

柏崎刈羽原子力発電所第7号機 工事計画審査資料	
資料番号	KK7添-2-007 改3
提出年月日	2020年5月28日

## V-2-1-7 設計用床応答曲線の作成方針

K7 ① V-2-1-7 R0

2020年5月

東京電力ホールディングス株式会社

## 目 次

1. 概要	1
2. 設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度作成に係る基本方針及び作成方法	1
2.1 基本方針	1
2.1.1 設計用床応答曲線	1
2.1.2 設計用最大応答加速度	1
2.2 作成方法	4
2.2.1 応答スペクトルの作成方法	4
2.2.2 設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度の作成方法	5
2.2.3 設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度の作成位置	8
2.2.4 設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度の適用方法	8
3. 地震応答解析モデル	10
4. 設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度	49
4.1 弾性設計用地震動 $S_d$	49
4.2 基準地震動 $S_s$	51
4.3 余震荷重を算定するための地震動	53

## 1. 概要

本資料は、V-2-1-1「耐震設計の基本方針」のうち「4. 設計用地震力」に基づき、機器・配管系の動的解析に用いる設計用床応答曲線の作成方針及びその方針に基づき作成した設計用床応答曲線に関して説明するものである。

また、機器・配管系の静的解析に用いる設計用最大応答加速度及び静的震度についても併せて説明する。

## 2. 設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度作成に係る基本方針及び作成方法

### 2.1 基本方針

#### 2.1.1 設計用床応答曲線

- (1) V-2-1-6「地震応答解析の基本方針」のうち「2. 地震応答解析の方針」に基づき策定した各原子炉施設の解析モデルに対して、入力地震動を用いた時刻歴応答解析を行い、各質点位置における加速度応答時刻歴を求める。入力地震動は、V-2-1-2「基準地震動  $S_s$  及び弾性設計用地震動  $S_d$  の策定概要」に基づくものとして、表2-1及び表2-2に示す。
- (2) (1)で求めた各質点の加速度応答時刻歴を入力として、減衰付1自由度系の応答スペクトルを必要な減衰定数の値に対して求める。
- (3) (2)で求めた応答スペクトルに対し、各原子炉施設の固有周期のシフトを考慮し、周期方向に±10%の拡幅を行う。本資料においては、これを「床応答曲線」という。
- (4) (3)で求めた床応答曲線に対し、材料物性の不確かさ等や地震動及び地殻変動による基礎地盤の傾斜に対する影響を考慮して作成したものを、設計用床応答曲線Ⅰとする。
- (5) 全ての固有周期における震度が設計用床応答曲線Ⅰ以上となるように作成したものを設計用床応答曲線Ⅱとする。
- (6) 設計用床応答曲線Ⅰと設計用床応答曲線Ⅱを総称して、設計用床応答曲線という。

#### 2.1.2 設計用最大応答加速度

- (1) 2.1.1(1)で求めた各質点の加速度応答時刻歴の最大値（最大応答加速度）に対し、材料物性の不確かさ等や地震動及び地殻変動による基礎地盤の傾斜に対する影響を考慮して作成したものを、設計用最大応答加速度Ⅰとする。
- (2) 設計用最大応答加速度Ⅰ以上となるように作成したものを設計用最大応答加速度Ⅱとする。
- (3) 設計用最大応答加速度Ⅰと設計用最大応答加速度Ⅱを総称して、設計用最大応答加速度という。

表2-1 入力地震動（基準地震動 S<sub>s</sub>）

基準地震動 S <sub>s</sub>			最大加速度 (cm/s <sup>2</sup> )				
			NS 方向	EW 方向	鉛直 方向		
Ss-1	F-B 断層 による地震	応答スペクトルに基づく 地震動評価		1050		650	
Ss-2		断層モデルを用いた手法による 地震動評価		848	1209	466	
Ss-3	長岡平野西 縁断層帯に よる地震	応答スペク トルに基づ く地震動評 価	応力降下量及び断層 傾斜角の不確かさを それぞれ考慮したケ ースを包絡		600		400
Ss-4		断層モデル を用いた手 法による地 震動評価	応力降下量の 不確かさを考慮		428	826	332
Ss-5			断層傾斜角の 不確かさを考慮		426	664	346
Ss-6	長岡平野西 縁断層帯～ 山本山断層 ～十日町断 層帯西部の 連動を考慮 した地震	断層モデル を用いた手 法による地 震動評価	応力降下量の 不確かさを考慮		434	864	361
Ss-7			断層傾斜角の 不確かさを考慮		389	780	349
Ss-8	震源を特定 せず策定す る地震動	2004年北海道留萌支庁南部地震を 考慮した地震動評価		650		330	

表 2-2 入力地震動（弾性設計用地震動 S d）

弾性設計用地震動 S d	最大加速度 (cm/s <sup>2</sup> )		
	NS 方向	EW 方向	鉛直方向
Sd-1	525		325
Sd-2	424	604	233
Sd-3	300		200
Sd-4	214	413	166
Sd-5	213	332	173
Sd-6	217	432	180
Sd-7	194	390	175
Sd-8	325		165

## 2.2 作成方法

### 2.2.1 応答スペクトルの作成方法

#### (1) 解析方法

2.1.1(1)で述べた方針で時刻歴応答解析を行い、各モデルの各質点における加速度応答時刻歴を求める。この加速度応答時刻歴を入力波として応答スペクトルを作成する。すなわち、入力波の絶対加速度を  $\ddot{Y}_i$  とおけば、質点系の振動方程式は、

$$\ddot{Z}_i + 2 \cdot h \cdot \omega \cdot \dot{Z}_i + \omega^2 \cdot Z_i = -\ddot{Y}_i \quad \dots\dots\dots (2.1)$$

ただし、

$\omega$  : 質点系の固有円振動数

$Z_i$  : i 質点上の質点の相対変位

$h$  : 減衰定数

地震の間の  $\ddot{Y}_i + \ddot{Z}_i$  の最大値を  $\omega$  及び  $h$  をパラメータとして求め、応答スペクトルを作成する。応答スペクトルの作成には、「VIANA」、「Seismic Analysis System (SAS)」及び「MakeFRS」を使用し、解析コードの検証及び妥当性確認等の概要については、別紙「計算機プログラム（解析コード）の概要」に示す。

#### (2) 減衰定数

応答スペクトルは、V-2-1-6「地震応答解析の基本方針」の機器・配管系の減衰定数を用いて作成する。

#### (3) 数値計算用諸元

固有周期作成幅	0.05~1.0s
固有周期計算間隔	
0.05 ~ 0.1s	$\Delta \omega = 4.0$ (rad/s)
0.1 ~ 0.2s	$\Delta \omega = 1.5$ (rad/s)
0.2 ~ 0.39s	$\Delta \omega = 1.0$ (rad/s)
0.39 ~ 0.6s	$\Delta \omega = 0.3$ (rad/s)
0.6 ~ 1.0s	$\Delta \omega = 0.5$ (rad/s)

## 2.2.2 設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度の作成方法

### (1) 設計用床応答曲線

設計用床応答曲線Ⅰは、基準地震動 $S_s$ 又は弾性設計用地震動 $S_d$ による時刻歴応答解析から得られる応答波を用いて作成した応答スペクトルを固有周期の多少のずれにより、応答に大幅な変化が生じないように周期軸方向に±10%の拡幅を行うとともに基礎地盤の傾斜の影響を加味したものと、材料物性の不確かさ等を考慮して作成した応答スペクトルを包絡させたものである（図2-1）。

設計用床応答曲線Ⅱは、設計用床応答曲線Ⅰの**設定**に先立って機器・配管系の耐震設計を行うことを目的として作成したものであり、事前検討段階の地震応答解析モデルによる床応答曲線を係数倍すること等により作成し、設計用床応答曲線Ⅰを包絡することを確認したものを使用する（図2-2）。

### (2) 設計用最大応答加速度

設計用最大応答加速度Ⅰは、基準地震動 $S_s$ 又は弾性設計用地震動 $S_d$ による時刻歴応答解析から得られる応答波の最大値（最大応答加速度）に基礎地盤の傾斜の影響を加味したものと、材料物性の不確かさ等を考慮した時刻歴応答解析の応答波の最大値を包絡させたものである。

設計用最大応答加速度Ⅱは、設計用最大応答加速度Ⅰの**設定**に先立って機器・配管系の耐震設計を行うことを目的として作成したものであり、事前検討段階の地震応答解析モデルによる最大応答加速度を係数倍すること等により作成し、設計用最大応答加速度Ⅰを包絡することを確認したものを使用する。

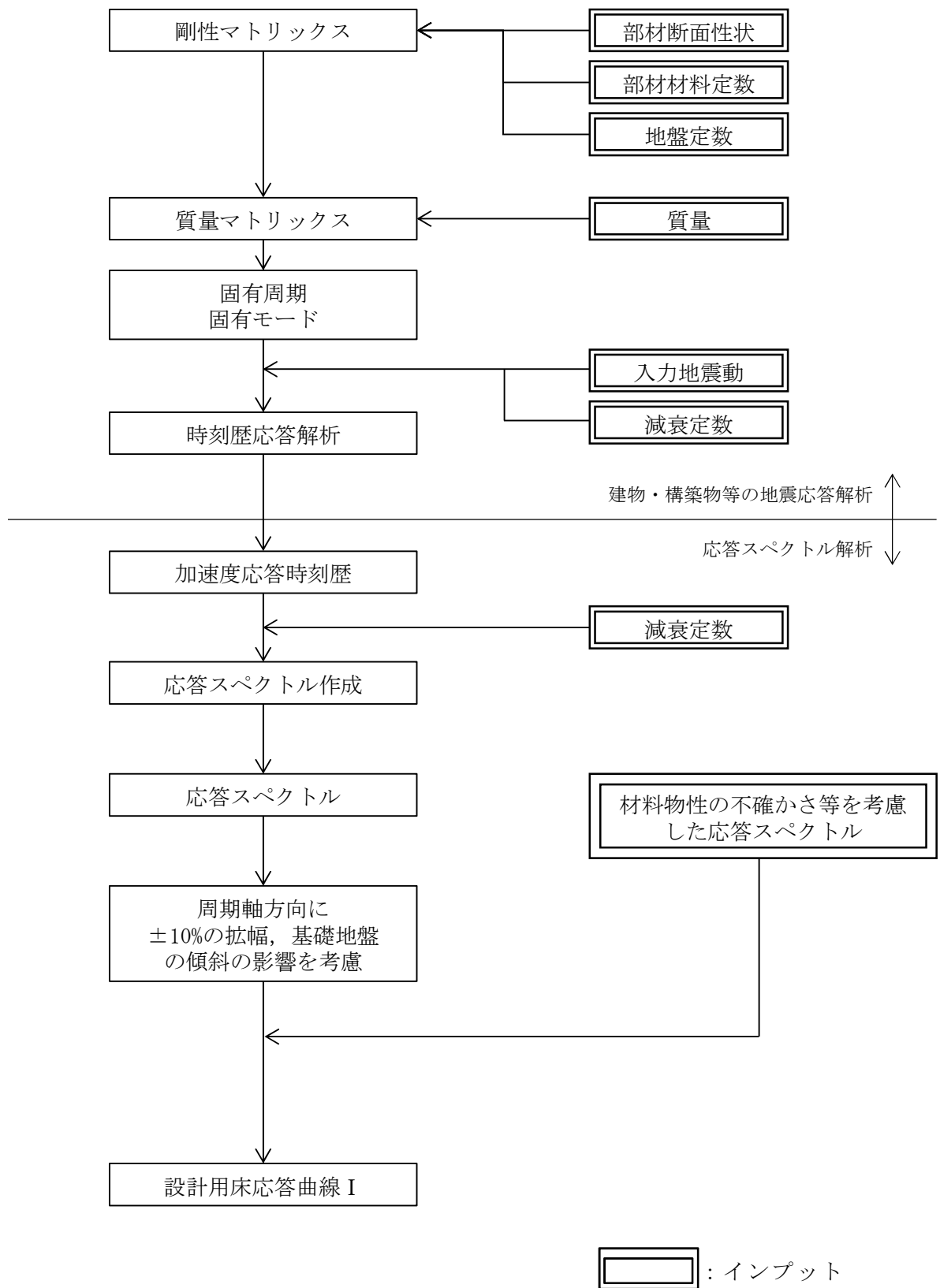


図2-1 設計用床応答曲線 I の作成方法



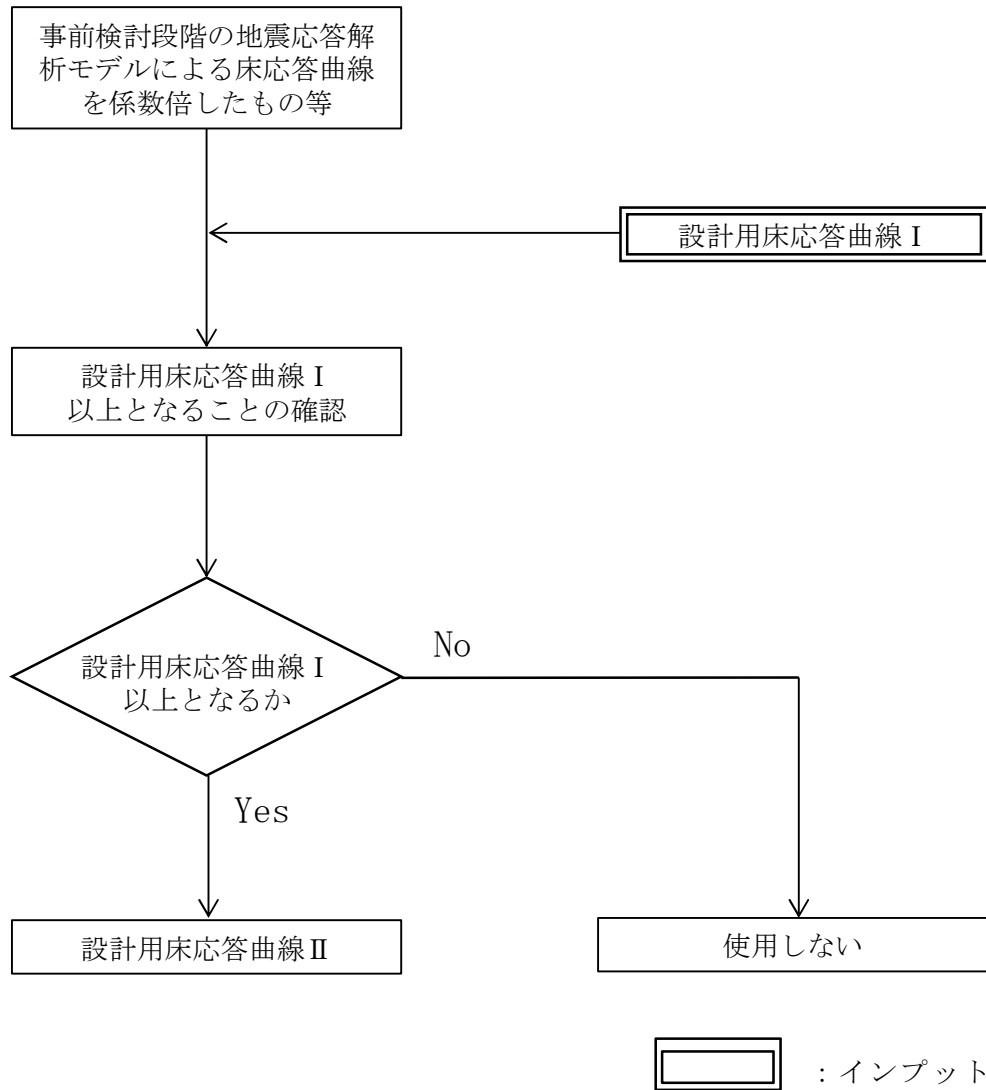


図2-2 設計用床応答曲線 II の作成方法

2.2.3 設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度の作成位置

図3-1～図3-13の解析モデルについて設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度を作成する。

2.2.4 設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度の適用方法

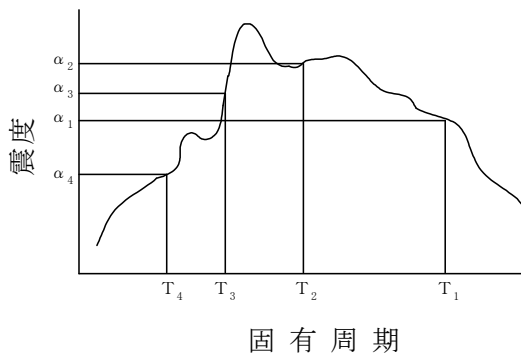
(1) 概要

機器・配管系の動的地震力を求める場合は、それぞれの据付位置における設計用床応答曲線又は設計用最大応答加速度を使用して設計震度を定める。この場合、以下の運用方法に従う。

(2) 運用方法

a. 設計用床応答曲線

- (a) 設計用床応答曲線Ⅰ又は設計用床応答曲線Ⅱを用いる。
- (b) 振動方向に合わせ水平方向及び鉛直方向の各方向の設計用床応答曲線を使用する。
- (c) 建屋床より自立する機器・配管系については、設置階の設計用床応答曲線を用い、建屋壁より支持される機器・配管系及び建屋中間階に設置される機器・配管系については、上下階の設計用床応答曲線のうち安全側のものを用いるものとする。また、建屋上下階を貫通する配管系及び異なる建物、構築物等を渡る配管系については、それぞれの据付位置の設計用床応答曲線のうち安全側のものを用いるものとする。ただし、設計用床応答曲線の運用において合理性が示される場合には、その方法を採用できるものとする。
- (d) 設計用床応答曲線を用いて動的解析を行う場合には以下に示す方法によりモード合成を行うものとする。



$T_s$  : S 次の固有周期

$\alpha_s$  :  $T_s$  に対応する震度

$\phi_{si}$  : S 次の i 質点の固有モード

$\beta_s$  : S 次の刺激係数

$A_i$  : i 質点の設計震度

$$A_i = \sqrt{\sum_{S=1}^n (\beta_s \cdot \phi_{si} \cdot \alpha_s)^2}$$

b. 設計用最大応答加速度

- (a) 設計用最大応答加速度Ⅰ又は設計用最大応答加速度Ⅱを用いる。なお、耐震計算書においては、無次元化した設計震度として記載されることもある。
- (b) 振動方向に合わせ水平方向及び鉛直方向の各方向の設計用最大応答加速度を使用する。
- (c) 建屋床より自立する機器・配管系については、設置階の設計用最大応答加速度を用い、建屋壁より支持される機器・配管系及び建屋中間階に設置される機器・配管系については、上下階の設計用最大応答加速度のうち安全側のものを用いるものとする。また、建屋上下階を貫通する配管系及び異なる建物、構築物等を渡る配管系については、それぞれの据付位置の設計用最大応答加速度のうち安全側のものを用いるものとする。ただし、設計用最大応答加速度の運用において合理性が示される場合には、その方法を採用できるものとする。

### 3. 地震応答解析モデル

#### (1) 原子炉建屋

原子炉建屋の地震応答解析モデルにはV-2-2-1「原子炉建屋の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-1(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-1(2)に示す。

#### (2) 原子炉本体の基礎

原子炉本体の基礎の地震応答解析モデルにはV-2-2-4「原子炉本体の基礎の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-2(1)及び図3-2(2)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-2(3)に示す。

#### (3) 炉心，原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物

炉心，原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物の地震応答解析モデルにはV-2-3-1「炉心，原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-3(1)及び図3-3(2)に示す。なお、鉛直方向の地震応答解析モデルについては原子炉本体の基礎と同様であり、図3-2(3)に示す。

#### (4) タービン建屋

タービン建屋の地震応答解析モデルにはV-2-2-5「タービン建屋の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-4(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-4(2)に示す。

#### (5) コントロール建屋

コントロール建屋の地震応答解析モデルにはV-2-2-9「コントロール建屋の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-5(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-5(2)に示す。

#### (6) 軽油タンク基礎

軽油タンク基礎の地震応答解析モデルにはV-2-2-17「軽油タンク基礎の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。NS断面の地震応答解析モデルを図3-6(1)に、加速度応答算出位置を図3-6(2)に示し、EW断面の地震応答解析モデルを図3-6(3)に、加速度応答算出位置を図3-6(4)に示す。

(7) 燃料移送系配管ダクト

燃料移送系配管ダクトの地震応答解析モデルにはV-2-2-19「燃料移送系配管ダクトの地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。燃料移送系配管ダクト（原子炉建屋側）におけるNS断面の地震応答解析モデルを図3-7(1)に、加速度応答算出位置を図3-7(2)に示し、燃料移送系配管ダクト（軽油タンク側）におけるNS断面の地震応答解析モデルを図3-7(3)に、加速度応答算出位置を図3-7(4)に示す。また、EW断面の地震応答解析モデルを図3-7(5)に、加速度応答算出位置を図3-7(6)に示す。

(8) 廃棄物処理建屋

廃棄物処理建屋の地震応答解析モデルにはV-2-2-11「廃棄物処理建屋の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-8(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-8(2)に示す。

(9) 緊急時対策所

緊急時対策所の地震応答解析モデルにはV-2-2-15「緊急時対策所の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-9(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-9(2)に示す。

(10) 格納容器圧力逃がし装置基礎

格納容器圧力逃がし装置基礎の地震応答解析モデルにはV-2-2-13「格納容器圧力逃がし装置基礎の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。水平方向の地震応答解析モデルを図3-10(1)に、鉛直方向の地震応答解析モデルを図3-10(2)に示す。

(11) 第一ガスタービン発電機基礎

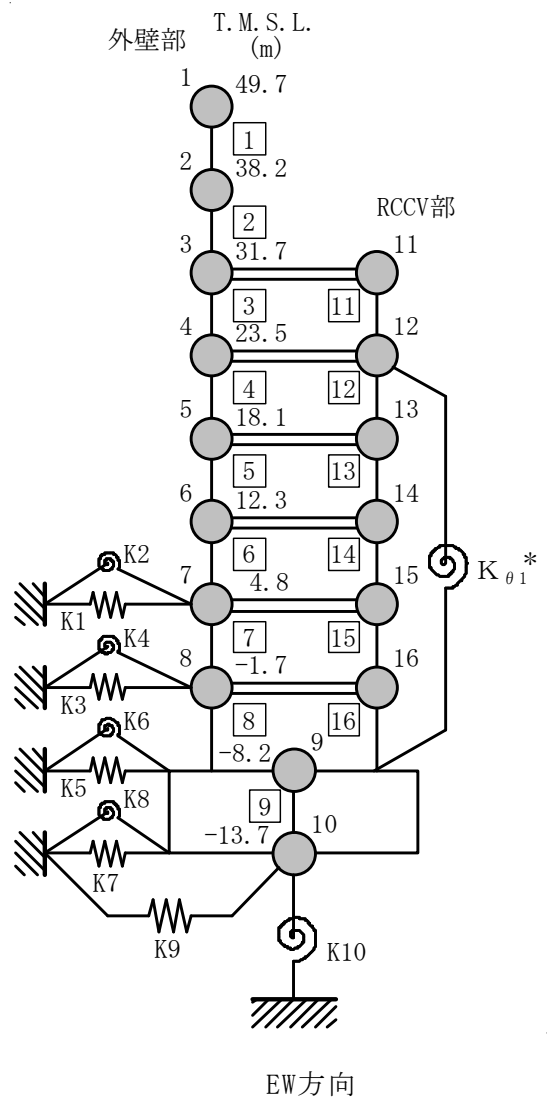
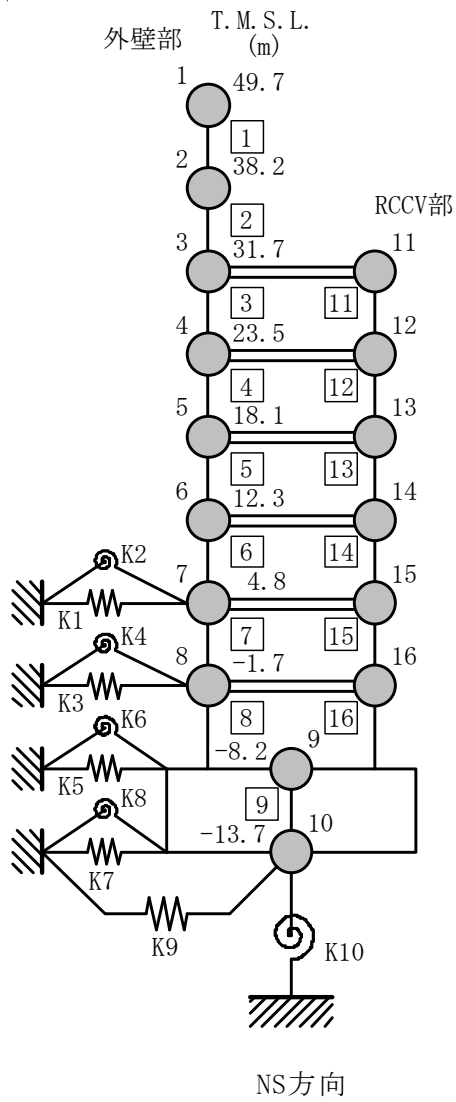
第一ガスタービン発電機基礎の地震応答解析モデルにはV-2-2-21「常設代替交流電源設備基礎の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。NS断面の地震応答解析モデルを図3-11(1)に、加速度応答算出位置を図3-11(2)に示し、EW断面の地震応答解析モデルを図3-11(3)に、加速度応答算出位置を図3-11(4)に示す。

(12) 第一ガスタービン発電機用燃料タンク基礎

第一ガスタービン発電機用燃料タンク基礎の地震応答解析モデルにはV-2-2-21「常設代替交流電源設備基礎の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。NS断面の地震応答解析モデルを図3-12(1)に、加速度応答算出位置を図3-12(2)に示す。なお、EW断面の地震応答解析モデルについては第一ガスタービン発電機基礎と同様であり、図3-11(3)及び図3-11(4)に示す。

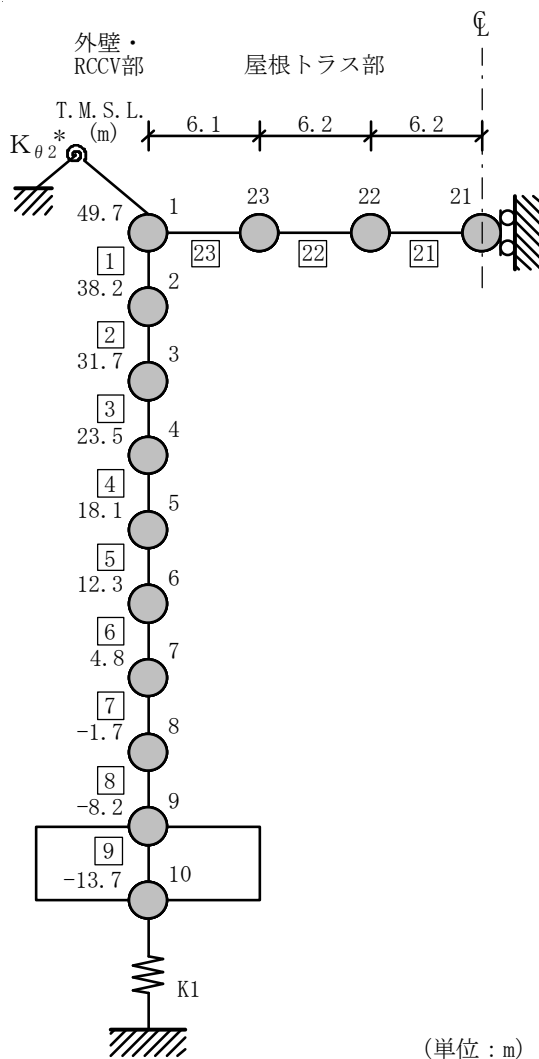
(13) 軽油タンク基礎（6号機設備）

軽油タンク基礎（6号機設備）の地震応答解析モデルにはV-2-2-23「軽油タンク基礎（6号機設備）の地震応答計算書」に記載する解析モデルを用いる。NS断面の地震応答解析モデルを図3-13(1)に、加速度応答算出位置を図3-13(2)に示し、EW断面の地震応答解析モデルを図3-13(3)に、加速度応答算出位置を図3-13(4)に示す。



注記\* : RCCV 回転ばね

図3-1(1) 原子炉建屋地震応答解析モデル (水平方向)



注記\* : 屋根トラス端部回転拘束ばね

図3-1(2) 原子炉建屋地震応答解析モデル (鉛直方向)



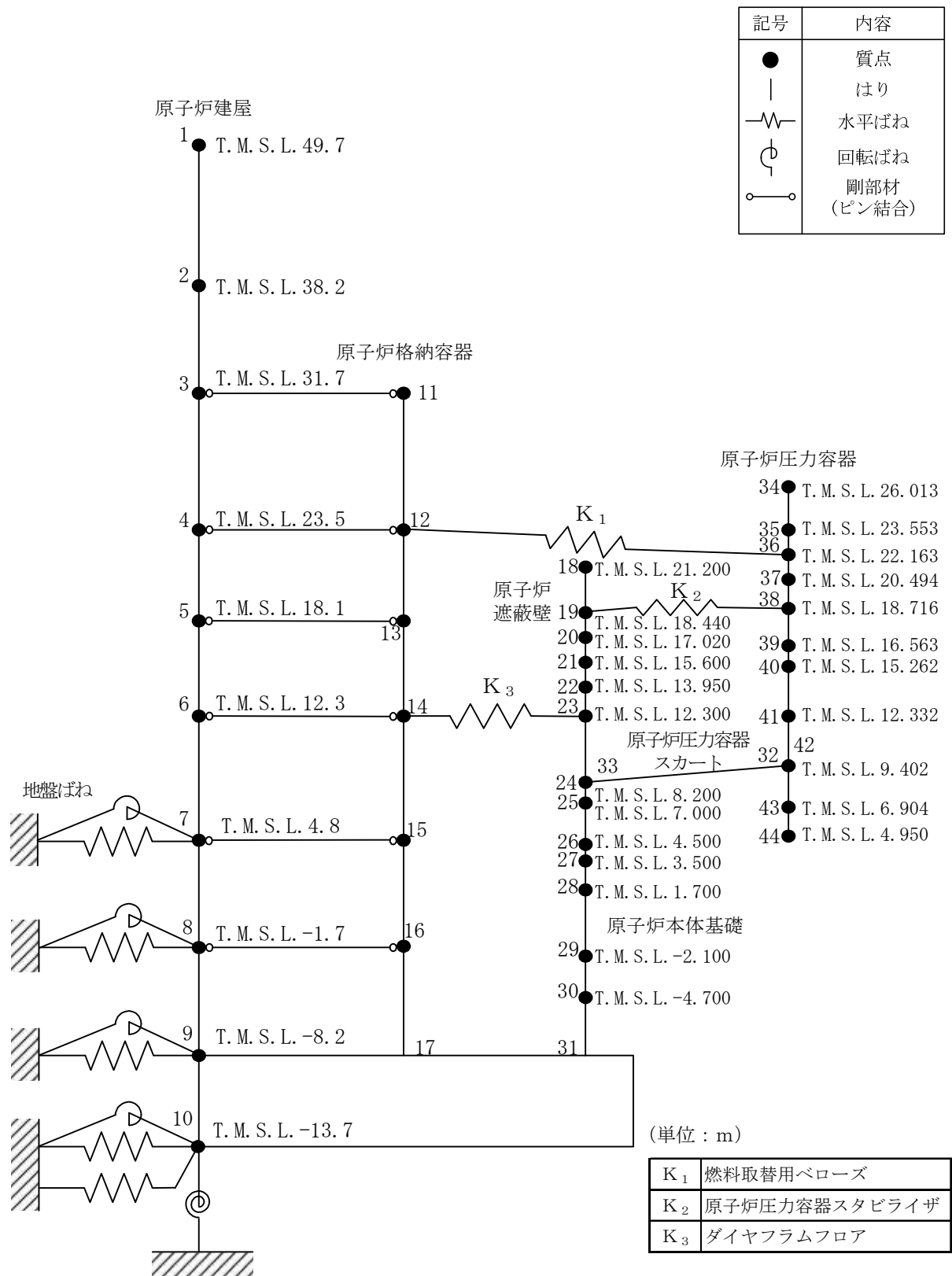


図 3-2(1) 原子炉圧力容器，原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎地震応答解析モデル  
(水平方向 (NS 方向))

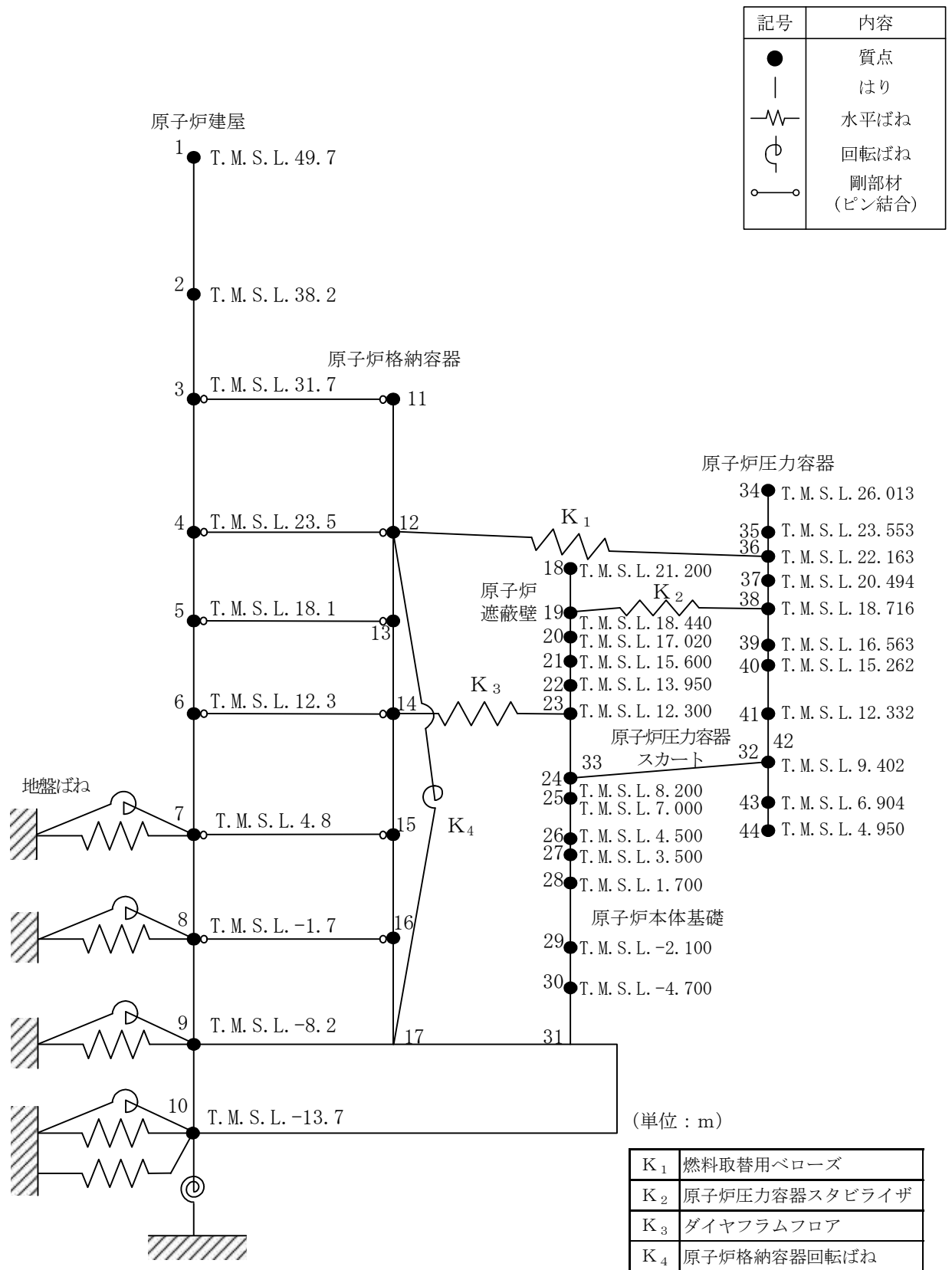


図 3-2(2) 原子炉圧力容器，原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎地震応答解析モデル  
(水平方向 (EW 方向))

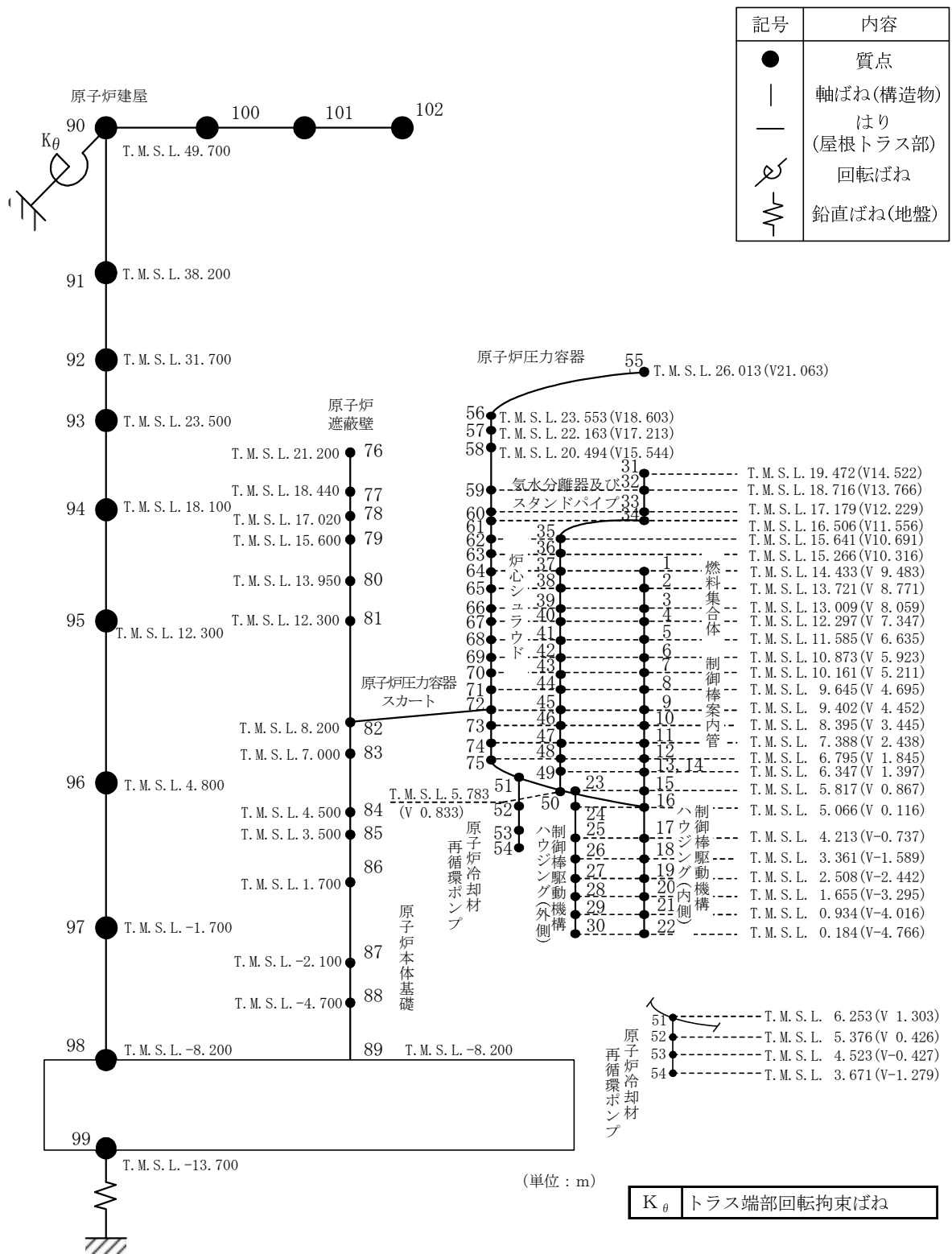


図 3-2(3) 原子炉压力容器，原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎地震応答解析モデル (鉛直方向)

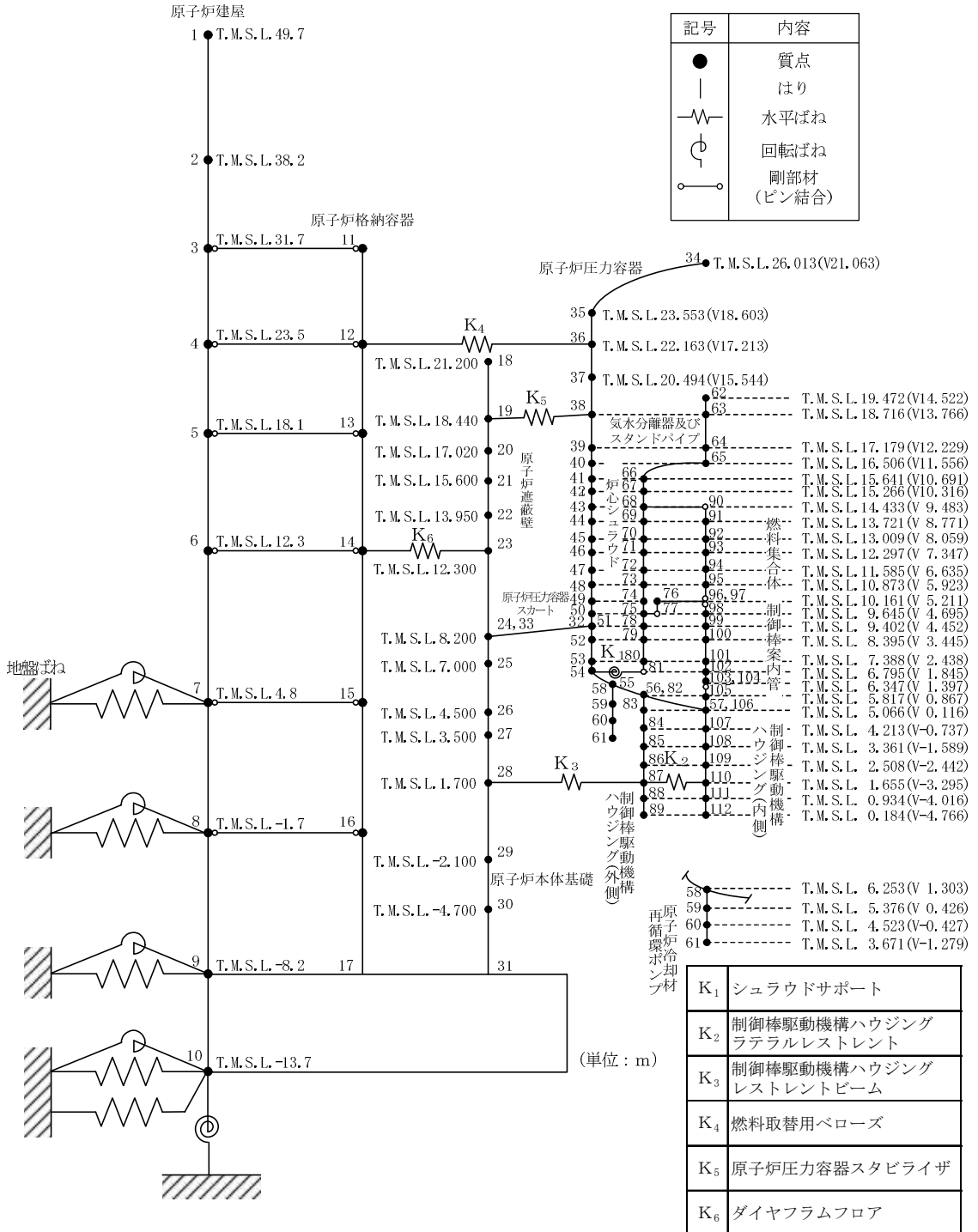


図 3-3(1) 原子炉本体地震応答解析モデル (水平方向 (NS 方向))

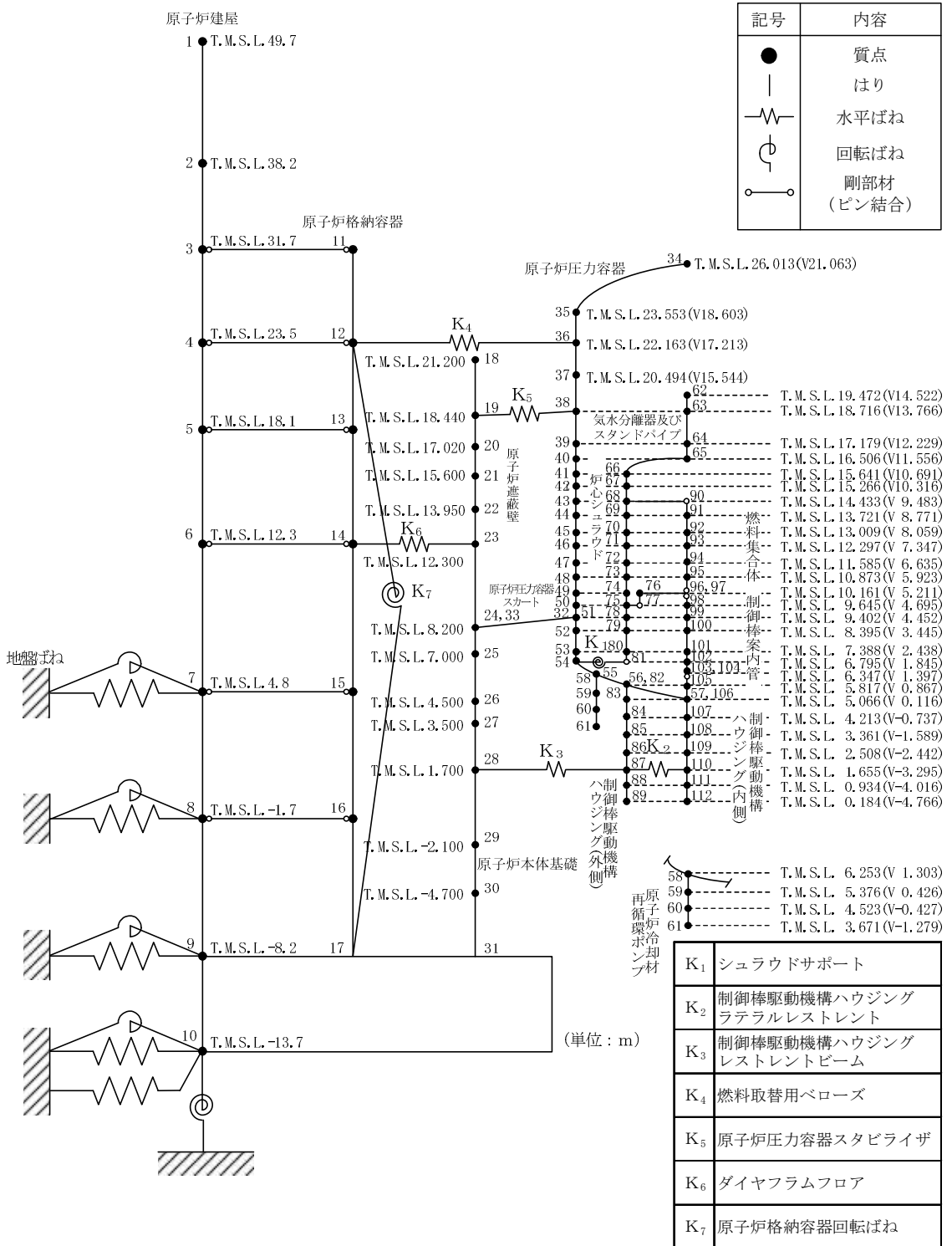


図 3-3(2) 原子炉本体地震応答解析モデル (水平方向 (EW 方向))

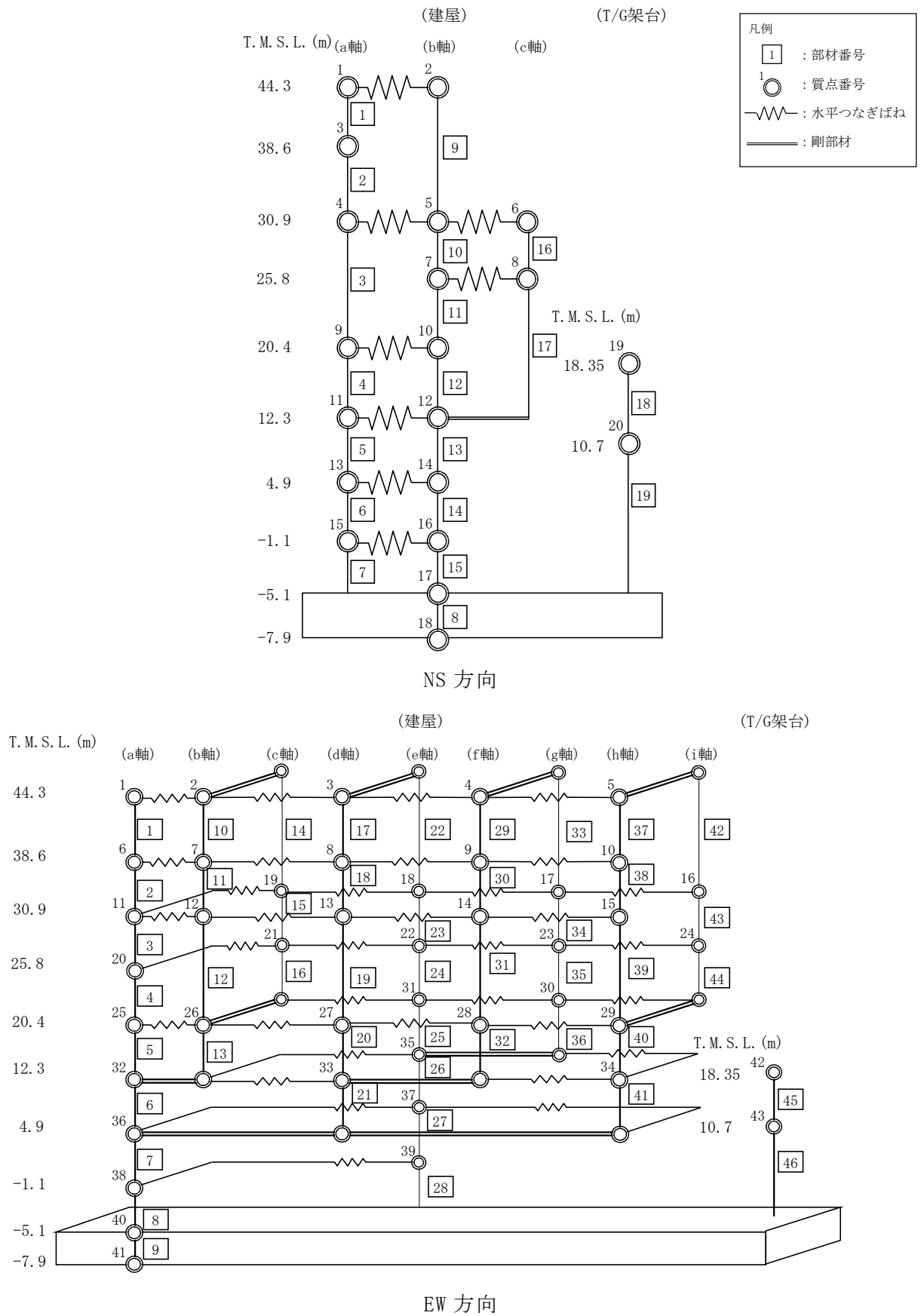


図 3-4(1) タービン建屋地震応答解析モデル (水平方向)

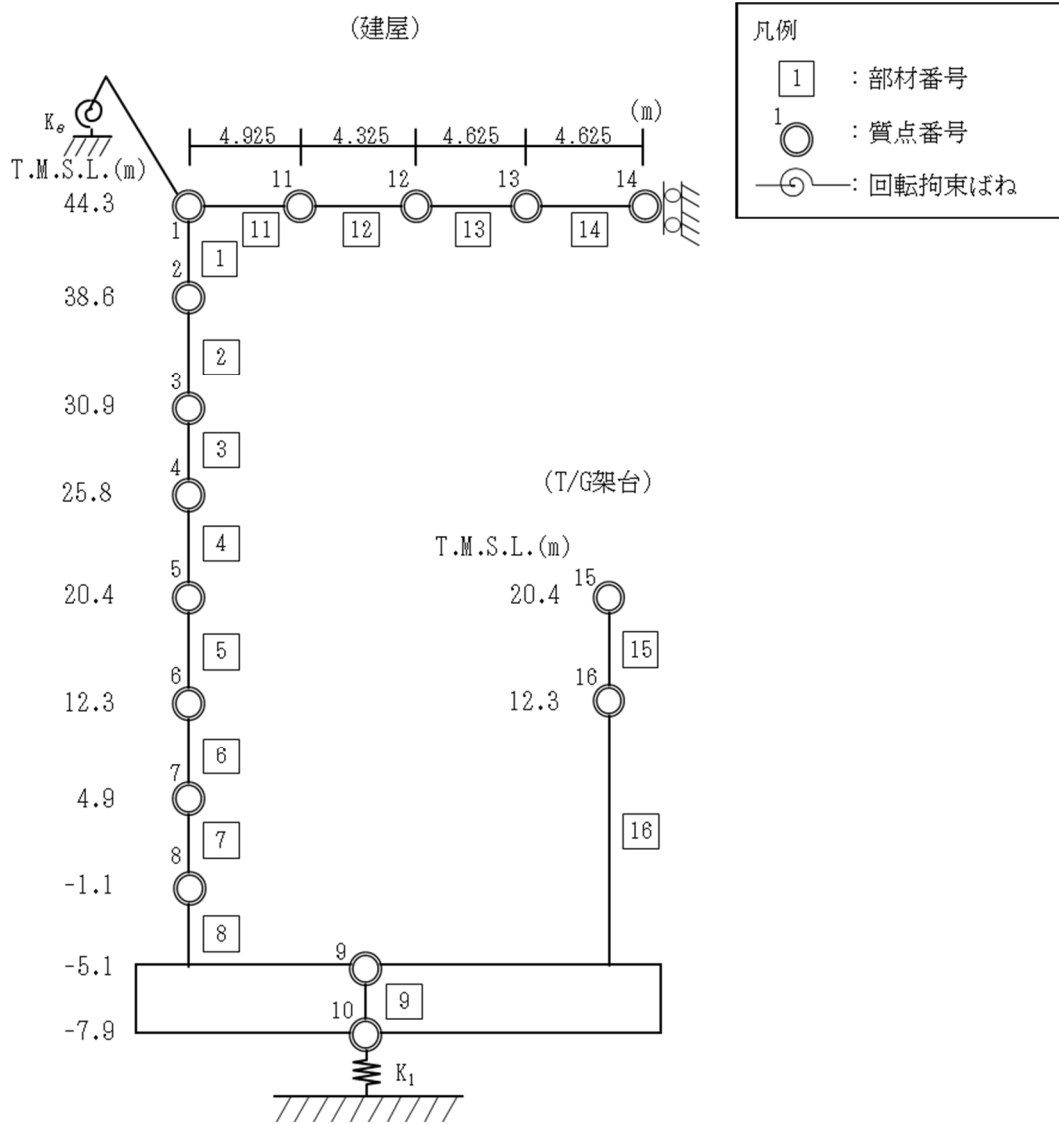


図 3-4(2) タービン建屋地震応答解析モデル (鉛直方向)

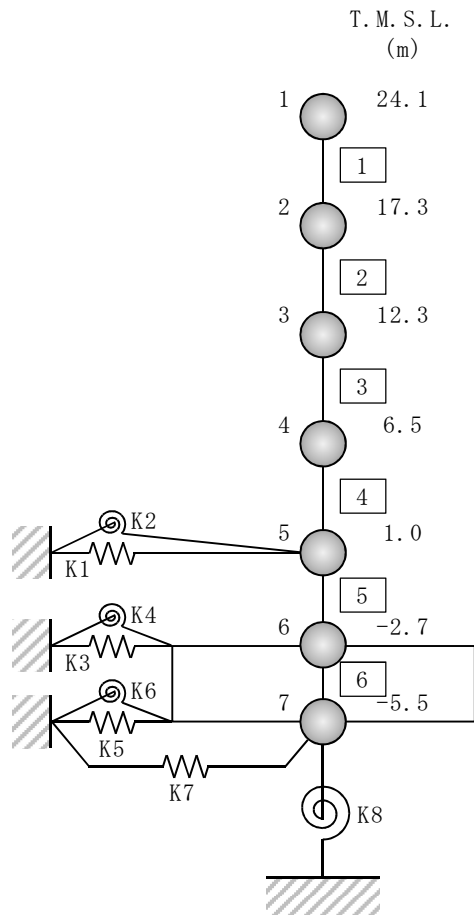


図 3-5(1) コントロール建屋地震応答解析モデル (水平方向 (NS 方向, EW 方向))



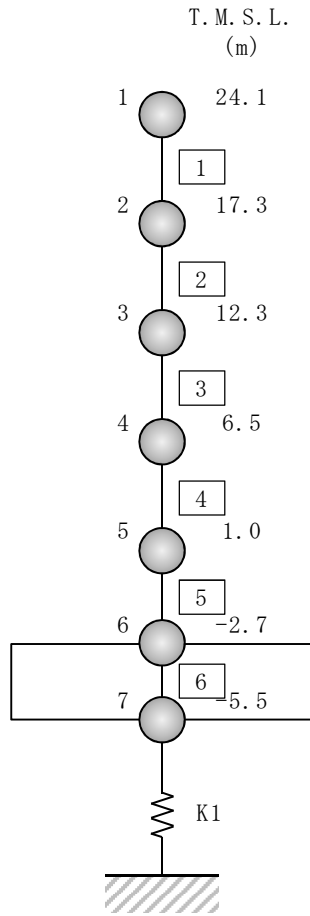


図 3-5(2) コントロール建屋地震応答解析モデル (鉛直方向)

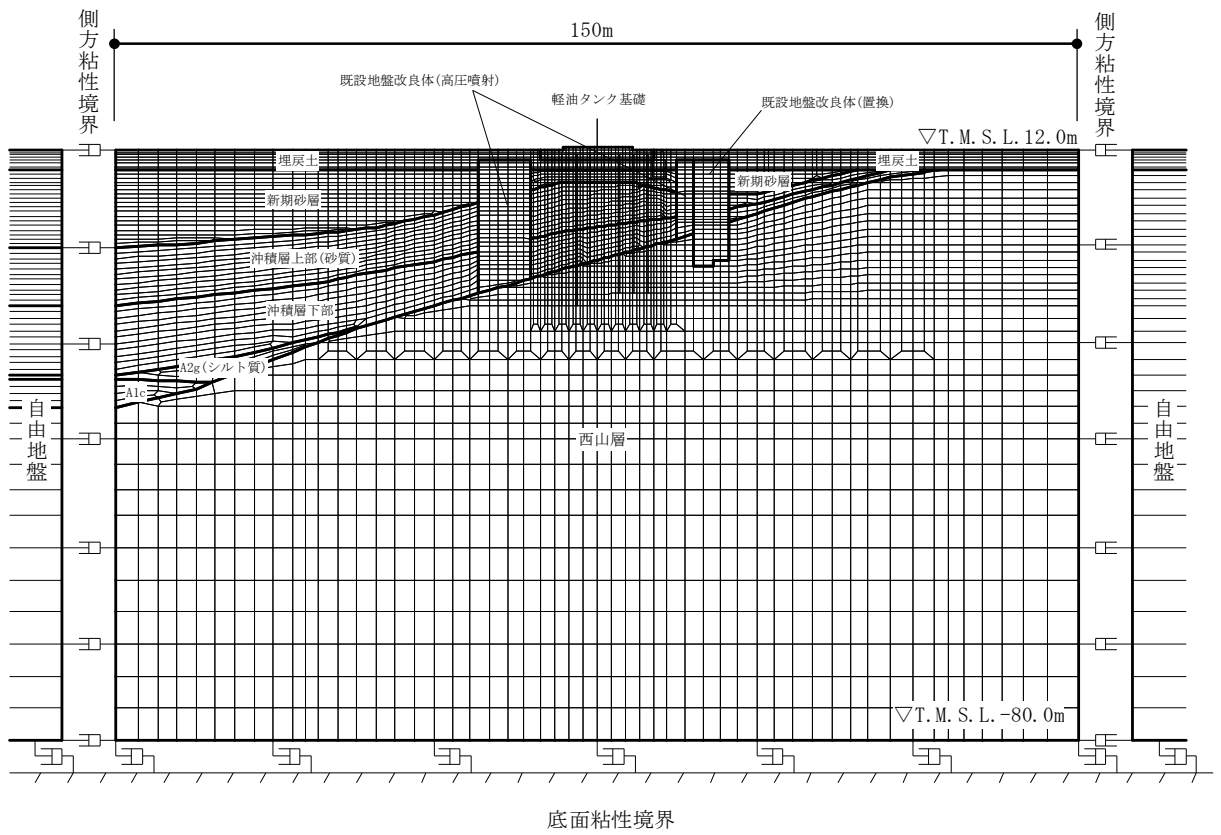


図 3-6(1) 軽油タンク基礎地震応答解析モデル (NS 断面)

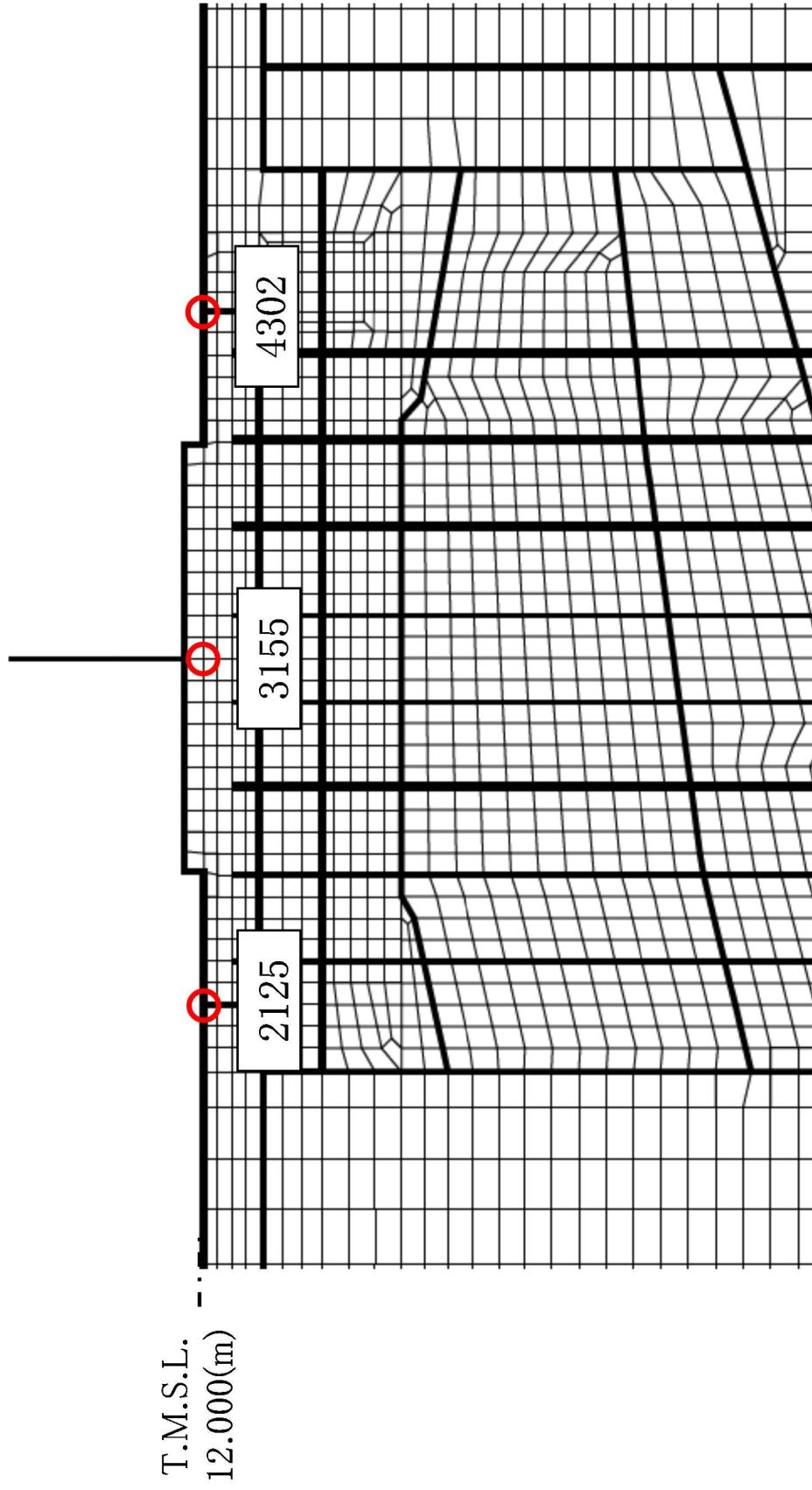


図 3-6 (2) 軽油タンク基礎の加速度の加速応答算出位置 (地震応答解析モデルの拡大図) (NS 断面)

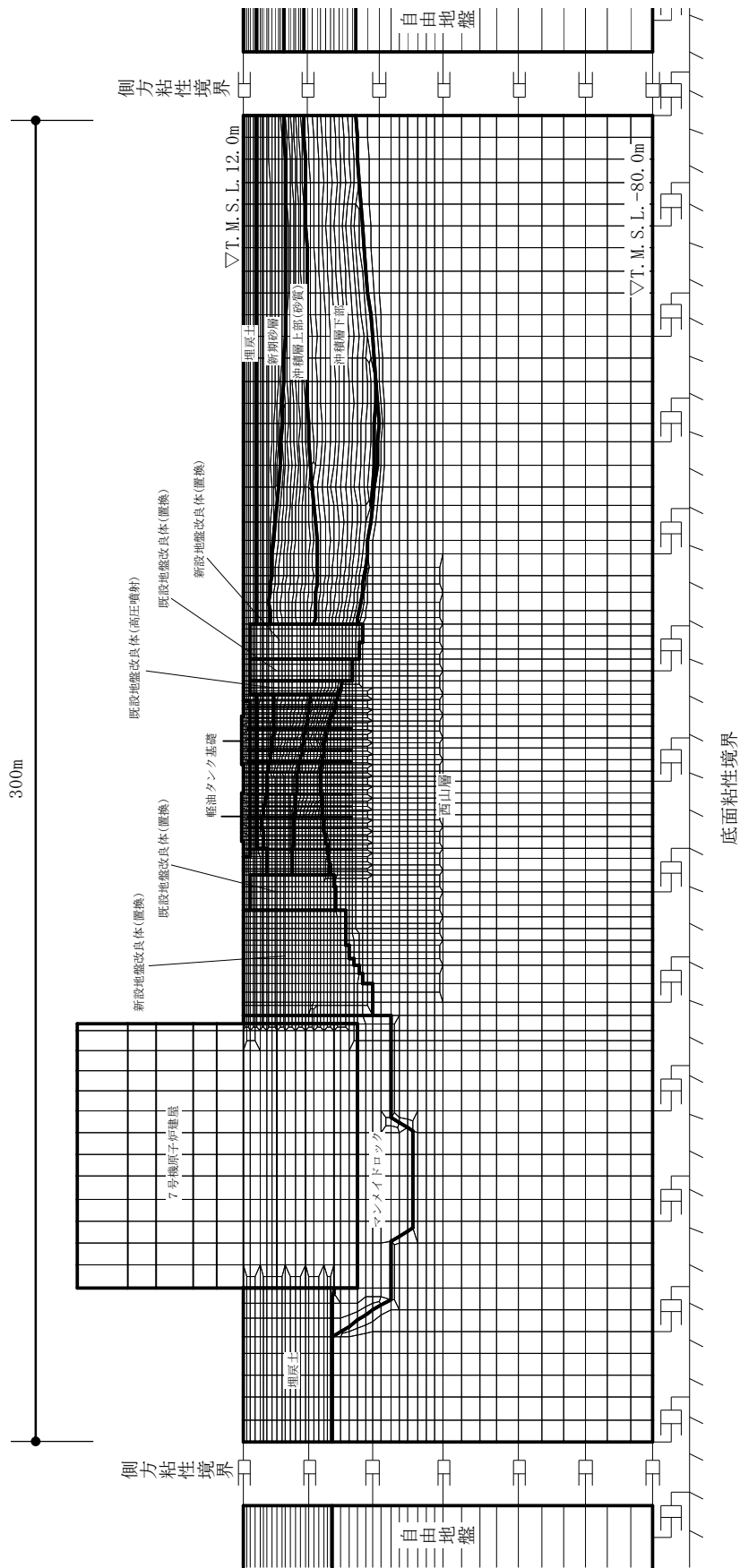


図 3-6(3) 軽油タンク基礎地震応答解析モデル (EW断面)

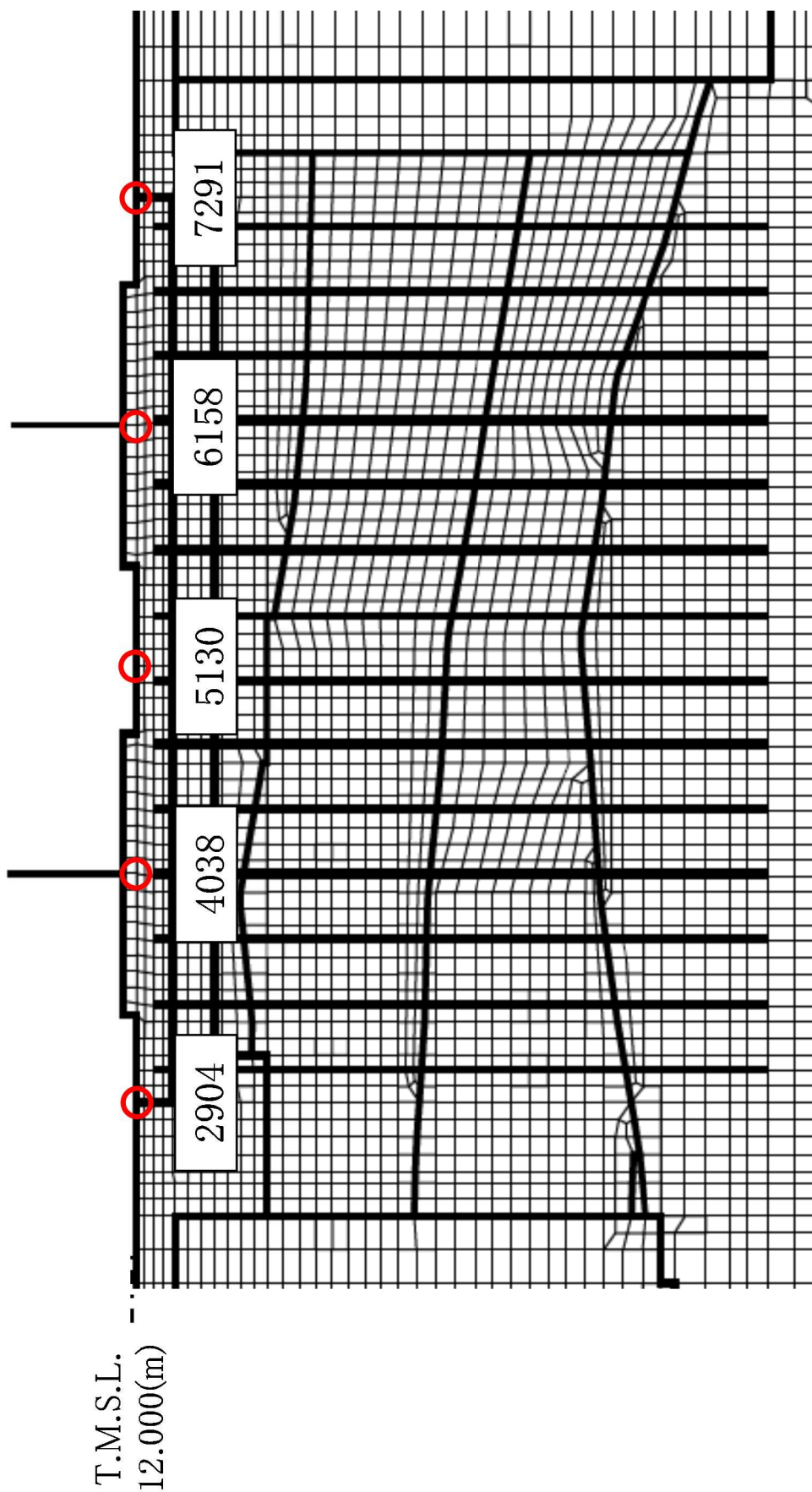


図 3-6(4) 軽油タンク基礎の加速度応答算出位置 (地震応答解析モデルの拡大図) (EW 断面)

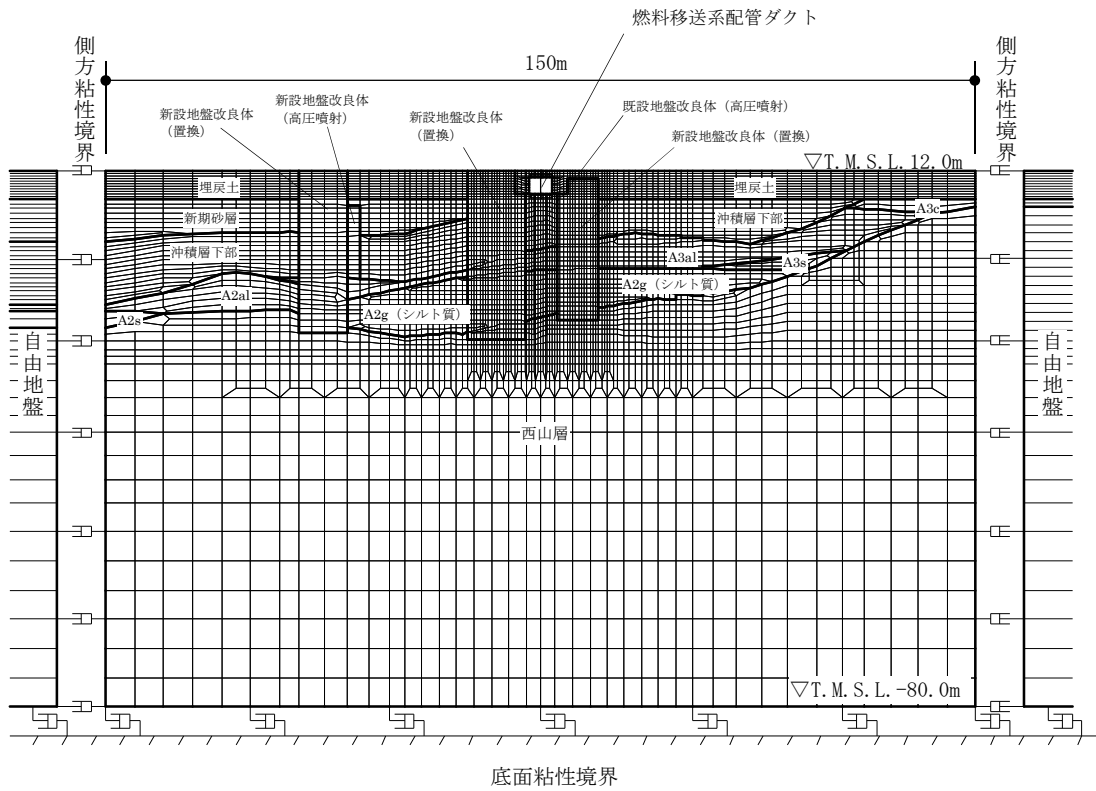


図 3-7(1) 燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側) 地震応答解析モデル (NS 断面)

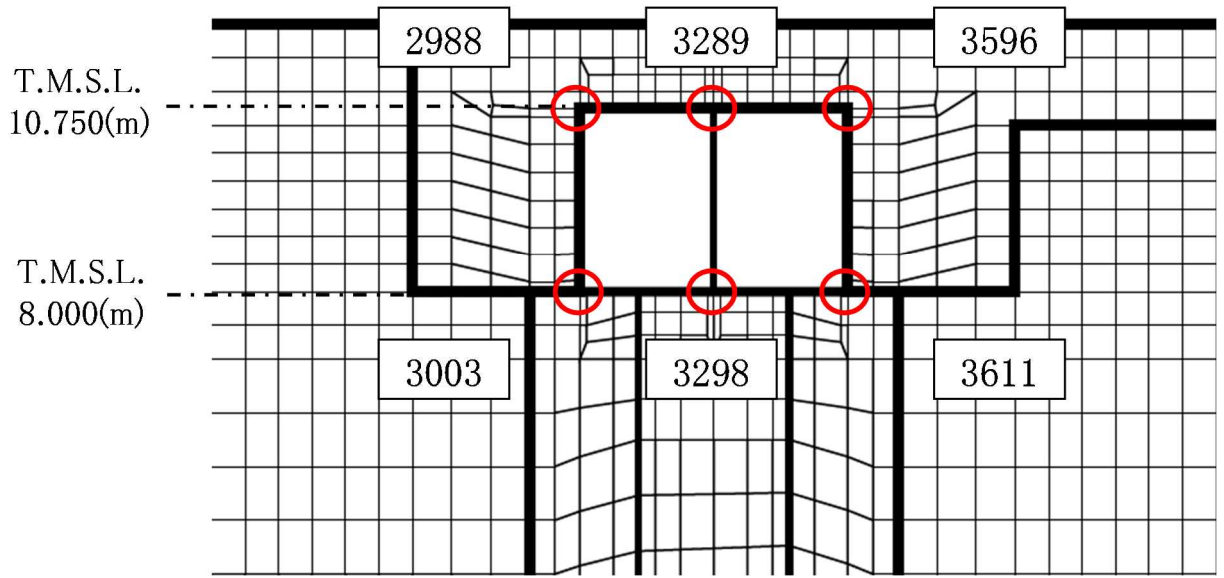


図 3-7(2) 燃料移送系配管ダクト（原子炉建屋側）の加速度応答算出位置  
（地震応答解析モデルの拡大図）（NS 断面）

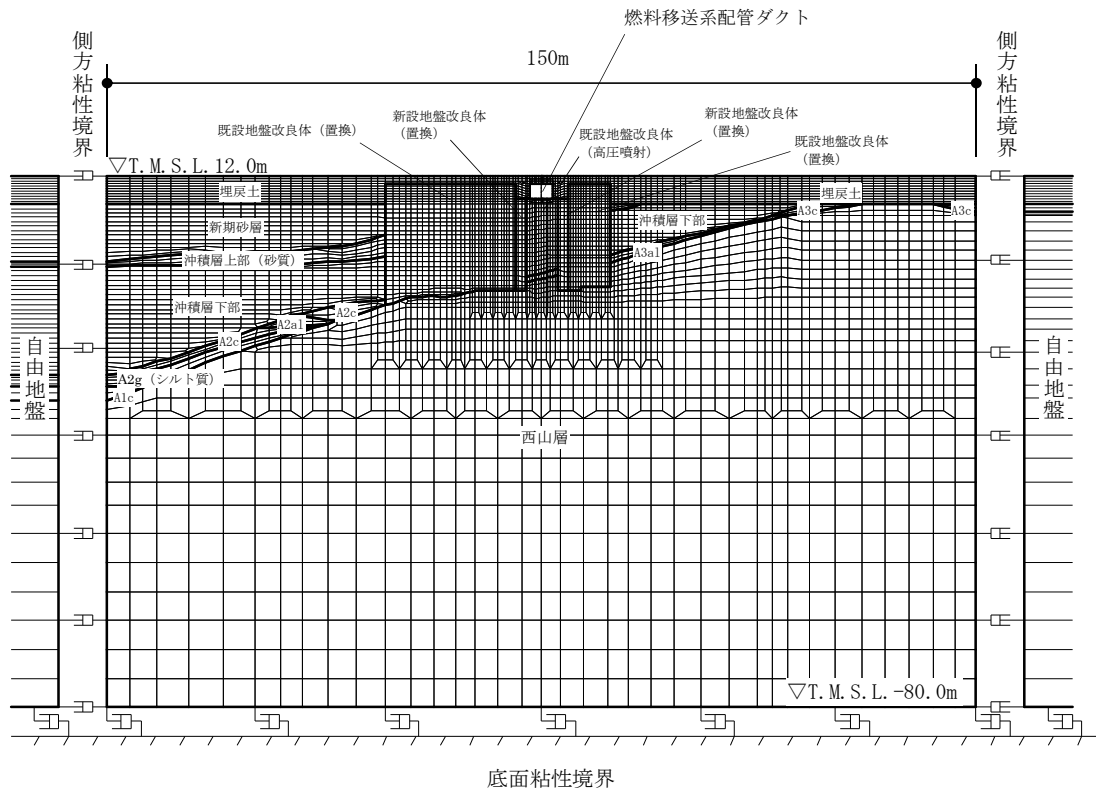


図 3-7(3) 燃料移送系配管ダクト (軽油タンク側) 地震応答解析モデル (NS 断面)



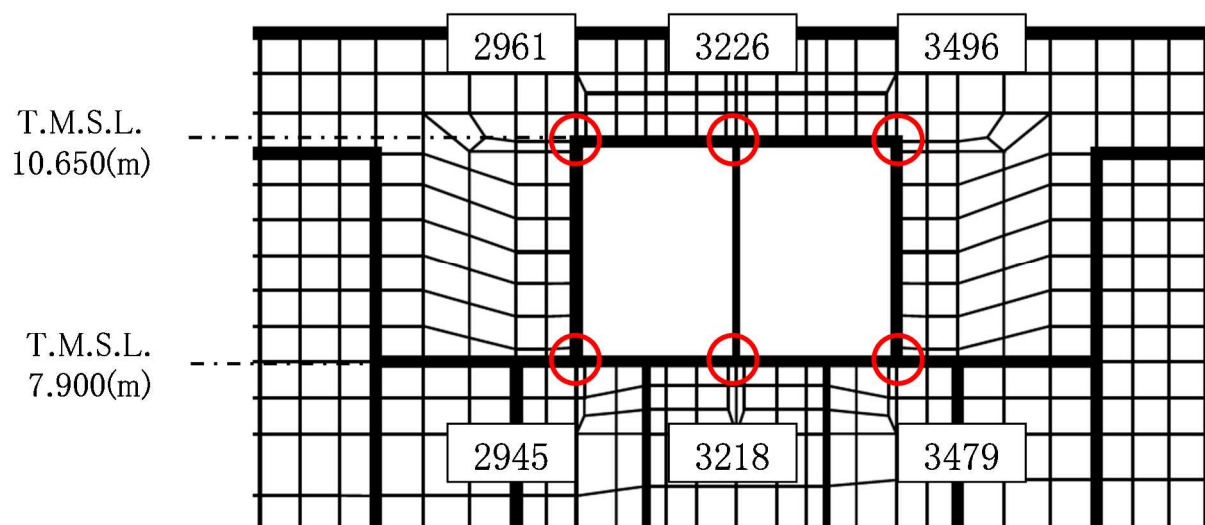


図 3-7(4) 燃料移送系配管ダクト（軽油タンク側）の加速度応答算出位置  
 （地震応答解析モデルの拡大図）（NS 断面）

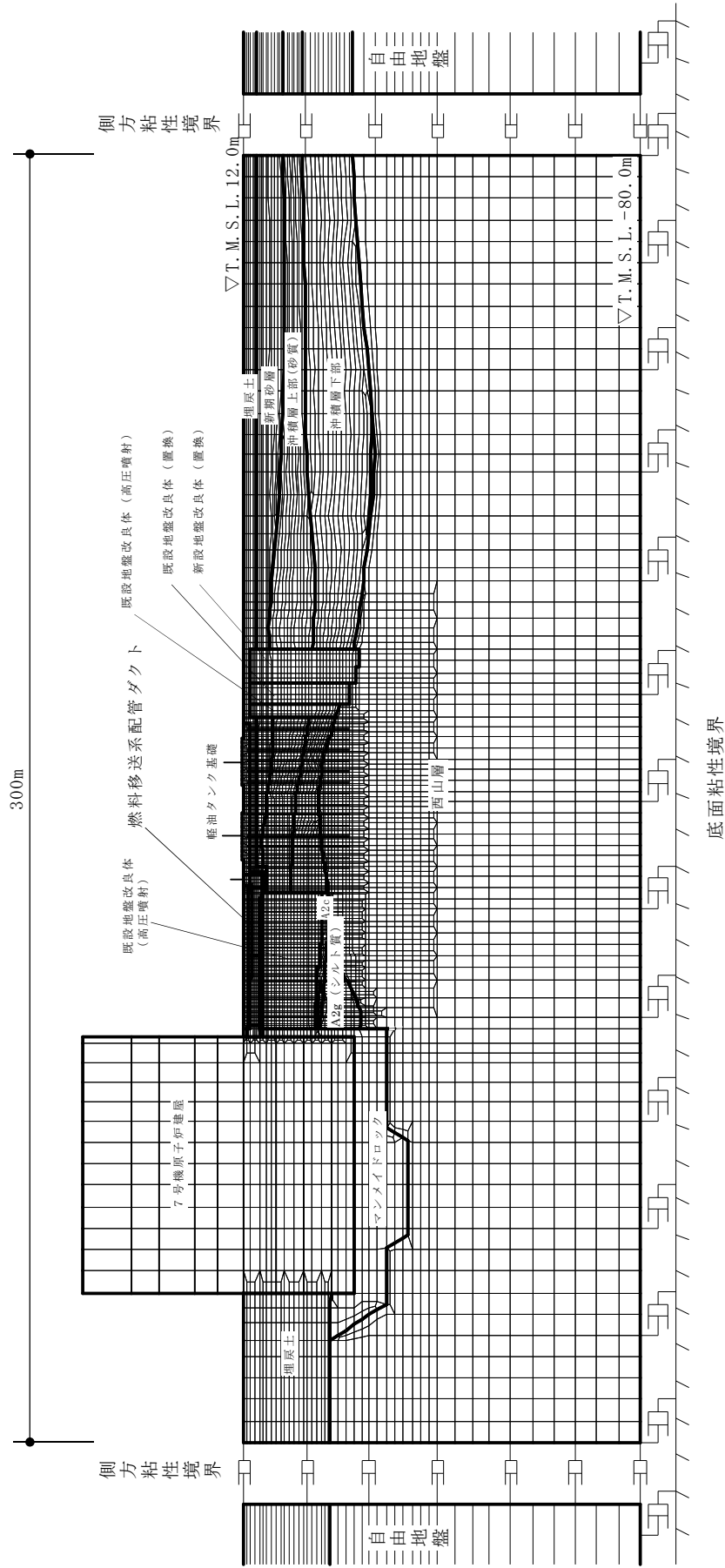


図 3-7 (5) 燃料移送系配管ダクト地震応答解析モデル (EW 断面)

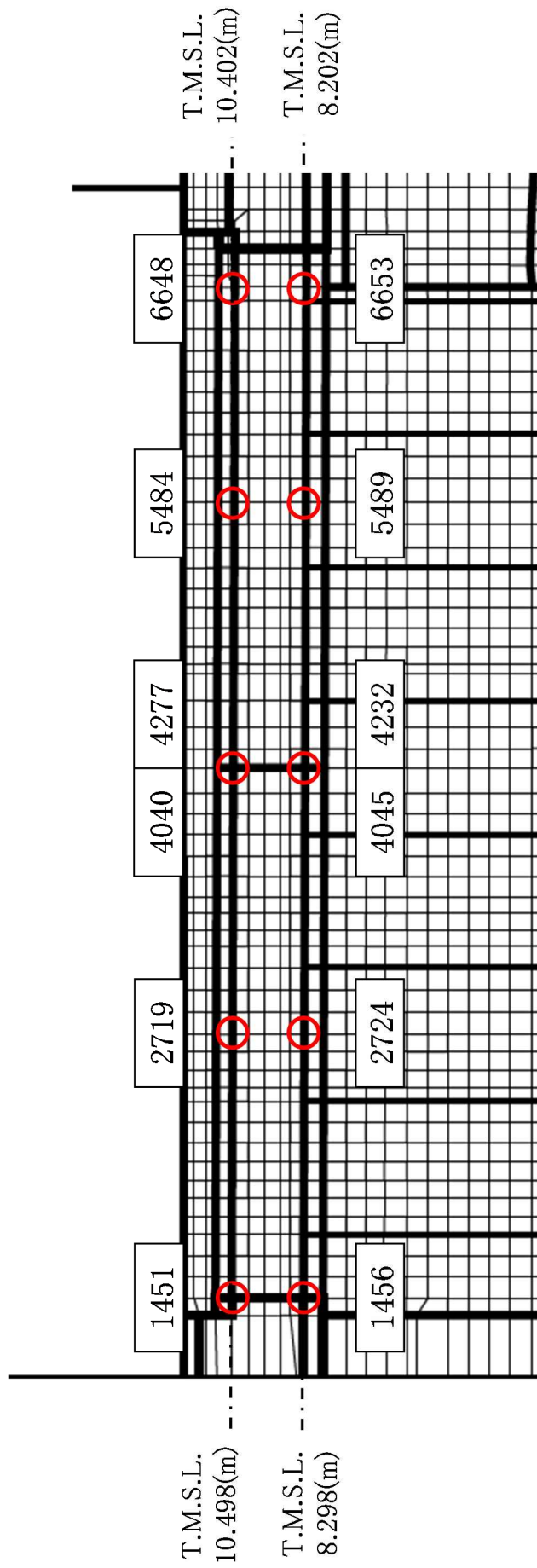


図 3-7(6) 燃料移送系配管ダクトの加速度応答算出位置 (地震応答解析モデルの拡大図) (EW 断面)

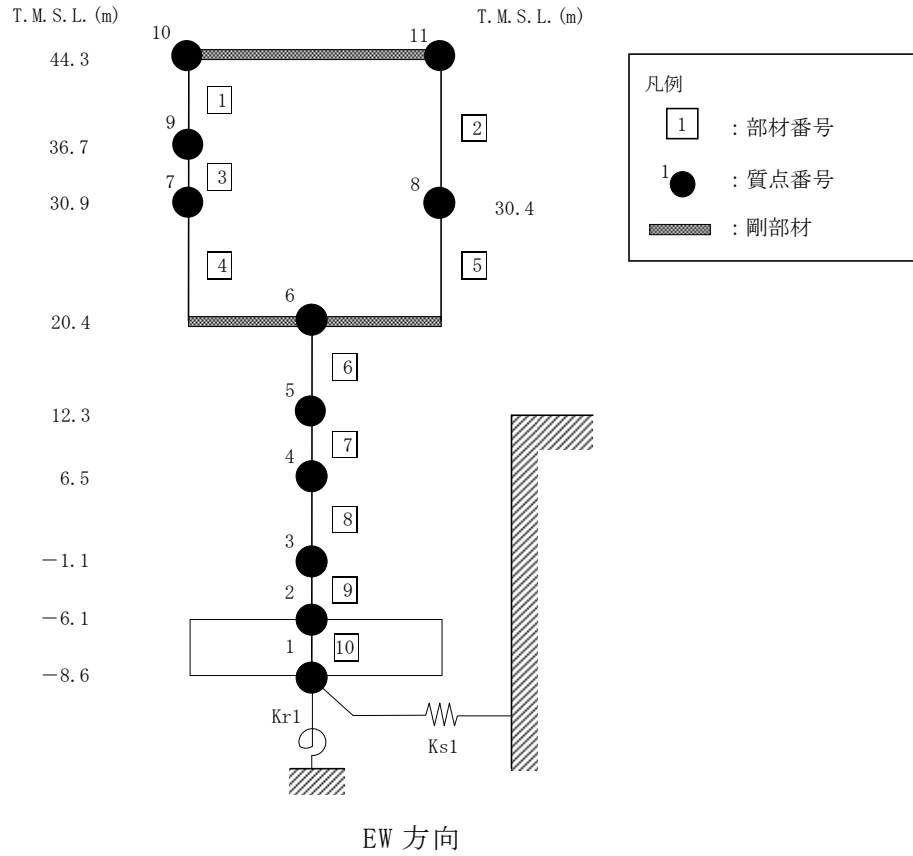
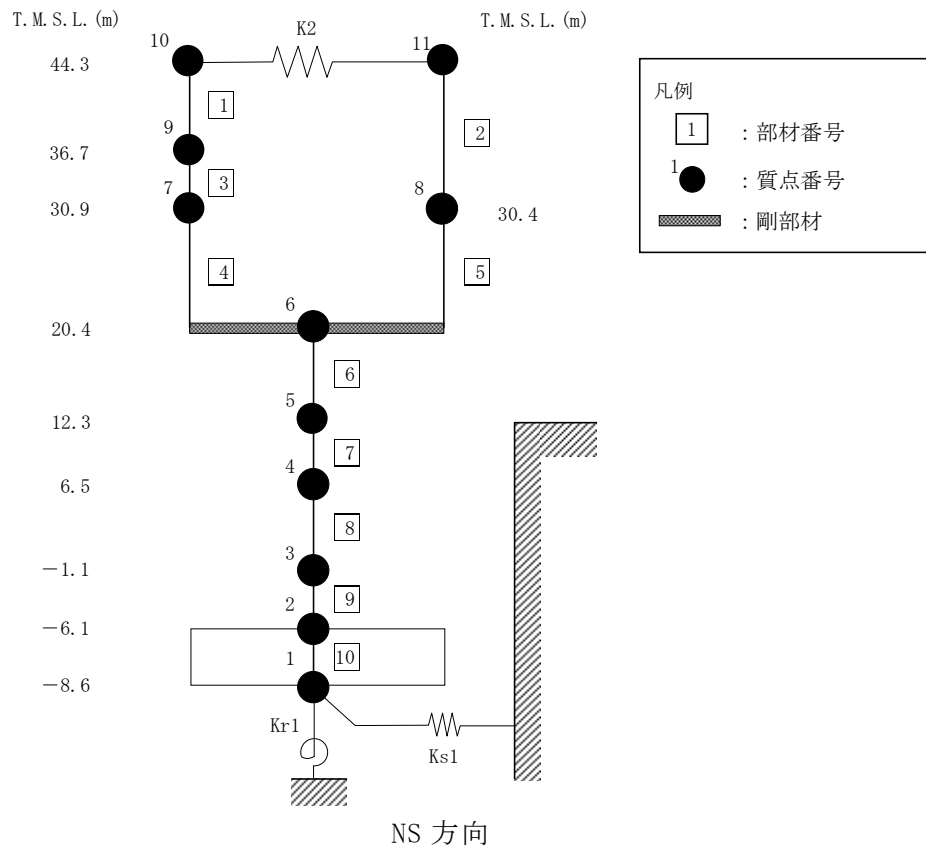


図 3-8(1) 廃棄物処理建屋地震応答解析モデル (水平方向)

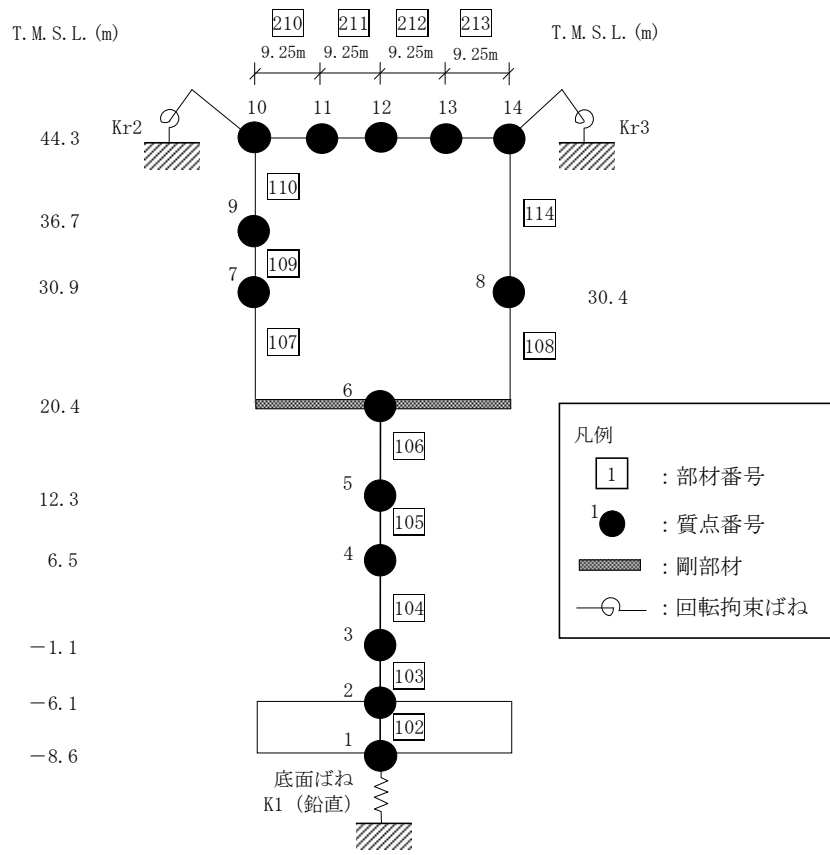


図 3-8(2) 廃棄物処理建屋地震応答解析モデル (鉛直方向)

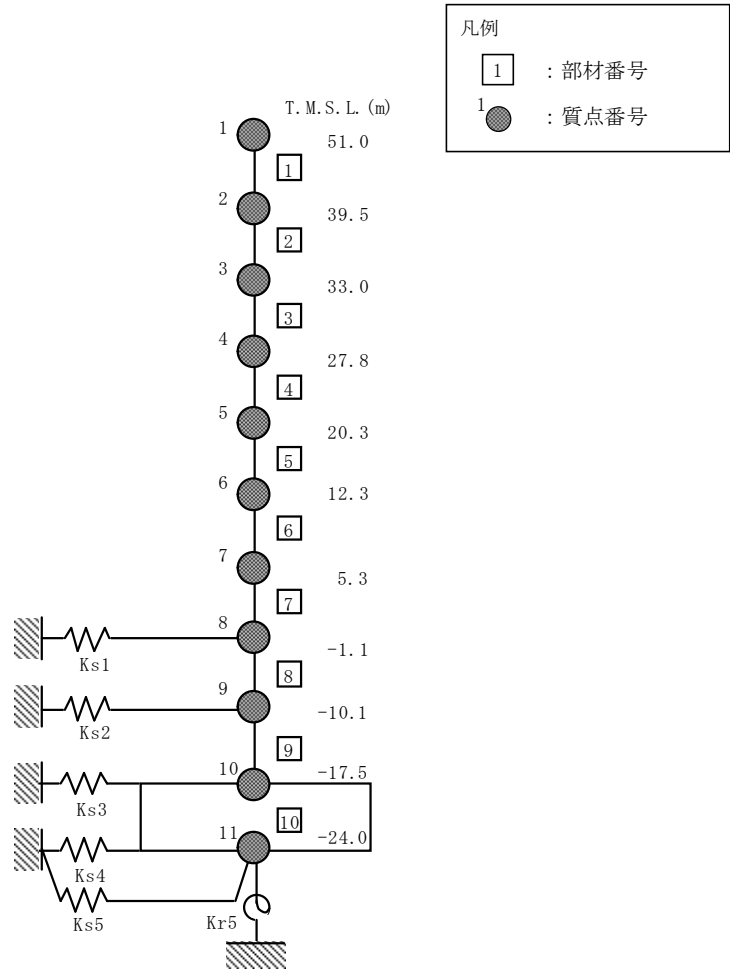


図 3-9(1) 緊急時対策所地震応答解析モデル (水平方向 (NS 方向, EW 方向))

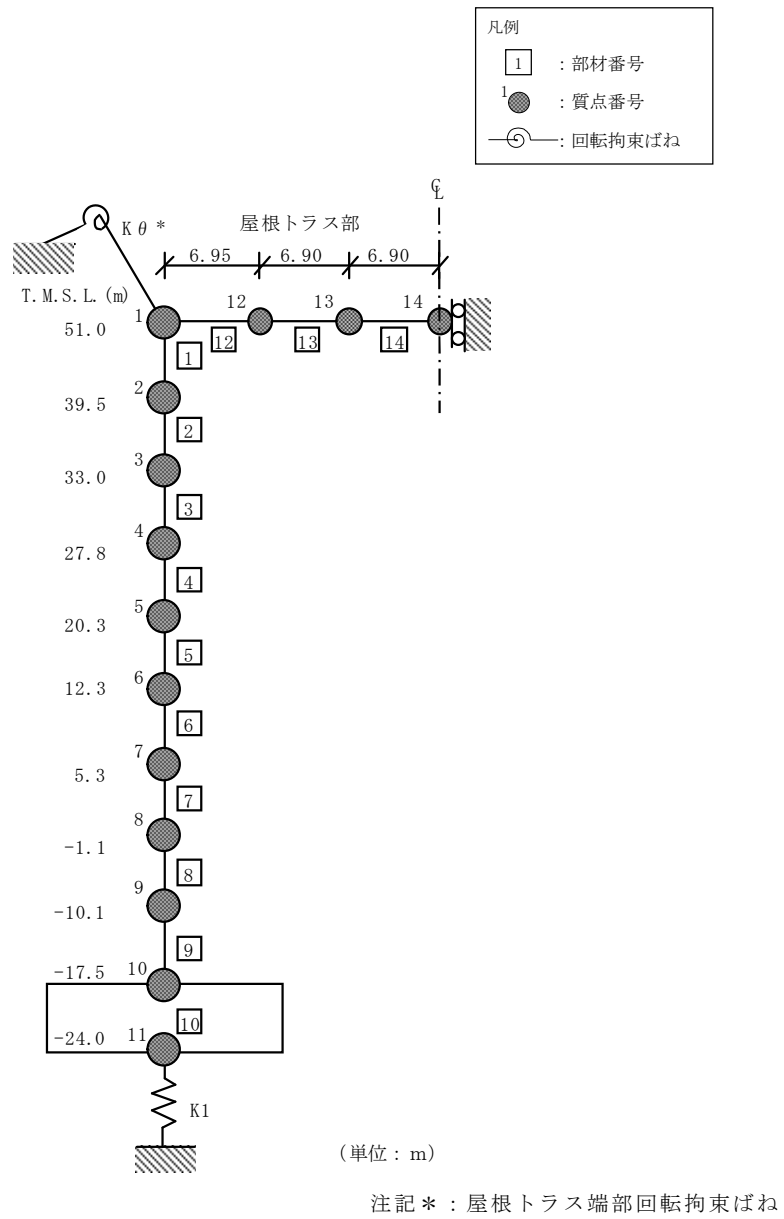
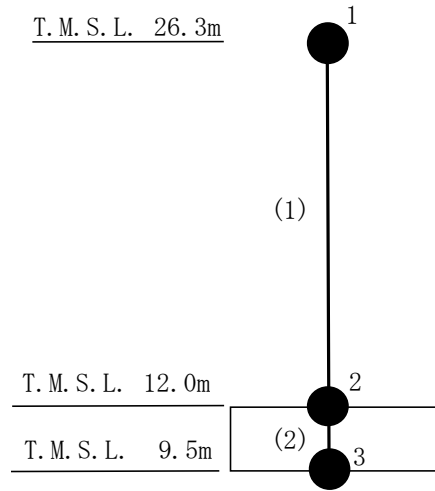
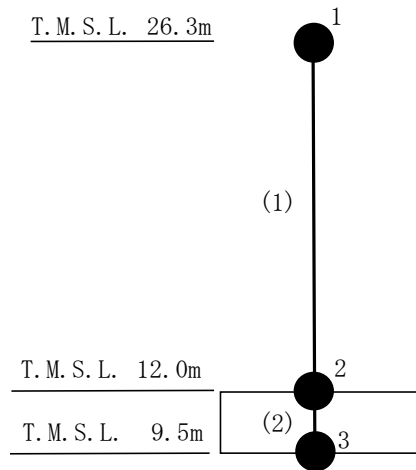


図 3-9(2) 緊急時対策所地震応答解析モデル (鉛直方向)



注：数字は質点番号を，（ ）内は部材番号を示す。

図 3-10(1) 格納容器圧力逃がし装置基礎地震応答解析モデル  
(水平方向 (NS 方向, EW 方向))



注：数字は質点番号を，（ ）内は部材番号を示す。

図 3-10(2) 格納容器圧力逃がし装置基礎地震応答解析モデル (鉛直方向)



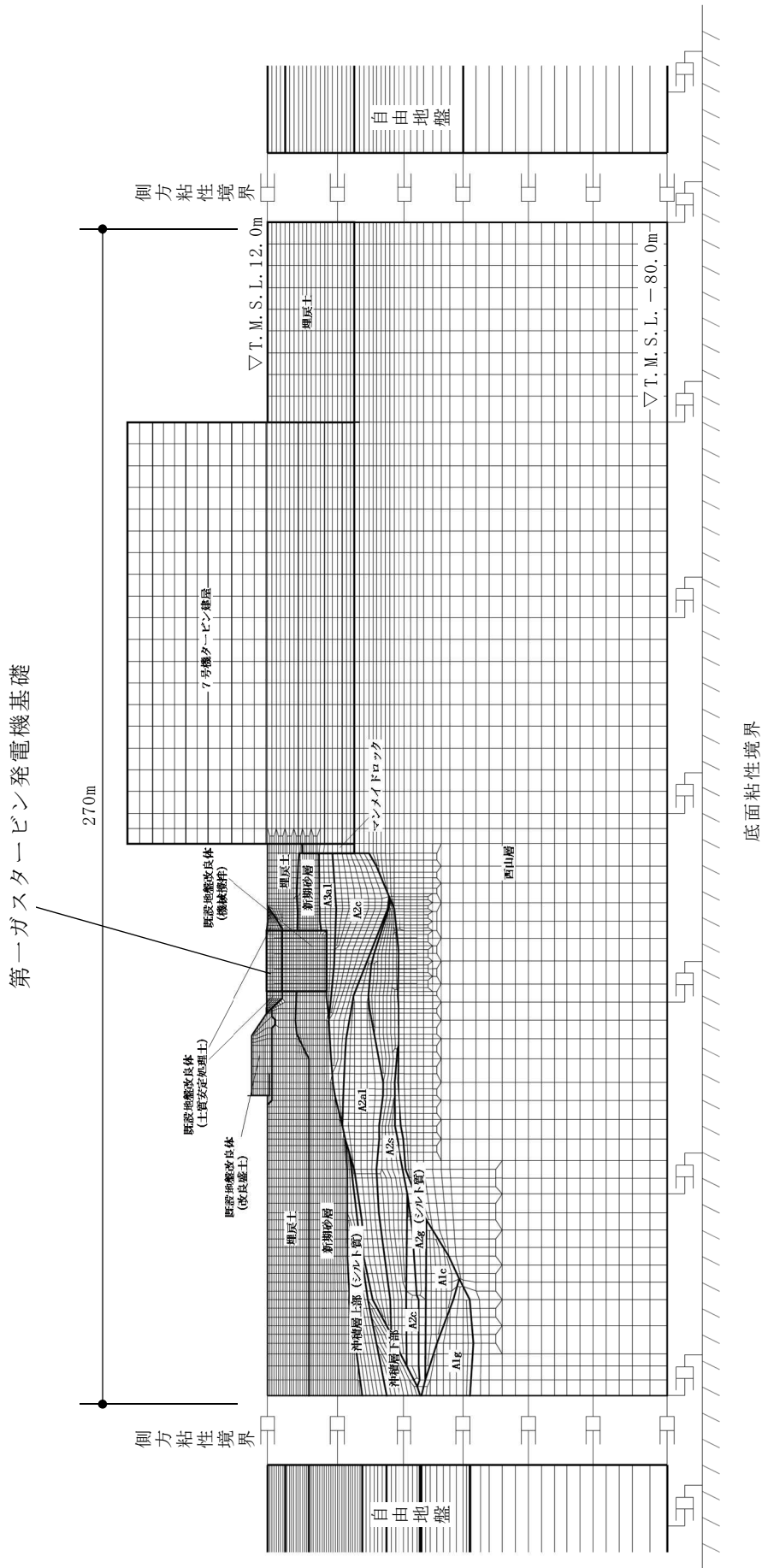


図 3-11 (1) 第一ガスタービン発電機基礎地震応答解析モデル (NS 断面)

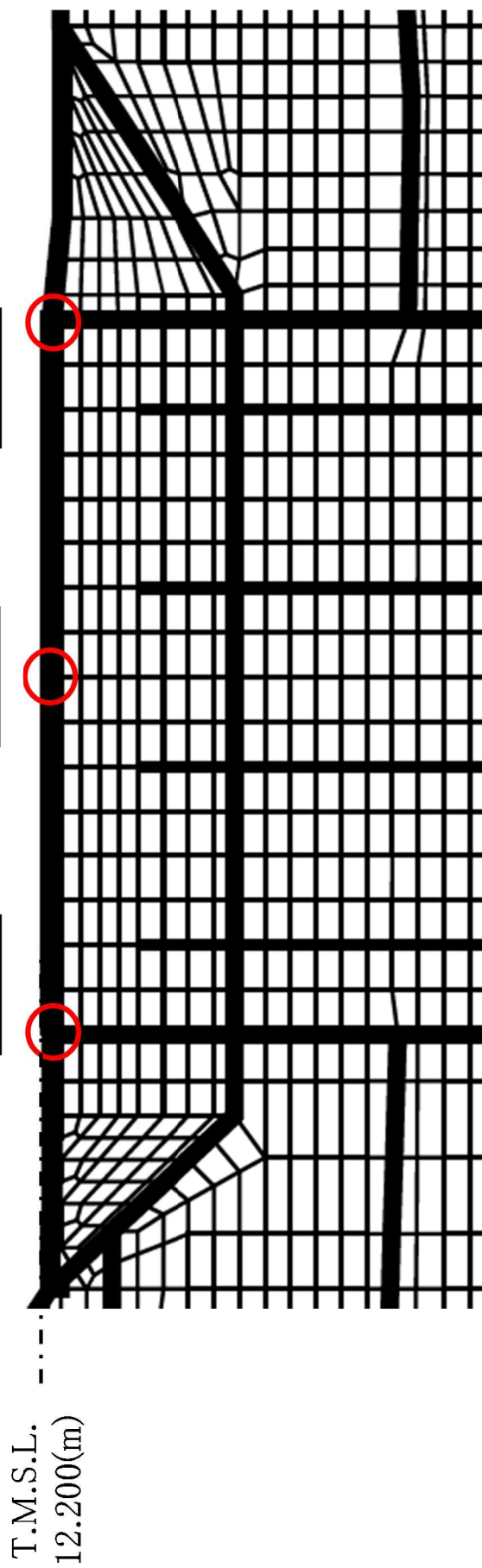


図 3-11(2) 第一ガスタービン発電機基礎の加速度応答算出位置 (地震応答解析モデルの拡大図) (NS 断面)

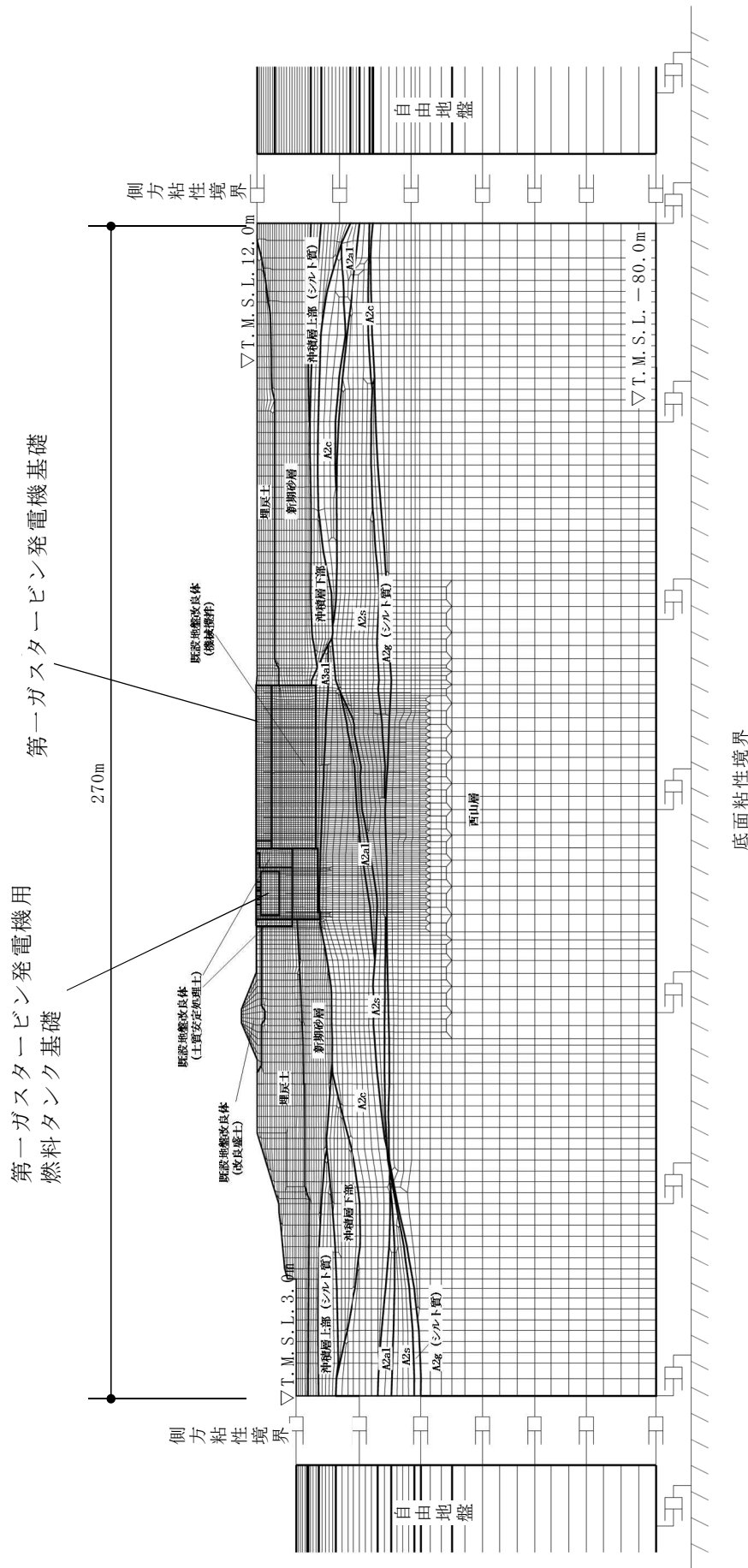


図 3-11 (3) 第一ガスタービン発電機基礎地震応答解析モデル (EW 断面)

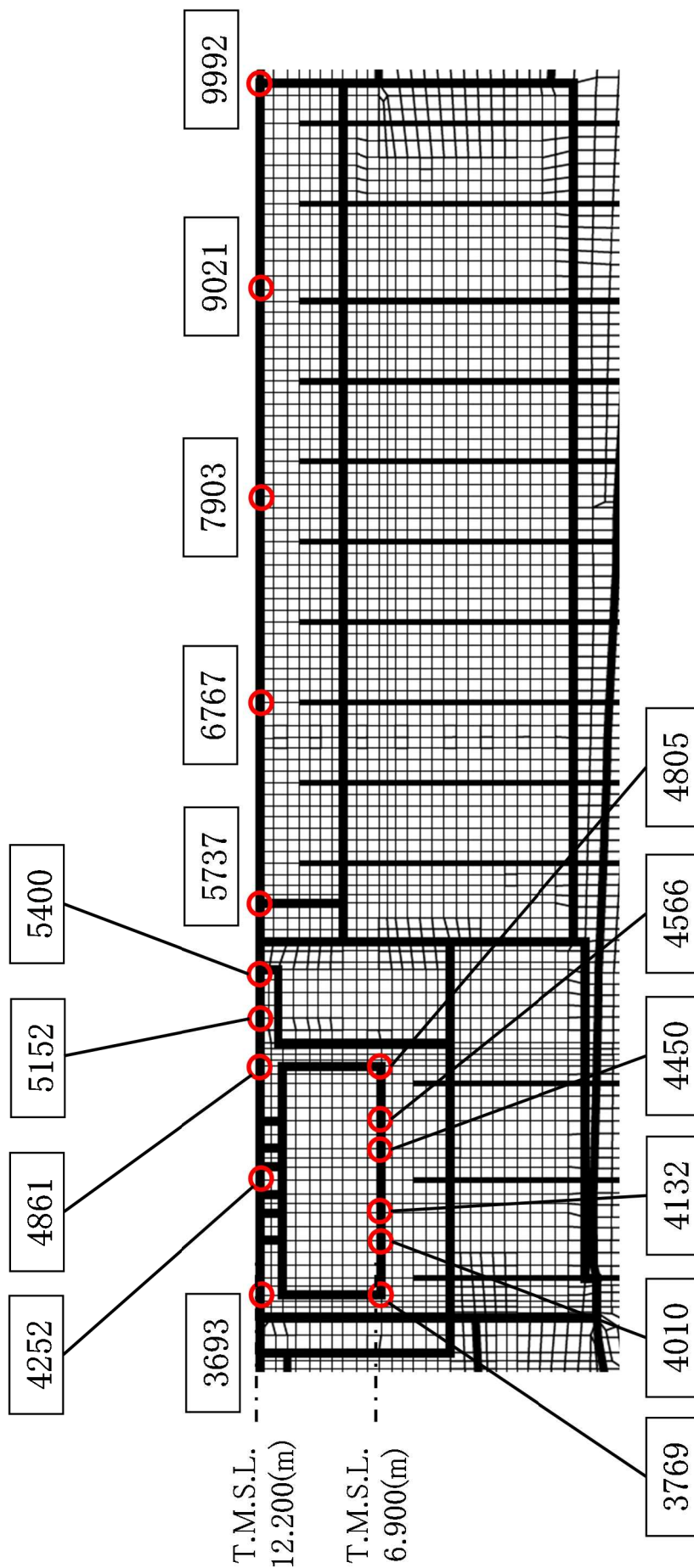


図 3-11(4) 第一ガスタービン発電機基礎の加速度応答算出位置 (地震応答解析モデルの拡大図) (EW 断面)

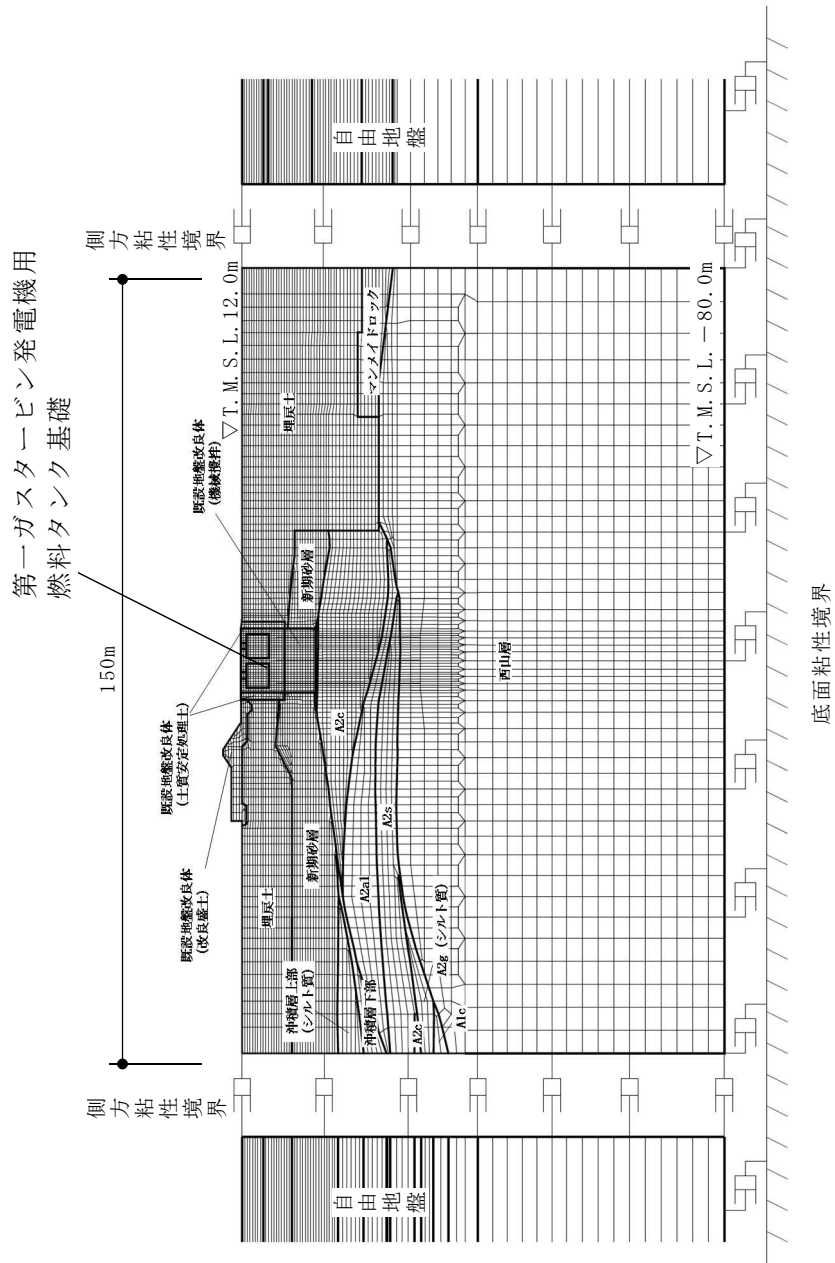


図 3-12(1) 第一ガスタービン発電機用燃料タンク基礎地震応答解析モデル (NS 断面)

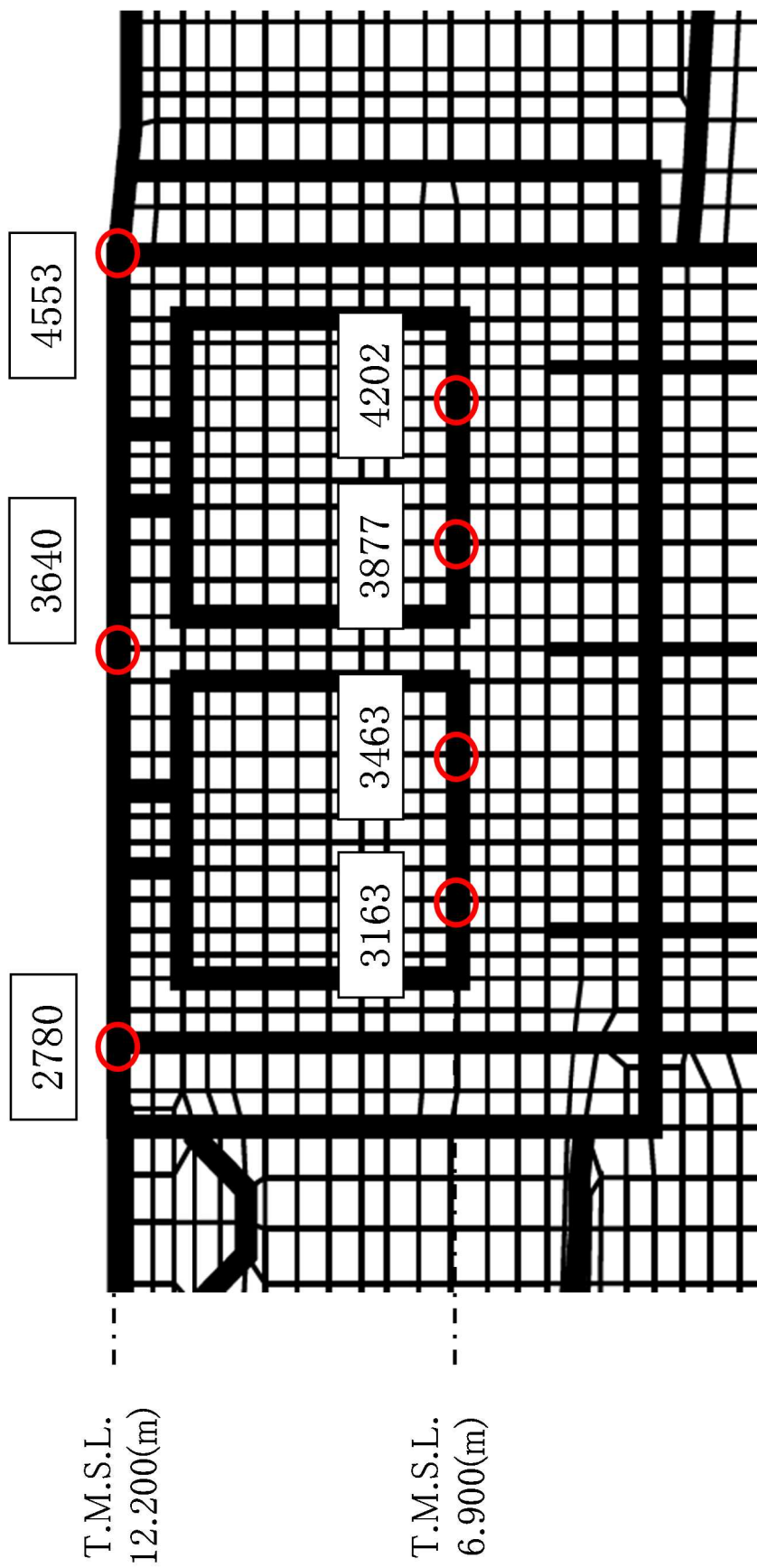


図 3-12(2) 第一ガスタービン発電機用燃料タンク基礎の加速度応答算出位置 (地震応答解析モデルの拡大図) (NS 断面)

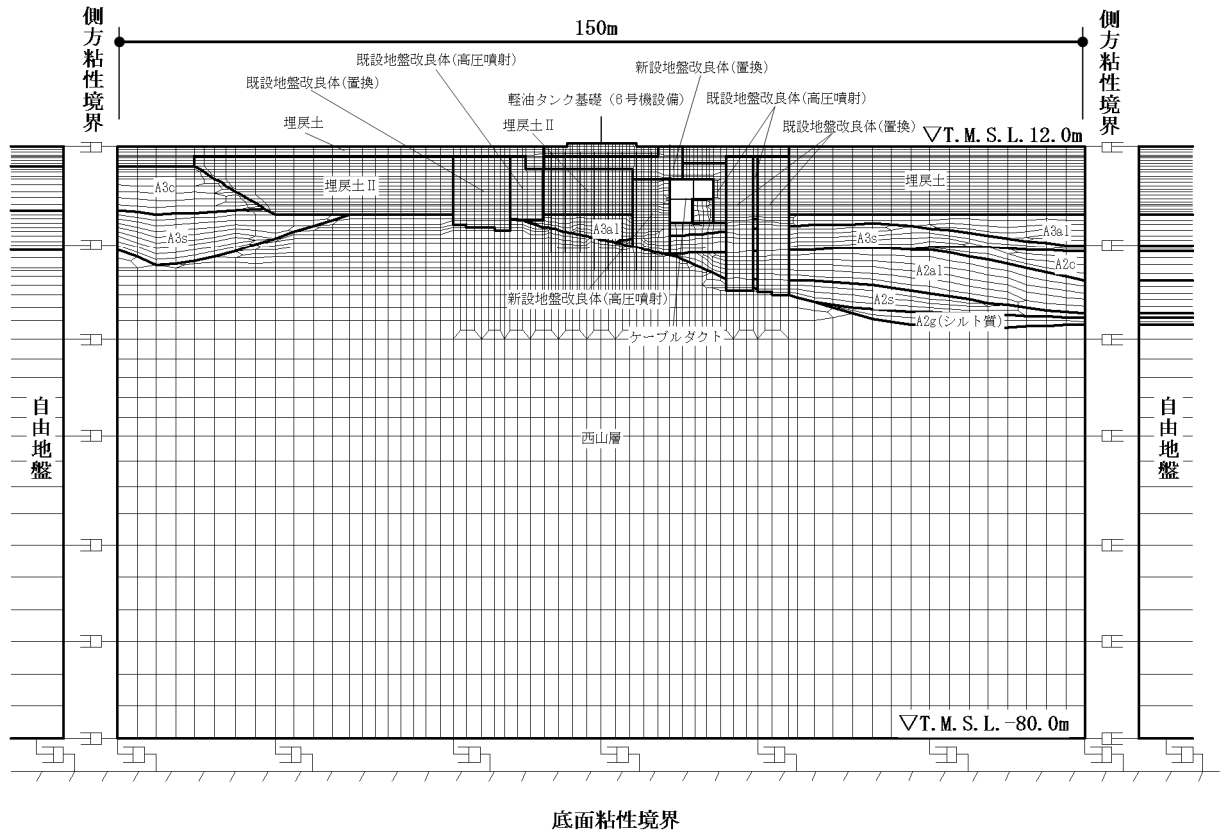


図 3-13(1) 軽油タンク基礎 (6号機設備) 地震応答解析モデル (NS 断面)

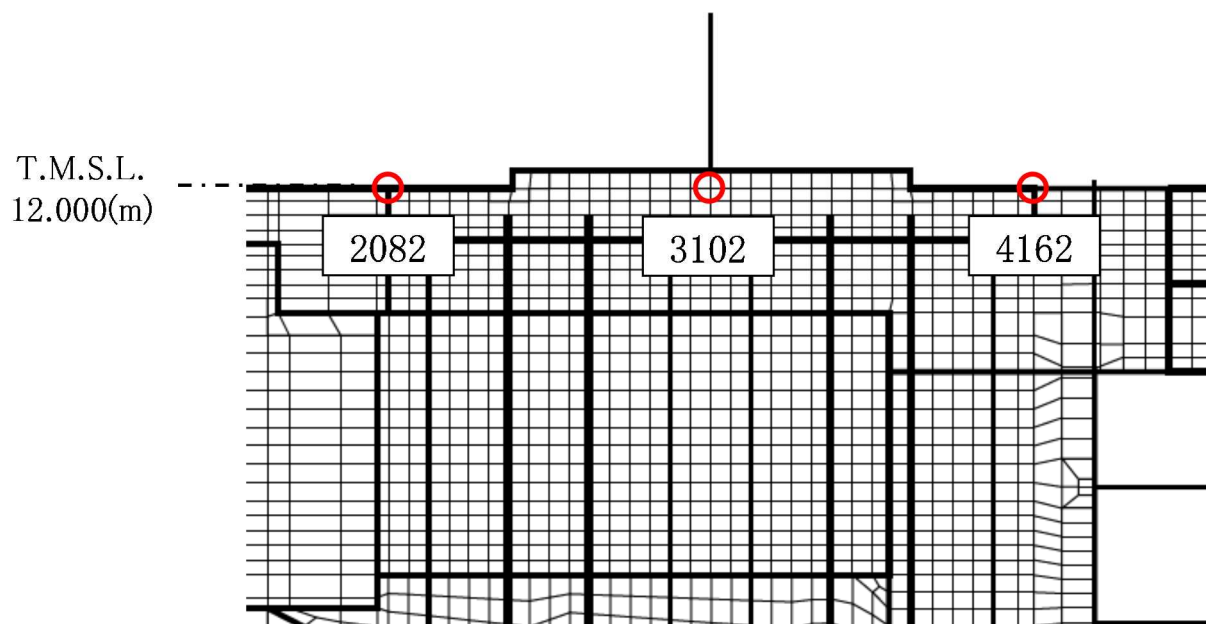


図 3-13(2) 軽油タンク基礎（6号機設備）の加速度応答算出位置  
 （地震応答解析モデルの拡大図）（NS断面）





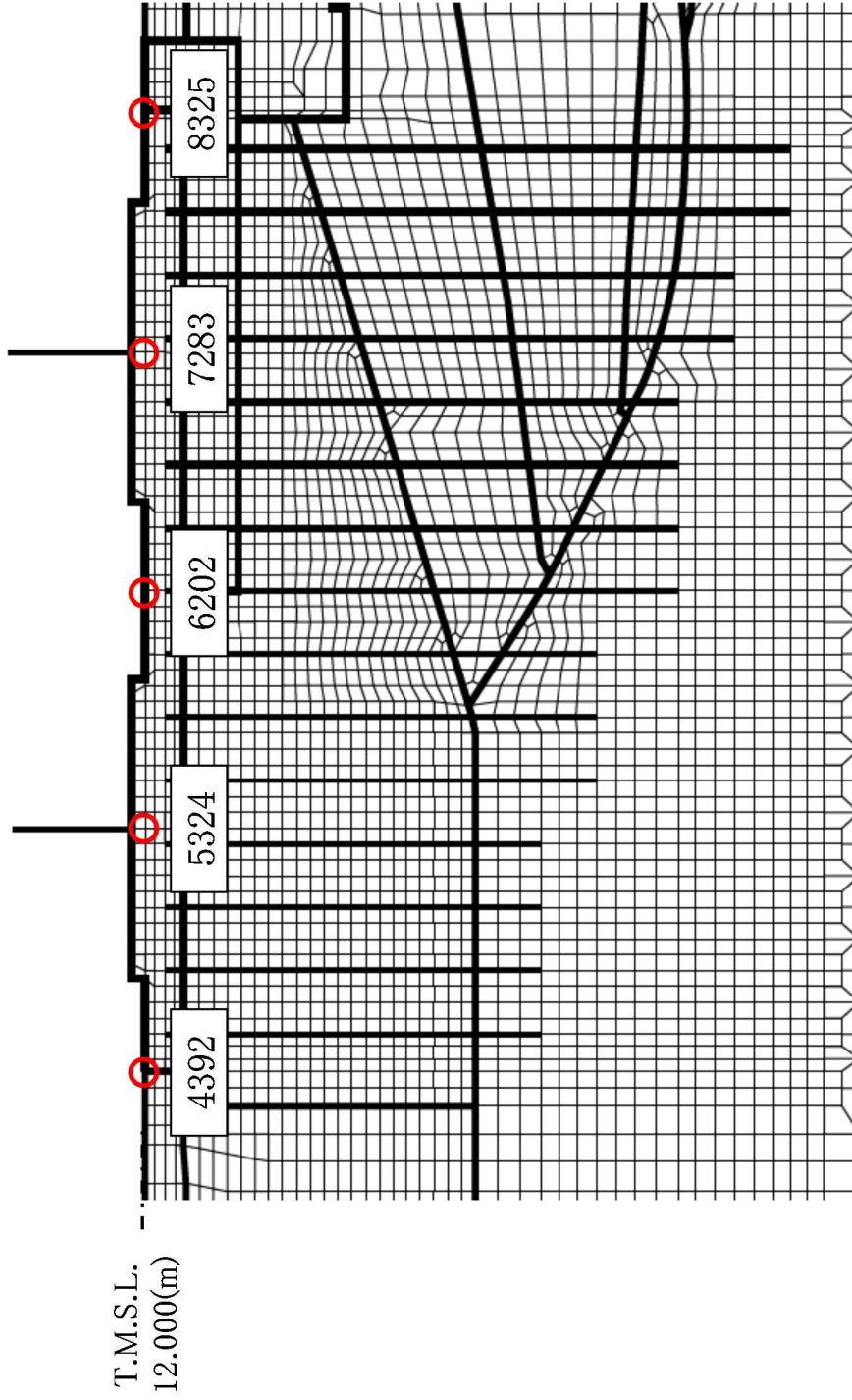


図 3-13(4) 軽油タンク基礎 (6号機設備) の加速度応答算出位置  
(地震応答解析モデルの拡大図) (EW断面)

#### 4. 設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度

本章では、施設ごとの各床面の設計用最大応答加速度及び静的震度並びに設計用床応答曲線を示す。なお、静的震度はV-2-1-1「耐震設計の基本方針」の「4. 設計用地震力」に従って算出した値以上となるように作成したものである。

##### 4.1 弾性設計用地震動 S d

設計用最大応答加速度及び静的震度並びに設計用床応答曲線（S d）を示す。また、最大応答加速度及び床応答曲線（S d）についても示す。

###### (1) 設計用最大応答加速度一覧表

建物・構築物等の各床面の設計用最大応答加速度及び静的震度並びに最大応答加速度を表 4. 1-1～表 4. 1-7 に示す。また、建物・構築物等と表番号との関連を表 4. 1 に示す。

表 4. 1 建物・構築物等と表番号との関連（弾性設計用地震動 S d）

No.	建物・構築物等	設計用最大応答 加速度及び静的震度	最大応答加速度*
1	原子炉建屋	表 4. 1-1(1)	表 4. 1-1(2)
2	原子炉本体の基礎	表 4. 1-2(1)	表 4. 1-2(2)
3	炉心，原子炉圧力容器及び圧力容器 内部構造物	表 4. 1-3(1)	表 4. 1-3(2)
4	タービン建屋	表 4. 1-4(1)	表 4. 1-4(2)
5	コントロール建屋	表 4. 1-5(1)	表 4. 1-5(2)
6	軽油タンク基礎	表 4. 1-6(1)	表 4. 1-6(2)
7	燃料移送系配管ダクト	表 4. 1-7(1)	表 4. 1-7(2)

注記\*：地震応答解析モデルの設定に用いる物性値，定数等を標準的なものとする解析ケース（基本ケース）での地震応答解析から得られた加速度応答時刻歴の最大値

赤枠部；今回の提出範囲

(2) 設計用床応答曲線の図番

各床面の減衰定数に応じた設計用床応答曲線及び床応答曲線の図番を表 4. 2-1～表 4. 2-7 に示す。また、建物・構築物等の表番号との関連を表 4. 2 に示す。

表 4. 2 建物・構築物等と表番号との関連（弾性設計用地震動 S d）

No.	建物・構築物等	設計用床応答曲線	床応答曲線*
1	原子炉建屋	表 4. 2-1(1)	表 4. 2-1(2)
2	原子炉本体の基礎	表 4. 2-2(1)	表 4. 2-2(2)
3	炉心，原子炉圧力容器及び圧力容器 内部構造物	表 4. 2-3(1)	表 4. 2-3(2)
4	タービン建屋	表 4. 2-4(1)	表 4. 2-4(2)
5	コントロール建屋	表 4. 2-5(1)	表 4. 2-5(2)
6	軽油タンク基礎	表 4. 2-6(1)	表 4. 2-6(2)
7	燃料移送系配管ダクト	表 4. 2-7(1)	表 4. 2-7(2)

注記\*：基本ケースでの地震応答解析から得られた加速度応答時刻歴を入力として作成した応答スペクトルに対し、周期軸方向に±10%の拡幅を行ったもの

赤枠部；今回の提出範囲

## 4.2 基準地震動 $S_s$

設計用最大応答加速度及び設計用床応答曲線 ( $S_s$ ) を示す。また、最大応答加速度及び床応答曲線 ( $S_s$ ) についても示す。

### (1) 設計用最大応答加速度一覧表

建物・構築物等の各床面の設計用最大応答加速度及び最大応答加速度を表 4. 3-1～表 4. 3-13 に示す。また、建物・構築物等と表番号との関連を表 4. 3 に示す。

表 4. 3 建物・構築物等と表番号との関連 (基準地震動  $S_s$ )

No.	建物・構築物等	設計用最大応答 加速度	最大応答加速度*
1	原子炉建屋	表 4. 3-1(1)	表 4. 3-1(2)
2	原子炉本体の基礎	表 4. 3-2(1)	表 4. 3-2(2)
3	炉心, 原子炉圧力容器及び圧力容器 内部構造物	表 4. 3-3(1)	表 4. 3-3(2)
4	タービン建屋	表 4. 3-4(1)	表 4. 3-4(2)
5	コントロール建屋	表 4. 3-5(1)	表 4. 3-5(2)
6	軽油タンク基礎	表 4. 3-6(1)	表 4. 3-6(2)
7	燃料移送系配管ダクト	表 4. 3-7(1)	表 4. 3-7(2)
8	廃棄物処理建屋	表 4. 3-8(1)	表 4. 3-8(2)
9	緊急時対策所	表 4. 3-9(1)	表 4. 3-9(2)
10	格納容器圧力逃がし装置基礎	表 4. 3-10(1)	表 4. 3-10(2)
11	第一ガスタービン発電機基礎	表 4. 3-11(1)	表 4. 3-11(2)
12	第一ガスタービン発電機用燃料タンク 基礎	表 4. 3-12(1)	表 4. 3-12(2)
13	軽油タンク基礎 (6号機設備)	表 4. 3-13(1)	表 4. 3-13(2)

注記\* : 地震応答解析モデルの設定に用いる物性値, 定数等を標準的なものとする解析ケース (基本ケース) での地震応答解析から得られた加速度応答時刻歴の最大値

赤枠部 ; 今回の提出範囲

(2) 設計用床応答曲線の図番

各床面の減衰定数に応じた設計用床応答曲線及び床応答曲線の図番を表 4. 4-1～表 4. 4-12 に示す。また、建物・構築物等の表番号との関連を表 4. 4 に示す。

表 4. 4 建物・構築物等と表番号との関連（基準地震動 S s）

No.	建物・構築物等	設計用床応答曲線	床応答曲線*
1	原子炉建屋	表 4. 4-1(1)	表 4. 4-1(2)
2	原子炉本体の基礎	表 4. 4-2(1)	表 4. 4-2(2)
3	炉心，原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物	表 4. 4-3(1)	表 4. 4-3(2)
4	タービン建屋	表 4. 4-4(1)	表 4. 4-4(2)
5	コントロール建屋	表 4. 4-5(1)	表 4. 4-5(2)
6	軽油タンク基礎	表 4. 4-6(1)	表 4. 4-6(2)
7	燃料移送系配管ダクト	表 4. 4-7(1)	表 4. 4-7(2)
8	廃棄物処理建屋	表 4. 4-8(1)	表 4. 4-8(2)
9	緊急時対策所	表 4. 4-9(1)	表 4. 4-9(2)
10	格納容器圧力逃がし装置基礎	表 4. 4-10(1)	表 4. 4-10(2)
11	第一ガスタービン発電機基礎	表 4. 4-11(1)	表 4. 4-11(2)
12	第一ガスタービン発電機用燃料タンク基礎	表 4. 4-12(1)	表 4. 4-12(2)

注記\*：基本ケースでの地震応答解析から得られた加速度応答時刻歴を入力として作成した応答スペクトルに対し、周期軸方向に±10%の拡幅を行ったもの

赤枠部；今回の提出範囲

#### 4.3 余震荷重を算定するための地震動

津波荷重と重畳させる余震荷重を算定するための地震動及び震度は、V-3「強度に関する説明書」のうち、V-3-別添 3-1「津波への配慮が必要な施設の強度に関する説明書」に示す。

以降, 「表4. 1」 ~ 「表4. 4」 に示した図表のうち赤枠部の範囲を抜粋

表 4. 1-1(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度 (原子炉建屋) (1/3)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S d		S d	
			水平	鉛直	水平	鉛直
原子炉建屋	1	49.700	1.04	0.51	1.29	0.64
	2	38.200	0.75	0.49	0.89	0.62
	3	31.700	0.61	0.48	0.71	0.60
	4	23.500	0.54	0.46	0.65	0.59
	5	18.100	0.49	0.45	0.60	0.58
	6	12.300	0.47	0.44	0.59	0.56
	7	4.800	0.43	0.42	0.55	0.54
	8	-1.700	0.38	0.41	0.50	0.52
	9	-8.200	0.34	0.41	0.42	0.51
	10	-13.700	0.36	0.41	0.45	0.51

表 4. 1-1(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度 (原子炉建屋) (2/3)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S d		S d	
			水平	鉛直	水平	鉛直
原子炉建屋	1	49.700	1.24	0.61	1.54	0.76
	2	38.200	0.90	0.59	1.06	0.73
	3	31.700	0.73	0.57	0.85	0.72
	4	23.500	0.64	0.56	0.77	0.71
	5	18.100	0.59	0.54	0.72	0.69
	6	12.300	0.56	0.52	0.71	0.67
	7	4.800	0.51	0.51	0.65	0.64
	8	-1.700	0.45	0.50	0.59	0.63
	9	-8.200	0.41	0.50	0.50	0.62
	10	-13.700	0.43	0.50	0.54	0.62

表 4. 1-1(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度 (原子炉建屋) (3/3)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	静的震度 ( $3.6C_i$ )		静的震度 ( $1.2C_v$ )	
			水平		鉛直	
原子炉建屋	1	49.700	1.15		0.29	
	2	38.200	1.00			
	3	31.700	0.88			
	4	23.500	0.78			
	5	18.100	0.74			
	6	12.300	0.67			
	7	4.800	0.62			
	8	-1.700	0.58			
	9	-8.200	0.58			
	10	-13.700	0.58			

K7 -2-1-7 R0



表 4. 1 - 1(2) 最大応答加速度 (Sd) (原子炉建屋) (1/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.0$																							
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW								
原子炉建屋	1	49.700	0.99	0.92	0.55	0.71	0.57	0.53	0.39	0.50	0.34	0.56	0.41	0.41	0.28	0.33	0.39	0.25	0.34	0.59	0.70	0.67	0.99			
	2	38.200	0.69	0.66	0.40	0.60	0.46	0.43	0.31	0.37	0.25	0.46	0.33	0.33	0.33	0.39	0.25	0.47	0.25	0.47	0.59	0.56	0.69			
	3	31.700	0.53	0.53	0.36	0.55	0.40	0.39	0.27	0.32	0.23	0.41	0.28	0.33	0.33	0.33	0.22	0.41	0.22	0.41	0.52	0.51	0.55			
	4	23.500	0.47	0.45	0.31	0.50	0.35	0.34	0.22	0.32	0.21	0.36	0.23	0.34	0.34	0.19	0.35	0.45	0.44	0.35	0.45	0.44	0.50			
	5	18.100	0.41	0.42	0.27	0.47	0.33	0.33	0.19	0.32	0.19	0.33	0.20	0.34	0.34	0.17	0.32	0.42	0.40	0.32	0.42	0.40	0.47			
	6	12.300	0.38	0.38	0.26	0.46	0.32	0.32	0.17	0.32	0.18	0.30	0.17	0.33	0.33	0.16	0.30	0.38	0.37	0.30	0.38	0.37	0.46			
	7	4.800	0.33	0.33	0.25	0.43	0.30	0.30	0.14	0.29	0.17	0.27	0.15	0.31	0.31	0.15	0.29	0.32	0.32	0.29	0.32	0.32	0.43			
	8	-1.700	0.31	0.31	0.23	0.37	0.30	0.29	0.14	0.26	0.15	0.26	0.15	0.27	0.27	0.15	0.28	0.28	0.28	0.15	0.28	0.28	0.37			
	9	-8.200	0.32	0.31	0.22	0.30	0.32	0.31	0.14	0.23	0.14	0.26	0.16	0.26	0.24	0.15	0.28	0.24	0.25	0.15	0.28	0.25	0.32			
	10	-13.700	0.34	0.33	0.25	0.30	0.34	0.33	0.14	0.23	0.13	0.27	0.16	0.27	0.24	0.15	0.29	0.22	0.22	0.15	0.29	0.22	0.34			

表 4. 1-1(2) 最大応答加速度 (Sd) (原子炉建屋) (2/4)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.0$										包絡値	
			Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	包絡値			
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直				
原子炉建屋	1	49.700	0.50	0.32	0.32	0.25	0.24	0.25	0.24	0.25	0.24	0.24	0.20	0.50
	2	38.200	0.48	0.31	0.31	0.23	0.23	0.24	0.23	0.24	0.23	0.24	0.17	0.48
	3	31.700	0.47	0.30	0.30	0.22	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.15	0.47
	4	23.500	0.46	0.30	0.30	0.21	0.23	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.14	0.46
	5	18.100	0.44	0.29	0.30	0.20	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.13	0.44
	6	12.300	0.43	0.29	0.29	0.20	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.21	0.13	0.43
	7	4.800	0.41	0.28	0.29	0.20	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.20	0.12	0.41
	8	-1.700	0.40	0.27	0.30	0.19	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.18	0.13	0.40
	9	-8.200	0.39	0.25	0.29	0.19	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.17	0.13	0.39
	10	-13.700	0.39	0.25	0.29	0.19	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.17	0.13	0.39

表 4. 1-1(2) 最大応答加速度 (Sd) (原子炉建屋) (3/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																							
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW								
原子炉建屋	1	49.700	1.19	1.11	0.66	0.86	0.68	0.63	0.47	0.60	0.41	0.67	0.49	0.61	0.41	0.67	0.49	0.61	0.41	0.67	0.41	0.70	0.83	0.80	1.19	
	2	38.200	0.82	0.79	0.48	0.72	0.55	0.52	0.37	0.44	0.30	0.55	0.39	0.46	0.30	0.55	0.39	0.46	0.30	0.55	0.30	0.56	0.71	0.67	0.82	
	3	31.700	0.64	0.64	0.43	0.66	0.48	0.46	0.32	0.38	0.28	0.49	0.34	0.39	0.28	0.49	0.34	0.39	0.26	0.49	0.26	0.49	0.62	0.61	0.66	
	4	23.500	0.56	0.54	0.37	0.60	0.42	0.41	0.27	0.38	0.25	0.43	0.28	0.40	0.25	0.43	0.28	0.40	0.23	0.42	0.23	0.42	0.54	0.52	0.60	
	5	18.100	0.50	0.50	0.33	0.56	0.39	0.39	0.23	0.39	0.23	0.39	0.24	0.41	0.23	0.39	0.24	0.41	0.20	0.38	0.20	0.38	0.50	0.48	0.56	
	6	12.300	0.46	0.46	0.32	0.55	0.38	0.38	0.21	0.38	0.22	0.36	0.21	0.40	0.22	0.36	0.21	0.40	0.19	0.36	0.19	0.36	0.45	0.44	0.55	
	7	4.800	0.40	0.40	0.30	0.51	0.36	0.36	0.17	0.35	0.20	0.32	0.18	0.37	0.20	0.32	0.18	0.37	0.18	0.34	0.18	0.34	0.39	0.38	0.51	
	8	-1.700	0.37	0.37	0.28	0.44	0.36	0.35	0.16	0.31	0.19	0.31	0.18	0.33	0.19	0.31	0.18	0.33	0.18	0.34	0.18	0.34	0.33	0.34	0.44	
	9	-8.200	0.38	0.37	0.26	0.36	0.38	0.37	0.17	0.27	0.17	0.31	0.19	0.29	0.17	0.31	0.19	0.29	0.18	0.34	0.18	0.34	0.29	0.29	0.38	
	10	-13.700	0.41	0.40	0.31	0.36	0.40	0.40	0.17	0.27	0.16	0.32	0.19	0.29	0.16	0.32	0.19	0.29	0.18	0.35	0.18	0.35	0.26	0.26	0.41	

表 4. 1-1(2) 最大応答加速度 (Sd) (原子炉建屋) (4/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	
原子炉建屋	1	49.700	鉛直 0.60	鉛直 0.38	鉛直 0.38	鉛直 0.29	鉛直 0.29	鉛直 0.30	鉛直 0.29	鉛直 0.23	0.60
	2	38.200	鉛直 0.57	鉛直 0.37	鉛直 0.37	鉛直 0.28	鉛直 0.28	鉛直 0.29	鉛直 0.28	鉛直 0.20	0.57
	3	31.700	鉛直 0.56	鉛直 0.36	鉛直 0.36	鉛直 0.26	鉛直 0.27	鉛直 0.27	鉛直 0.27	鉛直 0.19	0.56
	4	23.500	鉛直 0.55	鉛直 0.36	鉛直 0.36	鉛直 0.25	鉛直 0.27	鉛直 0.26	鉛直 0.27	鉛直 0.17	0.55
	5	18.100	鉛直 0.53	鉛直 0.35	鉛直 0.36	鉛直 0.24	鉛直 0.26	鉛直 0.26	鉛直 0.26	鉛直 0.16	0.53
	6	12.300	鉛直 0.51	鉛直 0.34	鉛直 0.35	鉛直 0.24	鉛直 0.26	鉛直 0.26	鉛直 0.26	鉛直 0.15	0.51
	7	4.800	鉛直 0.49	鉛直 0.33	鉛直 0.35	鉛直 0.24	鉛直 0.25	鉛直 0.25	鉛直 0.23	鉛直 0.15	0.49
	8	-1.700	鉛直 0.48	鉛直 0.32	鉛直 0.35	鉛直 0.23	鉛直 0.24	鉛直 0.24	鉛直 0.22	鉛直 0.15	0.48
	9	-8.200	鉛直 0.47	鉛直 0.30	鉛直 0.35	鉛直 0.23	鉛直 0.24	鉛直 0.24	鉛直 0.21	鉛直 0.15	0.47
	10	-13.700	鉛直 0.47	鉛直 0.30	鉛直 0.35	鉛直 0.23	鉛直 0.23	鉛直 0.23	鉛直 0.21	鉛直 0.15	0.47

表 4. 1-2(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度  
(原子炉本体の基礎) (1/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S d	S d
原子炉遮蔽壁	18	21.200	水平 0.77	水平 0.95
	19	18.440	0.71	0.88
	20	17.020	0.67	0.82
	21	15.600	0.61	0.76
	22	13.950	0.54	0.68
	23	12.300	0.49	0.62
原子炉本体基礎	24	8.200	0.46	0.59
	25	7.000	0.45	0.56
	26	4.500	0.42	0.54
	27	3.500	0.41	0.52
	28	1.700	0.40	0.50
	29	-2.100	0.37	0.46
原子炉压力容器	30	-4.700	0.35	0.43
	34	26.013	1.02	1.20
	35	23.553	0.94	1.12
	36	22.163	0.89	1.07
	37	20.494	0.83	1.02
	38	18.716	0.77	0.95
	39	16.563	0.70	0.88
	40	15.262	0.66	0.82
	41	12.332	0.57	0.72
	42	9.402	0.49	0.63
	43	6.904	0.45	0.59
	44	4.950	0.44	0.56

表 4. 1-2(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度  
(原子炉本体の基礎) (2/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S d	S d
原子炉遮蔽壁	76	21.200	鉛直 0.44	鉛直 0.62
	77	18.440	0.44	0.62
	78	17.020	0.44	0.62
	79	15.600	0.44	0.60
	80	13.950	0.43	0.59
	81	12.300	0.43	0.59
原子炉本体基礎	82	8.200	0.43	0.58
	83	7.000	0.43	0.58
	84	4.500	0.43	0.56
	85	3.500	0.43	0.55
	86	1.700	0.42	0.54
	87	-2.100	0.42	0.51
原子炉压力容器	88	-4.700	0.41	0.51
	55	26.013	0.44	0.59
	56	23.553	0.44	0.59
	57	22.163	0.44	0.59
	58	20.494	0.44	0.59
	59	18.716	0.44	0.59
	61	16.506	0.44	0.59
	63	15.266	0.44	0.59
	67	12.297	0.43	0.59
	72	9.402	0.43	0.59
	75	6.795	0.44	0.59
	16	5.066	0.44	0.60

表 4. 1-2(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度  
(原子炉本体の基礎) (3/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S d	S d
原子炉遮蔽壁	18	21.200	水平	水平
	19	18.440	0.92	1.14
	20	17.020	0.85	1.06
	21	15.600	0.80	0.99
	22	13.950	0.73	0.90
	23	12.300	0.65	0.82
原子炉本体基礎	24	12.300	0.58	0.73
	25	8.200	0.55	0.69
	26	7.000	0.54	0.68
	27	4.500	0.50	0.64
	28	3.500	0.50	0.63
	29	1.700	0.48	0.60
原子炉圧力容器	30	-2.100	0.44	0.55
	34	-4.700	0.42	0.52
	35	26.013	1.22	1.43
	36	23.553	1.12	1.34
	37	22.163	1.07	1.29
	38	20.494	1.00	1.21
原子炉圧力容器	39	18.716	0.92	1.14
	40	16.563	0.84	1.04
	41	15.262	0.79	0.99
	42	12.332	0.68	0.86
	43	9.402	0.58	0.75
	44	6.904	0.54	0.71
		4.950	0.53	0.67

表 4. 1-2(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度  
(原子炉本体の基礎) (4/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S d	S d
原子炉遮蔽壁	76	21.200	鉛直	鉛直
	77	18.440	0.52	0.73
	78	17.020	0.52	0.73
	79	15.600	0.52	0.72
	80	13.950	0.52	0.71
	81	12.300	0.52	0.71
原子炉本体基礎	82	8.200	0.52	0.69
	83	7.000	0.52	0.68
	84	4.500	0.51	0.67
	85	3.500	0.51	0.65
	86	1.700	0.51	0.65
	87	-2.100	0.50	0.62
原子炉圧力容器	88	-4.700	0.50	0.62
	55	26.013	0.52	0.71
	56	23.553	0.52	0.71
	57	22.163	0.52	0.71
	58	20.494	0.52	0.71
	59	18.716	0.52	0.71
原子炉圧力容器	61	16.506	0.52	0.71
	63	15.266	0.52	0.71
	67	12.297	0.52	0.71
	72	9.402	0.52	0.69
	75	6.795	0.52	0.71
	16	5.066	0.53	0.72

表 4. 1-2(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度  
(原子炉本体の基礎) (5/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	静的震度 (3. 6C <sub>1</sub> )	
			水平	
原子炉遮蔽壁	18	21.200	0.78	
	19	18.440	0.78	
	20	17.020	0.74	
	21	15.600	0.74	
	22	13.950	0.74	
	23	12.300	0.67	
	24	8.200	0.67	
原子炉本体基礎	25	7.000	0.67	
	26	4.500	0.62	
	27	3.500	0.62	
	28	1.700	0.62	
	29	-2.100	0.58	
	30	-4.700	0.58	
	34	26.013	0.88	
原子炉圧力容器	35	23.553	0.88	
	36	22.163	0.78	
	37	20.494	0.78	
	38	18.716	0.78	
	39	16.563	0.74	
	40	15.262	0.74	
	41	12.332	0.74	
	42	9.402	0.67	
	43	6.904	0.67	
	44	4.950	0.67	

表 4. 1-2(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度  
(原子炉本体の基礎) (6/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	静的震度 (1. 2C <sub>v</sub> )	
			鉛直	
原子炉遮蔽壁	76	21.200		
	77	18.440		
	78	17.020		
	79	15.600		
	80	13.950		
	81	12.300		
	82	8.200		
原子炉本体基礎	83	7.000		
	84	4.500		
	85	3.500		
	86	1.700		
	87	-2.100		0.29
	88	-4.700		0.29
原子炉圧力容器	55	26.013		
	56	23.553		
	57	22.163		
	58	20.494		
	59	18.716		
	61	16.506		
	63	15.266		
	67	12.297		
72	9.402			
75	6.795			
16	5.066			

表 4. 1-2(2) 最大応答加速度 (Sd) (原子炉本体基礎) (1/4)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																							
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW								
原子炉遮蔽壁	18	21.200	0.67	0.63	0.35	0.73	0.41	0.41	0.22	0.47	0.23	0.40	0.21	0.51	0.23	0.35	0.50	0.47	0.73							
	19	18.440	0.59	0.56	0.33	0.67	0.38	0.38	0.21	0.44	0.21	0.38	0.20	0.46	0.21	0.34	0.46	0.44	0.67							
	20	17.020	0.54	0.51	0.31	0.63	0.37	0.37	0.20	0.41	0.20	0.36	0.20	0.43	0.19	0.33	0.44	0.42	0.63							
	21	15.600	0.48	0.47	0.30	0.59	0.35	0.36	0.19	0.39	0.19	0.35	0.19	0.40	0.18	0.32	0.41	0.40	0.59							
	22	13.950	0.42	0.41	0.28	0.53	0.34	0.34	0.18	0.35	0.19	0.32	0.18	0.37	0.16	0.31	0.39	0.38	0.53							
	23	12.300	0.39	0.39	0.27	0.48	0.33	0.33	0.17	0.33	0.18	0.31	0.17	0.35	0.15	0.30	0.37	0.37	0.48							
	24	8.200	0.36	0.36	0.26	0.45	0.32	0.32	0.16	0.32	0.17	0.29	0.16	0.33	0.15	0.29	0.35	0.34	0.45							
原子炉本体基礎	25	7.000	0.35	0.35	0.25	0.44	0.32	0.31	0.15	0.31	0.17	0.29	0.15	0.32	0.15	0.29	0.34	0.33	0.44							
	26	4.500	0.33	0.34	0.24	0.41	0.30	0.30	0.14	0.30	0.16	0.29	0.14	0.31	0.15	0.28	0.33	0.32	0.41							
	27	3.500	0.32	0.33	0.24	0.40	0.30	0.30	0.14	0.30	0.16	0.28	0.15	0.30	0.15	0.28	0.32	0.32	0.40							
	28	1.700	0.32	0.32	0.24	0.39	0.30	0.30	0.14	0.28	0.16	0.28	0.15	0.29	0.15	0.28	0.31	0.31	0.39							
	29	-2.100	0.30	0.30	0.23	0.34	0.30	0.29	0.14	0.26	0.15	0.27	0.15	0.28	0.15	0.28	0.28	0.28	0.34							
	30	-4.700	0.30	0.30	0.22	0.33	0.31	0.30	0.14	0.25	0.15	0.27	0.15	0.26	0.15	0.28	0.26	0.27	0.33							
	34	26.013	0.83	0.79	0.41	0.94	0.51	0.50	0.27	0.58	0.27	0.49	0.26	0.61	0.28	0.39	0.61	0.59	0.94							
原子炉圧力容器	35	23.553	0.75	0.72	0.39	0.86	0.47	0.46	0.25	0.53	0.25	0.45	0.24	0.56	0.26	0.37	0.56	0.54	0.86							
	36	22.163	0.71	0.69	0.37	0.82	0.44	0.43	0.24	0.50	0.24	0.43	0.23	0.53	0.25	0.36	0.54	0.52	0.82							
	37	20.494	0.66	0.64	0.36	0.78	0.41	0.41	0.24	0.48	0.23	0.41	0.22	0.51	0.23	0.35	0.51	0.50	0.78							
	38	18.716	0.60	0.58	0.34	0.73	0.39	0.40	0.22	0.46	0.22	0.39	0.21	0.48	0.22	0.34	0.48	0.46	0.73							
	39	16.563	0.54	0.53	0.32	0.67	0.37	0.38	0.21	0.43	0.21	0.36	0.20	0.44	0.20	0.33	0.45	0.43	0.67							
	40	15.262	0.51	0.50	0.31	0.63	0.36	0.37	0.20	0.42	0.20	0.35	0.19	0.43	0.19	0.32	0.42	0.41	0.63							
	41	12.332	0.43	0.42	0.29	0.55	0.34	0.35	0.18	0.38	0.19	0.32	0.18	0.39	0.16	0.31	0.38	0.38	0.55							
	42	9.402	0.37	0.38	0.27	0.47	0.33	0.33	0.17	0.34	0.18	0.30	0.16	0.35	0.16	0.30	0.35	0.34	0.47							
	43	6.904	0.35	0.36	0.26	0.43	0.31	0.31	0.15	0.32	0.17	0.30	0.16	0.33	0.15	0.29	0.34	0.34	0.43							
	44	4.950	0.34	0.35	0.25	0.42	0.31	0.30	0.15	0.31	0.17	0.30	0.15	0.32	0.15	0.29	0.33	0.33	0.42							



表 4. 1-2 (2) 最大応答加速度 (Sd) (原子炉本体基礎) (2/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値
			Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
原子炉遮蔽壁	76	21.200	0.43	0.27	0.34	0.22	0.23	0.22	0.25	0.19	0.43
	77	18.440	0.43	0.27	0.34	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	78	17.020	0.43	0.27	0.33	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	79	15.600	0.43	0.27	0.33	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	80	13.950	0.42	0.27	0.33	0.21	0.22	0.22	0.23	0.18	0.42
	81	12.300	0.42	0.27	0.32	0.21	0.22	0.21	0.23	0.18	0.42
	82	8.200	0.41	0.26	0.32	0.21	0.22	0.21	0.22	0.17	0.41
	83	7.000	0.41	0.26	0.32	0.21	0.22	0.21	0.22	0.17	0.41
原子炉本体基礎	84	4.500	0.41	0.26	0.32	0.20	0.21	0.21	0.21	0.17	0.41
	85	3.500	0.40	0.26	0.31	0.20	0.21	0.21	0.21	0.16	0.40
	86	1.700	0.40	0.26	0.31	0.20	0.21	0.20	0.20	0.16	0.40
	87	-2.100	0.39	0.26	0.30	0.20	0.20	0.20	0.19	0.14	0.39
原子炉圧力容器	88	-4.700	0.39	0.26	0.30	0.19	0.20	0.20	0.18	0.13	0.39
	55	26.013	0.43	0.27	0.33	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	56	23.553	0.43	0.27	0.33	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	57	22.163	0.43	0.27	0.33	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	58	20.494	0.42	0.27	0.33	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.42
	59	18.716	0.42	0.27	0.33	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.42
	61	16.506	0.42	0.27	0.33	0.21	0.23	0.22	0.24	0.18	0.42
	63	15.266	0.42	0.27	0.33	0.21	0.22	0.22	0.23	0.18	0.42
	67	12.297	0.42	0.26	0.33	0.21	0.22	0.22	0.23	0.18	0.42
	72	9.402	0.42	0.26	0.32	0.21	0.22	0.22	0.23	0.18	0.42
75	6.795	0.42	0.27	0.33	0.21	0.22	0.22	0.23	0.18	0.42	
16	5.066	0.43	0.27	0.33	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43	

表 4. 1-2(2) 最大応答加速度 (Sd) (原子炉本体基礎) (3/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																							
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW								
原子炉遮蔽壁	18	21.200	0.80	0.76	0.42	0.88	0.50	0.49	0.27	0.56	0.27	0.48	0.26	0.61	0.27	0.42	0.59	0.57	0.88							
	19	18.440	0.71	0.67	0.39	0.80	0.45	0.46	0.25	0.52	0.25	0.45	0.24	0.55	0.25	0.40	0.55	0.53	0.80							
	20	17.020	0.64	0.62	0.37	0.76	0.44	0.44	0.24	0.49	0.24	0.43	0.23	0.52	0.23	0.39	0.52	0.51	0.76							
	21	15.600	0.58	0.56	0.36	0.70	0.43	0.43	0.23	0.46	0.23	0.41	0.22	0.48	0.21	0.38	0.49	0.48	0.70							
	22	13.950	0.50	0.50	0.34	0.64	0.40	0.41	0.22	0.42	0.22	0.38	0.21	0.44	0.19	0.37	0.46	0.45	0.64							
	23	12.300	0.47	0.47	0.32	0.57	0.40	0.39	0.21	0.40	0.21	0.37	0.21	0.41	0.19	0.36	0.45	0.44	0.57							
原子炉本体基礎	24	8.200	0.43	0.44	0.31	0.54	0.38	0.38	0.19	0.38	0.21	0.35	0.19	0.39	0.18	0.35	0.42	0.41	0.54							
	25	7.000	0.42	0.42	0.30	0.53	0.38	0.38	0.18	0.37	0.20	0.34	0.18	0.39	0.18	0.35	0.41	0.40	0.53							
	26	4.500	0.40	0.41	0.29	0.49	0.36	0.36	0.17	0.36	0.20	0.34	0.17	0.37	0.18	0.34	0.39	0.38	0.49							
	27	3.500	0.39	0.40	0.29	0.48	0.36	0.36	0.17	0.35	0.19	0.34	0.17	0.36	0.18	0.34	0.39	0.38	0.48							
	28	1.700	0.38	0.38	0.28	0.47	0.36	0.36	0.16	0.34	0.19	0.33	0.18	0.35	0.18	0.34	0.38	0.37	0.47							
	29	-2.100	0.36	0.36	0.28	0.41	0.36	0.35	0.16	0.31	0.18	0.33	0.18	0.33	0.18	0.34	0.34	0.34	0.41							
原子炉圧力容器	30	-4.700	0.36	0.35	0.27	0.40	0.37	0.36	0.16	0.29	0.17	0.32	0.18	0.31	0.18	0.34	0.31	0.32	0.40							
	34	26.013	0.99	0.95	0.49	1.12	0.61	0.60	0.32	0.69	0.33	0.58	0.31	0.73	0.34	0.47	0.73	0.70	1.12							
	35	23.553	0.90	0.87	0.46	1.03	0.56	0.55	0.30	0.63	0.30	0.54	0.28	0.67	0.31	0.45	0.68	0.65	1.03							
	36	22.163	0.85	0.82	0.45	0.98	0.53	0.52	0.29	0.60	0.29	0.52	0.27	0.64	0.30	0.44	0.65	0.63	0.98							
	37	20.494	0.79	0.76	0.43	0.93	0.49	0.49	0.28	0.58	0.28	0.49	0.26	0.61	0.28	0.42	0.61	0.60	0.93							
	38	18.716	0.72	0.70	0.41	0.88	0.47	0.48	0.27	0.55	0.26	0.47	0.25	0.57	0.26	0.41	0.57	0.56	0.88							
	39	16.563	0.65	0.64	0.38	0.81	0.45	0.45	0.25	0.52	0.25	0.44	0.24	0.53	0.24	0.40	0.53	0.52	0.81							
	40	15.262	0.61	0.59	0.37	0.75	0.43	0.44	0.24	0.50	0.24	0.42	0.23	0.51	0.22	0.39	0.51	0.50	0.75							
	41	12.332	0.51	0.51	0.35	0.66	0.41	0.42	0.22	0.45	0.23	0.39	0.21	0.46	0.20	0.37	0.46	0.46	0.66							
	42	9.402	0.45	0.46	0.32	0.57	0.39	0.39	0.20	0.40	0.21	0.36	0.20	0.42	0.19	0.36	0.42	0.41	0.57							
	43	6.904	0.42	0.44	0.31	0.52	0.37	0.37	0.18	0.38	0.20	0.36	0.19	0.40	0.18	0.35	0.41	0.40	0.52							
	44	4.950	0.41	0.42	0.30	0.51	0.37	0.36	0.18	0.37	0.20	0.36	0.18	0.38	0.18	0.35	0.40	0.40	0.51							

表 4. 1-2 (2) 最大応答加速度 (S d) (原子炉本体基礎) (4/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
原子炉遮蔽壁	76	21.200	0.52	0.32	0.40	0.26	0.28	0.27	0.29	0.23	0.52
	77	18.440	0.52	0.32	0.40	0.26	0.28	0.27	0.29	0.23	0.52
	78	17.020	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.29	0.23	0.51
	79	15.600	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.51
	80	13.950	0.50	0.32	0.39	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.50
	81	12.300	0.50	0.32	0.39	0.25	0.26	0.26	0.27	0.21	0.50
	82	8.200	0.49	0.32	0.39	0.25	0.26	0.25	0.27	0.21	0.49
	83	7.000	0.49	0.32	0.38	0.25	0.26	0.25	0.26	0.21	0.49
原子炉本体基礎	84	4.500	0.49	0.31	0.38	0.24	0.25	0.25	0.25	0.20	0.49
	85	3.500	0.49	0.31	0.38	0.24	0.25	0.25	0.25	0.19	0.49
	86	1.700	0.48	0.31	0.37	0.24	0.25	0.24	0.24	0.19	0.48
	87	-2.100	0.47	0.31	0.36	0.23	0.24	0.24	0.22	0.17	0.47
原子炉圧力容器	88	-4.700	0.47	0.31	0.35	0.23	0.24	0.24	0.21	0.16	0.47
	55	26.013	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.26	0.29	0.22	0.51
	56	23.553	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.26	0.29	0.22	0.51
	57	22.163	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.26	0.29	0.22	0.51
	58	20.494	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.51
	59	18.716	0.51	0.32	0.39	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.51
	61	16.506	0.51	0.32	0.39	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.51
	63	15.266	0.50	0.32	0.39	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.50
	67	12.297	0.50	0.32	0.39	0.25	0.27	0.26	0.28	0.22	0.50
	72	9.402	0.50	0.32	0.39	0.25	0.26	0.26	0.27	0.21	0.50
	75	6.795	0.51	0.32	0.39	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.51
	16	5.066	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.29	0.23	0.51

表 4. 1-3(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度  
(炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (1/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S d	S d
			水平	水平
燃料集合体	90	14.433	0.54	0.68
	91	13.721	0.94	0.94
	92	13.009	1.56	1.56
	93	12.297	1.79	1.79
	94	11.585	1.54	1.54
	95	10.873	0.89	0.89
	96	10.161	0.50	0.64

表 4. 1-3(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度  
(炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (2/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S d	S d
			鉛直	鉛直
燃料集合体	1	14.433	0.44	0.63
	2	13.721	0.44	0.63
	3	13.009	0.44	0.63
	4	12.297	0.44	0.63
	5	11.585	0.44	0.62
	6	10.873	0.44	0.62
	7	10.161	0.44	0.62

表 4. 1-3(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度  
(炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (3/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S d	S d
			水平	水平
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シュラウド	62	19.472	1.29	1.53
	63	18.716	0.98	1.14
	64	17.179	0.70	0.82
	65	16.506	0.68	0.85
	66	15.641	0.67	0.84
	67	15.266	0.66	0.82
	68	14.433	0.65	0.82
	69	13.721	0.65	0.81
	70	13.009	0.64	0.80
	71	12.297	0.63	0.80
	72	11.585	0.62	0.78
	73	10.873	0.61	0.77
	74	10.161	0.60	0.76
	75	9.645	0.59	0.76
	76	10.161	0.60	0.76
	78	9.402	0.58	0.75
79	8.395	0.56	0.73	
80	7.388	0.56	0.71	
81	6.795	0.55	0.69	
原子炉冷却材 再循環ポンプ	58	6.253	0.55	0.69
原子炉压力容器	56	5.817	0.54	0.68
	57	5.066	0.54	0.67
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	110	1.655	0.68	0.86
	111	0.934	0.76	0.95
	112	0.184	0.93	1.07
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	87	1.655	0.68	0.86
	88	0.934	0.71	0.97
	89	0.184	0.79	1.10

表 4. 1-3(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度  
(炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (4/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S d	S d
			鉛直	鉛直
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シュラウド	31	19.472	0.54	0.75
	32	18.716	0.54	0.75
	33	17.179	0.53	0.75
	34	16.506	0.53	0.75
	35	15.641	0.53	0.75
	36	15.266	0.53	0.75
	37	14.433	0.53	0.73
	38	13.721	0.53	0.73
	39	13.009	0.53	0.73
	40	12.297	0.53	0.73
	41	11.585	0.53	0.72
	42	10.873	0.53	0.72
	43	10.161	0.53	0.72
	44	9.645	0.53	0.72
	45	9.402	0.53	0.72
	46	8.395	0.53	0.72
	47	7.388	0.52	0.72
	48	6.795	0.52	0.71
49	6.347	0.52	0.71	
50	5.783	0.52	0.71	
原子炉冷却材 再循環ポンプ	51	6.253	0.52	0.71
原子炉压力容器	23	5.817	0.52	0.71
	16	5.066	0.53	0.72
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	20	1.655	0.53	0.72
	21	0.934	0.53	0.72
	22	0.184	0.53	0.72
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	28	1.655	0.53	0.72
	29	0.934	0.53	0.72
	30	0.184	0.53	0.72

表 4. 1-3(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度 (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (5/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	静的震度 (3. 6C <sub>i</sub> )
			水平
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シュラウド	62	19. 472	0. 78
	63	18. 716	0. 78
	64	17. 179	0. 74
	65	16. 506	0. 74
	66	15. 641	0. 74
	67	15. 266	0. 74
	68	14. 433	0. 74
	69	13. 721	0. 74
	70	13. 009	0. 74
	71	12. 297	0. 67
	72	11. 585	0. 67
	73	10. 873	0. 67
	74	10. 161	0. 67
	75	9. 645	0. 67
	76	10. 161	0. 67
78	9. 402	0. 67	
79	8. 395	0. 67	
80	7. 388	0. 67	
81	6. 795	0. 67	
原子炉冷却材 再循環ポンプ	58	6. 253	0. 67
原子炉压力容器	56	5. 817	0. 67
	57	5. 066	0. 67
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	110	1. 655	0. 62
	111	0. 934	0. 62
	112	0. 184	0. 62
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	87	1. 655	0. 62
	88	0. 934	0. 62
	89	0. 184	0. 62
燃料集合体	90	14. 433	0. 74
	91	13. 721	0. 74
	92	13. 009	0. 74
	93	12. 297	0. 67
	94	11. 585	0. 67
	95	10. 873	0. 67
	96	10. 161	0. 67

表 4. 1-3(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度 (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (6/6)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	静的震度 (1. 2C <sub>v</sub> )
			鉛直
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シュラウド	31	19. 472	0. 29
	32	18. 716	
	33	17. 179	
	34	16. 506	
	35	15. 641	
	36	15. 266	
	37	14. 433	
	38	13. 721	
	39	13. 009	
	40	12. 297	
	41	11. 585	
	42	10. 873	
	43	10. 161	
	44	9. 645	
	45	9. 402	
	46	8. 395	
	47	7. 388	
48	6. 795		
49	6. 347		
50	5. 783		
原子炉冷却材 再循環ポンプ	51	6. 253	
原子炉压力容器	23	5. 817	
	16	5. 066	
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	20	1. 655	
	21	0. 934	
	22	0. 184	
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	28	1. 655	
	29	0. 934	
	30	0. 184	
燃料集合体	1	14. 433	
	2	13. 721	
	3	13. 009	
	4	12. 297	
	5	11. 585	
	6	10. 873	
	7	10. 161	



表 4. 1-3(2) 最大応答加速度 (Sd) (炉心, 原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物) (1/8)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.0$																							
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW								
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シユラウド	62	19.472	1.06	0.97	0.87	0.91	0.83	0.74	0.46	0.77	0.49	0.73	0.43	0.80	0.39	0.71	0.56	0.48	1.06							
	63	18.716	0.78	0.73	0.67	0.73	0.61	0.59	0.34	0.59	0.36	0.53	0.32	0.61	0.30	0.55	0.49	0.43	0.78							
	64	17.179	0.55	0.55	0.39	0.52	0.42	0.40	0.18	0.35	0.22	0.43	0.21	0.37	0.20	0.37	0.46	0.47	0.55							
	65	16.506	0.53	0.51	0.34	0.56	0.37	0.36	0.18	0.37	0.22	0.40	0.21	0.38	0.21	0.35	0.46	0.46	0.56							
	66	15.641	0.51	0.49	0.33	0.54	0.36	0.35	0.17	0.36	0.22	0.39	0.20	0.37	0.20	0.34	0.44	0.45	0.54							
	67	15.266	0.49	0.48	0.33	0.53	0.36	0.35	0.17	0.36	0.21	0.38	0.20	0.37	0.20	0.34	0.44	0.43	0.53							
	68	14.433	0.47	0.46	0.32	0.52	0.35	0.35	0.17	0.36	0.21	0.37	0.19	0.37	0.19	0.33	0.42	0.41	0.52							
	69	13.721	0.45	0.44	0.32	0.52	0.34	0.35	0.16	0.36	0.21	0.36	0.18	0.36	0.18	0.32	0.41	0.40	0.52							
70	13.009	0.44	0.42	0.32	0.52	0.34	0.34	0.16	0.35	0.20	0.34	0.18	0.36	0.18	0.32	0.41	0.39	0.52								
71	12.297	0.42	0.40	0.32	0.52	0.34	0.34	0.16	0.34	0.20	0.33	0.17	0.36	0.18	0.32	0.39	0.38	0.52								
72	11.585	0.40	0.39	0.31	0.51	0.34	0.34	0.16	0.34	0.19	0.33	0.16	0.36	0.17	0.31	0.38	0.37	0.51								
73	10.873	0.39	0.38	0.31	0.50	0.34	0.34	0.16	0.34	0.19	0.33	0.16	0.36	0.17	0.31	0.38	0.37	0.50								
74	10.161	0.39	0.38	0.30	0.49	0.33	0.34	0.16	0.34	0.18	0.32	0.16	0.35	0.16	0.30	0.37	0.37	0.49								
75	9.645	0.38	0.37	0.29	0.48	0.32	0.33	0.16	0.33	0.18	0.32	0.16	0.35	0.16	0.30	0.36	0.36	0.48								
76	10.161	0.39	0.38	0.29	0.49	0.33	0.33	0.16	0.34	0.18	0.32	0.16	0.35	0.16	0.30	0.37	0.36	0.49								
78	9.402	0.38	0.37	0.29	0.47	0.32	0.33	0.16	0.33	0.18	0.32	0.16	0.35	0.16	0.30	0.36	0.35	0.47								
79	8.395	0.36	0.37	0.27	0.46	0.32	0.32	0.16	0.33	0.18	0.31	0.16	0.34	0.16	0.30	0.35	0.34	0.46								
80	7.388	0.36	0.37	0.27	0.45	0.32	0.32	0.15	0.32	0.17	0.30	0.16	0.34	0.15	0.30	0.35	0.34	0.45								
81	6.795	0.36	0.37	0.26	0.45	0.31	0.31	0.15	0.32	0.17	0.30	0.16	0.34	0.15	0.29	0.34	0.34	0.45								
原子炉冷却材 再循環ポンプ	58	6.253	0.36	0.37	0.26	0.44	0.31	0.31	0.15	0.32	0.17	0.30	0.16	0.33	0.15	0.30	0.34	0.34	0.44							
原子炉圧力容器	56	5.817	0.36	0.37	0.26	0.44	0.31	0.31	0.15	0.31	0.17	0.29	0.16	0.33	0.15	0.30	0.34	0.33	0.44							
	57	5.066	0.36	0.36	0.27	0.43	0.31	0.31	0.15	0.31	0.17	0.29	0.16	0.33	0.15	0.30	0.34	0.33	0.43							
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	110	1.655	0.39	0.40	0.33	0.55	0.34	0.34	0.18	0.35	0.18	0.30	0.19	0.38	0.16	0.30	0.32	0.32	0.55							
	111	0.934	0.45	0.43	0.37	0.63	0.36	0.36	0.20	0.40	0.18	0.30	0.21	0.41	0.17	0.32	0.37	0.34	0.63							
	112	0.184	0.59	0.56	0.44	0.75	0.43	0.45	0.23	0.48	0.20	0.36	0.25	0.50	0.19	0.34	0.45	0.42	0.75							
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	87	1.655	0.39	0.40	0.33	0.55	0.34	0.34	0.18	0.35	0.18	0.30	0.19	0.38	0.16	0.30	0.32	0.32	0.55							
	88	0.934	0.41	0.42	0.36	0.58	0.36	0.36	0.19	0.39	0.19	0.31	0.20	0.40	0.17	0.31	0.33	0.35	0.58							
	89	0.184	0.50	0.49	0.41	0.64	0.42	0.41	0.22	0.45	0.21	0.33	0.23	0.47	0.18	0.33	0.37	0.40	0.64							

表 4. 1-3(2) 最大応答加速度 (S d) (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (2/8)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.0$																							
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW				
燃料集合体	90	14.433	0.47	0.46	0.32	0.52	0.35	0.35	0.17	0.36	0.21	0.37	0.19	0.37	0.19	0.33	0.42	0.41	0.52							
	91	13.721	0.48	0.51	0.38	0.47	0.39	0.39	0.22	0.36	0.23	0.45	0.25	0.38	0.22	0.49	0.46	0.48	0.51							
	92	13.009	0.56	0.60	0.62	0.50	0.46	0.46	0.25	0.47	0.27	0.54	0.29	0.50	0.28	0.63	0.50	0.52	0.63							
	93	12.297	0.62	0.65	0.71	0.53	0.48	0.48	0.26	0.52	0.31	0.57	0.30	0.55	0.32	0.67	0.52	0.53	0.71							
	94	11.585	0.54	0.57	0.61	0.48	0.46	0.45	0.24	0.45	0.28	0.52	0.27	0.48	0.29	0.60	0.48	0.50	0.61							
	95	10.873	0.43	0.46	0.35	0.43	0.37	0.38	0.20	0.33	0.21	0.41	0.22	0.36	0.21	0.44	0.42	0.44	0.46							
	96	10.161	0.39	0.38	0.29	0.49	0.33	0.33	0.16	0.34	0.18	0.32	0.16	0.35	0.16	0.30	0.37	0.36	0.49							

表 4. 1-3(2) 最大応答加速度 (Sd) (炉心, 原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物) (3/8)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値	
			Sd-1 鉛直	Sd-2 鉛直	Sd-3 鉛直	Sd-4 鉛直	Sd-5 鉛直	Sd-6 鉛直	Sd-7 鉛直	Sd-8 鉛直		
	31	19.472	0.45	0.27	0.34	0.23	0.23	0.25	0.23	0.27	0.21	0.45
	32	18.716	0.45	0.27	0.34	0.23	0.23	0.25	0.23	0.27	0.21	0.45
	33	17.179	0.45	0.27	0.34	0.23	0.23	0.25	0.23	0.26	0.21	0.45
	34	16.506	0.45	0.27	0.34	0.23	0.23	0.24	0.23	0.26	0.21	0.45
	35	15.641	0.44	0.27	0.34	0.22	0.22	0.24	0.23	0.25	0.20	0.44
	36	15.266	0.44	0.27	0.34	0.22	0.22	0.23	0.23	0.25	0.20	0.44
	37	14.433	0.44	0.27	0.34	0.22	0.22	0.23	0.23	0.25	0.20	0.44
	38	13.721	0.43	0.27	0.34	0.22	0.22	0.23	0.23	0.25	0.20	0.43
	39	13.009	0.43	0.27	0.34	0.22	0.22	0.23	0.23	0.25	0.20	0.43
	40	12.297	0.43	0.27	0.34	0.22	0.22	0.23	0.23	0.25	0.20	0.43
	41	11.585	0.43	0.27	0.34	0.22	0.22	0.23	0.23	0.25	0.19	0.43
	42	10.873	0.43	0.27	0.33	0.22	0.22	0.23	0.23	0.25	0.19	0.43
	43	10.161	0.43	0.27	0.33	0.22	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	44	9.645	0.43	0.27	0.33	0.22	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	45	9.402	0.43	0.27	0.33	0.22	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	46	8.395	0.43	0.27	0.33	0.22	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	47	7.388	0.43	0.27	0.33	0.22	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	48	6.795	0.42	0.27	0.33	0.21	0.21	0.23	0.22	0.24	0.19	0.42
	49	6.347	0.42	0.27	0.33	0.21	0.21	0.23	0.22	0.24	0.19	0.42
	50	5.783	0.42	0.27	0.33	0.21	0.21	0.22	0.22	0.24	0.19	0.42
原子炉冷却材 再循環ポンプ	51	6.253	0.42	0.27	0.33	0.21	0.21	0.22	0.22	0.24	0.18	0.42
原子炉圧力容器	23	5.817	0.42	0.27	0.33	0.21	0.21	0.22	0.22	0.24	0.19	0.42
	16	5.066	0.43	0.27	0.33	0.22	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	20	1.655	0.43	0.27	0.33	0.22	0.22	0.23	0.22	0.25	0.19	0.43
	21	0.934	0.43	0.27	0.33	0.22	0.22	0.23	0.22	0.25	0.19	0.43
	22	0.184	0.43	0.27	0.33	0.22	0.22	0.23	0.22	0.25	0.19	0.43
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	28	1.655	0.43	0.27	0.33	0.21	0.21	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	29	0.934	0.43	0.27	0.33	0.21	0.21	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43
	30	0.184	0.43	0.27	0.33	0.21	0.21	0.23	0.22	0.24	0.19	0.43

表 4. 1-3(2) 最大応答加速度 (S d) (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (4/8)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値	
			Sd-1 鉛直	Sd-2 鉛直	Sd-3 鉛直	Sd-4 鉛直	Sd-5 鉛直	Sd-6 鉛直	Sd-7 鉛直	Sd-8 鉛直		
燃料集合体	1	14.433	0.44	0.27	0.34	0.23	0.24	0.23	0.23	0.26	0.21	0.44
	2	13.721	0.44	0.27	0.34	0.23	0.24	0.23	0.23	0.26	0.21	0.44
	3	13.009	0.44	0.27	0.34	0.23	0.24	0.23	0.23	0.26	0.21	0.44
	4	12.297	0.44	0.27	0.34	0.23	0.24	0.23	0.23	0.26	0.20	0.44
	5	11.585	0.44	0.27	0.34	0.23	0.24	0.23	0.23	0.26	0.20	0.44
	6	10.873	0.44	0.27	0.34	0.23	0.24	0.23	0.23	0.26	0.20	0.44
	7	10.161	0.44	0.27	0.34	0.22	0.24	0.23	0.23	0.25	0.20	0.44

表 4. 1-3(2) 最大応答加速度 (Sd) (炉心, 原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物) (5/8)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値						
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6			Sd-7		Sd-8			
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	NS	EW		
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シユラウド	62	19.472	1.27	1.16	1.04	1.10	0.88	0.99	0.88	0.55	0.92	0.59	0.88	0.52	0.96	0.46	0.85	0.67	0.57	1.27	
	63	18.716	0.94	0.88	0.80	0.87	0.73	0.71	0.41	0.71	0.43	0.63	0.38	0.74	0.36	0.67	0.59	0.52	0.94		
	64	17.179	0.66	0.65	0.47	0.62	0.50	0.48	0.22	0.41	0.27	0.51	0.25	0.44	0.23	0.45	0.55	0.55	0.56	0.66	
	65	16.506	0.63	0.61	0.41	0.67	0.45	0.43	0.22	0.45	0.26	0.48	0.25	0.45	0.25	0.45	0.25	0.42	0.55	0.55	0.67
	66	15.641	0.61	0.59	0.40	0.65	0.44	0.42	0.21	0.44	0.26	0.46	0.24	0.45	0.24	0.45	0.24	0.41	0.53	0.53	0.65
	67	15.266	0.59	0.57	0.39	0.64	0.43	0.41	0.20	0.43	0.26	0.45	0.23	0.44	0.23	0.44	0.24	0.41	0.52	0.52	0.64
	68	14.433	0.56	0.55	0.38	0.62	0.42	0.42	0.20	0.43	0.25	0.45	0.23	0.44	0.23	0.44	0.23	0.39	0.51	0.49	0.62
	69	13.721	0.54	0.53	0.38	0.62	0.41	0.42	0.20	0.43	0.25	0.43	0.22	0.43	0.22	0.43	0.22	0.39	0.50	0.48	0.62
	70	13.009	0.52	0.50	0.38	0.62	0.40	0.41	0.19	0.42	0.24	0.41	0.21	0.43	0.21	0.43	0.21	0.38	0.49	0.47	0.62
	71	12.297	0.50	0.48	0.38	0.62	0.41	0.41	0.19	0.41	0.24	0.40	0.20	0.43	0.20	0.43	0.21	0.38	0.47	0.46	0.62
	72	11.585	0.48	0.47	0.38	0.61	0.41	0.41	0.19	0.41	0.23	0.40	0.20	0.40	0.20	0.43	0.20	0.38	0.46	0.45	0.61
	73	10.873	0.47	0.46	0.37	0.60	0.40	0.41	0.19	0.41	0.22	0.40	0.19	0.40	0.19	0.43	0.20	0.37	0.45	0.44	0.60
74	10.161	0.46	0.45	0.36	0.58	0.39	0.40	0.19	0.40	0.22	0.39	0.19	0.40	0.19	0.42	0.19	0.36	0.44	0.44	0.58	
75	9.645	0.46	0.45	0.34	0.57	0.39	0.39	0.19	0.40	0.22	0.38	0.19	0.40	0.19	0.42	0.19	0.36	0.44	0.43	0.57	
76	10.161	0.46	0.45	0.35	0.58	0.39	0.40	0.19	0.40	0.22	0.39	0.19	0.40	0.19	0.42	0.19	0.36	0.44	0.44	0.58	
78	9.402	0.45	0.45	0.34	0.57	0.38	0.39	0.19	0.40	0.22	0.38	0.19	0.40	0.19	0.42	0.19	0.36	0.43	0.43	0.57	
79	8.395	0.44	0.45	0.32	0.55	0.38	0.38	0.19	0.39	0.21	0.37	0.19	0.41	0.19	0.41	0.19	0.36	0.42	0.41	0.55	
80	7.388	0.43	0.44	0.32	0.54	0.38	0.38	0.18	0.39	0.21	0.36	0.19	0.41	0.19	0.41	0.18	0.35	0.42	0.41	0.54	
81	6.795	0.43	0.44	0.31	0.53	0.38	0.38	0.18	0.38	0.20	0.35	0.19	0.40	0.19	0.40	0.18	0.35	0.41	0.41	0.53	
原子炉冷却材 再循環ポンプ	58	6.253	0.43	0.44	0.32	0.53	0.38	0.38	0.18	0.38	0.20	0.35	0.19	0.40	0.18	0.35	0.41	0.41	0.40	0.53	
原子炉圧力容器	56	5.817	0.43	0.44	0.31	0.52	0.38	0.38	0.18	0.37	0.20	0.35	0.19	0.40	0.18	0.35	0.41	0.40	0.40	0.52	
	57	5.066	0.43	0.43	0.32	0.52	0.37	0.38	0.18	0.38	0.20	0.35	0.19	0.40	0.18	0.36	0.40	0.40	0.40	0.52	
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	110	1.655	0.47	0.48	0.39	0.65	0.41	0.41	0.21	0.42	0.21	0.36	0.22	0.45	0.19	0.36	0.38	0.38	0.38	0.65	
	111	0.934	0.54	0.52	0.45	0.76	0.43	0.43	0.24	0.48	0.22	0.35	0.25	0.49	0.21	0.38	0.44	0.41	0.41	0.76	
	112	0.184	0.71	0.67	0.52	0.90	0.52	0.54	0.28	0.57	0.24	0.43	0.30	0.60	0.23	0.41	0.54	0.50	0.50	0.90	
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	87	1.655	0.47	0.48	0.39	0.65	0.41	0.41	0.21	0.41	0.21	0.36	0.22	0.45	0.19	0.36	0.38	0.38	0.38	0.65	
	88	0.934	0.49	0.50	0.43	0.70	0.44	0.43	0.23	0.46	0.23	0.37	0.24	0.48	0.20	0.37	0.39	0.42	0.42	0.70	
89	0.184	0.59	0.59	0.49	0.76	0.51	0.49	0.26	0.54	0.25	0.39	0.27	0.56	0.22	0.39	0.45	0.45	0.48	0.48	0.76	

表 4. 1-3(2) 最大応答加速度 (S d) (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (6/8)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.2$																							
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW								
燃料集合体	90	14.433	0.56	0.55	0.38	0.62	0.42	0.42	0.20	0.43	0.25	0.45	0.23	0.44	0.23	0.23	0.39	0.51	0.49	0.62						
	91	13.721	0.58	0.61	0.45	0.57	0.46	0.47	0.26	0.43	0.27	0.54	0.30	0.46	0.26	0.26	0.59	0.55	0.58	0.61						
	92	13.009	0.67	0.72	0.74	0.60	0.55	0.55	0.30	0.57	0.32	0.64	0.34	0.60	0.34	0.34	0.75	0.60	0.63	0.75						
	93	12.297	0.75	0.78	0.85	0.63	0.58	0.58	0.31	0.62	0.37	0.68	0.35	0.66	0.38	0.38	0.81	0.62	0.64	0.85						
	94	11.585	0.65	0.68	0.74	0.58	0.55	0.54	0.29	0.54	0.34	0.62	0.33	0.58	0.35	0.35	0.72	0.58	0.60	0.74						
	95	10.873	0.52	0.55	0.42	0.51	0.45	0.45	0.24	0.39	0.25	0.49	0.26	0.43	0.25	0.25	0.53	0.51	0.52	0.55						
	96	10.161	0.46	0.45	0.35	0.58	0.39	0.40	0.19	0.40	0.22	0.39	0.19	0.42	0.19	0.36	0.44	0.44	0.58							

表 4. 1-3(2) 最大応答加速度 (Sd) (炉心, 原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物) (7/8)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Sd-1 鉛直	Sd-2 鉛直	Sd-3 鉛直	Sd-4 鉛直	Sd-5 鉛直	Sd-6 鉛直	Sd-7 鉛直	Sd-8 鉛直	
	31	19.472	0.54	0.32	0.41	0.28	0.29	0.28	0.32	0.25	0.54
	32	18.716	0.54	0.32	0.41	0.28	0.29	0.28	0.32	0.25	0.54
	33	17.179	0.53	0.32	0.41	0.28	0.29	0.28	0.32	0.25	0.53
	34	16.506	0.53	0.32	0.41	0.28	0.29	0.28	0.32	0.25	0.53
	35	15.641	0.52	0.32	0.41	0.27	0.28	0.27	0.30	0.24	0.52
	36	15.266	0.52	0.32	0.41	0.27	0.28	0.27	0.30	0.24	0.52
	37	14.433	0.52	0.32	0.40	0.26	0.28	0.27	0.30	0.24	0.52
	38	13.721	0.52	0.32	0.40	0.26	0.28	0.27	0.30	0.24	0.52
	39	13.009	0.52	0.32	0.40	0.26	0.28	0.27	0.30	0.24	0.52
	40	12.297	0.52	0.32	0.40	0.26	0.28	0.27	0.30	0.23	0.52
	41	11.585	0.52	0.32	0.40	0.26	0.28	0.27	0.30	0.23	0.52
	42	10.873	0.52	0.32	0.40	0.26	0.28	0.27	0.29	0.23	0.52
	43	10.161	0.52	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.29	0.23	0.52
	44	9.645	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.29	0.23	0.51
	45	9.402	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.29	0.23	0.51
	46	8.395	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.29	0.23	0.51
	47	7.388	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.26	0.29	0.22	0.51
	48	6.795	0.51	0.32	0.39	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.51
	49	6.347	0.51	0.32	0.39	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.51
	50	5.783	0.51	0.32	0.39	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.51
原子炉冷却材 再循環ポンプ	51	6.253	0.51	0.32	0.39	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.51
原子炉圧力容器	23	5.817	0.51	0.32	0.39	0.26	0.27	0.26	0.28	0.22	0.51
	16	5.066	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.29	0.23	0.51
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	20	1.655	0.52	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.30	0.23	0.52
	21	0.934	0.52	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.30	0.23	0.52
	22	0.184	0.52	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.30	0.23	0.52
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	28	1.655	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.29	0.23	0.51
	29	0.934	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.29	0.23	0.51
	30	0.184	0.51	0.32	0.40	0.26	0.27	0.27	0.29	0.23	0.51

表 4. 1-3(2) 最大応答加速度 (S d) (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (8/8)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Sd-1 鉛直	Sd-2 鉛直	Sd-3 鉛直	Sd-4 鉛直	Sd-5 鉛直	Sd-6 鉛直	Sd-7 鉛直	Sd-8 鉛直	
燃料集合体	1	14.433	0.53	0.32	0.41	0.27	0.29	0.28	0.31	0.25	0.53
	2	13.721	0.53	0.32	0.41	0.27	0.29	0.28	0.31	0.25	0.53
	3	13.009	0.53	0.32	0.41	0.27	0.29	0.28	0.31	0.25	0.53
	4	12.297	0.53	0.32	0.41	0.27	0.29	0.28	0.31	0.24	0.53
	5	11.585	0.53	0.32	0.41	0.27	0.29	0.28	0.31	0.24	0.53
	6	10.873	0.53	0.32	0.41	0.27	0.29	0.27	0.31	0.24	0.53
	7	10.161	0.52	0.32	0.41	0.27	0.28	0.27	0.30	0.24	0.52



表4. 1-4(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度 (タービン建屋) (1/3)

構造物名	質点番号			標高 T. M. S. L. (m)		設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II		
	水平		鉛直	水平	鉛直	S <sub>d</sub>		S <sub>d</sub>		
	NS	EW				水平	鉛直	水平	鉛直	
タービン建屋	1, 2	1, 2, 3, 4, 5	1	44.300	44.300	2.51	1.00	3.16	1.28	
	3	6, 7, 8, 9, 10	2	38.600	38.600	1.53	0.84	1.97	1.07	
	4, 5, 6	11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19	3	30.900	30.900	1.70	0.44	2.20	0.56	
	7, 8	20, 21, 22, 23, 24	4	25.800	25.800	1.38	0.43	1.75	0.56	
	9, 10	25, 26, 27, 28, 29, 30, 31	5	20.400	20.400	0.70	0.42	0.90	0.55	
	11, 12	32, 33, 34, 35	6	12.300	12.300	0.56	0.40	0.71	0.53	
	13, 14	36, 37	7	4.900	4.900	0.46	0.38	0.58	0.50	
	15, 16	38, 39	8	-1.100	-1.100	0.43	0.37	0.50	0.47	
	17	40	9	-5.100	-5.100	0.40	0.37	0.47	0.46	
	18	41	10	-7.900	-7.900	0.40	0.37	0.47	0.46	
	蒸気タービンの基礎	19	42	15	18.350	20.400	1.40	0.48	1.70	0.60
		20	43	16	10.700	12.300	1.25	0.43	1.53	0.55

表4. 1-4(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度 (タービン建屋) (2/3)

構造物名	質点番号			標高 T. M. S. L. (m)		設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II		
	水平		鉛直	水平	鉛直	S <sub>d</sub>		S <sub>d</sub>		
	NS	EW				水平	鉛直	水平	鉛直	
タービン建屋	1, 2	1, 2, 3, 4, 5	1	44.300	44.300	3.02	1.20	3.79	1.54	
	3	6, 7, 8, 9, 10	2	38.600	38.600	1.83	1.00	2.36	1.28	
	4, 5, 6	11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19	3	30.900	30.900	2.04	0.52	2.64	0.68	
	7, 8	20, 21, 22, 23, 24	4	25.800	25.800	1.65	0.51	2.10	0.67	
	9, 10	25, 26, 27, 28, 29, 30, 31	5	20.400	20.400	0.84	0.50	1.08	0.66	
	11, 12	32, 33, 34, 35	6	12.300	12.300	0.67	0.48	0.85	0.63	
	13, 14	36, 37	7	4.900	4.900	0.55	0.45	0.69	0.59	
	15, 16	38, 39	8	-1.100	-1.100	0.51	0.44	0.59	0.56	
	17	40	9	-5.100	-5.100	0.48	0.44	0.56	0.55	
	18	41	10	-7.900	-7.900	0.48	0.44	0.56	0.55	
	19	42	15	18.350	20.400	1.67	0.57	2.03	0.72	
	20	43	16	10.700	12.300	1.50	0.52	1.83	0.67	
	蒸気タービンの基礎									

表4. 1-4(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度 (タービン建屋) (3/3)

構造物名	質点番号			標高 T. M. S. L. (m)		静的震度 (3. 6C <sub>1</sub> )		静的震度 (1. 2C <sub>v</sub> )
	水平		鉛直	水平	鉛直	NS	EW	
	NS	EW						
タービン建屋	1, 2	1, 2, 3, 4, 5	1	44.300	44.300	1.79	2.64	0.29
	3	6, 7, 8, 9, 10	2	38.600	38.600	1.70	2.24	
	4, 5, 6	11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19	3	30.900	30.900	1.03	1.30	
	7, 8	20, 21, 22, 23, 24	4	25.800	25.800	0.94	1.15	
	9, 10	25, 26, 27, 28, 29, 30, 31	5	20.400	20.400	0.77	0.86	
	11, 12	32, 33, 34, 35	6	12.300	12.300	0.67	0.71	
	13, 14	36, 37	7	4.900	4.900	0.61	0.63	
	15, 16	38, 39	8	-1.100	-1.100	0.58	0.58	
	17	40	9	-5.100	-5.100	0.58	0.58	
	18	41	10	-7.900	-7.900	-	-	
蒸気タービンの基礎	19	42	15	18.350	20.400	0.77	0.86	
	20	43	16	10.700	12.300	0.67	0.71	

表4. 1-4(2) 最大応答加速度 (S d) (タービン建屋) (1/4)

構造物名	質点番号		標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																								包絡値
				Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8										
				NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW									
タービン建屋	1, 2	1, 2, 3, 4, 5	44.300	1.93	1.71	2.43	1.64	1.14	1.46	0.90	1.18	0.72	1.34	0.91	1.20	0.73	1.30	1.17	1.26	2.43								
	3	6, 7, 8, 9, 10	38.600	1.46	1.04	1.51	1.12	0.88	0.85	0.66	0.72	0.50	0.58	0.67	0.77	0.51	0.75	0.88	0.78	1.51								
	4, 5, 6	11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19	30.900	1.14	1.16	1.69	1.44	1.10	0.84	0.74	0.92	0.91	1.02	0.76	1.02	0.94	1.20	0.68	0.62	1.69								
	7, 8	20, 21, 22, 23, 24	25.800	0.75	0.86	1.34	0.72	0.74	0.69	0.44	0.74	0.61	0.71	0.49	0.77	0.61	0.87	0.49	0.45	1.34								
	9, 10	25, 26, 27, 28, 29, 30, 31	20.400	0.67	0.61	0.41	0.59	0.41	0.56	0.21	0.51	0.25	0.54	0.21	0.54	0.25	0.69	0.39	0.43	0.69								
	11, 12	32, 33, 34, 35	12.300	0.54	0.47	0.33	0.48	0.39	0.37	0.19	0.36	0.21	0.38	0.19	0.38	0.21	0.44	0.35	0.36	0.54								
	13, 14	36, 37	4.900	0.44	0.41	0.29	0.40	0.36	0.33	0.17	0.29	0.18	0.35	0.17	0.31	0.17	0.40	0.32	0.31	0.44								
	15, 16	38, 39	-1.100	0.37	0.38	0.27	0.37	0.34	0.32	0.16	0.27	0.16	0.32	0.16	0.29	0.15	0.33	0.29	0.29	0.38								
	17	40	-5.100	0.35	0.36	0.25	0.35	0.33	0.32	0.15	0.26	0.15	0.30	0.15	0.28	0.15	0.32	0.28	0.28	0.36								
	18	41	-7.900	0.34	0.36	0.26	0.35	0.33	0.32	0.15	0.26	0.15	0.30	0.15	0.28	0.15	0.31	0.27	0.27	0.36								
19	42	18.350	1.20	1.16	1.04	0.61	0.84	0.78	0.44	0.48	0.39	0.50	0.46	0.48	0.43	0.56	0.65	0.64	1.20									
20	43	10.700	1.03	1.04	0.88	0.56	0.73	0.71	0.35	0.43	0.33	0.45	0.37	0.44	0.36	0.49	0.55	0.59	1.04									
蒸気タービンの基礎																												

表4. 1-4(2) 最大応答加速度 (S d) (タービン建屋) (2/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値
			Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
タービン建屋	1	44.300	0.98	0.50	0.59	0.54	0.52	0.61	0.57	0.45	0.98
	2	38.600	0.82	0.43	0.49	0.43	0.41	0.48	0.44	0.35	0.82
	3	30.900	0.43	0.30	0.29	0.22	0.22	0.25	0.22	0.19	0.43
	4	25.800	0.43	0.30	0.28	0.21	0.21	0.25	0.22	0.18	0.43
	5	20.400	0.42	0.29	0.28	0.21	0.21	0.23	0.21	0.18	0.42
	6	12.300	0.40	0.27	0.28	0.20	0.21	0.21	0.20	0.17	0.40
	7	4.900	0.38	0.26	0.27	0.19	0.20	0.20	0.20	0.15	0.38
	8	-1.100	0.36	0.25	0.27	0.19	0.19	0.19	0.19	0.13	0.36
	9	-5.100	0.35	0.24	0.27	0.18	0.19	0.19	0.18	0.13	0.35
	10	-7.900	0.35	0.24	0.27	0.18	0.19	0.19	0.18	0.13	0.35
	15	20.400	0.46	0.29	0.32	0.25	0.27	0.24	0.25	0.21	0.46
	16	12.300	0.42	0.27	0.31	0.23	0.25	0.21	0.23	0.19	0.42
	蒸気タービンの基礎										

表4. 1-4(2) 最大応答加速度 (S d) (タービン建屋) (3/4)

構造物名	質点番号		標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.2$																								包絡値
				Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8										
				NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW							
タービン建屋	NS	EW	44.300	2.32	2.05	2.91	1.97	1.37	1.75	1.08	1.42	0.86	1.61	1.09	1.44	0.87	1.56	1.41	1.52	2.91								
	1, 2	1, 2, 3, 4, 5		1.75	1.25	1.81	1.34	1.06	1.01	0.79	0.87	0.60	0.70	0.81	0.92	0.61	0.90	1.06	0.94	1.81								
	3	6, 7, 8, 9, 10	38.600	1.36	1.39	2.03	1.72	1.31	1.01	0.88	1.11	1.09	1.22	0.91	1.23	1.13	1.44	0.82	0.74	2.03								
	4, 5, 6	11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19	30.900	0.90	1.03	1.61	0.86	0.89	0.82	0.53	0.88	0.74	0.85	0.58	0.92	0.73	1.05	0.58	0.53	1.61								
	7, 8	20, 21, 22, 23, 24	25.800	0.80	0.73	0.49	0.70	0.49	0.68	0.25	0.61	0.29	0.65	0.25	0.64	0.30	0.83	0.47	0.51	0.83								
	9, 10	25, 26, 27, 28, 29, 30, 31	20.400	0.65	0.57	0.39	0.58	0.46	0.45	0.22	0.43	0.25	0.46	0.23	0.46	0.25	0.53	0.42	0.43	0.65								
	11, 12	32, 33, 34, 35	12.300	0.53	0.49	0.35	0.48	0.44	0.40	0.20	0.34	0.21	0.42	0.21	0.37	0.21	0.48	0.38	0.38	0.53								
	13, 14	36, 37	4.900	0.44	0.45	0.32	0.44	0.41	0.39	0.19	0.33	0.19	0.38	0.19	0.35	0.18	0.40	0.35	0.34	0.45								
	15, 16	38, 39	-1.100	0.41	0.43	0.30	0.41	0.40	0.38	0.18	0.31	0.18	0.36	0.18	0.33	0.17	0.38	0.33	0.33	0.43								
	17	40	-5.100	0.41	0.43	0.31	0.42	0.39	0.38	0.18	0.31	0.18	0.36	0.18	0.34	0.17	0.38	0.33	0.33	0.43								
18	41	-7.900	1.43	1.39	1.25	0.73	1.00	0.94	0.57	0.57	0.46	0.60	0.55	0.57	0.52	0.67	0.78	0.77	1.43									
19	42	18.350	1.23	1.25	1.05	0.67	0.88	0.85	0.41	0.51	0.40	0.54	0.44	0.52	0.44	0.59	0.66	0.71	1.25									
20	43	10.700																										
蒸気タービンの基礎																												

表4. 1-4(2) 最大応答加速度 (S d) (タービン建屋) (4/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
タービン建屋	1	44.300	1.18	0.60	0.71	0.64	0.62	0.73	0.68	0.54	1.18
	2	38.600	0.98	0.51	0.59	0.51	0.49	0.58	0.53	0.41	0.98
	3	30.900	0.52	0.36	0.35	0.26	0.26	0.30	0.26	0.23	0.52
	4	25.800	0.51	0.35	0.34	0.26	0.26	0.29	0.26	0.22	0.51
	5	20.400	0.50	0.34	0.34	0.25	0.25	0.28	0.26	0.21	0.50
	6	12.300	0.48	0.32	0.33	0.23	0.25	0.25	0.24	0.20	0.48
	7	4.900	0.45	0.31	0.33	0.23	0.24	0.24	0.23	0.18	0.45
	8	-1.100	0.43	0.30	0.32	0.22	0.23	0.23	0.22	0.16	0.43
	9	-5.100	0.42	0.29	0.32	0.22	0.23	0.23	0.22	0.15	0.42
	10	-7.900	0.42	0.29	0.32	0.22	0.23	0.23	0.22	0.15	0.42
	15	20.400	0.55	0.35	0.39	0.30	0.32	0.29	0.30	0.25	0.55
	16	12.300	0.51	0.33	0.37	0.27	0.30	0.26	0.27	0.22	0.51
	蒸気タービンの基礎										

表4. 1-5(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度 (コントロール建屋) (1/3)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S d		S d	
			水平	鉛直	水平	鉛直
コントロール建屋	1	24.100	0.81	0.48	1.02	0.62
	2	17.300	0.72	0.46	0.85	0.60
	3	12.300	0.67	0.45	0.77	0.59
	4	6.500	0.59	0.44	0.69	0.58
	5	1.000	0.53	0.43	0.60	0.55
	6	-2.700	0.50	0.41	0.56	0.54
	7	-5.500	0.49	0.41	0.55	0.54

表4. 1-5(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度 (コントロール建屋) (2/3)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S d		S d	
			水平	鉛直	水平	鉛直
コントロール建屋	1	24.100	0.97	0.58	1.23	0.75
	2	17.300	0.87	0.56	1.01	0.72
	3	12.300	0.80	0.54	0.92	0.71
	4	6.500	0.71	0.53	0.82	0.68
	5	1.000	0.63	0.51	0.73	0.67
	6	-2.700	0.59	0.50	0.68	0.64
	7	-5.500	0.59	0.49	0.67	0.64

表4. 1-5(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度 (コントロール建屋) (3/3)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	静的震度 ( $3.6C_i$ )		静的震度 ( $1.2C_v$ )
			NS	EW	鉛直
コントロール建屋	1	24.100	0.84	0.78	0.29
	2	17.300	0.75	0.72	
	3	12.300	0.69	0.66	
	4	6.500	0.62	0.61	
	5	1.000	0.58	0.58	
	6	-2.700	0.58	0.58	
	7	-5.500	-	-	



表4. 1-5(2) 最大応答加速度 (Sd) (コントロール建屋) (1/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																								包絡値
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8										
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW									
コントロール建屋	1	24.100	0.74	0.66	0.78	0.61	0.53	0.50	0.31	0.40	0.30	0.47	0.34	0.41	0.29	0.54	0.48	0.43	0.78								
	2	17.300	0.63	0.59	0.65	0.51	0.49	0.47	0.28	0.36	0.26	0.41	0.30	0.38	0.25	0.49	0.43	0.39	0.65								
	3	12.300	0.59	0.54	0.54	0.45	0.44	0.44	0.26	0.34	0.23	0.39	0.27	0.35	0.22	0.45	0.40	0.37	0.59								
	4	6.500	0.53	0.50	0.44	0.39	0.39	0.40	0.23	0.31	0.20	0.37	0.24	0.31	0.19	0.41	0.36	0.35	0.53								
	5	1.000	0.45	0.46	0.34	0.36	0.35	0.37	0.20	0.28	0.18	0.35	0.21	0.29	0.17	0.38	0.33	0.33	0.46								
	6	-2.700	0.42	0.43	0.29	0.36	0.33	0.35	0.18	0.27	0.17	0.33	0.19	0.28	0.16	0.36	0.31	0.32	0.43								
	7	-5.500	0.41	0.42	0.28	0.35	0.33	0.35	0.18	0.27	0.17	0.32	0.18	0.29	0.16	0.35	0.30	0.31	0.42								

表4. 1-5(2) 最大応答加速度 (Sd) (コントロール建屋) (2/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																								包絡値
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8										
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直									
コントロール建屋	1	24.100	0.47	0.32	0.31	0.24	0.22	0.23	0.24	0.23	0.23	0.24	0.23	0.23	0.23	0.23	0.21	0.21	0.47								
	2	17.300	0.46	0.31	0.30	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.23	0.22	0.22	0.22	0.22	0.20	0.20	0.46								
	3	12.300	0.45	0.30	0.30	0.21	0.22	0.22	0.21	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	0.19	0.19	0.45								
	4	6.500	0.44	0.28	0.30	0.20	0.21	0.21	0.20	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.18	0.18	0.44								
	5	1.000	0.42	0.27	0.29	0.19	0.20	0.20	0.19	0.20	0.20	0.20	0.21	0.21	0.20	0.20	0.16	0.16	0.42								
	6	-2.700	0.41	0.27	0.29	0.19	0.20	0.20	0.19	0.20	0.20	0.20	0.21	0.21	0.19	0.19	0.15	0.15	0.41								
	7	-5.500	0.41	0.26	0.29	0.19	0.20	0.20	0.19	0.20	0.20	0.20	0.21	0.21	0.19	0.19	0.15	0.15	0.41								

表4. 1-5(2) 最大応答加速度 (Sd) (コントロール建屋) (3/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																								包絡値
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8										
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW									
コントロール建屋	1	24.100	0.89	0.79	0.94	0.73	0.64	0.60	0.37	0.47	0.36	0.57	0.41	0.49	0.35	0.64	0.57	0.52	0.94								
	2	17.300	0.76	0.70	0.77	0.61	0.58	0.56	0.33	0.44	0.31	0.49	0.36	0.45	0.30	0.58	0.51	0.47	0.77								
	3	12.300	0.70	0.65	0.65	0.54	0.53	0.53	0.31	0.40	0.27	0.47	0.33	0.42	0.26	0.54	0.48	0.44	0.70								
	4	6.500	0.63	0.60	0.52	0.47	0.47	0.48	0.27	0.37	0.24	0.44	0.29	0.38	0.23	0.49	0.44	0.42	0.63								
	5	1.000	0.54	0.56	0.41	0.44	0.42	0.44	0.24	0.33	0.21	0.41	0.25	0.35	0.21	0.45	0.40	0.39	0.56								
	6	-2.700	0.50	0.52	0.34	0.43	0.40	0.42	0.22	0.32	0.20	0.39	0.23	0.34	0.19	0.43	0.37	0.38	0.52								
	7	-5.500	0.49	0.51	0.33	0.42	0.39	0.41	0.21	0.33	0.20	0.39	0.22	0.35	0.19	0.42	0.36	0.37	0.51								

表4. 1-5(2) 最大応答加速度 (Sd) (コントロール建屋) (4/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																								包絡値
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8										
			鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直										
コントロール建屋	1	24.100	0.57		0.38		0.37		0.28		0.28		0.29		0.28		0.25		0.57								
	2	17.300	0.55		0.37		0.36		0.27		0.27		0.27		0.27		0.24		0.55								
	3	12.300	0.54		0.36		0.36		0.25		0.26		0.26		0.26		0.23		0.54								
	4	6.500	0.52		0.34		0.35		0.24		0.25		0.25		0.25		0.21		0.52								
	5	1.000	0.51		0.33		0.35		0.23		0.24		0.25		0.24		0.20		0.51								
	6	-2.700	0.49		0.32		0.34		0.22		0.24		0.25		0.23		0.18		0.49								
	7	-5.500	0.49		0.32		0.34		0.22		0.24		0.25		0.23		0.18		0.49								

表 4. 1-6(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度 (軽油タンク基礎) (1/3)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S <sub>d</sub>		S <sub>d</sub>	
			水平	鉛直	水平	鉛直
軽油タンク基礎	2125 (NS) 3155 (NS) 4302 (NS) 2904 (EW) 4038 (EW) 5130 (EW) 6158 (EW) 7291 (EW)	12.000	0.47	0.41	0.75	0.54

表 4. 1-6(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度 (軽油タンク基礎) (2/3)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S <sub>d</sub>		S <sub>d</sub>	
			水平	鉛直	水平	鉛直
軽油タンク基礎	2125 (NS) 3155 (NS) 4302 (NS) 2904 (EW) 4038 (EW) 5130 (EW) 6158 (EW) 7291 (EW)	12.000	0.56	0.50	0.89	0.65

表 4. 1-6(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度 (軽油タンク基礎) (3/3)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	静的震度 ( $3.6C_i$ )		静的震度 ( $1.2C_v$ )
			NS	EW	鉛直
軽油タンク基礎	2125 (NS) 3155 (NS) 4302 (NS) 2904 (EW) 4038 (EW) 5130 (EW) 6158 (EW) 7291 (EW)	12.000	0.58	0.58	0.29

表 4. 1-6(2) 最大応答加速度 (S d) (軽油タンク基礎) (1/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																包絡値			
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8					
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW				
軽油タンク基礎	2125 (NS)	12.000																				
	3155 (NS)																					
	4302 (NS)																					
	2904 (EW)		0.46	0.47	0.33	0.39	0.40	0.38	0.23	0.31	0.23	0.31	0.23	0.31	0.24	0.36	0.22	0.37	0.41	0.42		
	4038 (EW)																					
	5130 (EW)																					
	6158 (EW)																					
	7291 (EW)																					

表 4. 1-6(2) 最大応答加速度 (S d) (軽油タンク基礎) (2/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																包絡値				
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8						
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直					
軽油タンク基礎	2125 (NS)	12.000																					
	3155 (NS)																						
	4302 (NS)																						
	2904 (EW)		0.40	0.29	0.29	0.16	0.25	0.16	0.23	0.22	0.18	0.16	0.22	0.18	0.16	0.22	0.18	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16	
	4038 (EW)																						
	5130 (EW)																						
	6158 (EW)																						
	7291 (EW)																						

表 4. 1-6(2) 最大応答加速度 (S d) (軽油タンク基礎) (3/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値				
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6			Sd-7		Sd-8	
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	NS	EW
軽油タンク基礎	2125 (NS)	12.000																	
	3155 (NS)																		
	4302 (NS)																		
	2904 (EW)		0.55	0.56	0.39	0.47	0.48	0.46	0.37	0.28	0.37	0.27	0.37	0.29	0.43	0.26	0.44	0.49	0.51
	4038 (EW)																		
	5130 (EW)																		
	6158 (EW)																		
7291 (EW)																			

表 4. 1-6(2) 最大応答加速度 (S d) (軽油タンク基礎) (4/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値				
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6			Sd-7		Sd-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直		鉛直	鉛直	鉛直	鉛直
軽油タンク基礎	2125 (NS)	12.000																	
	3155 (NS)																		
	4302 (NS)																		
	2904 (EW)		0.48	0.35	0.30	0.20	0.28	0.27	0.21	0.19	0.19	0.21	0.27	0.21	0.19	0.19	0.21	0.19	0.48
	4038 (EW)																		
	5130 (EW)																		
	6158 (EW)																		
7291 (EW)																			

表 4. 1-7(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度 (燃料移送系配管ダクト) (1/3)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S d		S d	
			水平	鉛直	水平	鉛直
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS) 3289 (NS) 3596 (NS) 3611 (NS) 3298 (NS) 3003 (NS) 1451 (EW) 2719 (EW) 4040 (EW) 4045 (EW) 2724 (EW) 1456 (EW)	8.000~10.750	0.47	0.34	0.67	0.54
燃料移送系配管ダクト (軽油タンク側)	2961 (NS) 3226 (NS) 3496 (NS) 3479 (NS) 3218 (NS) 2945 (NS) 4227 (EW) 5484 (EW) 6648 (EW) 6653 (EW) 5489 (EW) 4232 (EW)	7.900~10.650	0.48	0.38	0.67	0.54

表 4. 1-7(1) 設計用最大応答加速度 (S d) 及び静的震度 (燃料移送系配管ダクト) (2/3)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S d		S d	
			水平	鉛直	水平	鉛直
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS) 3289 (NS) 3596 (NS) 3611 (NS) 3298 (NS) 3003 (NS) 1451 (EW) 2719 (EW) 4040 (EW) 4045 (EW) 2724 (EW) 1456 (EW)	8.000~10.750	0.56	0.41	0.80	0.65
燃料移送系配管ダクト (軽油タンク側)	2961 (NS) 3226 (NS) 3496 (NS) 3479 (NS) 3218 (NS) 2945 (NS) 4227 (EW) 5484 (EW) 6648 (EW) 6653 (EW) 5489 (EW) 4232 (EW)	7.900~10.650	0.57	0.45	0.80	0.65

-2-1-7 R0

K7

表 4. 1-7(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>d</sub>) 及び静的震度 (燃料移送系配管ダクト) (3/3)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	静的震度 (3.6Ci)		静的震度 (1.2Cv)
			NS	EW	鉛直
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS) 3289 (NS) 3596 (NS) 3611 (NS) 3298 (NS) 3003 (NS) 1451 (EW) 2719 (EW) 4040 (EW) 4045 (EW) 2724 (EW) 1456 (EW)	8.000~10.750	0.58	0.58	0.29
燃料移送系配管ダクト (軽油タンク側)	2961 (NS) 3226 (NS) 3496 (NS) 3479 (NS) 3218 (NS) 2945 (NS) 4227 (EW) 5484 (EW) 6648 (EW) 6653 (EW) 5489 (EW) 4232 (EW)	7.900~10.650	0.58	0.58	0.29

-2-1-7 R0

K7

表 4. 1-7(2) 最大応答加速度 (Sd) (燃料移送系配管ダクト) (1/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																		包絡値									
			Sd-1		Sd-2		Sd-3		Sd-4		Sd-5		Sd-6		Sd-7		Sd-8													
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW												
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS)	8.000~10.750																												
	3289 (NS)																													
	3596 (NS)																													
	3611 (NS)																													
	3298 (NS)																													
	3003 (NS)																													
	1451 (EW)																													
	2719 (EW)																													
	4040 (EW)																													
	4045 (EW)																													
	2724 (EW)																													
	1456 (EW)																													
	2961 (NS)		7.900~10.650																											
	3226 (NS)																													
3496 (NS)																														
3479 (NS)																														
3218 (NS)																														
2945 (NS)																														
4227 (EW)																														
5484 (EW)																														
6648 (EW)																														
6653 (EW)																														
5489 (EW)																														
4232 (EW)																														



表 4. 1-7(2) 最大応答加速度 (Sd) (燃料移送系配管ダクト) (2/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値		
			Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8			
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直			
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS)	8.000~10.750											
	3289 (NS)												
	3596 (NS)												
	3611 (NS)												
	3298 (NS)												
	3003 (NS)												
	1451 (EW)		0.34	0.24	0.23	0.15	0.16	0.22	0.22	0.22	0.14	0.34	
	2719 (EW)												
	4040 (EW)												
	4045 (EW)												
2724 (EW)													
1456 (EW)													
2961 (NS)													
3226 (NS)													
3496 (NS)													
3479 (NS)													
3218 (NS)													
2945 (NS)													
4227 (EW)	0.33	0.25	0.24	0.14	0.23	0.22	0.20	0.22	0.14	0.33			
5484 (EW)													
6648 (EW)													
6653 (EW)													
5489 (EW)													
4232 (EW)													
燃料移送系配管ダクト (軽油タンク側)		7.900~10.650											



表 4. 1-7(2) 最大応答加速度 (Sd) (燃料移送系配管ダクト) (4/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値		
			Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8			
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直			
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS)	8.000~10.750											
	3289 (NS)												
	3596 (NS)												
	3611 (NS)												
	3298 (NS)												
	3003 (NS)												
	1451 (EW)		0.41	0.29	0.28	0.17	0.19	0.26	0.26	0.17	0.17	0.41	
	2719 (EW)												
	4040 (EW)												
	4045 (EW)												
2724 (EW)													
1456 (EW)													
2961 (NS)		7.900~10.650											
3226 (NS)													
3496 (NS)													
3479 (NS)													
3218 (NS)													
2945 (NS)	0.40		0.30	0.28	0.17	0.27	0.27	0.24	0.17	0.17	0.40		
4227 (EW)													
5484 (EW)													
6648 (EW)													
6653 (EW)													
5489 (EW)													
4232 (EW)													
燃料移送系配管ダクト (軽油タンク側)													

表 4. 2-1(1) 設計用床応答曲線 (S d) 一覧表 (原子炉建屋) (1/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数(%)	図番
S d	原子炉建屋	水平方向	1	49.700	0.5	K07 - RB - SdH - RB 1
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 2
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 3
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 4
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 5
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 6
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 7
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 8
			2	38.200	0.5	K07 - RB - SdH - RB 9
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 10
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 11
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 12
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 13
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 14
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 15
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 16
			3	31.700	0.5	K07 - RB - SdH - RB 17
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 18
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 19
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 20
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 21
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 22
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 23
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 24
			4	23.500	0.5	K07 - RB - SdH - RB 25
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 26
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 27
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 28
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 29
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 30
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 31
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 32
			5	18.100	0.5	K07 - RB - SdH - RB 33
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 34
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 35
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 36
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 37
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 38
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 39
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 40

K7 -2-1-7 R0

表 4. 2-1(1) 設計用床応答曲線 (S d) 一覧表 (原子炉建屋) (2/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S d	原子炉建屋	水平方向	6	12.300	0.5	K07 - RB - SdH - RB 41
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 42
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 43
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 44
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 45
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 46
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 47
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 48
			7	4.800	0.5	K07 - RB - SdH - RB 49
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 50
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 51
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 52
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 53
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 54
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 55
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 56
			8	-1.700	0.5	K07 - RB - SdH - RB 57
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 58
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 59
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 60
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 61
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 62
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 63
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 64
			9	-8.200	0.5	K07 - RB - SdH - RB 65
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 66
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 67
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 68
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 69
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 70
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 71
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 72
			10	-13.700	0.5	K07 - RB - SdH - RB 73
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 74
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 75
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 76
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 77
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 78
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 79
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 80

赤枠部；今回の提出範囲

表 4. 2-1(1) 設計用床応答曲線 (S d) 一覧表 (原子炉建屋) (3/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数(%)	図番
S d	原子炉建屋	鉛直方向	1	49.700	0.5	K07 - RB - SdV - RB 1
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 2
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 3
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 4
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 5
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 6
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 7
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 8
			2	38.200	0.5	K07 - RB - SdV - RB 9
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 10
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 11
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 12
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 13
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 14
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 15
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 16
			3	31.700	0.5	K07 - RB - SdV - RB 17
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 18
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 19
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 20
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 21
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 22
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 23
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 24
			4	23.500	0.5	K07 - RB - SdV - RB 25
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 26
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 27
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 28
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 29
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 30
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 31
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 32
			5	18.100	0.5	K07 - RB - SdV - RB 33
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 34
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 35
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 36
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 37
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 38
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 39
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 40

K7 -2-1-7 R0

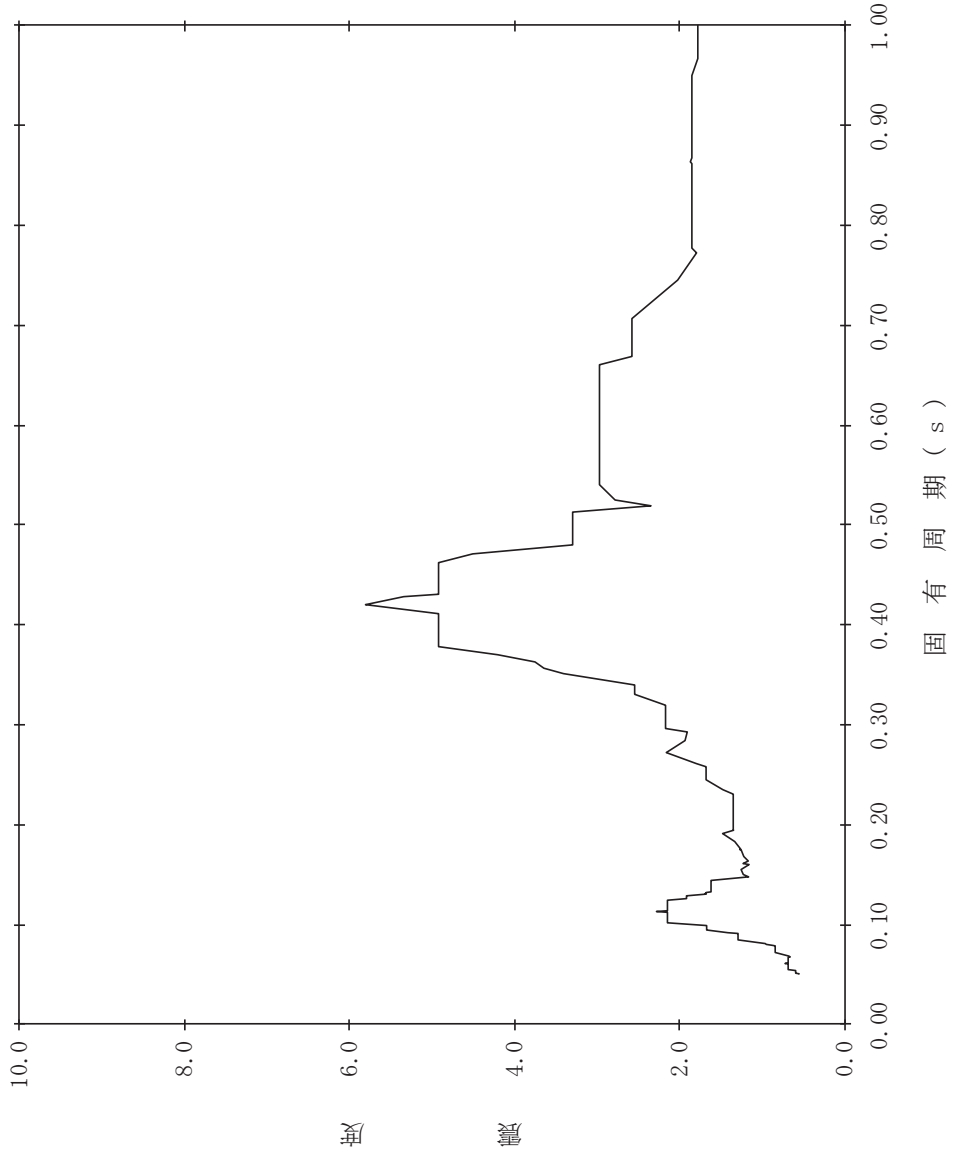
表 4. 2-1(1) 設計用床応答曲線 (S d) 一覧表 (原子炉建屋) (4/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S d	原子炉建屋	鉛直方向	6	12.300	0.5	K07 - RB - SdV - RB 41
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 42
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 43
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 44
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 45
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 46
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 47
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 48
			7	4.800	0.5	K07 - RB - SdV - RB 49
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 50
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 51
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 52
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 53
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 54
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 55
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 56
			8	-1.700	0.5	K07 - RB - SdV - RB 57
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 58
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 59
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 60
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 61
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 62
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 63
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 64
			9	-8.200	0.5	K07 - RB - SdV - RB 65
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 66
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 67
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 68
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 69
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 70
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 71
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 72
			10	-13.700	0.5	K07 - RB - SdV - RB 73
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 74
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 75
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 76
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 77
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 78
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 79
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 80

赤枠部；今回の提出範囲

【K07-RB-SdH-RB41】

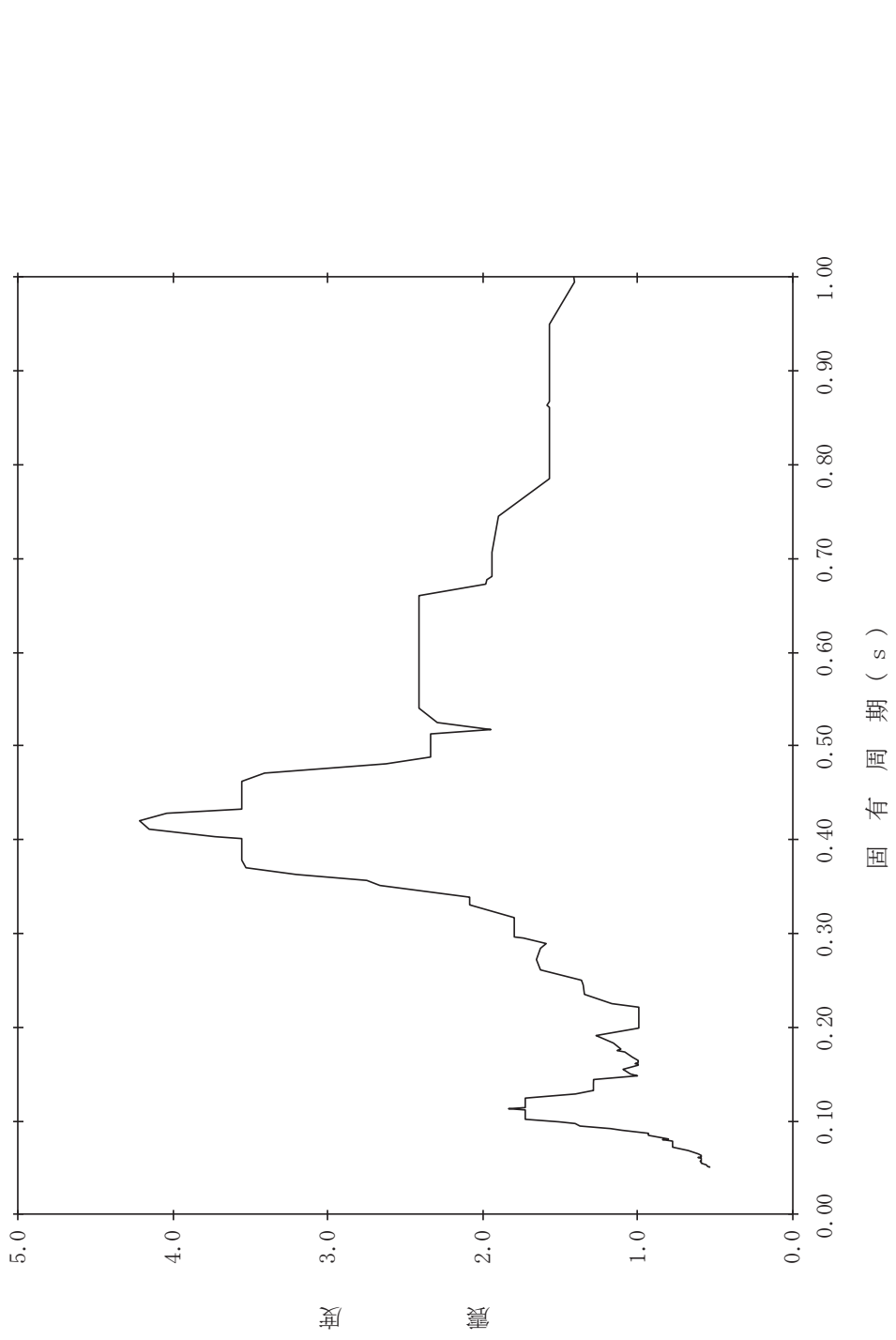
構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
波形名：弾性設計用地震動 S d  
減衰定数：0.5%  
—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)





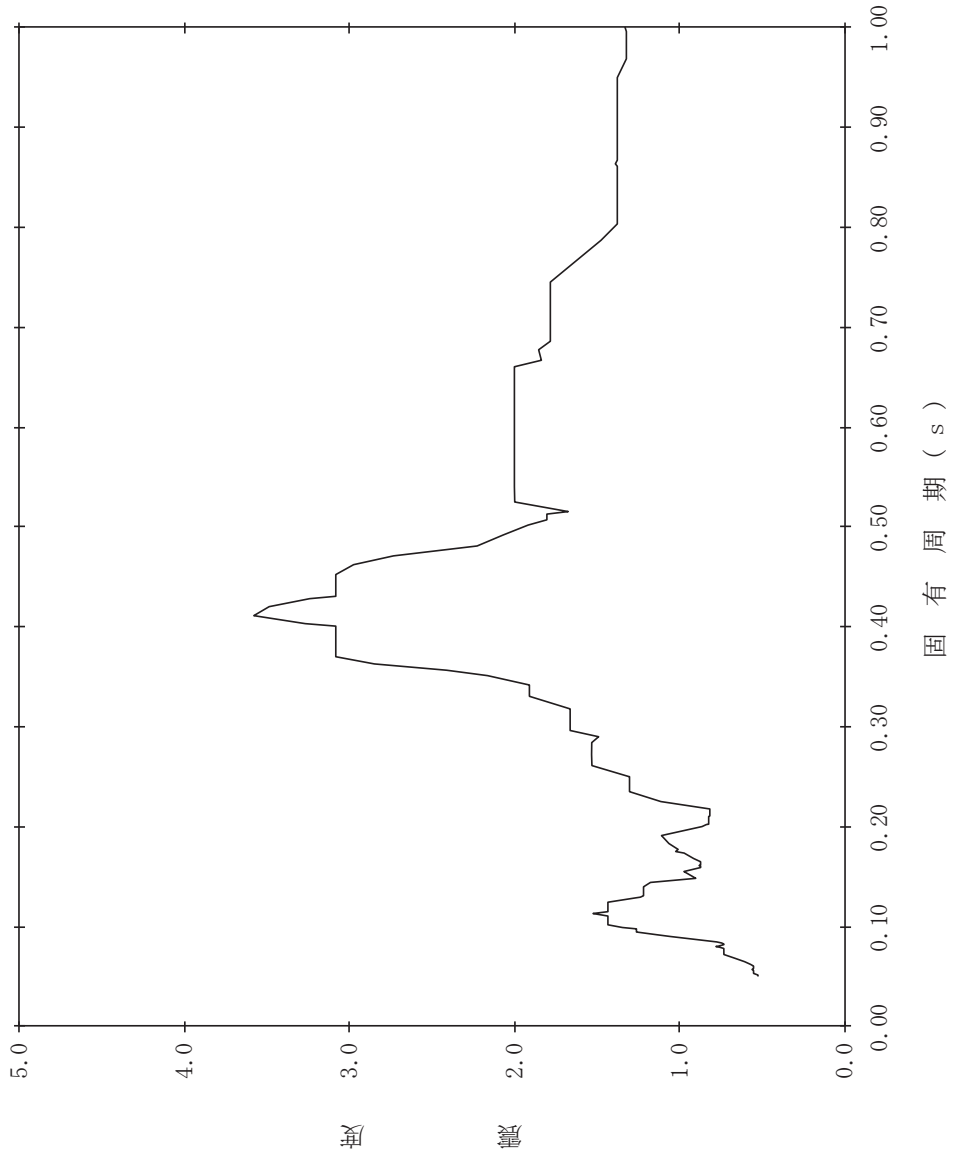
【K07-RB-SdH-RB42】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
波形名：弾性設計用地震動 S d  
減衰定数：1.0%



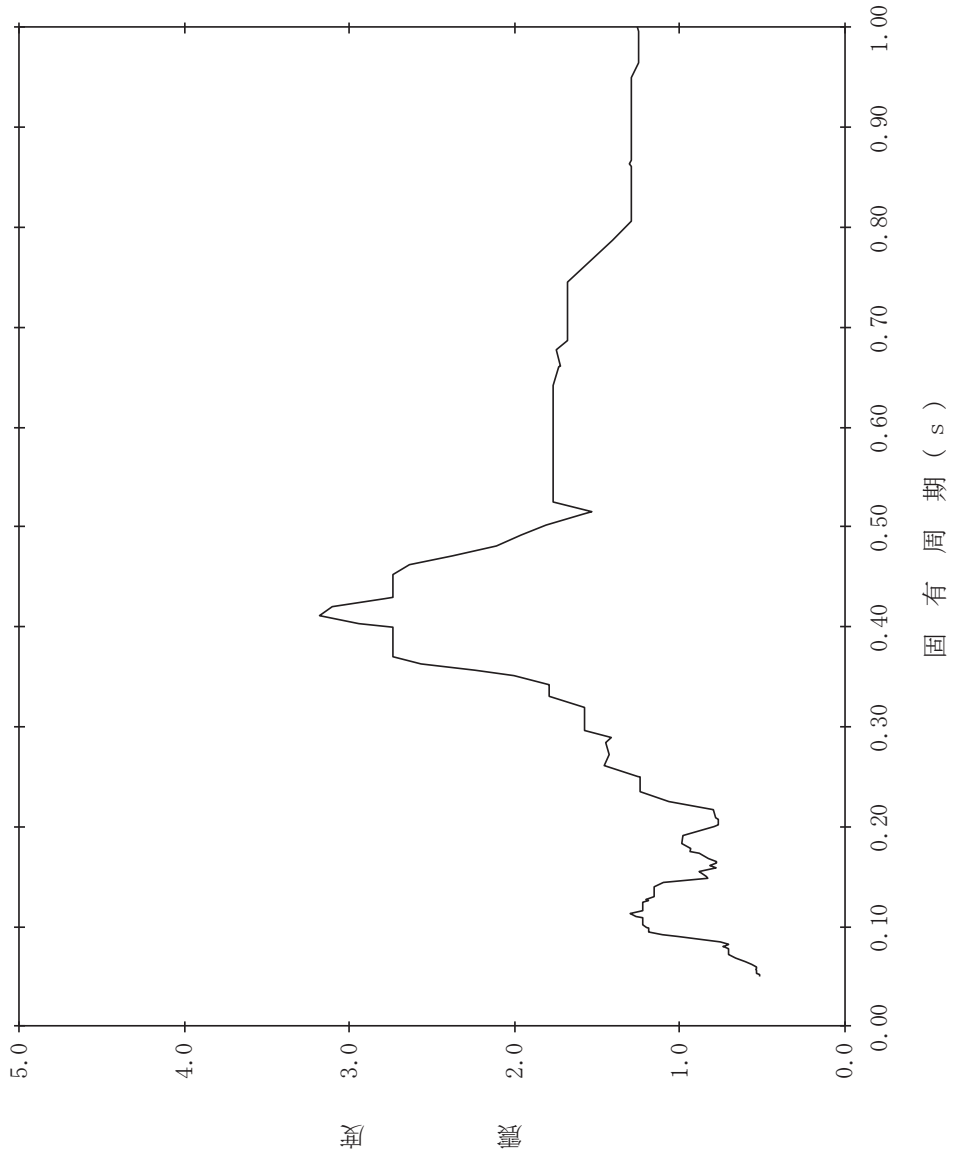
【K07-RB-SdH-RB43】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
波形名：弾性設計用地震動 S d  
減衰定数：1.5%  
—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)



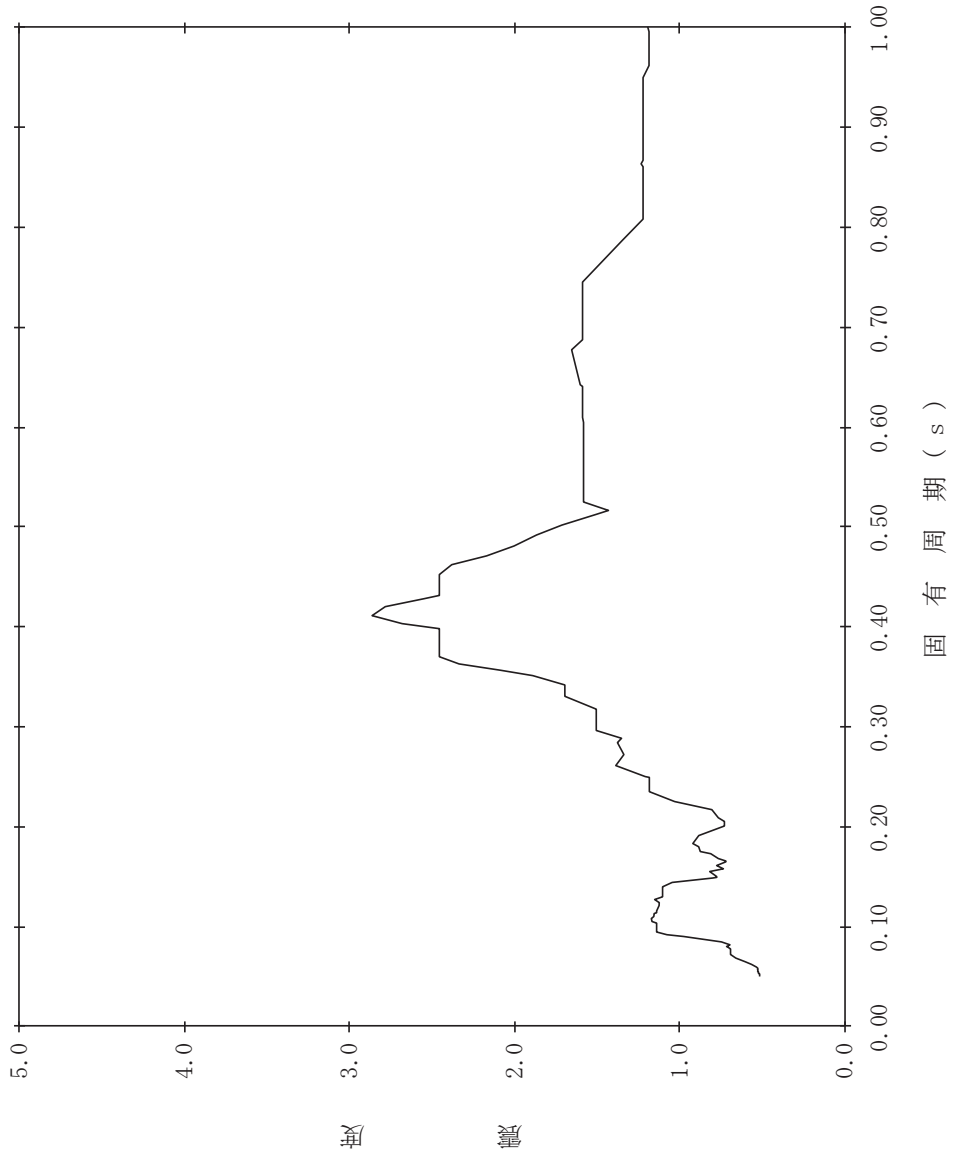
【K07-RB-SdH-RB44】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
波形名：弾性設計用地震動 S d  
減衰定数：2.0%  
—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)



【K07-RB-SdH-RB45】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
波形名：弾性設計用地震動 S d  
減衰定数：2.5%  
—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)



【K07-RB-SdH-RB46】

構造物名：原子炉建屋

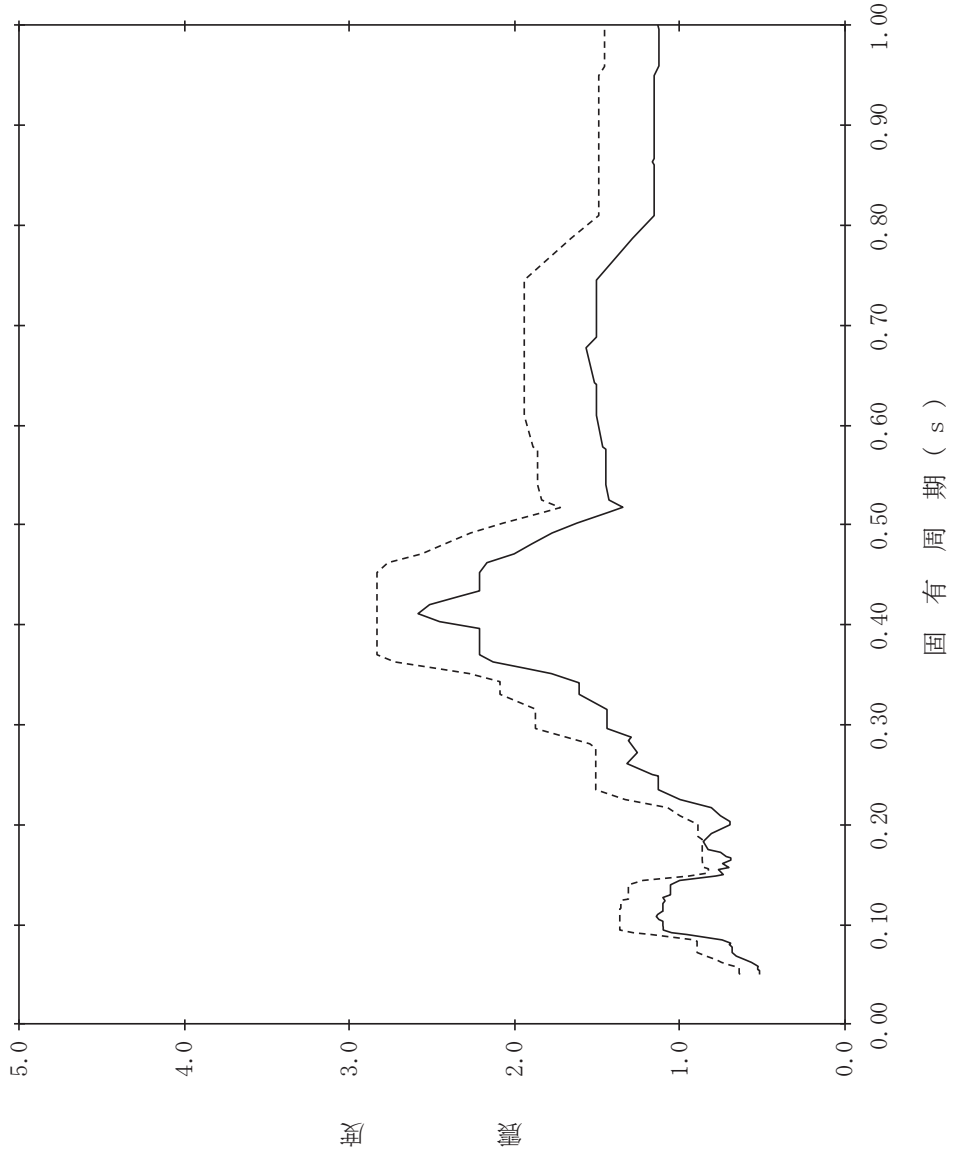
標高：T.M.S.L. 12.300m

—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)

減衰定数：3.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d

- - - - 設計用床応答曲線 II (水平方向)



【K07-RB-SdH-RB47】

構造物名：原子炉建屋

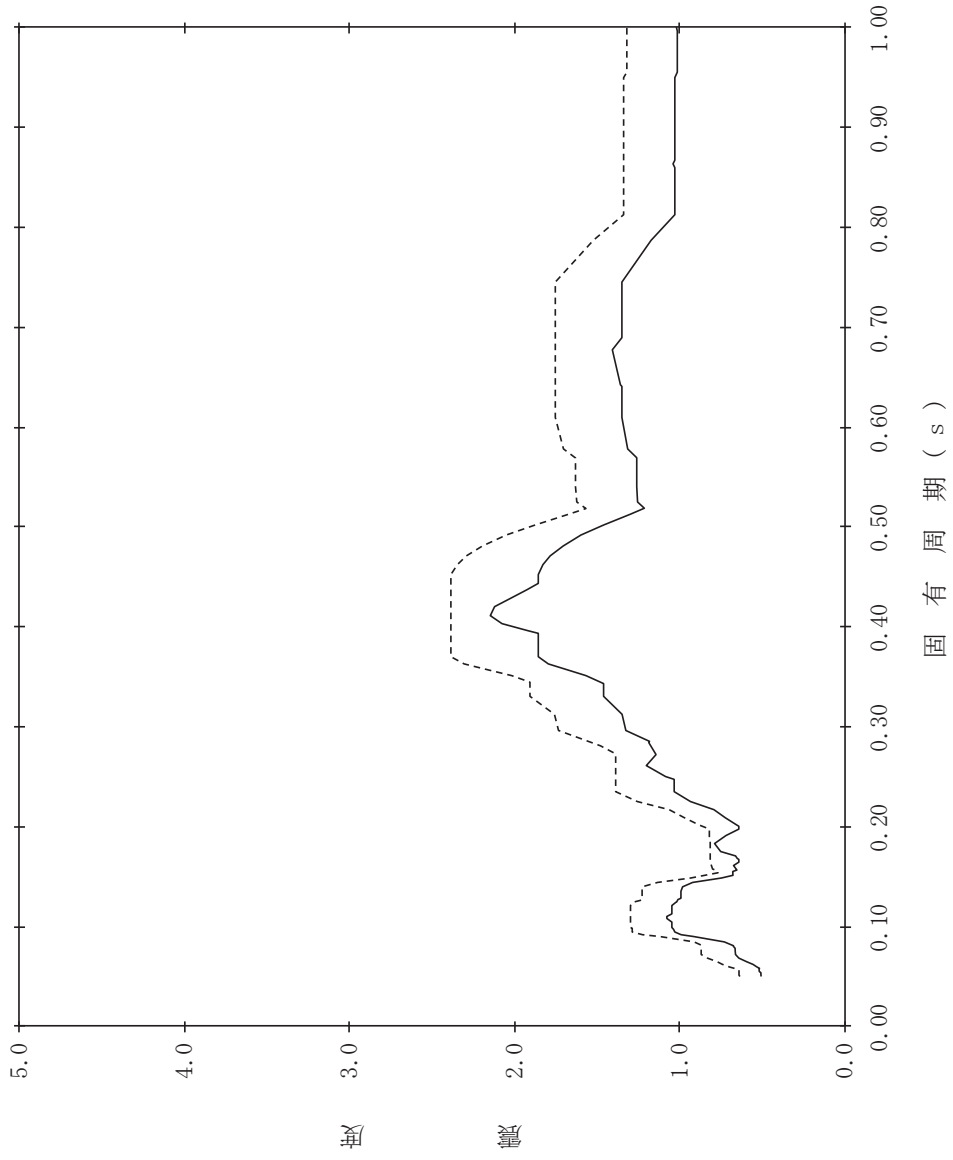
標高：T.M.S.L. 12.300m

—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)

減衰定数：4.0%

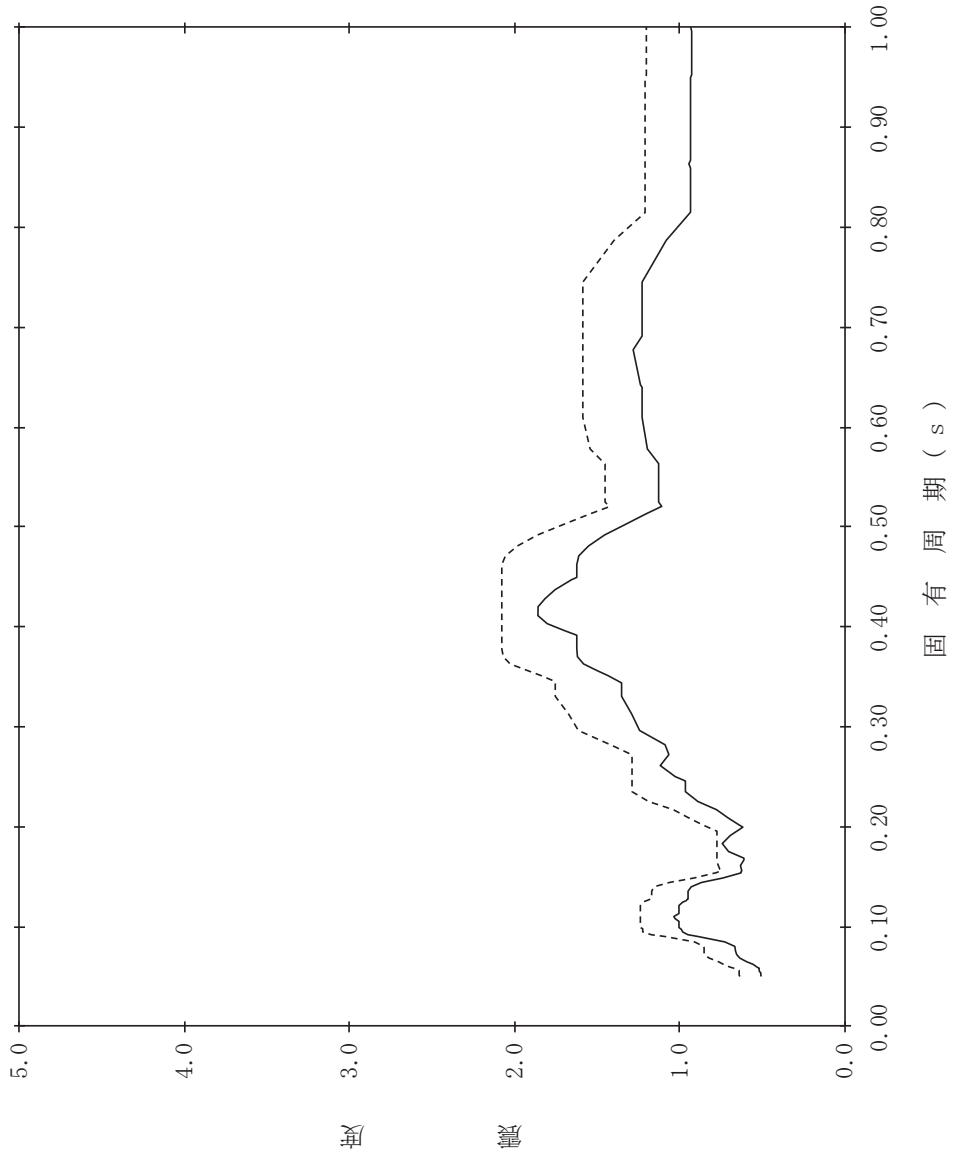
波形名：弾性設計用地震動 S d

- - - - 設計用床応答曲線 II (水平方向)



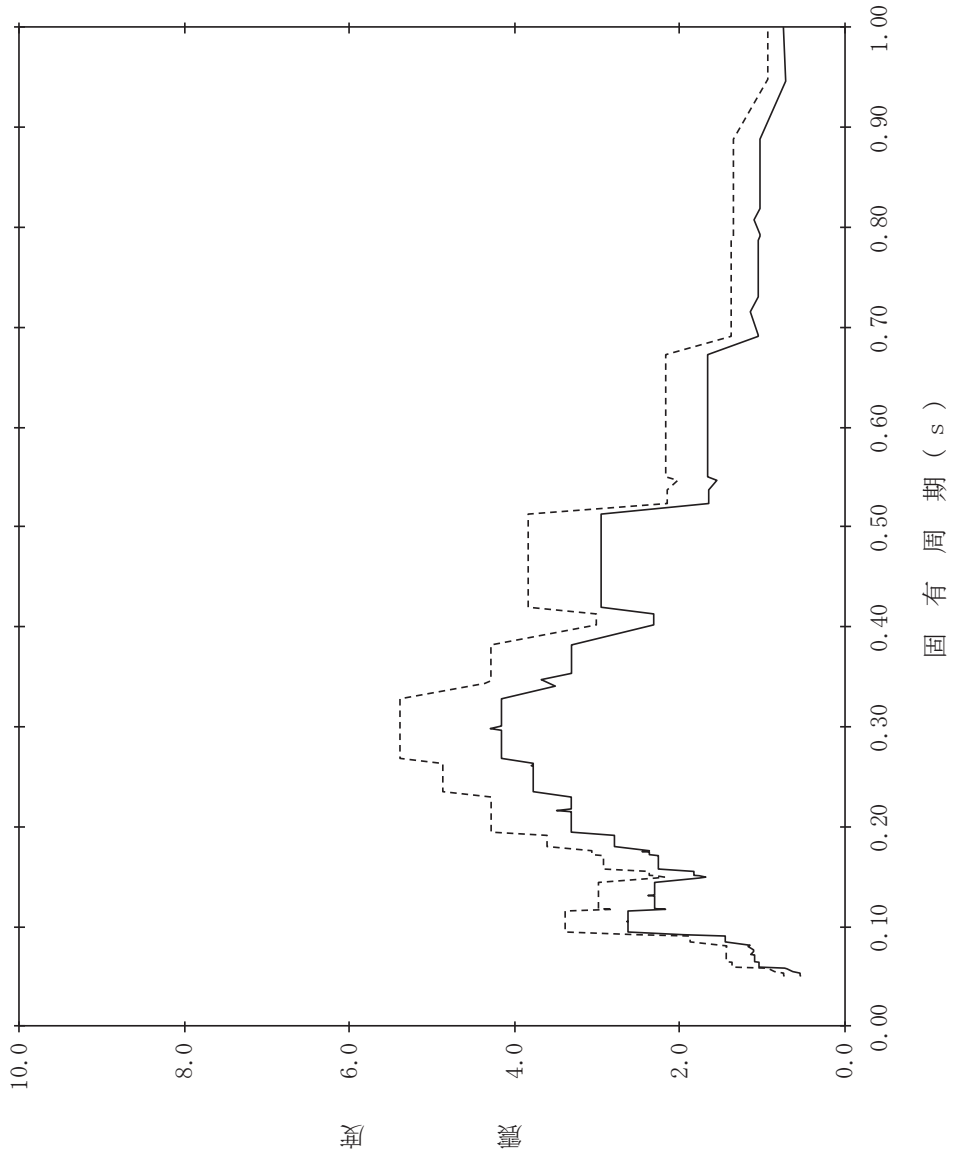
【K07-RB-SdH-RB48】

構造物名：原子炉建屋  
 標高：T.M.S.L. 12.300m  
 波形名：弾性設計用地震動 S d  
 減衰定数：5.0%



【K07-RB-SdV-RB41】

構造物名：原子炉建屋  
 標高：T.M.S.L. 12.300m  
 波形名：弾性設計用地震動 S d  
 減衰定数：0.5%

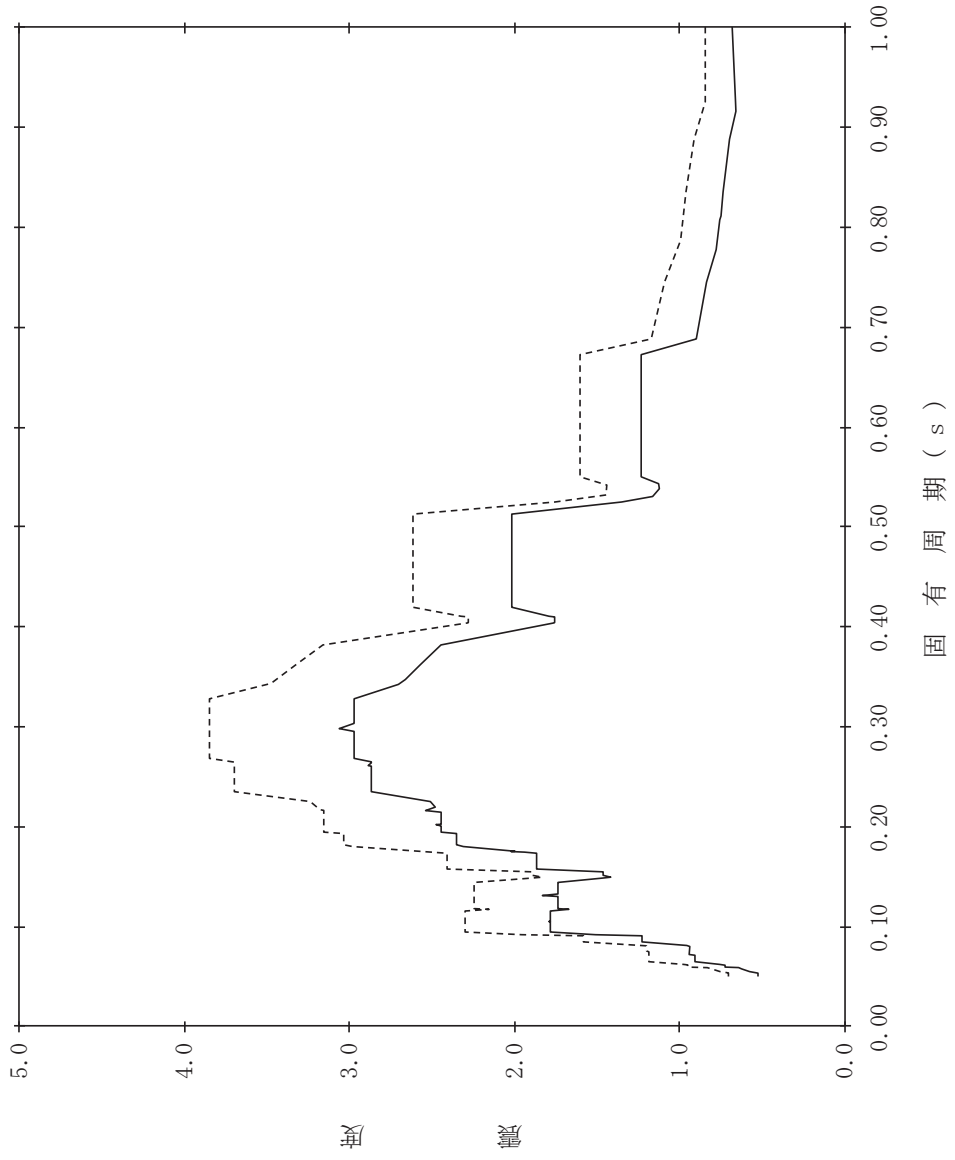




【K07-RB-SdV-RB42】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
波形名：弾性設計用地震動 S d  
減衰定数：1.0%

—— 設計用床応答曲線 I (鉛直方向)  
----- 設計用床応答曲線 II (鉛直方向)



【K07-RB-SdV-RB43】

構造物名：原子炉建屋

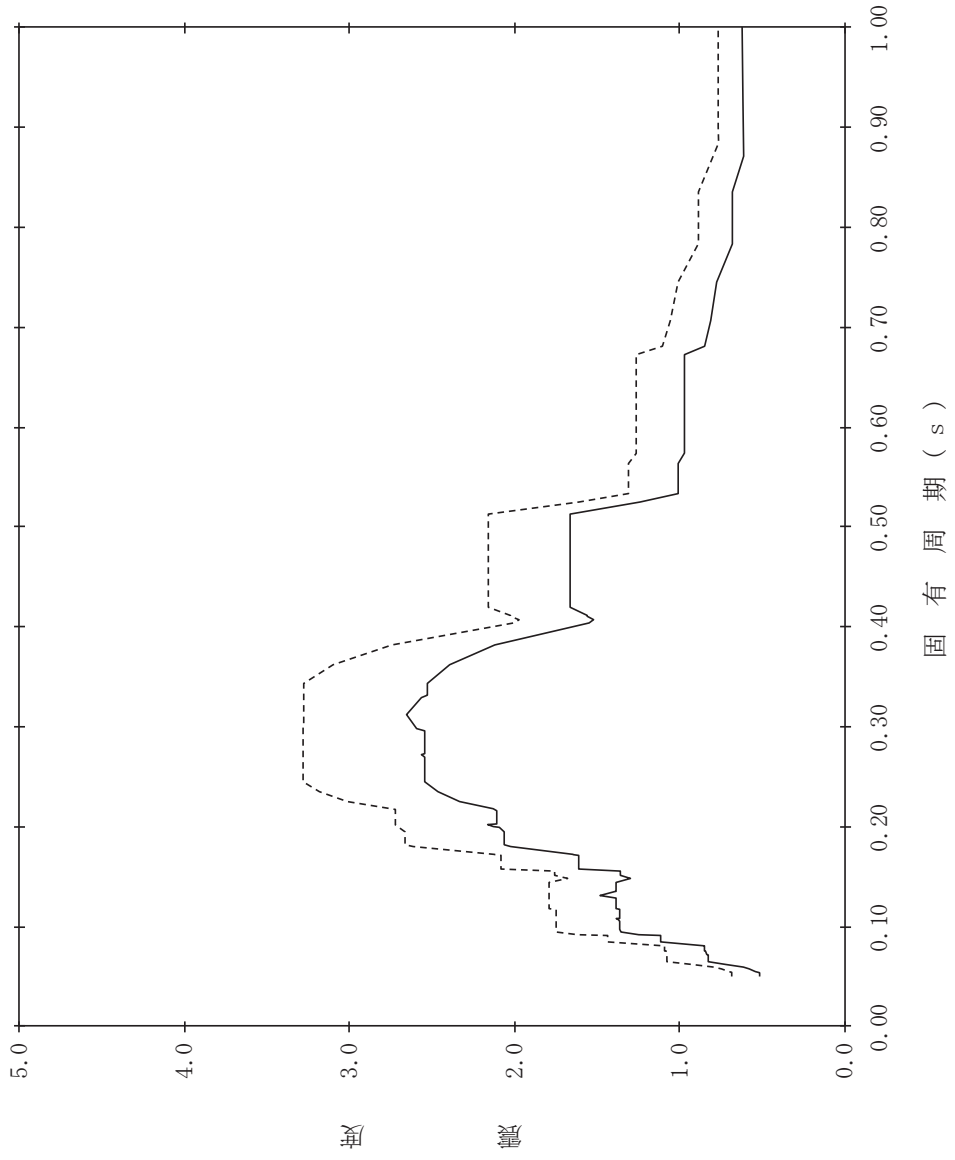
標高：T.M.S.L. 12.300m

—— 設計用床応答曲線 I (鉛直方向)

減衰定数：1.5%

波形名：弾性設計用地震動 S d

----- 設計用床応答曲線 II (鉛直方向)



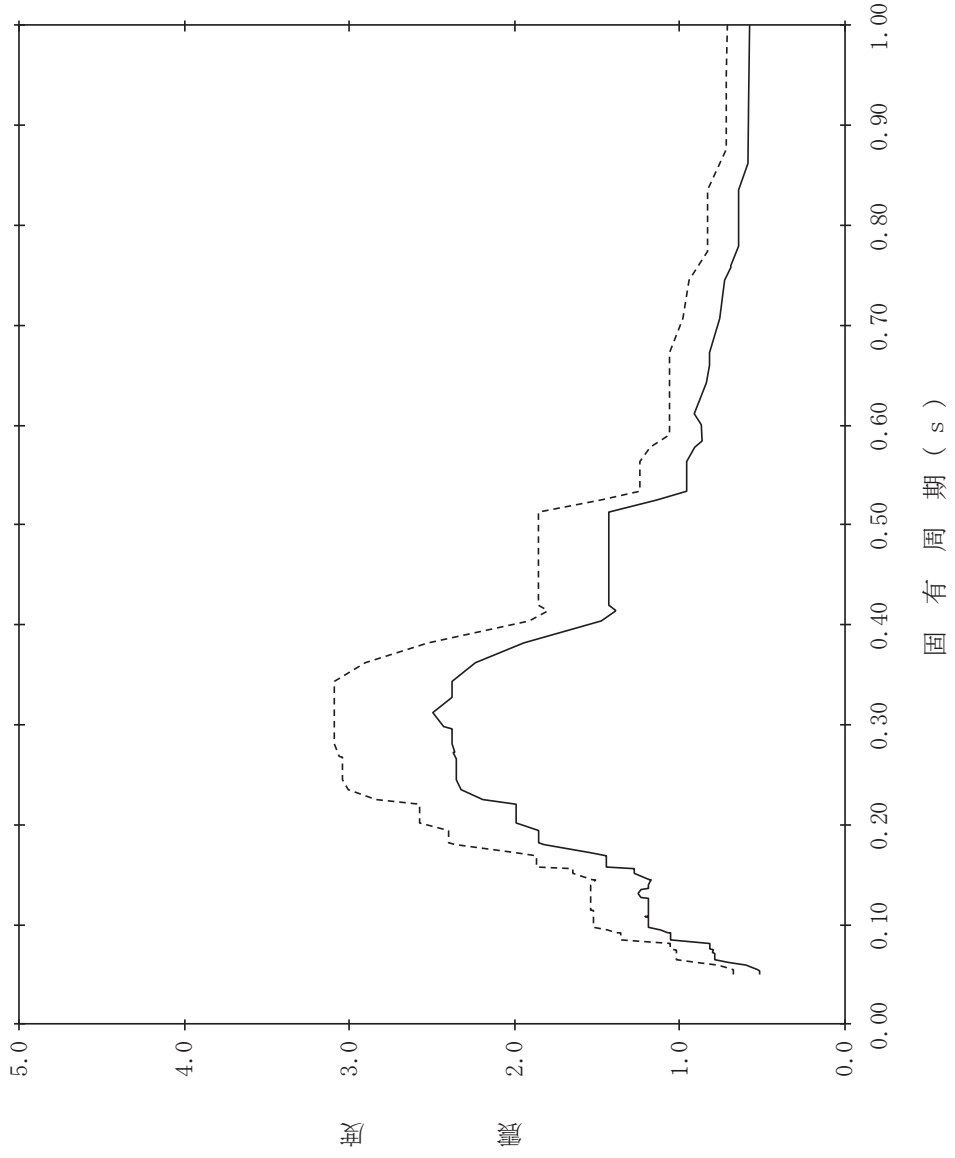
【K07-RB-SdV-RB44】

構造物名：原子炉建屋

標高：T.M.S.L. 12.300m

減衰定数：2.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d



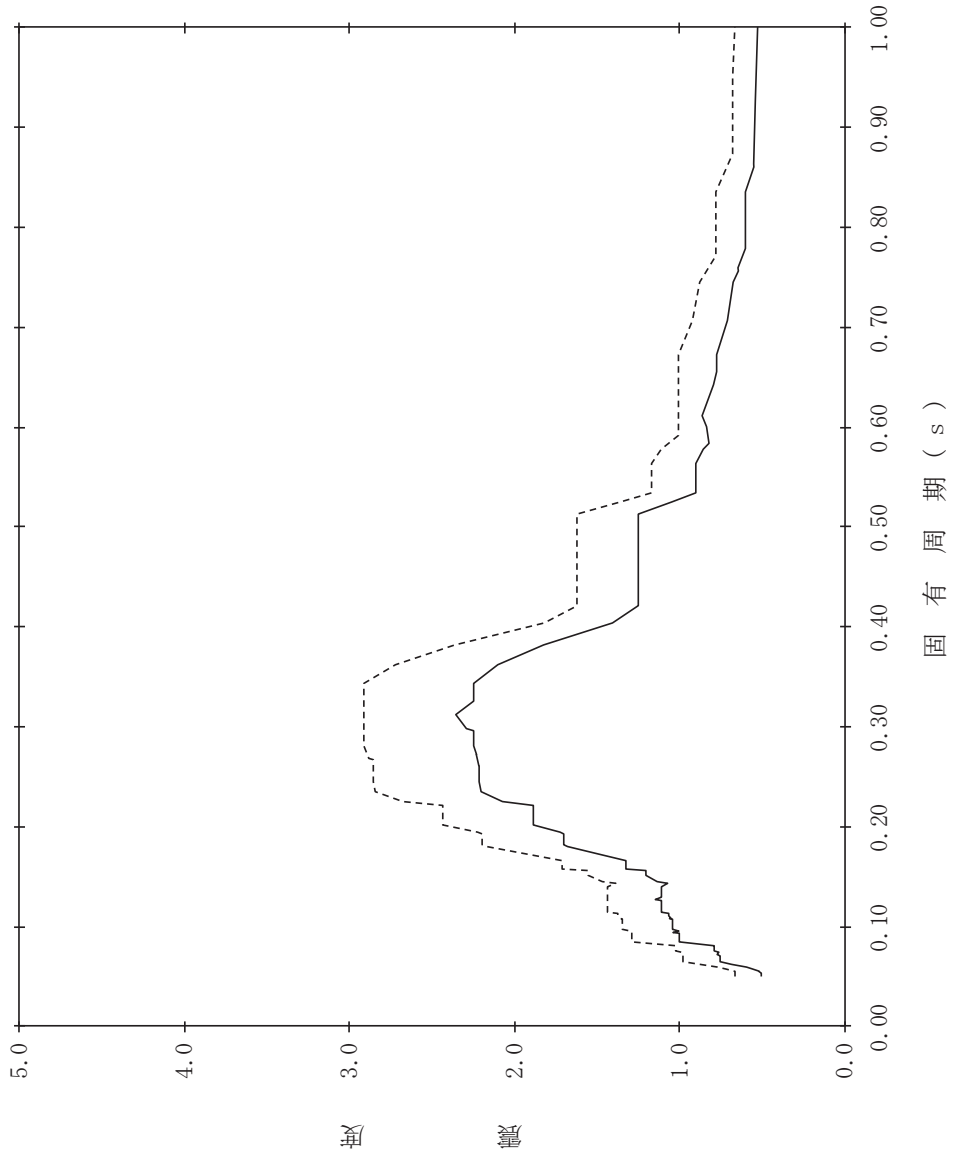
【K07-RB-SdV-RB45】

構造物名：原子炉建屋

標高：T.M.S.L. 12.300m

減衰定数：2.5%

波形名：弾性設計用地震動 S d



【K07-RB-SdV-RB46】

構造物名：原子炉建屋

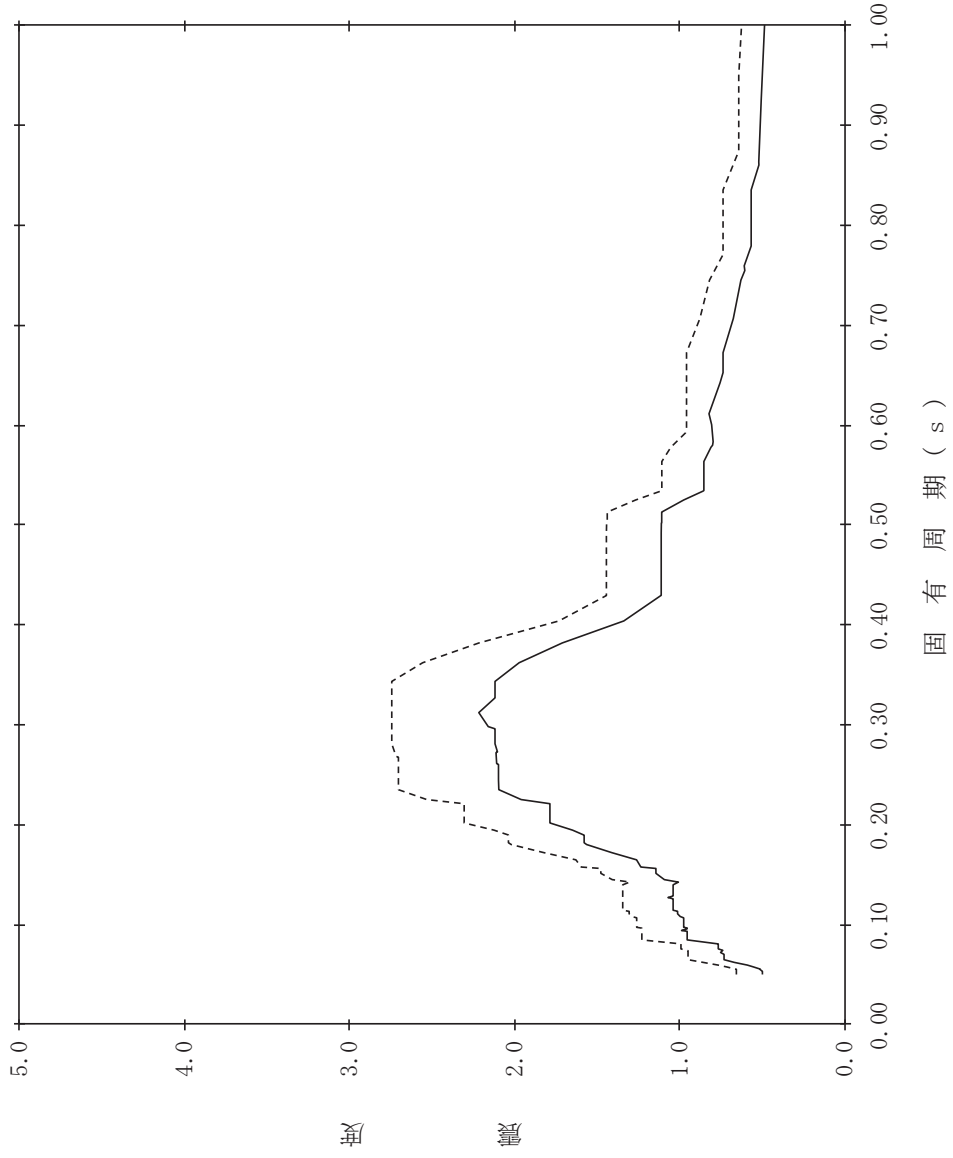
標高：T.M.S.L. 12.300m

減衰定数：3.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d

設計用床応答曲線 I (鉛直方向)

設計用床応答曲線 II (鉛直方向)



【K07-RB-SdV-RB47】

構造物名：原子炉建屋

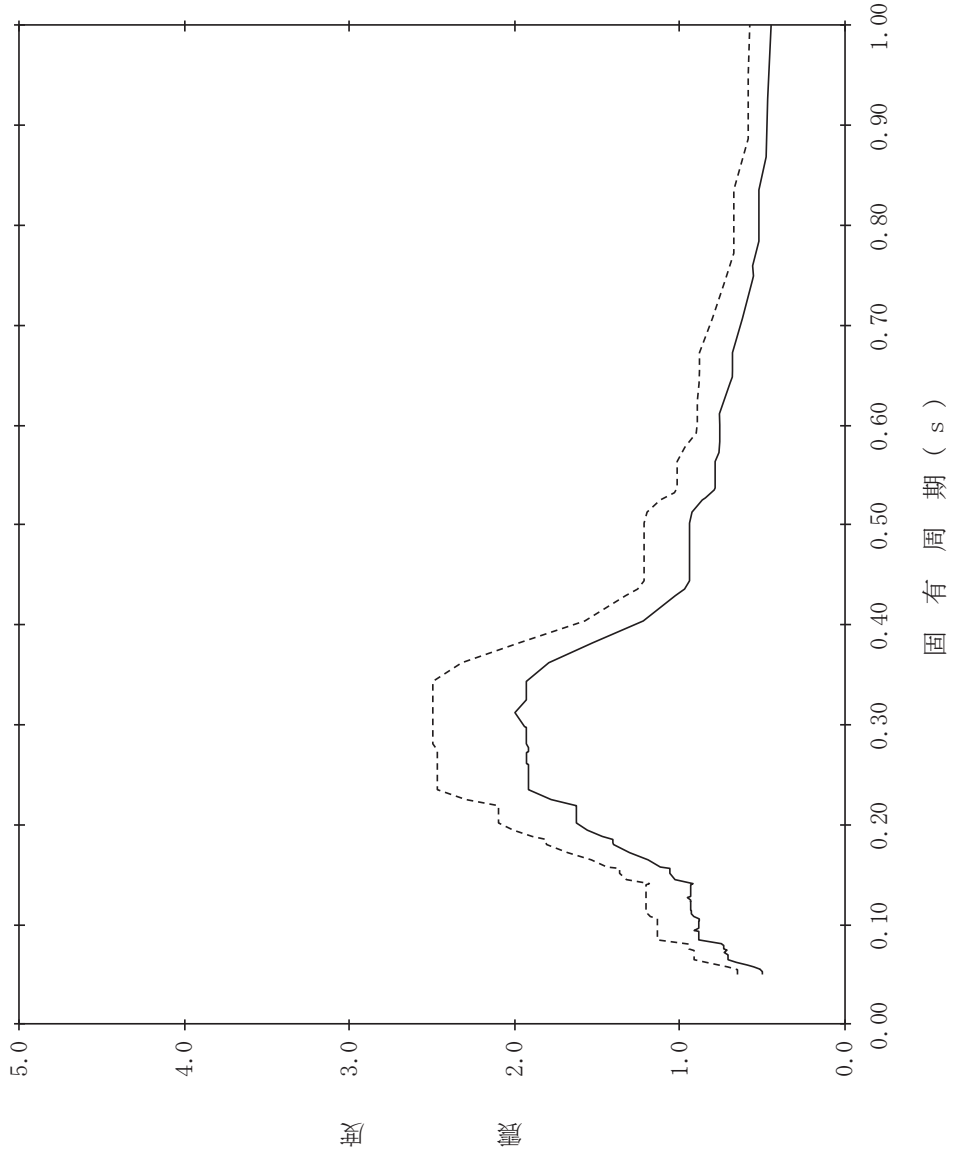
標高：T.M.S.L. 12.300m

減衰定数：4.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d

設計用床応答曲線 I (鉛直方向)

設計用床応答曲線 II (鉛直方向)



【K07-RB-SdV-RB48】

構造物名：原子炉建屋

標高：T.M.S.L. 12.300m

減衰定数：5.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d

設計用床応答曲線 I (鉛直方向)

設計用床応答曲線 II (鉛直方向)

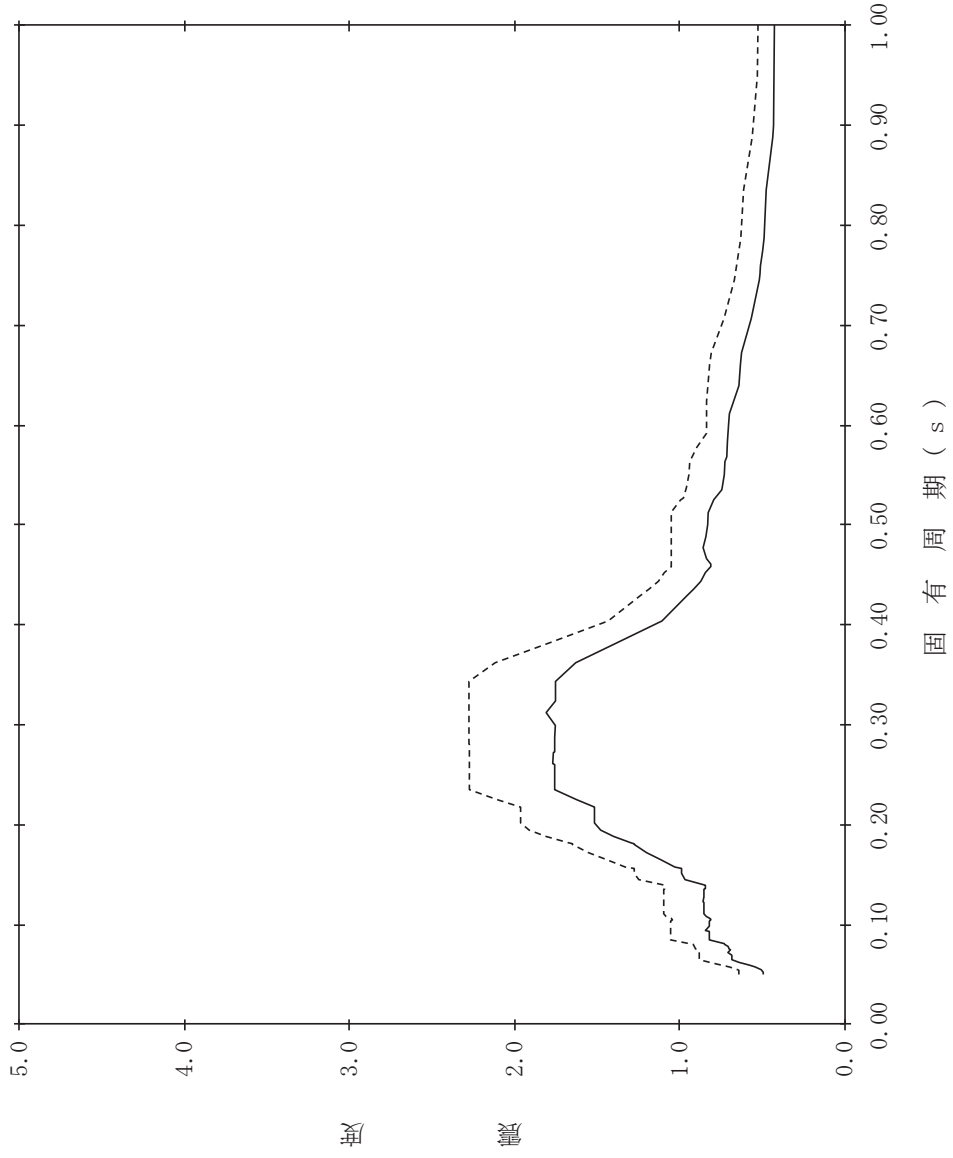


表 4. 2-1(2) 床応答曲線 (S d) 一覧表 (原子炉建屋) (1/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S d	原子炉建屋	水平 方向	1	49.700	0.5	K07 - RB - SdH - RB 81
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 82
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 83
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 84
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 85
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 86
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 87
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 88
			2	38.200	0.5	K07 - RB - SdH - RB 89
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 90
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 91
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 92
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 93
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 94
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 95
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 96
			3	31.700	0.5	K07 - RB - SdH - RB 97
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 98
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 99
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 100
2.5	K07 - RB - SdH - RB 101					
3.0	K07 - RB - SdH - RB 102					
4.0	K07 - RB - SdH - RB 103					
5.0	K07 - RB - SdH - RB 104					
4	23.500	0.5	K07 - RB - SdH - RB 105			
		1.0	K07 - RB - SdH - RB 106			
		1.5	K07 - RB - SdH - RB 107			
		2.0	K07 - RB - SdH - RB 108			
		2.5	K07 - RB - SdH - RB 109			
		3.0	K07 - RB - SdH - RB 110			
		4.0	K07 - RB - SdH - RB 111			
		5.0	K07 - RB - SdH - RB 112			
5	18.100	0.5	K07 - RB - SdH - RB 113			
		1.0	K07 - RB - SdH - RB 114			
		1.5	K07 - RB - SdH - RB 115			
		2.0	K07 - RB - SdH - RB 116			
		2.5	K07 - RB - SdH - RB 117			
		3.0	K07 - RB - SdH - RB 118			
		4.0	K07 - RB - SdH - RB 119			
		5.0	K07 - RB - SdH - RB 120			

K7 -2-1-7 R0



表 4. 2-1(2) 床応答曲線 (S d) 一覧表 (原子炉建屋) (2/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S d	原子炉建屋	水平 方向	6	12.300	0.5	K07 - RB - SdH - RB 121
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 122
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 123
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 124
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 125
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 126
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 127
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 128
			7	4.800	0.5	K07 - RB - SdH - RB 129
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 130
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 131
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 132
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 133
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 134
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 135
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 136
			8	-1.700	0.5	K07 - RB - SdH - RB 137
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 138
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 139
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 140
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 141
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 142
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 143
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 144
			9	-8.200	0.5	K07 - RB - SdH - RB 145
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 146
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 147
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 148
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 149
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 150
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 151
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 152
			10	-13.700	0.5	K07 - RB - SdH - RB 153
					1.0	K07 - RB - SdH - RB 154
					1.5	K07 - RB - SdH - RB 155
					2.0	K07 - RB - SdH - RB 156
					2.5	K07 - RB - SdH - RB 157
					3.0	K07 - RB - SdH - RB 158
					4.0	K07 - RB - SdH - RB 159
					5.0	K07 - RB - SdH - RB 160

赤枠部 ; 今回の提出範囲

表 4. 2-1(2) 床応答曲線 (S d) 一覧表 (原子炉建屋) (3/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S d	原子炉建屋	鉛直方向	1	49.700	0.5	K07 - RB - SdV - RB 81
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 82
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 83
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 84
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 85
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 86
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 87
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 88
			2	38.200	0.5	K07 - RB - SdV - RB 89
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 90
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 91
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 92
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 93
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 94
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 95
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 96
			3	31.700	0.5	K07 - RB - SdV - RB 97
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 98
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 99
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 100
2.5	K07 - RB - SdV - RB 101					
3.0	K07 - RB - SdV - RB 102					
4.0	K07 - RB - SdV - RB 103					
5.0	K07 - RB - SdV - RB 104					
4	23.500	0.5	K07 - RB - SdV - RB 105			
		1.0	K07 - RB - SdV - RB 106			
		1.5	K07 - RB - SdV - RB 107			
		2.0	K07 - RB - SdV - RB 108			
		2.5	K07 - RB - SdV - RB 109			
		3.0	K07 - RB - SdV - RB 110			
		4.0	K07 - RB - SdV - RB 111			
		5.0	K07 - RB - SdV - RB 112			
5	18.100	0.5	K07 - RB - SdV - RB 113			
		1.0	K07 - RB - SdV - RB 114			
		1.5	K07 - RB - SdV - RB 115			
		2.0	K07 - RB - SdV - RB 116			
		2.5	K07 - RB - SdV - RB 117			
		3.0	K07 - RB - SdV - RB 118			
		4.0	K07 - RB - SdV - RB 119			
		5.0	K07 - RB - SdV - RB 120			

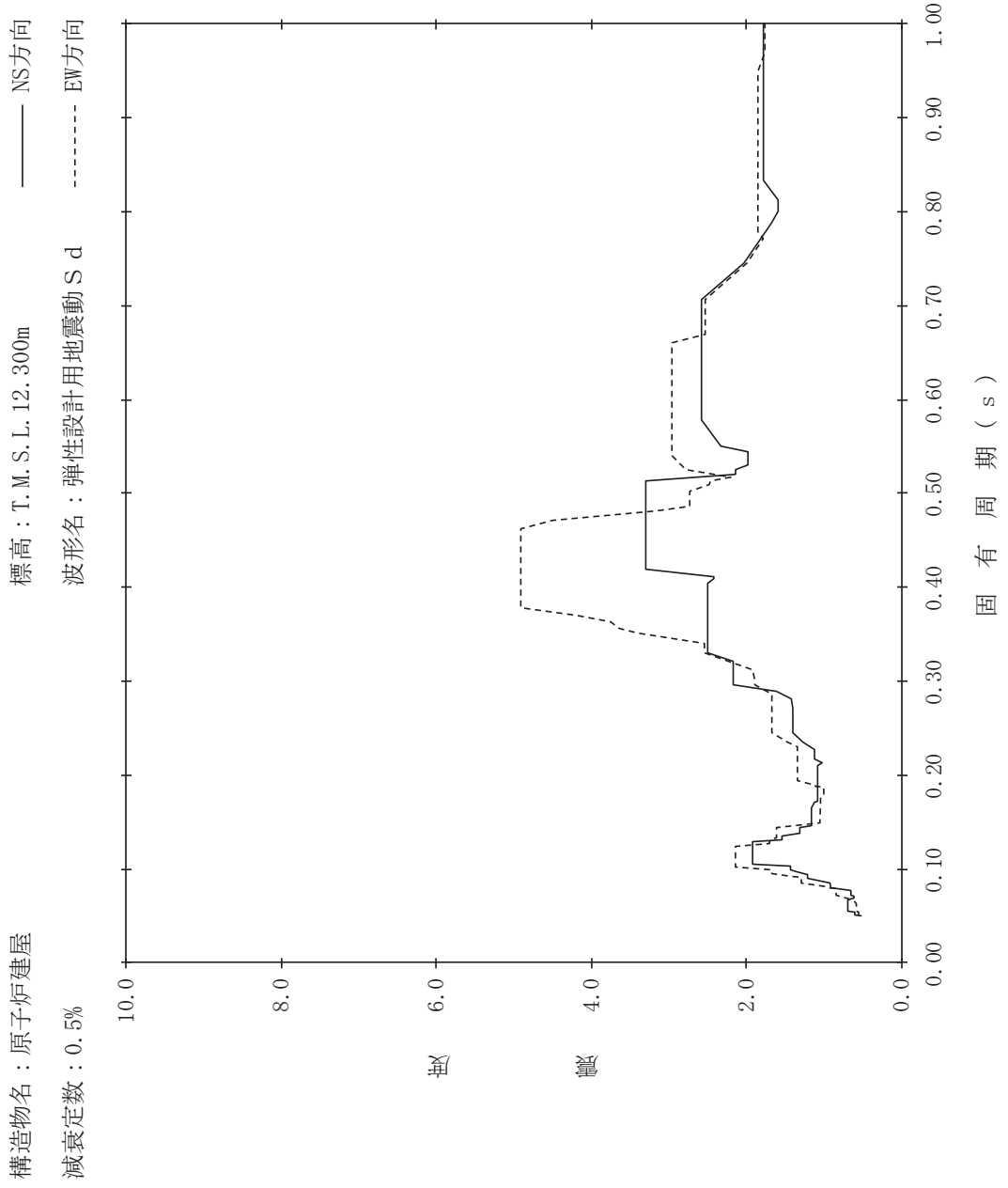
K7 -2-1-7 R0

表 4. 2-1(2) 床応答曲線 (S d) 一覧表 (原子炉建屋) (4/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S d	原子炉建屋	鉛直方向	6	12.300	0.5	K07 - RB - SdV - RB 121
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 122
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 123
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 124
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 125
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 126
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 127
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 128
			7	4.800	0.5	K07 - RB - SdV - RB 129
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 130
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 131
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 132
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 133
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 134
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 135
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 136
			8	-1.700	0.5	K07 - RB - SdV - RB 137
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 138
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 139
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 140
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 141
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 142
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 143
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 144
			9	-8.200	0.5	K07 - RB - SdV - RB 145
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 146
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 147
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 148
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 149
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 150
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 151
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 152
			10	-13.700	0.5	K07 - RB - SdV - RB 153
					1.0	K07 - RB - SdV - RB 154
					1.5	K07 - RB - SdV - RB 155
					2.0	K07 - RB - SdV - RB 156
					2.5	K07 - RB - SdV - RB 157
					3.0	K07 - RB - SdV - RB 158
					4.0	K07 - RB - SdV - RB 159
					5.0	K07 - RB - SdV - RB 160

赤枠部；今回の提出範囲

【K07-RB-SdH-RB121】



【K07-RB-SdH-RB122】

構造物名：原子炉建屋

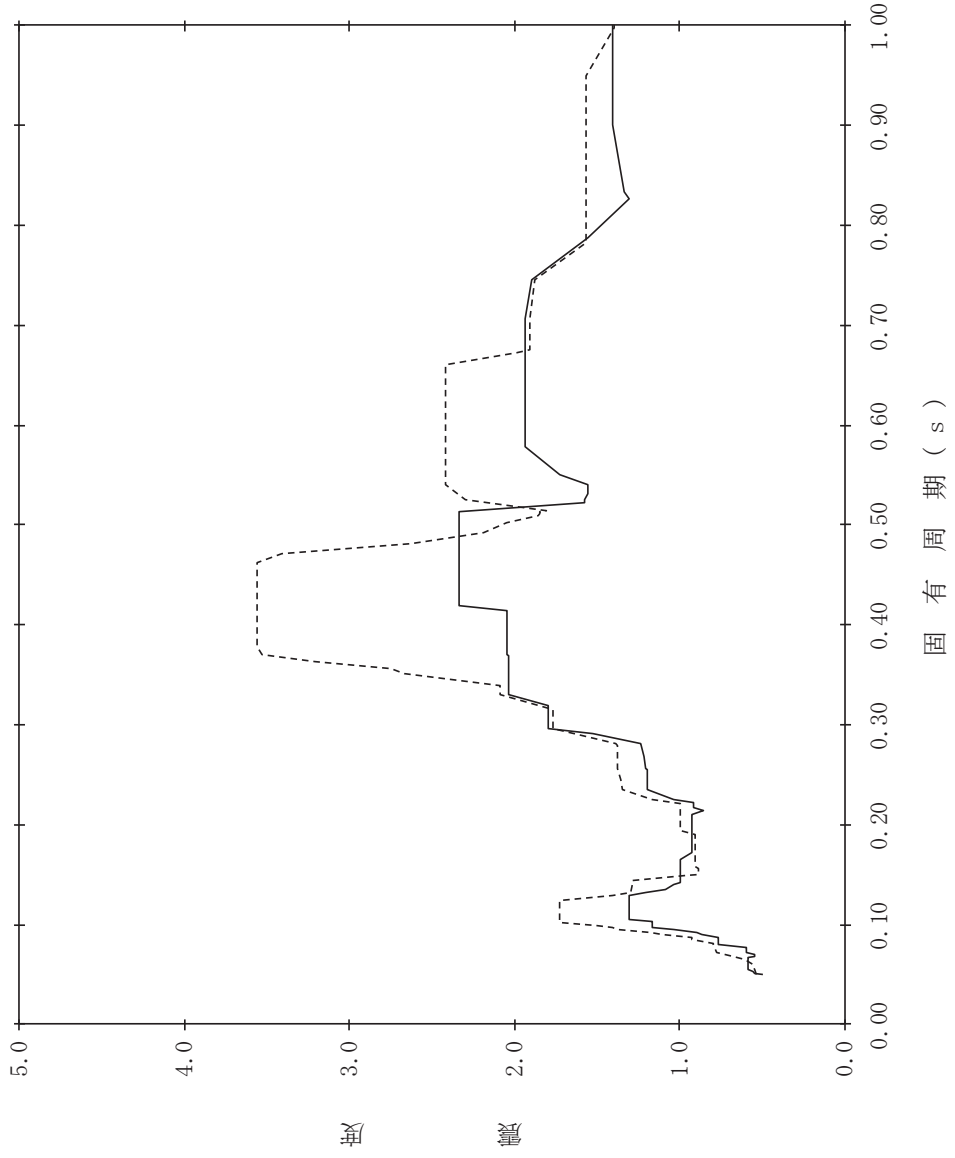
標高：T.M.S.L. 12.300m

—— NS方向

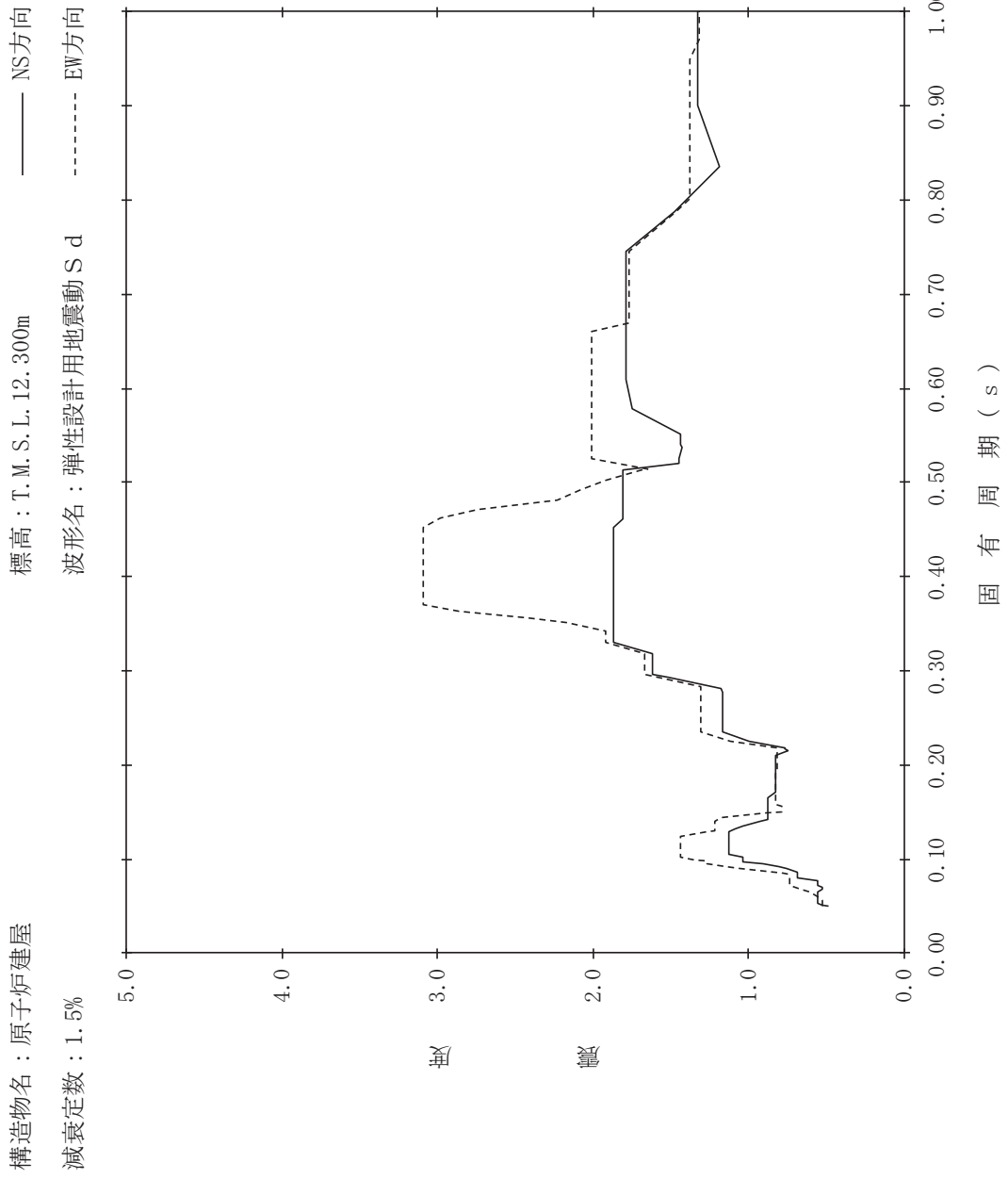
減衰定数：1.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d

----- EW方向



【K07-RB-SdH-RB123】



【K07-RB-SdH-RB124】

構造物名：原子炉建屋

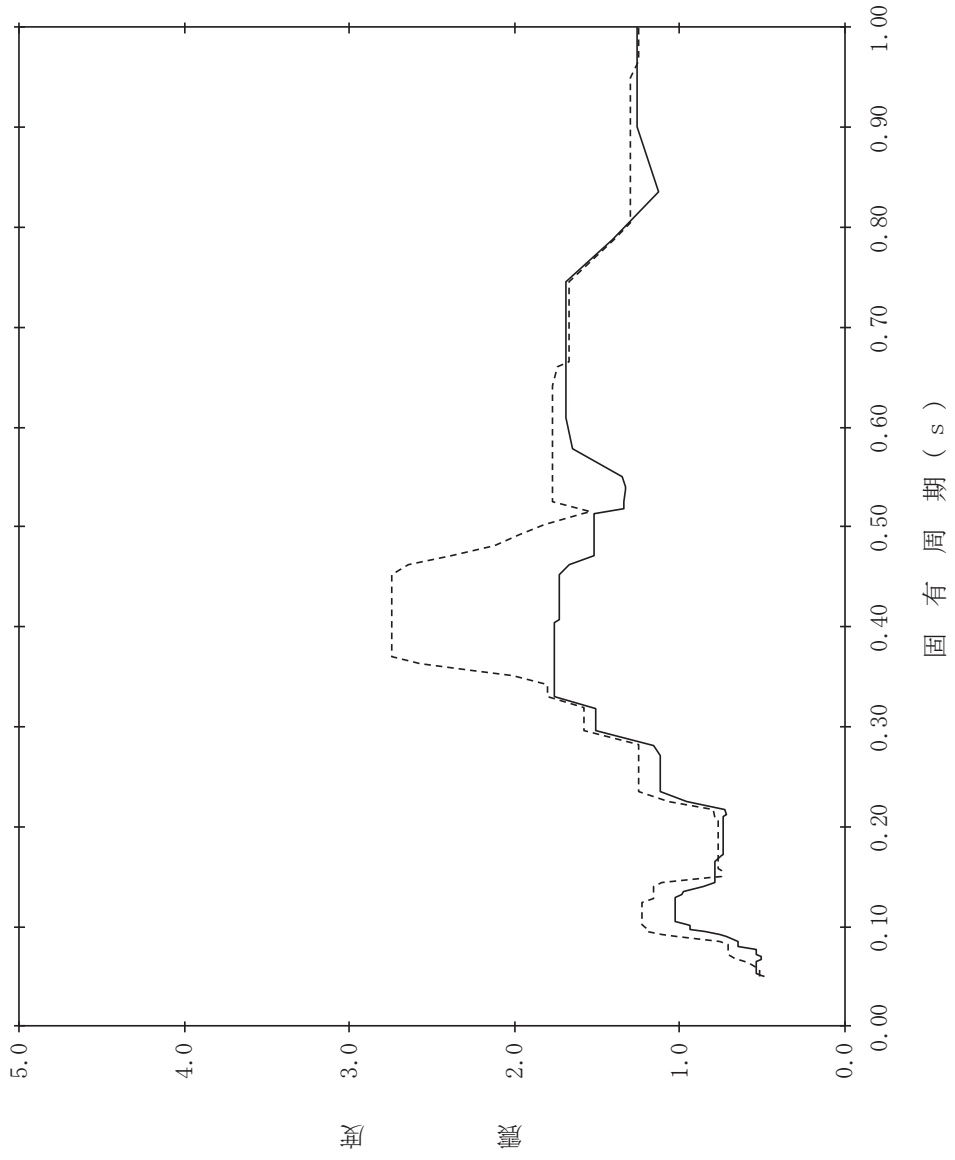
標高：T.M.S.L. 12.300m

—— NS方向

減衰定数：2.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d

- - - - - EW方向

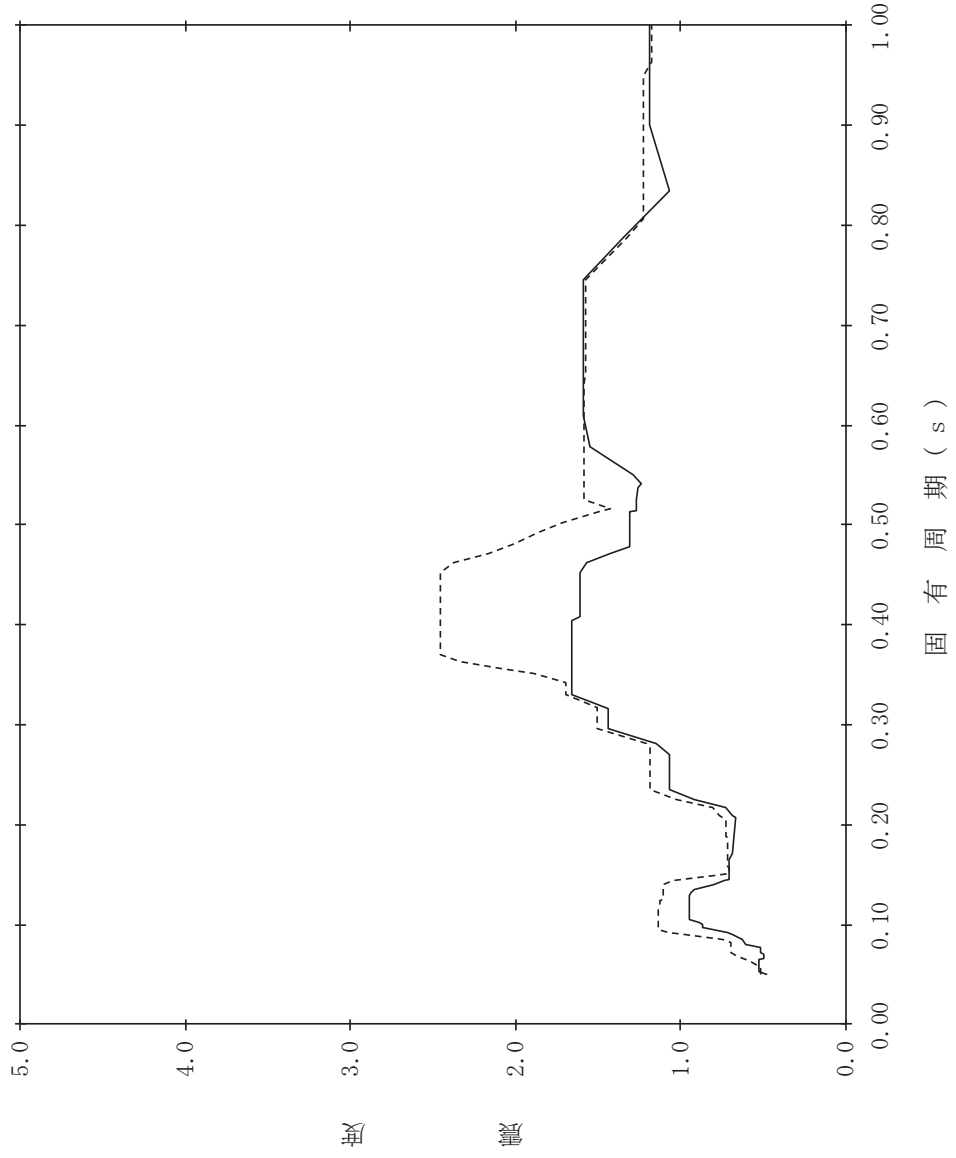


【K07-RB-SdH-RB125】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：2.5%  
波形名：弾性設計用地震動 S d

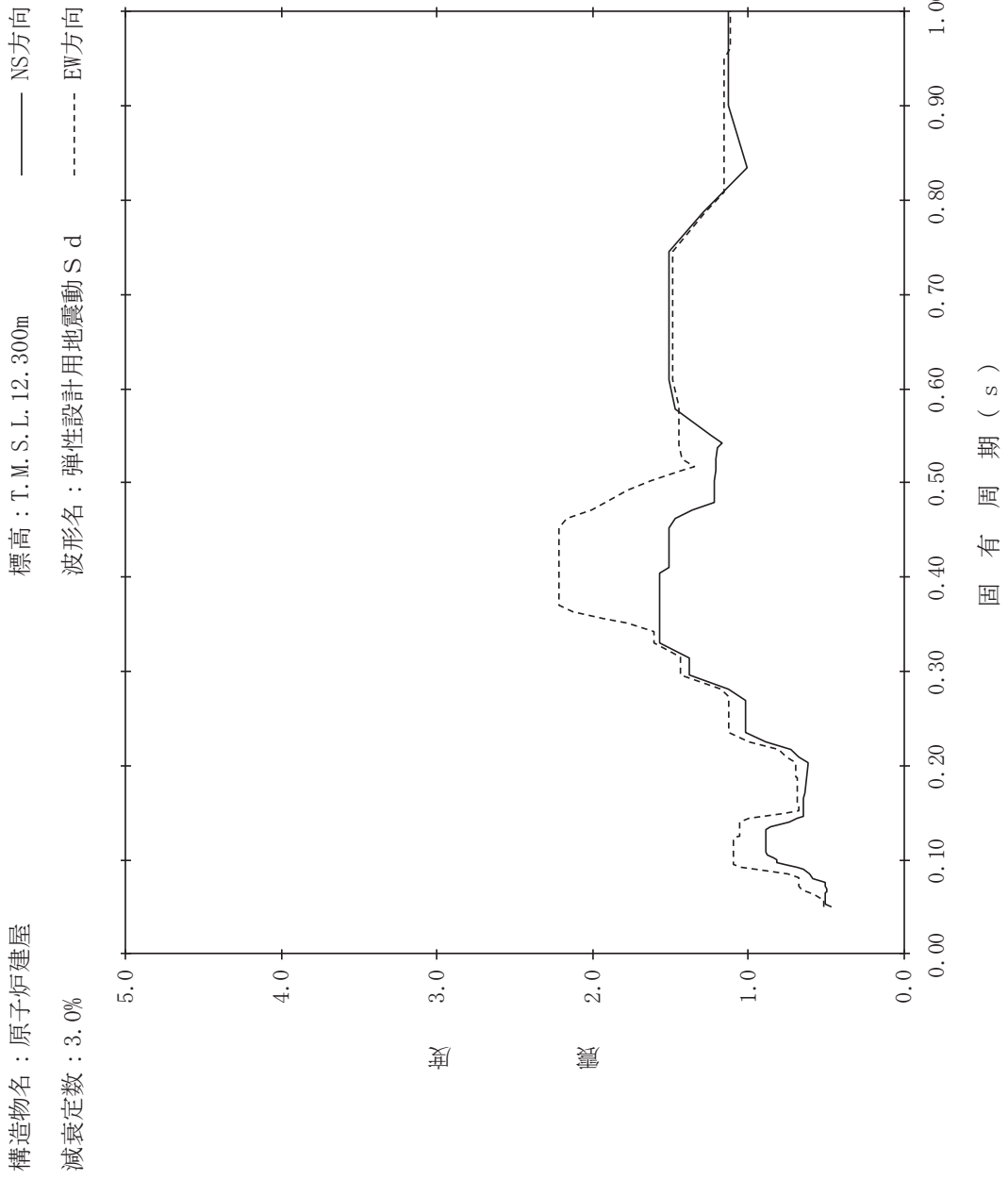
—— NS方向

----- EW方向





【K07-RB-SdH-RB126】



【K07-RB-SdH-RB127】

構造物名：原子炉建屋

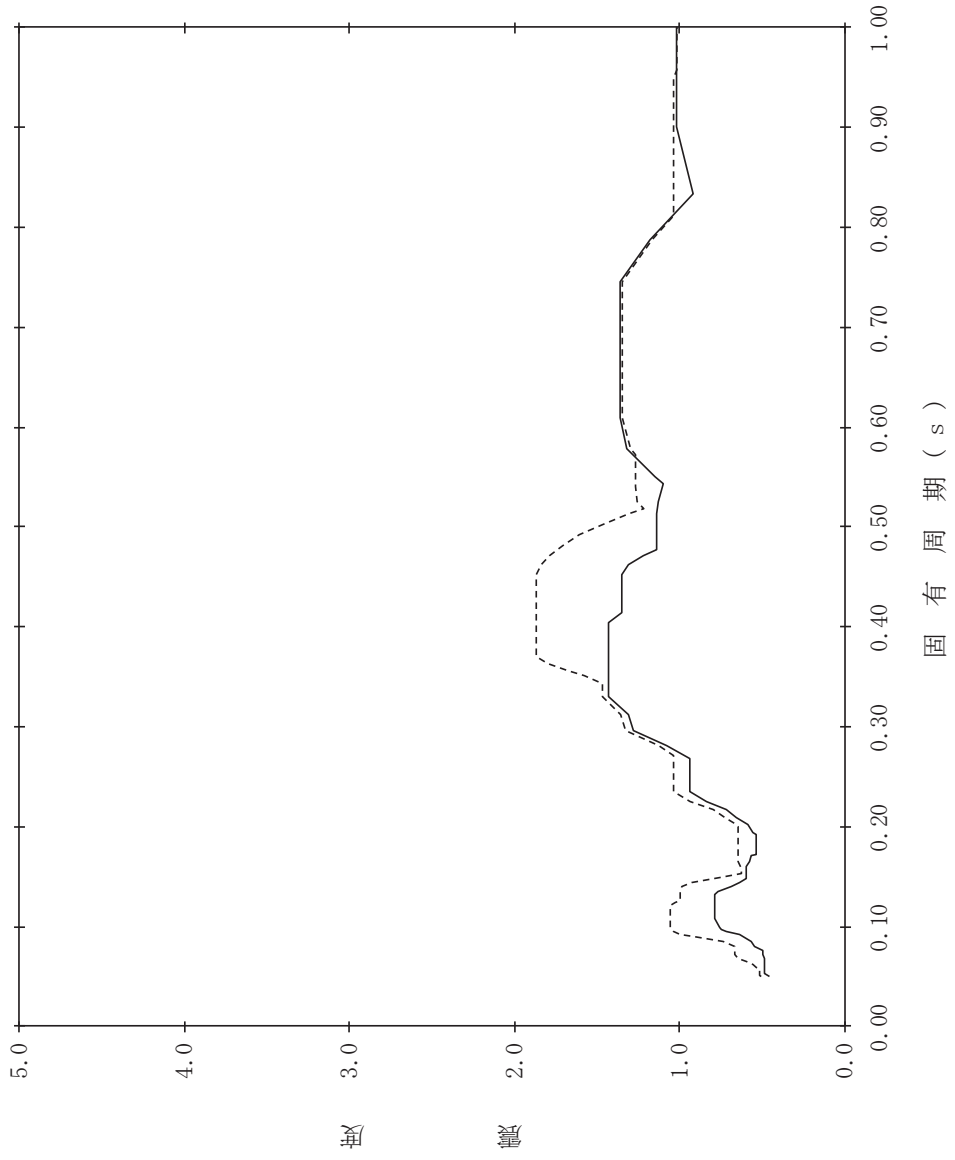
標高：T.M.S.L. 12.300m

—— NS方向

減衰定数：4.0%

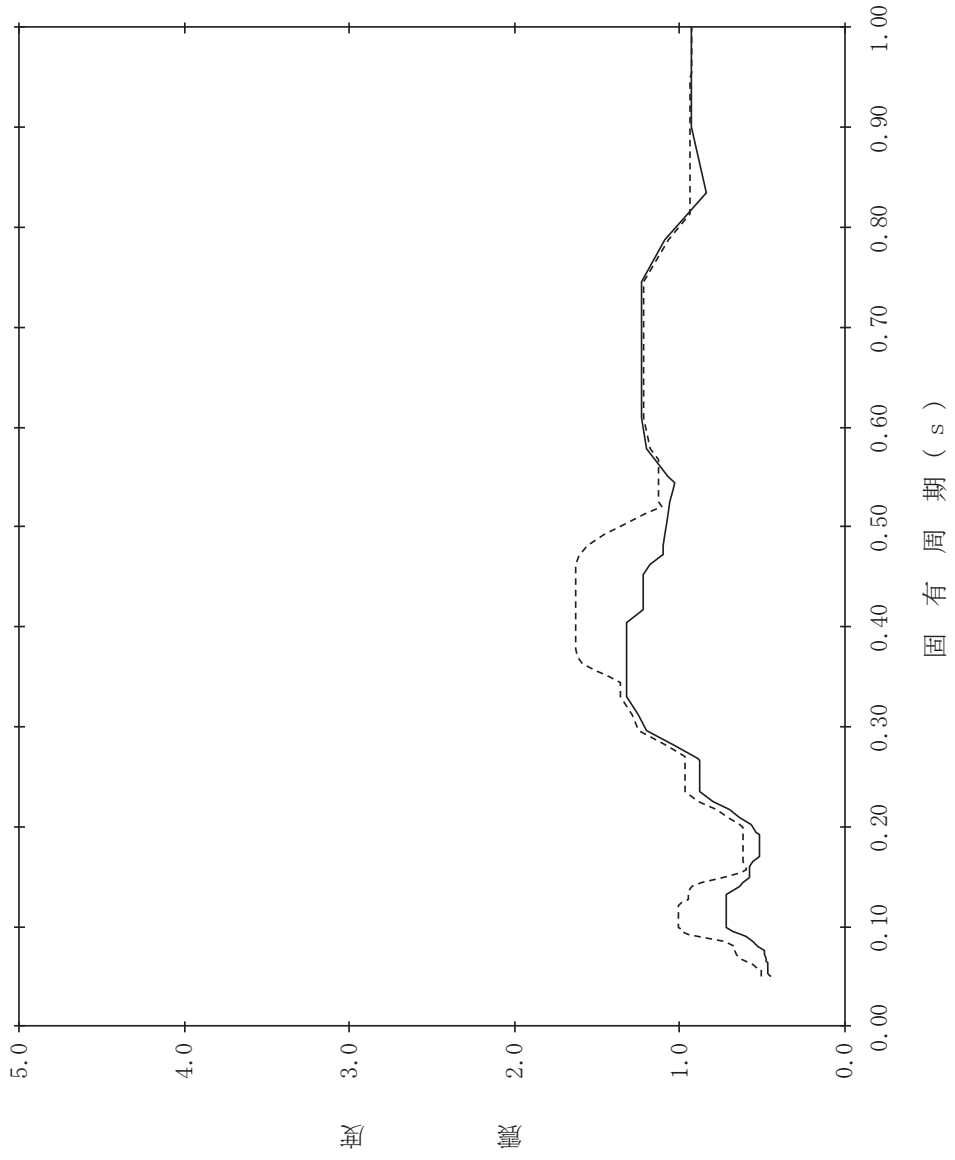
波形名：弾性設計用地震動 S d

----- EW方向



【K07-RB-SdH-RB128】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：5.0%  
波形名：弾性設計用地震動 S d  
—— NS方向  
----- EW方向



【K07-RB-SdV-RB121】

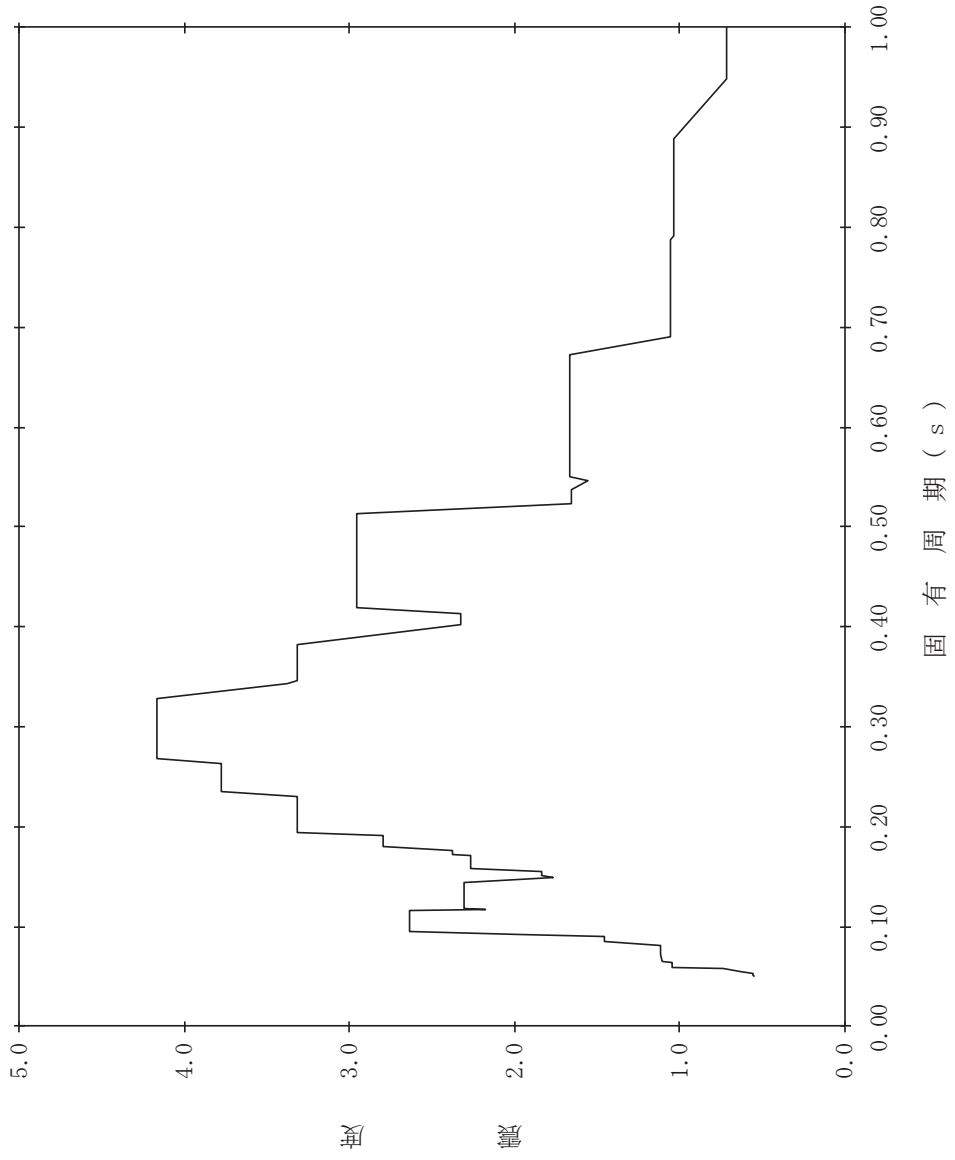
構造物名：原子炉建屋

標高：T.M.S.L. 12.300m

鉛直方向

減衰定数：0.5%

波形名：弾性設計用地震動 S d



【K07-RB-SdV-RB122】

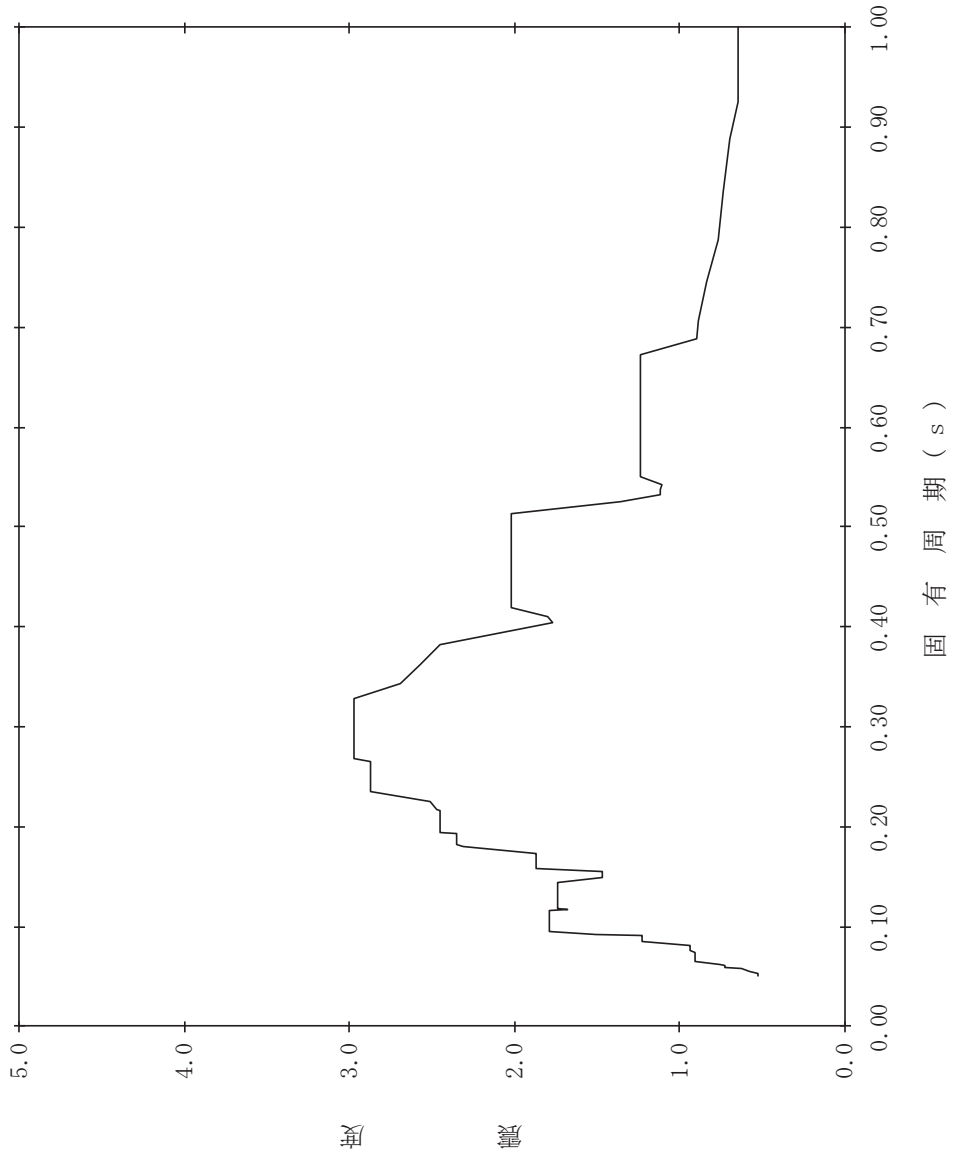
構造物名：原子炉建屋

標高：T.M.S.L. 12.300m

鉛直方向

減衰定数：1.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d



【K07-RB-SdV-RB123】

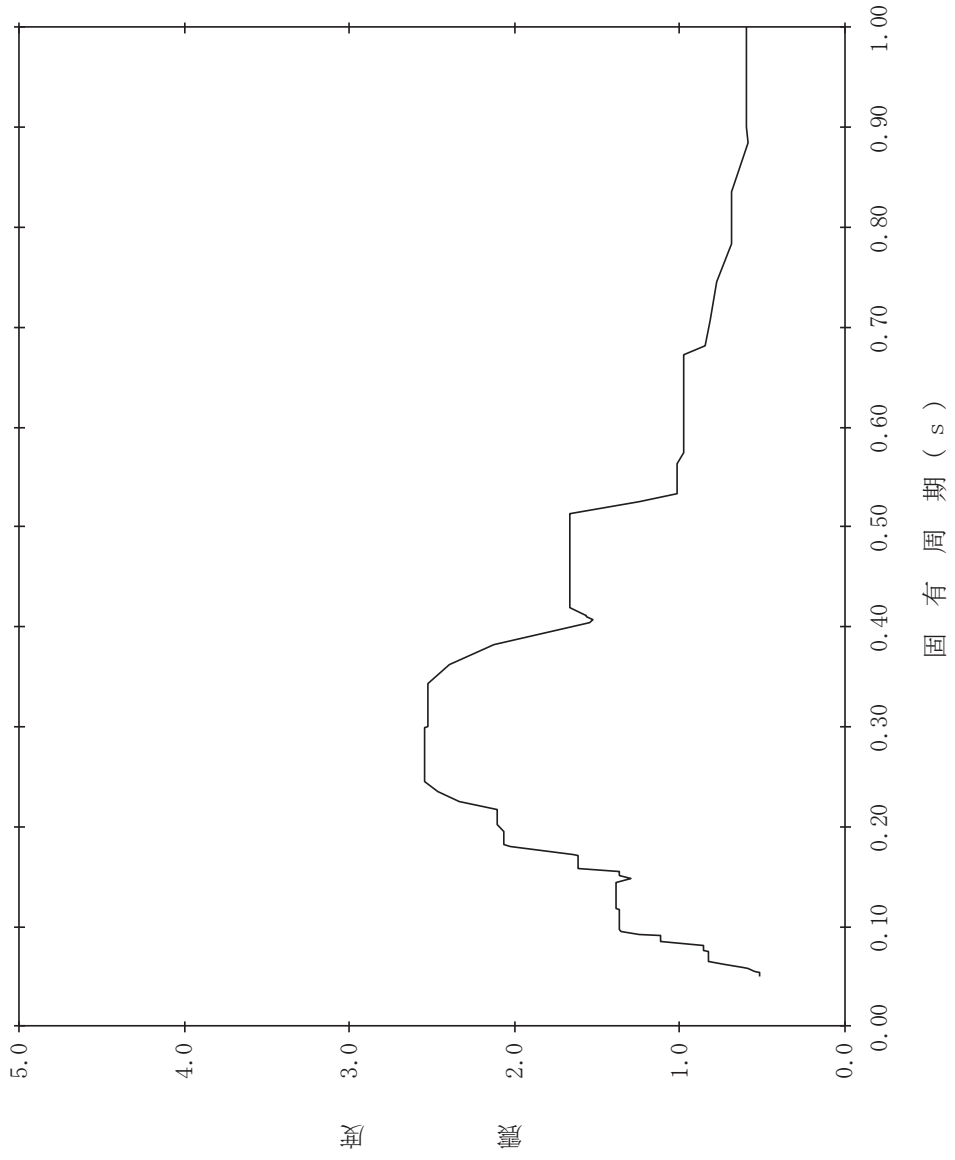
構造物名：原子炉建屋

標高：T.M.S.L. 12.300m

鉛直方向

減衰定数：1.5%

波形名：弾性設計用地震動 S d



【K07-RB-SdV-RB124】

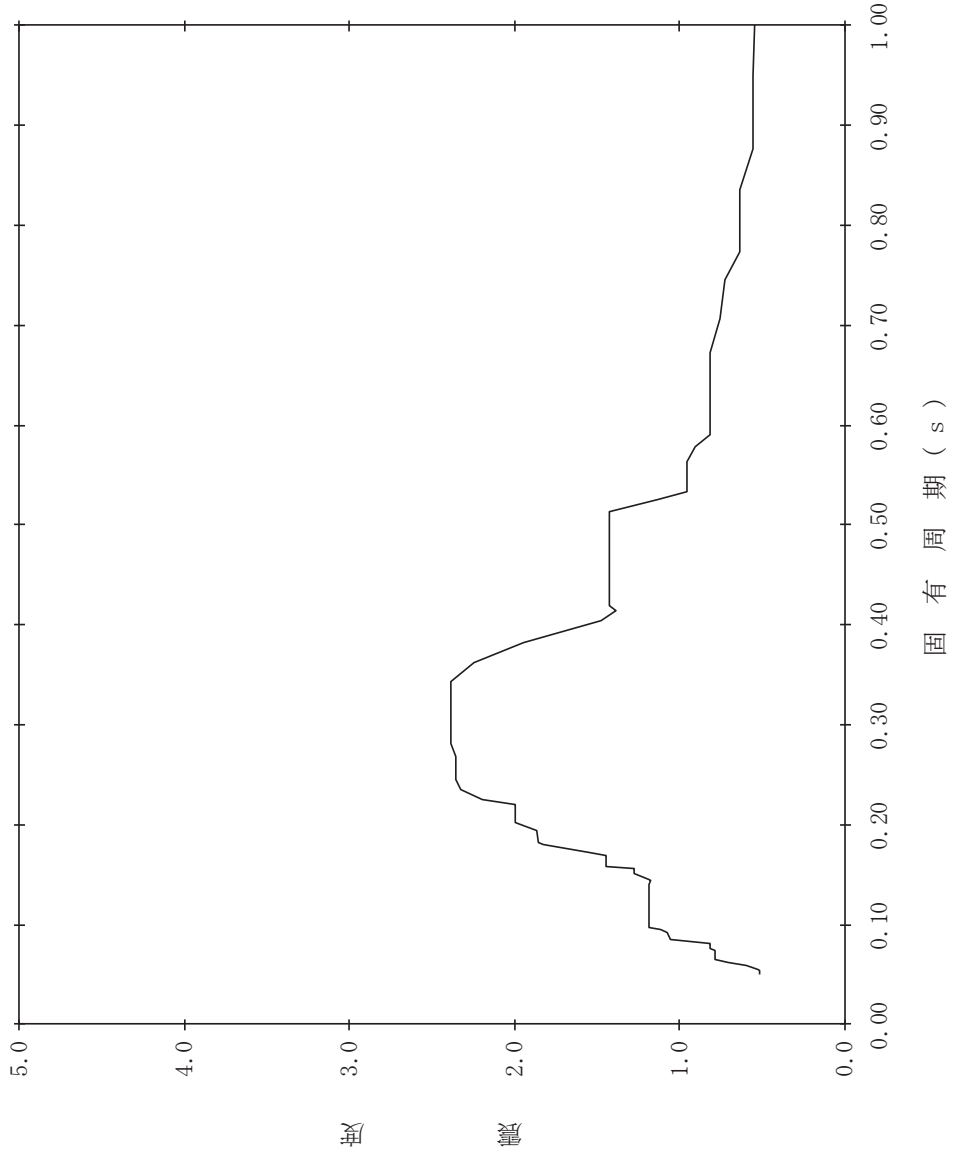
構造物名：原子炉建屋

標高：T.M.S.L. 12.300m

鉛直方向

減衰定数：2.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d



【K07-RB-SdV-RB125】

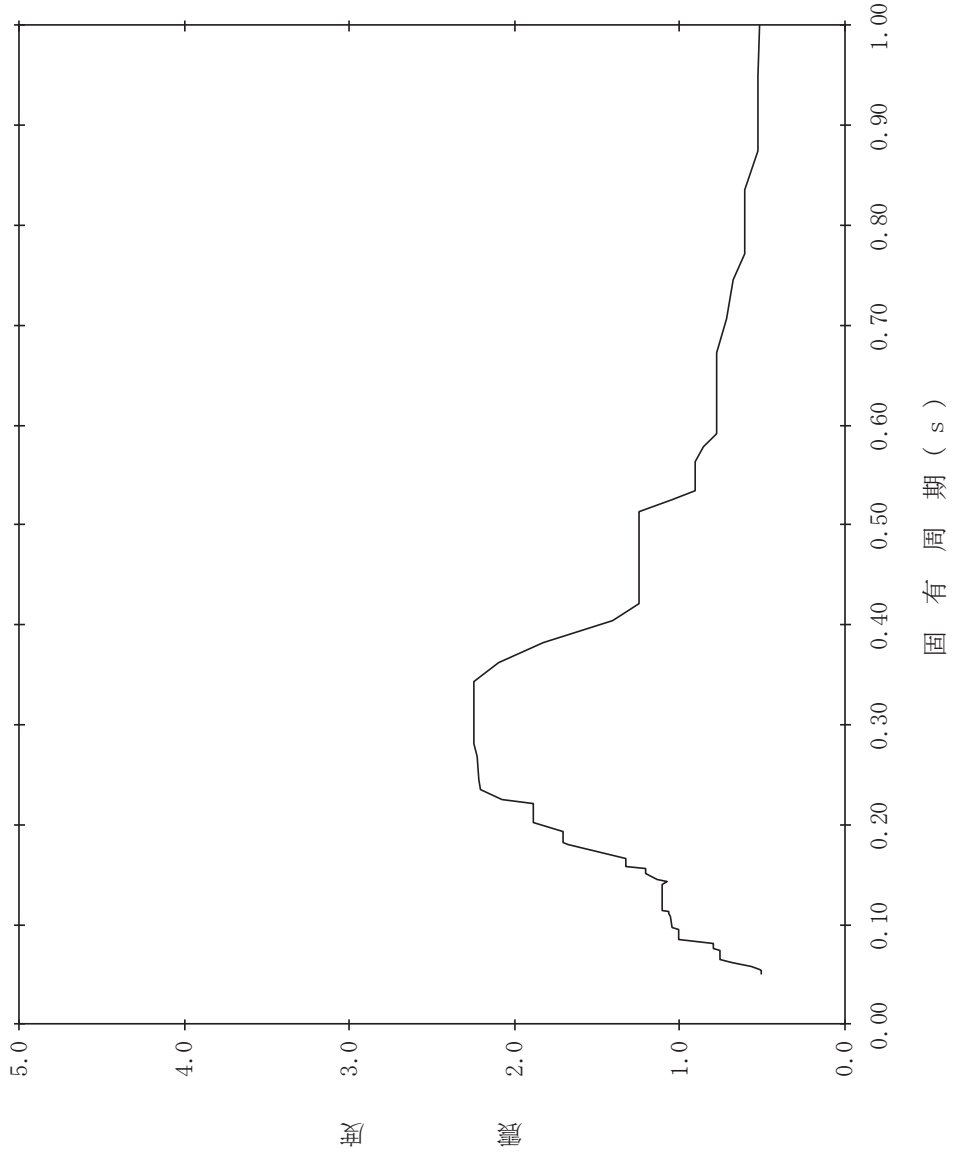
構造物名：原子炉建屋

標高：T.M.S.L. 12.300m

鉛直方向

減衰定数：2.5%

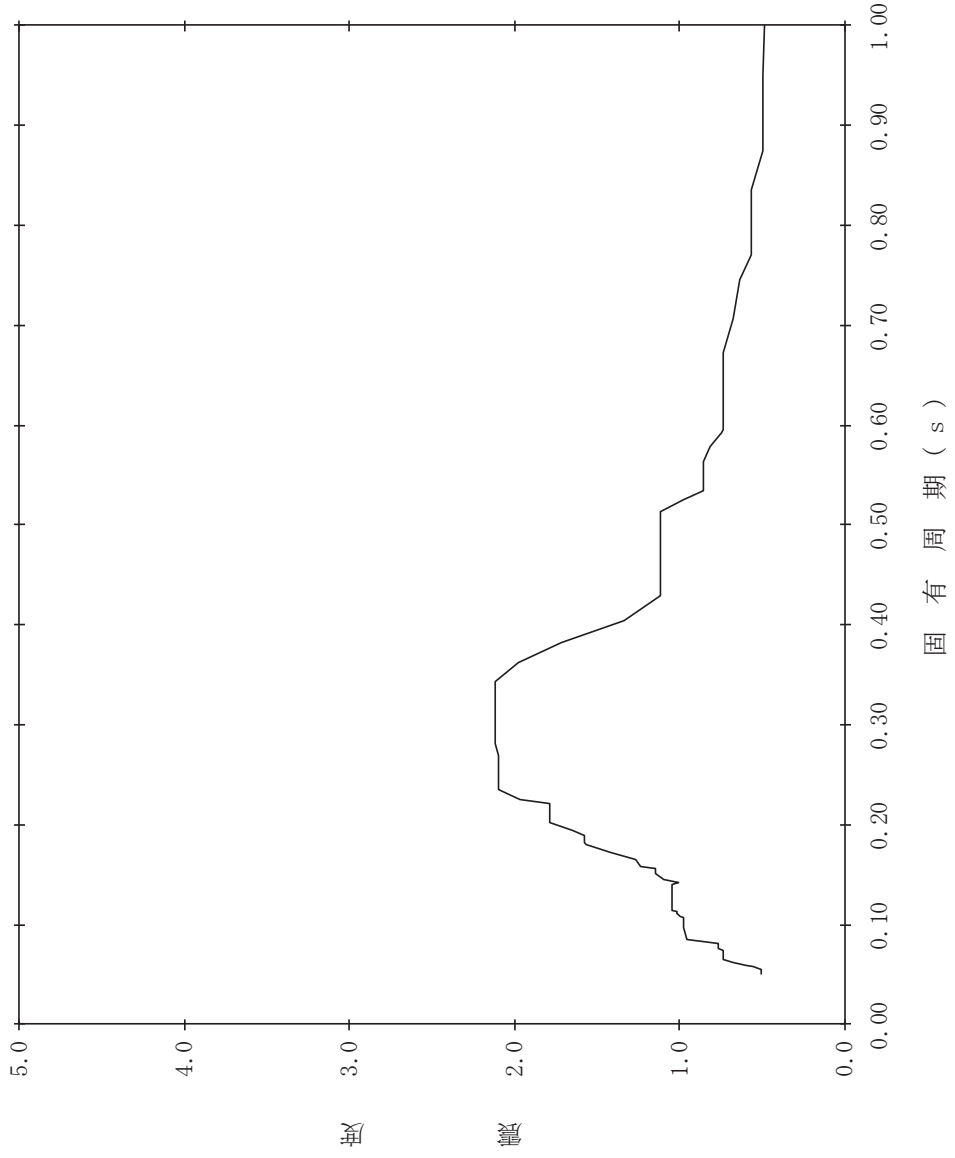
波形名：弾性設計用地震動 S d





【K07-RB-SdV-RB126】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
波形名：弾性設計用地震動 S d  
減衰定数：3.0%  
鉛直方向



【K07-RB-SdV-RB127】

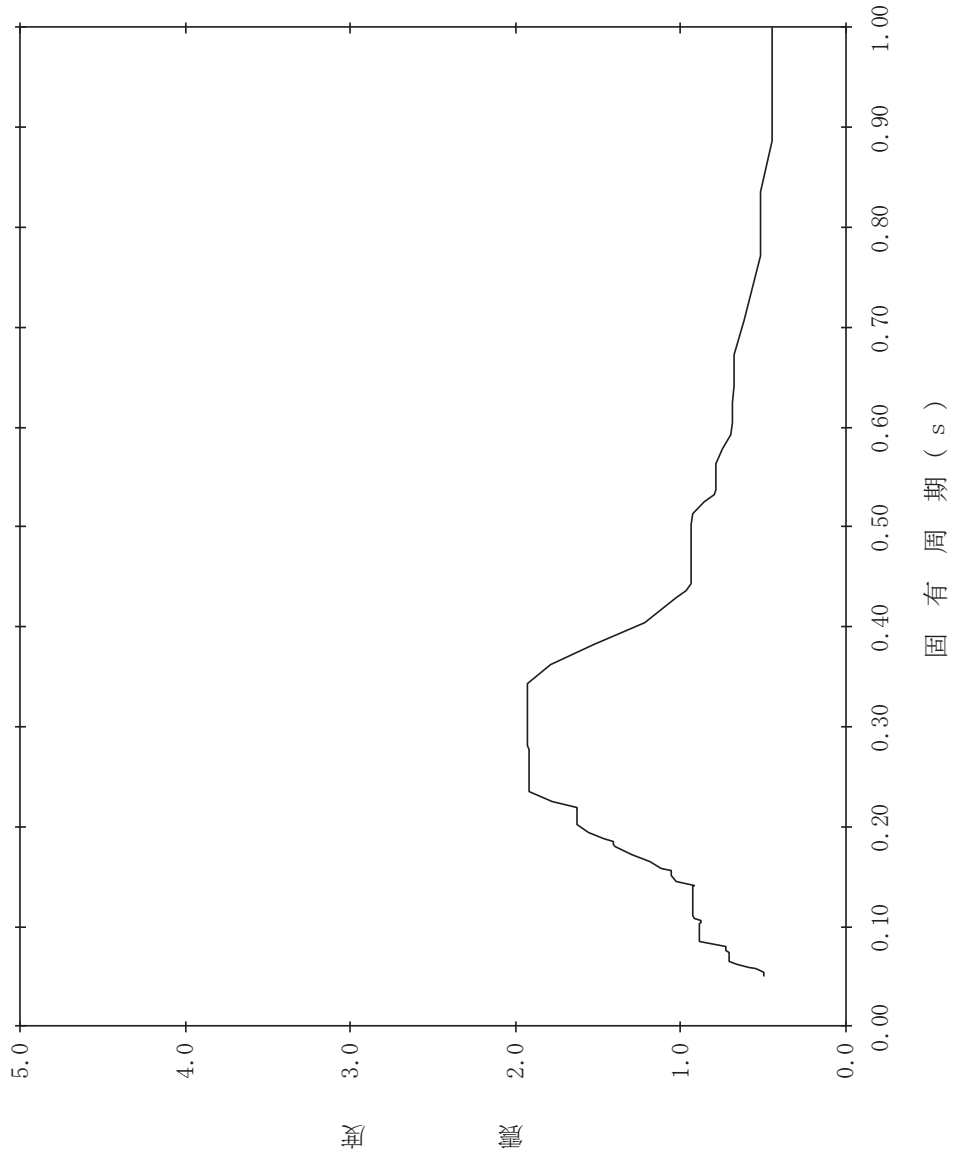
構造物名：原子炉建屋

標高：T.M.S.L. 12.300m

鉛直方向

減衰定数：4.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d



【K07-RB-SdV-RB128】

構造物名：原子炉建屋

標高：T.M.S.L. 12.300m

鉛直方向

減衰定数：5.0%

波形名：弾性設計用地震動 S d

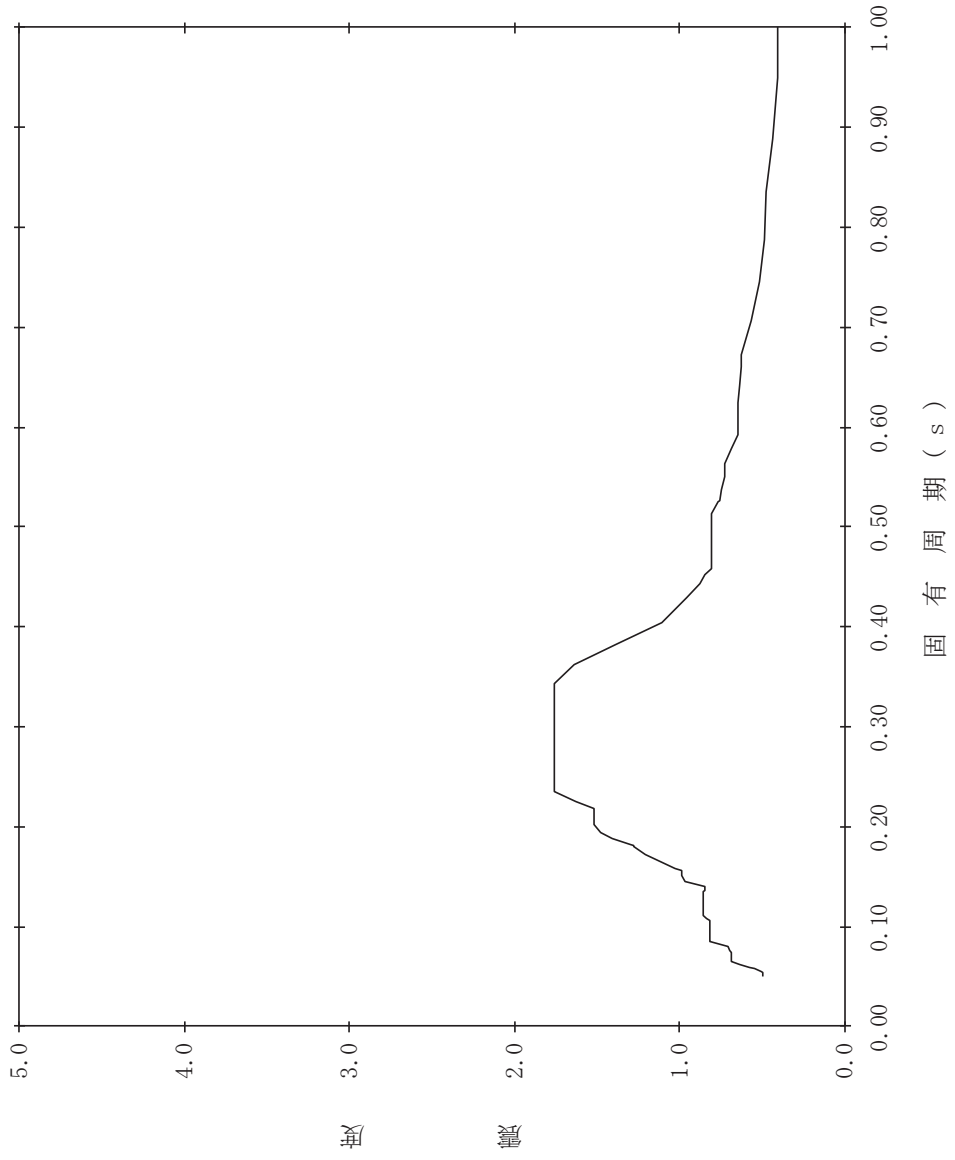


表 4. 3-1(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>s</sub>) (原子炉建屋) (1/2)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S <sub>s</sub>		S <sub>s</sub>	
			水平	鉛直	水平	鉛直
原子炉建屋	1	49.700	1.89	1.02	2.28	1.25
	2	38.200	1.36	0.99	1.69	1.21
	3	31.700	1.15	0.96	1.42	1.17
	4	23.500	1.01	0.93	1.27	1.15
	5	18.100	0.94	0.90	1.20	1.12
	6	12.300	0.89	0.87	1.16	1.11
	7	4.800	0.83	0.84	1.06	1.08
	8	-1.700	0.86	0.83	1.08	1.06
	9	-8.200	0.74	0.84	0.99	1.03
	10	-13.700	0.71	0.84	0.94	1.03

表 4. 3-1(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>s</sub>) (原子炉建屋) (2/2)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S <sub>s</sub>		S <sub>s</sub>	
			水平	鉛直	水平	鉛直
原子炉建屋	1	49.700	2.27	1.23	2.73	1.50
	2	38.200	1.63	1.18	2.03	1.45
	3	31.700	1.38	1.15	1.71	1.41
	4	23.500	1.21	1.12	1.51	1.38
	5	18.100	1.13	1.08	1.45	1.34
	6	12.300	1.07	1.05	1.40	1.33
	7	4.800	0.99	1.00	1.27	1.29
	8	-1.700	1.03	1.00	1.30	1.27
	9	-8.200	0.89	1.00	1.19	1.24
	10	-13.700	0.85	1.00	1.14	1.24

表 4. 3-1(2) 最大応答加速度 (S s) (原子炉建屋) (1/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.0$																							
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW								
原子炉建屋	1	49.700	1.81	1.69	1.12	1.48	1.11	1.04	0.81	0.93	0.69	1.04	0.83	0.95	0.69	1.20	1.48	1.38	1.81							
	2	38.200	1.25	1.29	0.88	1.18	0.91	0.86	0.63	0.71	0.53	0.87	0.65	0.73	0.51	0.92	1.15	1.10	1.29							
	3	31.700	1.12	1.05	0.79	1.12	0.80	0.77	0.54	0.63	0.49	0.79	0.56	0.65	0.45	0.82	1.03	0.97	1.12							
	4	23.500	0.95	0.92	0.69	1.00	0.70	0.70	0.44	0.63	0.44	0.70	0.46	0.67	0.40	0.71	0.94	0.92	1.00							
	5	18.100	0.85	0.83	0.61	0.94	0.65	0.63	0.38	0.63	0.40	0.65	0.39	0.67	0.35	0.65	0.84	0.84	0.94							
	6	12.300	0.76	0.79	0.54	0.86	0.61	0.61	0.33	0.62	0.36	0.60	0.33	0.66	0.30	0.61	0.74	0.76	0.86							
	7	4.800	0.67	0.70	0.51	0.81	0.58	0.58	0.28	0.56	0.32	0.53	0.28	0.60	0.29	0.58	0.64	0.66	0.81							
	8	-1.700	0.71	0.71	0.47	0.85	0.60	0.58	0.26	0.50	0.30	0.51	0.29	0.54	0.27	0.57	0.57	0.58	0.85							
	9	-8.200	0.60	0.60	0.46	0.74	0.64	0.63	0.28	0.45	0.27	0.51	0.31	0.48	0.26	0.57	0.51	0.52	0.74							
	10	-13.700	0.65	0.63	0.47	0.71	0.68	0.67	0.28	0.44	0.27	0.51	0.32	0.46	0.26	0.59	0.48	0.49	0.71							

表 4. 3-1(2) 最大応答加速度 (S s) (原子炉建屋) (2/4)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
原子炉建屋	1	49.700	0.98	0.63	0.67	0.49	0.48	0.51	0.49	0.37	0.98
	2	38.200	0.95	0.61	0.63	0.46	0.47	0.48	0.48	0.32	0.95
	3	31.700	0.91	0.60	0.62	0.44	0.46	0.46	0.46	0.29	0.91
	4	23.500	0.89	0.59	0.61	0.43	0.45	0.45	0.45	0.28	0.89
	5	18.100	0.87	0.58	0.61	0.42	0.44	0.43	0.43	0.27	0.87
	6	12.300	0.85	0.57	0.60	0.40	0.43	0.43	0.42	0.25	0.85
	7	4.800	0.83	0.54	0.60	0.39	0.42	0.42	0.39	0.24	0.83
	8	-1.700	0.80	0.52	0.60	0.39	0.41	0.41	0.37	0.25	0.80
	9	-8.200	0.79	0.50	0.60	0.38	0.40	0.39	0.35	0.26	0.79
	10	-13.700	0.79	0.50	0.60	0.38	0.40	0.39	0.35	0.26	0.79

表 4. 3-1(2) 最大応答加速度 (S s) (原子炉建屋) (3/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																							
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW								
原子炉建屋	1	49.700	2.17	2.03	1.34	1.77	1.33	1.25	0.97	1.12	0.83	1.25	1.00	1.14	0.82	1.44	1.78	1.66	2.17							
	2	38.200	1.49	1.54	1.06	1.42	1.09	1.04	0.75	0.86	0.64	1.05	0.78	0.88	0.61	1.10	1.38	1.32	1.54							
	3	31.700	1.34	1.26	0.95	1.35	0.96	0.93	0.64	0.75	0.59	0.95	0.67	0.78	0.54	0.99	1.23	1.16	1.35							
	4	23.500	1.14	1.10	0.82	1.20	0.84	0.83	0.52	0.76	0.52	0.84	0.55	0.80	0.48	0.85	1.12	1.10	1.20							
	5	18.100	1.02	1.00	0.74	1.13	0.77	0.76	0.45	0.76	0.47	0.77	0.47	0.80	0.42	0.78	1.00	1.01	1.13							
	6	12.300	0.91	0.94	0.64	1.03	0.73	0.73	0.39	0.74	0.43	0.71	0.40	0.79	0.36	0.73	0.89	0.91	1.03							
	7	4.800	0.81	0.84	0.61	0.97	0.69	0.69	0.33	0.67	0.39	0.64	0.33	0.72	0.35	0.69	0.76	0.79	0.97							
	8	-1.700	0.85	0.86	0.57	1.02	0.71	0.70	0.32	0.60	0.35	0.61	0.35	0.65	0.33	0.68	0.69	0.69	1.02							
	9	-8.200	0.72	0.72	0.55	0.89	0.77	0.76	0.33	0.53	0.33	0.61	0.37	0.57	0.31	0.69	0.61	0.62	0.89							
	10	-13.700	0.78	0.75	0.56	0.85	0.82	0.80	0.34	0.52	0.32	0.61	0.38	0.55	0.31	0.70	0.58	0.58	0.85							

表 4. 3-1(2) 最大応答加速度 (S s) (原子炉建屋) (4/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
原子炉建屋	1	49.700	1.18	0.75	0.81	0.59	0.58	0.61	0.59	0.44	1.18
	2	38.200	1.13	0.73	0.76	0.56	0.57	0.58	0.57	0.39	1.13
	3	31.700	1.10	0.71	0.74	0.53	0.56	0.56	0.55	0.35	1.10
	4	23.500	1.07	0.70	0.73	0.52	0.54	0.53	0.54	0.33	1.07
	5	18.100	1.04	0.69	0.73	0.50	0.53	0.52	0.52	0.32	1.04
	6	12.300	1.02	0.68	0.72	0.48	0.52	0.51	0.50	0.30	1.02
	7	4.800	0.99	0.65	0.71	0.47	0.50	0.50	0.47	0.29	0.99
	8	-1.700	0.96	0.63	0.72	0.47	0.49	0.49	0.44	0.30	0.96
	9	-8.200	0.95	0.60	0.71	0.46	0.48	0.47	0.42	0.31	0.95
	10	-13.700	0.95	0.59	0.72	0.46	0.47	0.47	0.41	0.31	0.95



表 4. 3-2(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (原子炉本体の基礎) (1/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S s	S s
原子炉遮蔽壁	18	21.200	水平	水平
	19	18.440	1.56	1.81
	20	17.020	1.43	1.69
	21	15.600	1.33	1.59
	22	13.950	1.21	1.47
	23	12.300	1.08	1.32
	24	8.200	0.96	1.20
	25	7.000	0.92	1.17
	26	4.500	0.90	1.15
	27	3.500	0.97	1.06
原子炉本体基礎	28	1.700	0.94	1.07
	29	-2.100	0.90	1.03
	30	-4.700	0.86	0.99
	34	26.013	0.85	0.99
	35	23.553	2.01	2.33
	36	22.163	1.87	2.15
	37	20.494	1.78	2.06
	38	18.716	1.67	1.95
	39	16.563	1.55	1.85
	40	15.262	1.41	1.71
原子炉压力容器	41	12.332	1.32	1.60
	42	9.402	1.13	1.43
	43	6.904	0.97	1.25
	44	4.950	0.92	1.16
			0.93	1.11

表 4. 3-2(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (原子炉本体の基礎) (2/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S s	S s
原子炉遮蔽壁	76	21.200	鉛直	鉛直
	77	18.440	0.88	1.21
	78	17.020	0.88	1.21
	79	15.600	0.88	1.20
	80	13.950	0.87	1.17
	81	12.300	0.87	1.16
	82	8.200	0.87	1.14
	83	7.000	0.87	1.14
	84	4.500	0.86	1.11
	85	3.500	0.86	1.10
原子炉本体基礎	86	1.700	0.85	1.07
	87	-2.100	0.84	1.03
	88	-4.700	0.84	1.03
	55	26.013	0.88	1.17
	56	23.553	0.88	1.17
	57	22.163	0.88	1.17
	58	20.494	0.88	1.17
	59	18.716	0.88	1.17
	61	16.506	0.88	1.17
	63	15.266	0.88	1.16
原子炉压力容器	67	12.297	0.87	1.16
	72	9.402	0.87	1.15
	75	6.795	0.87	1.17
	16	5.066	0.88	1.20

表 4. 3-2(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (原子炉本体の基礎) (3/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S s	S s
原子炉遮蔽壁	18	21.200	水平	水平
	19	18.440	1.87	2.18
	20	17.020	1.72	2.03
	21	15.600	1.60	1.90
	22	13.950	1.45	1.76
	23	12.300	1.30	1.58
	24	8.200	1.15	1.43
	25	7.000	1.10	1.41
	26	4.500	1.08	1.37
	27	3.500	1.16	1.27
原子炉本体基礎	28	1.700	1.12	1.28
	29	-2.100	1.08	1.24
	30	-4.700	1.03	1.19
	34	26.013	1.02	1.19
	35	23.553	2.42	2.80
	36	22.163	2.24	2.58
	37	20.494	2.13	2.47
	38	18.716	2.01	2.34
	39	16.563	1.86	2.21
	40	15.262	1.69	2.05
原子炉压力容器	41	12.332	1.58	1.93
	42	9.402	1.36	1.72
	43	6.904	1.17	1.50
	44	4.950	1.10	1.40
			1.12	1.33

表 4. 3-2(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (原子炉本体の基礎) (4/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S s	S s
原子炉遮蔽壁	76	21.200	鉛直	鉛直
	77	18.440	1.06	1.46
	78	17.020	1.06	1.45
	79	15.600	1.05	1.43
	80	13.950	1.05	1.41
	81	12.300	1.04	1.40
	82	8.200	1.04	1.37
	83	7.000	1.04	1.36
	84	4.500	1.03	1.33
	85	3.500	1.03	1.32
原子炉本体基礎	86	1.700	1.02	1.29
	87	-2.100	1.01	1.24
	88	-4.700	1.00	1.24
	55	26.013	1.05	1.41
	56	23.553	1.05	1.41
	57	22.163	1.05	1.41
	58	20.494	1.05	1.41
	59	18.716	1.05	1.41
	61	16.506	1.05	1.40
	63	15.266	1.05	1.40
原子炉压力容器	67	12.297	1.05	1.40
	72	9.402	1.04	1.38
	75	6.795	1.05	1.41
	16	5.066	1.05	1.43

表 4. 3-2(2) 最大応答加速度 (S s) (原子炉本体基礎) (1/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																							
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW								
原子炉遮蔽壁	18	21.200	1.10	1.26	0.75	1.45	0.84	0.81	0.42	0.98	0.50	0.81	0.43	1.02	0.49	0.72	0.98	1.00	1.45							
	19	18.440	1.00	1.13	0.69	1.35	0.76	0.74	0.40	0.89	0.46	0.75	0.39	0.93	0.44	0.68	0.91	0.93	1.35							
	20	17.020	0.95	1.04	0.65	1.26	0.72	0.71	0.38	0.83	0.44	0.72	0.37	0.87	0.41	0.66	0.88	0.89	1.26							
	21	15.600	0.89	0.95	0.62	1.16	0.68	0.69	0.37	0.76	0.41	0.68	0.36	0.81	0.38	0.65	0.84	0.86	1.16							
	22	13.950	0.82	0.84	0.58	1.03	0.65	0.65	0.35	0.70	0.39	0.64	0.35	0.74	0.34	0.64	0.78	0.80	1.03							
	23	12.300	0.77	0.80	0.55	0.92	0.63	0.63	0.34	0.64	0.36	0.61	0.34	0.68	0.31	0.62	0.74	0.75	0.92							
原子炉本体基礎	24	8.200	0.74	0.73	0.53	0.90	0.61	0.61	0.31	0.60	0.34	0.57	0.31	0.64	0.29	0.60	0.72	0.72	0.90							
	25	7.000	0.73	0.73	0.52	0.89	0.60	0.60	0.31	0.59	0.34	0.56	0.30	0.63	0.29	0.59	0.72	0.71	0.89							
	26	4.500	0.70	0.70	0.50	0.86	0.57	0.57	0.29	0.56	0.33	0.53	0.29	0.59	0.28	0.58	0.72	0.67	0.86							
	27	3.500	0.68	0.69	0.51	0.85	0.57	0.57	0.28	0.55	0.32	0.53	0.28	0.59	0.28	0.57	0.73	0.66	0.85							
	28	1.700	0.66	0.66	0.50	0.83	0.56	0.56	0.27	0.54	0.32	0.53	0.29	0.56	0.28	0.57	0.73	0.65	0.83							
	29	-2.100	0.67	0.64	0.47	0.81	0.59	0.59	0.27	0.50	0.30	0.51	0.30	0.53	0.27	0.56	0.68	0.61	0.81							
原子炉圧力容器	30	-4.700	0.64	0.61	0.46	0.85	0.61	0.61	0.27	0.48	0.28	0.51	0.30	0.51	0.26	0.57	0.60	0.57	0.85							
	34	26.013	1.42	1.56	0.91	1.89	1.00	0.98	0.48	1.20	0.61	0.93	0.52	1.24	0.60	0.79	1.20	1.28	1.89							
	35	23.553	1.27	1.41	0.84	1.74	0.91	0.90	0.45	1.11	0.56	0.87	0.48	1.15	0.55	0.73	1.10	1.18	1.74							
	36	22.163	1.20	1.33	0.80	1.65	0.87	0.86	0.44	1.06	0.54	0.84	0.46	1.10	0.53	0.72	1.05	1.12	1.65							
	37	20.494	1.12	1.26	0.76	1.54	0.83	0.81	0.42	1.00	0.52	0.81	0.43	1.04	0.50	0.70	0.98	1.06	1.54							
	38	18.716	1.04	1.16	0.71	1.43	0.78	0.76	0.41	0.93	0.49	0.77	0.41	0.97	0.46	0.69	0.92	0.98	1.43							
	39	16.563	0.97	1.04	0.66	1.31	0.72	0.72	0.39	0.85	0.45	0.73	0.37	0.89	0.42	0.67	0.86	0.91	1.31							
	40	15.262	0.91	0.97	0.63	1.23	0.69	0.69	0.37	0.80	0.43	0.70	0.36	0.85	0.39	0.66	0.84	0.87	1.23							
	41	12.332	0.78	0.83	0.59	1.10	0.65	0.66	0.35	0.72	0.39	0.64	0.34	0.77	0.34	0.63	0.81	0.80	1.10							
	42	9.402	0.74	0.76	0.55	0.95	0.62	0.62	0.33	0.65	0.35	0.59	0.32	0.69	0.30	0.61	0.75	0.74	0.95							
43	6.904	0.72	0.77	0.54	0.89	0.59	0.59	0.31	0.61	0.34	0.57	0.31	0.64	0.29	0.59	0.75	0.72	0.89								
44	4.950	0.70	0.75	0.53	0.88	0.59	0.58	0.30	0.58	0.34	0.56	0.30	0.61	0.29	0.58	0.73	0.71	0.88								

表 4. 3-2 (2) 最大応答加速度 (S s) (原子炉本体基礎) (2/4)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
原子炉遮蔽壁	76	21.200	0.86	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.49	0.38	0.86
	77	18.440	0.86	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.48	0.38	0.86
	78	17.020	0.86	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.48	0.37	0.86
	79	15.600	0.85	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.47	0.37	0.85
	80	13.950	0.84	0.53	0.66	0.43	0.45	0.44	0.46	0.36	0.84
	81	12.300	0.83	0.53	0.66	0.43	0.44	0.44	0.45	0.35	0.83
	82	8.200	0.83	0.52	0.65	0.42	0.44	0.43	0.44	0.34	0.83
	83	7.000	0.82	0.52	0.65	0.42	0.44	0.43	0.44	0.34	0.82
原子炉本体基礎	84	4.500	0.81	0.52	0.64	0.41	0.43	0.42	0.42	0.33	0.81
	85	3.500	0.81	0.52	0.63	0.41	0.42	0.42	0.41	0.32	0.81
	86	1.700	0.81	0.51	0.63	0.40	0.42	0.41	0.40	0.31	0.81
	87	-2.100	0.80	0.51	0.61	0.39	0.40	0.40	0.37	0.28	0.80
原子炉圧力容器	88	-4.700	0.79	0.51	0.60	0.39	0.40	0.39	0.35	0.26	0.79
	55	26.013	0.85	0.53	0.66	0.44	0.46	0.45	0.47	0.37	0.85
	56	23.553	0.85	0.53	0.66	0.44	0.46	0.45	0.47	0.37	0.85
	57	22.163	0.85	0.53	0.66	0.44	0.46	0.45	0.47	0.37	0.85
	58	20.494	0.85	0.53	0.66	0.44	0.45	0.45	0.47	0.37	0.85
	59	18.716	0.85	0.53	0.66	0.43	0.45	0.45	0.47	0.37	0.85
	61	16.506	0.84	0.53	0.66	0.43	0.45	0.44	0.47	0.37	0.84
	63	15.266	0.84	0.53	0.66	0.43	0.45	0.44	0.47	0.36	0.84
	67	12.297	0.84	0.53	0.66	0.43	0.45	0.44	0.46	0.36	0.84
	72	9.402	0.83	0.52	0.65	0.43	0.44	0.44	0.45	0.35	0.83
	75	6.795	0.84	0.53	0.66	0.43	0.45	0.44	0.46	0.36	0.84
	16	5.066	0.85	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.48	0.38	0.85

表 4. 3-2(2) 最大応答加速度 (S s) (原子炉本体基礎) (3/4)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																								包絡値
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW									
原子炉遮蔽壁	18	21.200	1.32	1.51	0.90	1.74	1.00	0.97	0.50	1.17	0.60	0.97	0.52	1.22	0.59	0.86	1.18	1.20	1.74								
	19	18.440	1.20	1.35	0.82	1.62	0.91	0.89	0.48	1.07	0.55	0.90	0.47	1.12	0.53	0.81	1.09	1.12	1.62								
	20	17.020	1.14	1.25	0.78	1.52	0.86	0.85	0.46	0.99	0.53	0.86	0.45	1.04	0.49	0.79	1.05	1.07	1.52								
	21	15.600	1.07	1.14	0.74	1.39	0.82	0.83	0.44	0.91	0.50	0.82	0.44	0.97	0.45	0.78	1.01	1.03	1.39								
	22	13.950	0.99	1.01	0.70	1.24	0.77	0.78	0.42	0.83	0.46	0.77	0.42	0.88	0.41	0.76	0.94	0.96	1.24								
	23	12.300	0.93	0.95	0.66	1.10	0.75	0.76	0.41	0.77	0.43	0.73	0.41	0.82	0.37	0.74	0.89	0.90	1.10								
	24	8.200	0.89	0.88	0.64	1.08	0.73	0.73	0.38	0.72	0.41	0.68	0.37	0.77	0.35	0.72	0.87	0.86	1.08								
原子炉本体基礎	25	7.000	0.87	0.87	0.63	1.07	0.72	0.72	0.37	0.70	0.41	0.67	0.36	0.75	0.35	0.71	0.87	0.85	1.07								
	26	4.500	0.84	0.84	0.60	1.04	0.69	0.69	0.35	0.67	0.39	0.63	0.34	0.71	0.34	0.69	0.87	0.80	1.04								
	27	3.500	0.82	0.82	0.61	1.02	0.68	0.68	0.34	0.65	0.39	0.63	0.34	0.71	0.33	0.69	0.87	0.79	1.02								
	28	1.700	0.79	0.79	0.60	1.00	0.67	0.67	0.33	0.64	0.38	0.63	0.34	0.68	0.33	0.68	0.88	0.78	1.00								
	29	-2.100	0.80	0.77	0.57	0.97	0.71	0.70	0.32	0.60	0.36	0.62	0.35	0.63	0.32	0.68	0.81	0.74	0.97								
	30	-4.700	0.77	0.73	0.55	1.02	0.74	0.73	0.32	0.58	0.34	0.62	0.36	0.61	0.31	0.68	0.72	0.68	1.02								
	34	26.013	1.70	1.87	1.09	2.27	1.20	1.18	0.58	1.44	0.73	1.12	0.63	1.48	0.72	0.94	1.44	1.53	2.27								
原子炉压力容器	35	23.553	1.53	1.69	1.01	2.08	1.09	1.08	0.54	1.33	0.67	1.05	0.57	1.37	0.66	0.88	1.32	1.41	2.08								
	36	22.163	1.44	1.60	0.96	1.98	1.05	1.03	0.53	1.27	0.65	1.01	0.55	1.32	0.63	0.86	1.25	1.35	1.98								
	37	20.494	1.34	1.51	0.91	1.85	1.00	0.97	0.51	1.20	0.62	0.97	0.52	1.24	0.60	0.84	1.18	1.27	1.85								
	38	18.716	1.25	1.40	0.85	1.71	0.93	0.91	0.49	1.12	0.59	0.93	0.49	1.16	0.55	0.82	1.10	1.18	1.71								
	39	16.563	1.16	1.25	0.79	1.57	0.86	0.86	0.46	1.02	0.54	0.88	0.45	1.07	0.50	0.80	1.03	1.09	1.57								
	40	15.262	1.09	1.16	0.76	1.48	0.82	0.83	0.45	0.96	0.52	0.84	0.43	1.02	0.47	0.79	1.01	1.04	1.48								
	41	12.332	0.93	1.00	0.70	1.32	0.78	0.79	0.42	0.87	0.47	0.77	0.41	0.92	0.41	0.76	0.98	0.96	1.32								
	42	9.402	0.88	0.91	0.66	1.14	0.74	0.74	0.40	0.78	0.42	0.71	0.39	0.83	0.36	0.73	0.90	0.88	1.14								
	43	6.904	0.87	0.92	0.64	1.07	0.71	0.71	0.37	0.73	0.40	0.68	0.37	0.77	0.35	0.70	0.89	0.86	1.07								
	44	4.950	0.84	0.90	0.64	1.06	0.71	0.70	0.37	0.69	0.40	0.67	0.36	0.74	0.35	0.70	0.88	0.86	1.06								

表 4. 3-2 (2) 最大応答加速度 (S s) (原子炉本体基礎) (4/4)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
原子炉遮蔽壁	76	21.200	1.03	0.64	0.81	0.53	0.55	0.54	0.58	0.45	1.03
	77	18.440	1.03	0.64	0.81	0.53	0.55	0.54	0.58	0.45	1.03
	78	17.020	1.03	0.64	0.80	0.52	0.55	0.54	0.57	0.45	1.03
	79	15.600	1.02	0.64	0.80	0.52	0.55	0.53	0.57	0.44	1.02
	80	13.950	1.01	0.63	0.79	0.52	0.54	0.53	0.55	0.43	1.01
	81	12.300	1.00	0.63	0.79	0.51	0.53	0.52	0.54	0.42	1.00
	82	8.200	0.99	0.63	0.78	0.50	0.52	0.52	0.53	0.41	0.99
	83	7.000	0.99	0.62	0.78	0.50	0.52	0.51	0.52	0.41	0.99
原子炉本体基礎	84	4.500	0.98	0.62	0.77	0.49	0.51	0.51	0.51	0.39	0.98
	85	3.500	0.97	0.62	0.76	0.49	0.50	0.50	0.49	0.38	0.97
	86	1.700	0.97	0.62	0.75	0.48	0.50	0.49	0.48	0.37	0.97
	87	-2.100	0.96	0.61	0.73	0.47	0.48	0.48	0.44	0.34	0.96
原子炉压力容器	88	-4.700	0.95	0.61	0.72	0.46	0.48	0.47	0.42	0.32	0.95
	55	26.013	1.02	0.63	0.80	0.52	0.55	0.54	0.57	0.44	1.02
	56	23.553	1.02	0.63	0.80	0.52	0.55	0.54	0.57	0.44	1.02
	57	22.163	1.02	0.63	0.80	0.52	0.55	0.54	0.57	0.44	1.02
	58	20.494	1.02	0.63	0.79	0.52	0.54	0.54	0.57	0.44	1.02
	59	18.716	1.02	0.63	0.79	0.52	0.54	0.53	0.56	0.44	1.02
	61	16.506	1.01	0.63	0.79	0.52	0.54	0.53	0.56	0.44	1.01
	63	15.266	1.01	0.63	0.79	0.52	0.54	0.53	0.56	0.44	1.01
	67	12.297	1.00	0.63	0.79	0.51	0.54	0.53	0.55	0.43	1.00
	72	9.402	1.00	0.63	0.78	0.51	0.53	0.52	0.54	0.42	1.00
	75	6.795	1.01	0.63	0.79	0.52	0.54	0.53	0.56	0.43	1.01
	16	5.066	1.02	0.64	0.80	0.53	0.55	0.54	0.58	0.45	1.02

表 4. 3-3(1) 設計用最大応答加速度 (S s)  
(炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (1/4)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S s	S s
			水平	水平
燃料集合体	90	14.433	1.11	1.33
	91	13.721	1.48	1.63
	92	13.009	2.38	2.62
	93	12.297	2.71	2.99
	94	11.585	2.37	2.61
	95	10.873	1.45	1.60
	96	10.161	0.99	1.28

表 4. 3-3(1) 設計用最大応答加速度 (S s)  
(炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (2/4)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S s	S s
			鉛直	鉛直
燃料集合体	1	14.433	0.90	1.23
	2	13.721	0.90	1.23
	3	13.009	0.90	1.23
	4	12.297	0.90	1.23
	5	11.585	0.89	1.23
	6	10.873	0.89	1.23
	7	10.161	0.89	1.23

表 4. 3-3(1) 設計用最大応答加速度 (S s)  
 (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (3/4)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S s	S s
			水平	水平
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シュラウド	62	19.472	2.79	2.99
	63	18.716	2.11	2.27
	64	17.179	1.62	1.82
	65	16.506	1.40	1.77
	66	15.641	1.37	1.75
	67	15.266	1.35	1.69
	68	14.433	1.33	1.59
	69	13.721	1.31	1.62
	70	13.009	1.29	1.59
	71	12.297	1.27	1.59
	72	11.585	1.24	1.59
	73	10.873	1.21	1.55
	74	10.161	1.18	1.51
	75	9.645	1.16	1.50
	76	10.161	1.19	1.53
	78	9.402	1.15	1.49
79	8.395	1.12	1.43	
80	7.388	1.12	1.41	
81	6.795	1.12	1.38	
原子炉冷却材 再循環ポンプ	58	6.253	1.12	1.37
原子炉压力容器	56	5.817	1.12	1.36
	57	5.066	1.12	1.34
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	110	1.655	1.35	1.72
	111	0.934	1.51	1.90
	112	0.184	2.43	2.49
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	87	1.655	1.34	1.72
	88	0.934	1.49	1.89
	89	0.184	1.87	2.29



表 4. 3-3(1) 設計用最大応答加速度 (S s)  
 (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (4/4)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$	
			設計用最大応答加速度 I	設計用最大応答加速度 II
			S s	S s
			鉛直	鉛直
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シュラウド	31	19.472	1.08	1.47
	32	18.716	1.08	1.47
	33	17.179	1.08	1.47
	34	16.506	1.08	1.47
	35	15.641	1.07	1.46
	36	15.266	1.06	1.46
	37	14.433	1.06	1.46
	38	13.721	1.06	1.46
	39	13.009	1.06	1.46
	40	12.297	1.06	1.45
	41	11.585	1.06	1.45
	42	10.873	1.06	1.45
	43	10.161	1.06	1.45
	44	9.645	1.06	1.43
	45	9.402	1.06	1.43
	46	8.395	1.05	1.43
	47	7.388	1.05	1.42
	48	6.795	1.05	1.42
49	6.347	1.05	1.41	
50	5.783	1.05	1.41	
原子炉冷却材 再循環ポンプ	51	6.253	1.05	1.41
原子炉压力容器	23	5.817	1.05	1.41
	16	5.066	1.05	1.43
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	20	1.655	1.06	1.45
	21	0.934	1.06	1.45
	22	0.184	1.06	1.45
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	28	1.655	1.05	1.43
	29	0.934	1.05	1.43
	30	0.184	1.05	1.43

K7 -2-1-7 R0

表 4. 3-3(2) 最大応答加速度 (S s) (炉心, 原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物) (1/8)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.0$																		包絡値
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8				
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW			
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シュラウド	62	19.472	2.15	2.04	1.83	1.96	1.53	1.65	1.04	1.51	0.83	1.71	0.78	1.46	1.34	1.08	2.15				
	63	18.716	1.55	1.50	1.40	1.55	1.28	1.24	0.67	1.08	0.62	1.32	0.60	1.16	1.07	0.90	1.55				
	64	17.179	1.10	1.08	0.81	1.19	0.85	0.82	0.38	0.69	0.45	0.72	0.40	0.77	1.01	0.97	1.19				
	65	16.506	1.03	1.01	0.71	1.10	0.78	0.76	0.39	0.75	0.44	0.77	0.43	0.72	1.00	0.97	1.10				
	66	15.641	0.98	0.97	0.68	1.06	0.75	0.73	0.37	0.73	0.43	0.76	0.42	0.69	0.95	0.93	1.06				
	67	15.266	0.95	0.95	0.67	1.05	0.74	0.72	0.36	0.72	0.43	0.75	0.41	0.68	0.93	0.91	1.05				
	68	14.433	0.89	0.92	0.65	1.05	0.71	0.70	0.35	0.70	0.42	0.73	0.39	0.67	0.86	0.87	1.05				
	69	13.721	0.85	0.90	0.64	1.04	0.69	0.69	0.34	0.69	0.41	0.72	0.37	0.66	0.84	0.83	1.04				
	70	13.009	0.82	0.87	0.64	1.04	0.66	0.68	0.33	0.69	0.40	0.70	0.36	0.65	0.84	0.82	1.04				
	71	12.297	0.81	0.84	0.63	1.03	0.65	0.67	0.32	0.69	0.39	0.68	0.34	0.64	0.83	0.83	1.03				
	72	11.585	0.81	0.83	0.63	1.01	0.65	0.66	0.32	0.68	0.39	0.66	0.33	0.71	0.83	0.83	1.01				
73	10.873	0.81	0.82	0.62	1.00	0.64	0.65	0.32	0.68	0.37	0.65	0.32	0.70	0.82	0.83	1.00					
74	10.161	0.79	0.80	0.60	0.98	0.62	0.63	0.31	0.66	0.36	0.63	0.32	0.62	0.80	0.82	0.98					
75	9.645	0.78	0.79	0.58	0.96	0.61	0.62	0.32	0.65	0.36	0.61	0.32	0.61	0.78	0.81	0.96					
76	10.161	0.79	0.79	0.59	0.98	0.62	0.63	0.32	0.66	0.36	0.63	0.32	0.62	0.79	0.82	0.98					
78	9.402	0.77	0.78	0.57	0.95	0.61	0.61	0.32	0.65	0.35	0.61	0.31	0.68	0.78	0.81	0.95					
79	8.395	0.74	0.78	0.55	0.94	0.60	0.60	0.31	0.62	0.34	0.59	0.31	0.66	0.77	0.77	0.94					
80	7.388	0.73	0.77	0.54	0.94	0.60	0.60	0.31	0.62	0.34	0.58	0.30	0.65	0.76	0.74	0.94					
81	6.795	0.72	0.76	0.54	0.93	0.59	0.59	0.31	0.61	0.34	0.56	0.30	0.64	0.75	0.72	0.93					
原子炉冷却材 再循環ポンプ	58	6.253	0.72	0.76	0.54	0.93	0.59	0.59	0.31	0.34	0.56	0.30	0.64	0.29	0.74	0.72	0.93				
原子炉圧力容器	56	5.817	0.71	0.76	0.54	0.93	0.59	0.59	0.30	0.33	0.56	0.30	0.63	0.29	0.74	0.71	0.93				
	57	5.066	0.71	0.75	0.54	0.93	0.59	0.59	0.31	0.34	0.56	0.30	0.63	0.29	0.74	0.71	0.93				
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	110	1.655	0.89	0.89	0.63	1.12	0.66	0.67	0.33	0.33	0.58	0.35	0.75	0.32	0.74	0.66	1.12				
	111	0.934	1.08	1.03	0.73	1.22	0.72	0.73	0.38	0.79	0.61	0.40	0.83	0.35	0.86	0.71	1.22				
	112	0.184	1.60	1.19	0.86	1.37	1.00	0.85	0.44	0.94	0.66	0.46	0.95	0.41	1.59	0.90	1.60				
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	87	1.655	0.89	0.89	0.63	1.12	0.66	0.67	0.33	0.33	0.58	0.35	0.74	0.32	0.74	0.66	1.12				
	88	0.934	1.15	1.05	0.71	1.23	0.70	0.70	0.37	0.77	0.61	0.39	0.81	0.34	0.77	0.71	1.23				
89	0.184	1.56	1.36	0.81	1.36	0.79	0.79	0.42	0.89	0.41	0.67	0.44	0.92	0.41	1.00	0.78	1.56				

表 4. 3-3(2) 最大応答加速度 (S s) (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (2/8)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																							
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW				
燃料集合体	90	14.433	0.89	0.92	0.65	1.05	0.71	0.70	0.35	0.70	0.42	0.73	0.39	0.74	0.40	0.67	0.86	0.87	1.05							
	91	13.721	0.99	1.03	0.84	1.03	0.83	0.82	0.48	0.64	0.50	0.85	0.53	0.70	0.46	0.95	0.97	0.99	1.03							
	92	13.009	1.12	1.23	1.33	1.07	0.99	0.97	0.55	0.90	0.57	1.03	0.61	0.96	0.58	1.22	1.08	1.11	1.33							
	93	12.297	1.29	1.34	1.51	1.13	1.10	1.07	0.57	0.99	0.63	1.10	0.63	1.04	0.65	1.32	1.12	1.14	1.51							
	94	11.585	1.11	1.17	1.30	1.03	0.98	0.96	0.53	0.86	0.58	1.01	0.57	0.91	0.59	1.18	1.03	1.06	1.30							
	95	10.873	0.94	0.91	0.77	0.94	0.80	0.79	0.42	0.59	0.46	0.78	0.46	0.64	0.44	0.87	0.88	0.92	0.94							
	96	10.161	0.79	0.79	0.59	0.98	0.62	0.63	0.32	0.66	0.36	0.63	0.32	0.70	0.33	0.62	0.79	0.82	0.98							

表 4. 3-3(2) 最大応答加速度 (S s) (炉心, 原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物) (3/8)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値	
			Ss-1 鉛直	Ss-2 鉛直	Ss-3 鉛直	Ss-4 鉛直	Ss-5 鉛直	Ss-6 鉛直	Ss-7 鉛直	Ss-8 鉛直		
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シユラウド	31	19.472	0.89	0.54	0.69	0.46	0.49	0.48	0.52	0.42	0.89	
	32	18.716	0.89	0.54	0.69	0.46	0.49	0.48	0.52	0.42	0.89	
	33	17.179	0.89	0.54	0.69	0.46	0.49	0.48	0.52	0.42	0.89	
	34	16.506	0.89	0.54	0.69	0.46	0.49	0.48	0.52	0.41	0.89	
	35	15.641	0.87	0.54	0.68	0.45	0.47	0.46	0.50	0.39	0.87	
	36	15.266	0.87	0.54	0.68	0.45	0.47	0.46	0.50	0.39	0.87	
	37	14.433	0.87	0.54	0.68	0.45	0.47	0.46	0.50	0.39	0.87	
	38	13.721	0.87	0.53	0.67	0.45	0.47	0.46	0.50	0.39	0.87	
	39	13.009	0.86	0.53	0.67	0.45	0.47	0.46	0.50	0.39	0.86	
	40	12.297	0.86	0.53	0.67	0.45	0.47	0.46	0.49	0.38	0.86	
	41	11.585	0.86	0.53	0.67	0.44	0.47	0.45	0.49	0.38	0.86	
	42	10.873	0.86	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.49	0.38	0.86	
	43	10.161	0.86	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.49	0.38	0.86	
	44	9.645	0.85	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.48	0.38	0.85	
	45	9.402	0.85	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.48	0.38	0.85	
	46	8.395	0.85	0.53	0.66	0.44	0.46	0.45	0.48	0.37	0.85	
	47	7.388	0.85	0.53	0.66	0.44	0.46	0.45	0.47	0.37	0.85	
	48	6.795	0.84	0.53	0.66	0.43	0.45	0.45	0.47	0.37	0.84	
	49	6.347	0.84	0.53	0.66	0.43	0.45	0.44	0.47	0.37	0.84	
	50	5.783	0.84	0.53	0.66	0.43	0.45	0.44	0.47	0.36	0.84	
	原子炉冷却材 再循環ポンプ	51	6.253	0.84	0.53	0.66	0.43	0.45	0.44	0.47	0.36	0.84
	原子炉圧力容器	23	5.817	0.84	0.53	0.66	0.43	0.45	0.44	0.47	0.36	0.84
	16	5.066	0.85	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.48	0.38	0.85	
	20	1.655	0.86	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.49	0.38	0.86	
	制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	21	0.934	0.86	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.49	0.38	0.86
	22	0.184	0.86	0.53	0.67	0.44	0.46	0.45	0.49	0.38	0.86	
	28	1.655	0.85	0.53	0.66	0.44	0.46	0.45	0.48	0.37	0.85	
	29	0.934	0.85	0.53	0.66	0.44	0.46	0.45	0.48	0.37	0.85	
	30	0.184	0.85	0.53	0.66	0.44	0.46	0.45	0.48	0.37	0.85	
	制御棒駆動機構 ハウジング (外側)											

表 4. 3-3(2) 最大応答加速度 (S s) (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (4/8)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値
			Ss-1 鉛直	Ss-2 鉛直	Ss-3 鉛直	Ss-4 鉛直	Ss-5 鉛直	Ss-6 鉛直	Ss-7 鉛直	Ss-8 鉛直	
燃料集合体	1	14.433	0.88	0.54	0.69	0.46	0.48	0.47	0.52	0.41	0.88
	2	13.721	0.88	0.54	0.69	0.46	0.48	0.47	0.52	0.41	0.88
	3	13.009	0.88	0.54	0.69	0.46	0.48	0.47	0.52	0.41	0.88
	4	12.297	0.88	0.54	0.69	0.46	0.48	0.47	0.51	0.41	0.88
	5	11.585	0.88	0.54	0.69	0.46	0.48	0.47	0.51	0.40	0.88
	6	10.873	0.88	0.54	0.68	0.45	0.48	0.47	0.51	0.40	0.88
	7	10.161	0.87	0.54	0.68	0.45	0.47	0.46	0.50	0.40	0.87

表 4. 3-3(2) 最大応答加速度 (S s) (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (5/8)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																								包絡値
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW									
気水分離器, スタンバイ 及び 炉心シユラウド	62	19.472	2.57	2.45	2.19	2.35	1.99	1.84	1.08	1.98	1.25	1.81	1.00	2.06	0.94	1.75	1.61	1.29	2.57								
	63	18.716	1.87	1.80	1.68	1.86	1.53	1.49	0.80	1.54	0.91	1.29	0.74	1.59	0.72	1.39	1.28	1.08	1.87								
	64	17.179	1.32	1.30	0.97	1.42	1.02	0.99	0.45	0.83	0.53	0.97	0.55	0.87	0.48	0.92	1.22	1.16	1.42								
	65	16.506	1.23	1.21	0.85	1.32	0.94	0.91	0.47	0.89	0.53	0.94	0.53	0.93	0.51	0.86	1.20	1.17	1.32								
	66	15.641	1.17	1.16	0.82	1.27	0.90	0.88	0.45	0.87	0.52	0.92	0.51	0.91	0.50	0.83	1.14	1.12	1.27								
	67	15.266	1.14	1.14	0.81	1.26	0.89	0.86	0.43	0.86	0.51	0.90	0.50	0.90	0.49	0.82	1.11	1.09	1.26								
	68	14.433	1.07	1.11	0.78	1.26	0.85	0.84	0.42	0.84	0.50	0.87	0.47	0.88	0.48	0.80	1.04	1.05	1.26								
	69	13.721	1.02	1.08	0.77	1.24	0.82	0.83	0.41	0.83	0.50	0.86	0.45	0.87	0.47	0.79	1.01	1.00	1.24								
	70	13.009	0.98	1.04	0.77	1.24	0.80	0.81	0.39	0.82	0.48	0.84	0.43	0.86	0.45	0.78	1.00	0.99	1.24								
	71	12.297	0.97	1.01	0.76	1.23	0.79	0.80	0.38	0.82	0.47	0.82	0.41	0.86	0.44	0.77	1.00	0.99	1.23								
	72	11.585	0.97	0.99	0.75	1.22	0.78	0.79	0.38	0.82	0.46	0.79	0.40	0.86	0.42	0.76	1.00	1.00	1.22								
	73	10.873	0.97	0.99	0.74	1.20	0.77	0.78	0.38	0.81	0.45	0.77	0.39	0.85	0.41	0.75	0.99	0.99	1.20								
	74	10.161	0.95	0.96	0.71	1.17	0.75	0.76	0.38	0.79	0.44	0.75	0.38	0.83	0.40	0.74	0.96	0.98	1.17								
	75	9.645	0.93	0.94	0.70	1.15	0.74	0.75	0.38	0.78	0.43	0.74	0.38	0.82	0.39	0.73	0.94	0.97	1.15								
	76	10.161	0.94	0.95	0.70	1.17	0.74	0.75	0.39	0.79	0.43	0.75	0.38	0.84	0.39	0.74	0.95	0.98	1.17								
	78	9.402	0.92	0.94	0.69	1.13	0.73	0.74	0.38	0.78	0.43	0.73	0.38	0.82	0.38	0.73	0.94	0.97	1.13								
	79	8.395	0.89	0.93	0.66	1.12	0.72	0.72	0.37	0.75	0.41	0.71	0.37	0.79	0.37	0.72	0.93	0.92	1.12								
	80	7.388	0.87	0.92	0.65	1.12	0.71	0.72	0.37	0.74	0.40	0.69	0.36	0.78	0.35	0.71	0.92	0.89	1.12								
	81	6.795	0.86	0.91	0.64	1.12	0.71	0.71	0.37	0.73	0.40	0.67	0.36	0.77	0.35	0.71	0.90	0.87	1.12								
	原子炉冷却材 再循環ポンプ	58	6.253	0.86	0.91	0.64	1.12	0.71	0.71	0.37	0.40	0.68	0.36	0.77	0.35	0.71	0.89	0.86	1.12								
	原子炉压力容器	56	5.817	0.85	0.91	0.65	1.12	0.71	0.71	0.36	0.40	0.67	0.36	0.76	0.34	0.70	0.89	0.85	1.12								
	57	5.066	0.86	0.90	0.65	1.12	0.71	0.71	0.37	0.40	0.67	0.36	0.75	0.34	0.71	0.88	0.86	1.12									
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	110	1.655	1.07	1.07	0.76	1.34	0.79	0.80	0.40	0.85	0.39	0.70	0.42	0.89	0.39	0.68	0.88	0.79	1.34								
	111	0.934	1.30	1.24	0.87	1.46	0.87	0.87	0.46	0.95	0.45	0.73	0.48	0.99	0.41	0.69	1.04	0.85	1.46								
	112	0.184	1.92	1.43	1.03	1.64	1.19	1.01	0.53	1.12	0.53	0.79	0.56	1.14	0.49	0.75	1.91	1.08	1.92								
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	87	1.655	1.06	1.07	0.75	1.34	0.80	0.80	0.40	0.84	0.39	0.70	0.42	0.89	0.39	0.68	0.88	0.79	1.34								
	88	0.934	1.38	1.26	0.85	1.47	0.84	0.84	0.44	0.93	0.43	0.73	0.46	0.97	0.41	0.70	0.92	0.85	1.47								
	89	0.184	1.87	1.63	0.97	1.63	0.94	0.95	0.50	1.07	0.49	0.80	0.52	1.11	0.49	0.72	1.20	0.93	1.87								

表 4. 3-3(2) 最大応答加速度 (S s) (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (6/8)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.2$																								包絡値
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW							
燃料集合体	90	14.433	1.07	1.11	0.78	1.26	0.85	0.84	0.42	0.84	0.50	0.87	0.47	0.88	0.48	0.80	1.04	1.05	1.26								
	91	13.721	1.18	1.24	1.01	1.24	1.00	0.98	0.57	0.76	0.60	1.02	0.63	0.84	0.55	1.14	1.16	1.18	1.24								
	92	13.009	1.34	1.48	1.59	1.28	1.19	1.16	0.66	1.07	0.68	1.24	0.73	1.15	0.70	1.46	1.30	1.34	1.59								
	93	12.297	1.54	1.60	1.81	1.36	1.31	1.28	0.69	1.19	0.75	1.32	0.75	1.25	0.78	1.58	1.34	1.37	1.81								
	94	11.585	1.34	1.40	1.56	1.23	1.18	1.15	0.63	1.03	0.69	1.22	0.69	1.10	0.71	1.42	1.23	1.27	1.56								
	95	10.873	1.13	1.10	0.92	1.12	0.96	0.95	0.51	0.71	0.55	0.94	0.55	0.77	0.52	1.05	1.06	1.10	1.13								
	96	10.161	0.94	0.95	0.70	1.17	0.74	0.75	0.39	0.79	0.43	0.75	0.38	0.84	0.39	0.74	0.95	0.98	1.17								

表 4. 3-3(2) 最大応答加速度 (S s) (炉心, 原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物) (7/8)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
気水分離器, スタンドパイプ 及び 炉心シェラウド	31	19.472	1.06	0.65	0.83	0.56	0.59	0.57	0.63	0.50	1.06
	32	18.716	1.06	0.65	0.83	0.56	0.59	0.57	0.63	0.50	1.06
	33	17.179	1.06	0.65	0.83	0.56	0.58	0.57	0.63	0.50	1.06
	34	16.506	1.06	0.65	0.83	0.55	0.58	0.57	0.63	0.50	1.06
	35	15.641	1.04	0.64	0.81	0.54	0.57	0.55	0.60	0.47	1.04
	36	15.266	1.04	0.64	0.81	0.54	0.57	0.55	0.60	0.47	1.04
	37	14.433	1.04	0.64	0.81	0.54	0.56	0.55	0.60	0.47	1.04
	38	13.721	1.04	0.64	0.81	0.54	0.56	0.55	0.60	0.46	1.04
	39	13.009	1.04	0.64	0.81	0.54	0.56	0.55	0.59	0.46	1.04
	40	12.297	1.03	0.64	0.80	0.53	0.56	0.55	0.59	0.46	1.03
	41	11.585	1.03	0.64	0.80	0.53	0.56	0.54	0.59	0.46	1.03
	42	10.873	1.03	0.64	0.80	0.53	0.56	0.54	0.58	0.45	1.03
	43	10.161	1.03	0.64	0.80	0.53	0.55	0.54	0.58	0.45	1.03
	44	9.645	1.02	0.64	0.80	0.53	0.55	0.54	0.58	0.45	1.02
	45	9.402	1.02	0.64	0.80	0.53	0.55	0.54	0.58	0.45	1.02
	46	8.395	1.02	0.64	0.80	0.52	0.55	0.54	0.57	0.45	1.02
	47	7.388	1.01	0.63	0.79	0.52	0.55	0.53	0.57	0.44	1.01
	48	6.795	1.01	0.63	0.79	0.52	0.54	0.53	0.56	0.44	1.01
	49	6.347	1.01	0.63	0.79	0.52	0.54	0.53	0.56	0.44	1.01
	50	5.783	1.01	0.63	0.79	0.52	0.54	0.53	0.56	0.44	1.01
原子炉冷却材 再循環ポンプ	51	6.253	1.01	0.63	0.79	0.52	0.54	0.53	0.56	0.43	1.01
原子炉圧力容器	23	5.817	1.01	0.63	0.79	0.52	0.54	0.53	0.56	0.44	1.01
	16	5.066	1.02	0.64	0.80	0.53	0.55	0.54	0.58	0.45	1.02
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	20	1.655	1.03	0.64	0.80	0.53	0.56	0.54	0.59	0.46	1.03
	21	0.934	1.03	0.64	0.80	0.53	0.56	0.54	0.59	0.46	1.03
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	22	0.184	1.03	0.64	0.80	0.53	0.56	0.54	0.59	0.46	1.03
	28	1.655	1.02	0.63	0.79	0.52	0.55	0.53	0.57	0.45	1.02
	29	0.934	1.02	0.63	0.79	0.52	0.55	0.53	0.57	0.45	1.02
	30	0.184	1.02	0.63	0.79	0.52	0.55	0.53	0.57	0.45	1.02



表 4. 3-3(2) 最大応答加速度 (S s) (炉心, 原子炉压力容器及び压力容器内部構造物) (8/8)

構造物名	質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{ m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Ss-1 鉛直	Ss-2 鉛直	Ss-3 鉛直	Ss-4 鉛直	Ss-5 鉛直	Ss-6 鉛直	Ss-7 鉛直	Ss-8 鉛直	
燃料集合体	1	14.433	1.06	0.65	0.83	0.55	0.58	0.57	0.62	0.49	1.06
	2	13.721	1.06	0.65	0.83	0.55	0.58	0.57	0.62	0.49	1.06
	3	13.009	1.06	0.65	0.83	0.55	0.58	0.56	0.62	0.49	1.06
	4	12.297	1.06	0.65	0.82	0.55	0.58	0.56	0.62	0.49	1.06
	5	11.585	1.05	0.64	0.82	0.55	0.57	0.56	0.61	0.48	1.05
	6	10.873	1.05	0.64	0.82	0.54	0.57	0.56	0.61	0.48	1.05
	7	10.161	1.05	0.64	0.82	0.54	0.57	0.56	0.60	0.47	1.05

表4. 3-4(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (タービン建屋) (1/2)

構造物名	質点番号		標高 T. M. S. L. (m)		設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			水平	鉛直	S s		S s	
	NS	EW	水平	鉛直	水平	鉛直	水平	鉛直
タービン建屋	1, 2	1, 2, 3, 4, 5	44.300	44.300	3.01	1.91	3.67	2.42
	3	6, 7, 8, 9, 10	38.600	38.600	2.62	1.62	3.24	2.03
	4, 5, 6	11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19	30.900	30.900	2.72	0.85	4.57	1.10
	7, 8	20, 21, 22, 23, 24	25.800	25.800	1.85	0.84	3.35	1.08
	9, 10	25, 26, 27, 28, 29, 30, 31	20.400	20.400	1.43	0.83	1.86	1.07
	11, 12	32, 33, 34, 35	12.300	12.300	1.02	0.79	1.33	1.02
	13, 14	36, 37	4.900	4.900	0.95	0.75	1.24	0.97
	15, 16	38, 39	-1.100	-1.100	0.82	0.74	1.07	0.93
	17	40	-5.100	-5.100	0.79	0.75	1.01	0.93
	18	41	-7.900	-7.900	0.79	0.74	1.01	0.93
	19	42	18.350	20.400	2.77	0.91	3.42	1.14
	20	43	10.700	12.300	2.48	0.85	3.07	1.07
	蒸気タービンの基礎							

表4. 3-4(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (タービン建屋) (2/2)

構造物名	質点番号		標高 T. M. S. L. (m)		設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			水平	鉛直	S s		S s	
	NS	EW	水平	鉛直	水平	鉛直	水平	鉛直
タービン建屋	1, 2	1, 2, 3, 4, 5	44.300	44.300	3.61	2.30	4.40	2.90
	3	6, 7, 8, 9, 10	38.600	38.600	3.14	1.94	3.89	2.44
	4, 5, 6	11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19	30.900	30.900	3.26	1.02	5.48	1.32
	7, 8	20, 21, 22, 23, 24	25.800	25.800	2.22	1.01	4.01	1.31
	9, 10	25, 26, 27, 28, 29, 30, 31	20.400	20.400	1.71	0.99	2.23	1.28
	11, 12	32, 33, 34, 35	12.300	12.300	1.23	0.95	1.60	1.23
	13, 14	36, 37	4.900	4.900	1.13	0.90	1.47	1.16
	15, 16	38, 39	-1.100	-1.100	0.98	0.89	1.28	1.12
	17	40	-5.100	-5.100	0.94	0.89	1.21	1.11
	18	41	-7.900	-7.900	0.94	0.89	1.21	1.11
	19	42	18.350	20.400	3.32	1.09	4.10	1.36
	20	43	10.700	12.300	2.97	1.02	3.68	1.29
	蒸気タービンの基礎							

表4. 3-4(2) 最大応答加速度 (S s) (タービン建屋) (1/4)

構造物名	質点番号		標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																								包絡値
				Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
				NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW							
タービン建屋	1, 2	1, 2, 3, 4, 5	44.300	2.82	2.33	2.72	2.69	2.18	2.03	1.76	2.15	1.42	2.11	1.81	2.11	1.36	1.98	2.27	2.38	2.82								
	3	6, 7, 8, 9, 10	38.600	2.49	2.14	1.79	1.53	1.58	1.38	1.29	1.26	1.02	1.35	1.33	1.38	0.98	1.26	1.69	1.49	2.49								
	4, 5, 6	11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19	30.900	1.75	2.72	1.72	2.05	1.66	1.63	1.46	1.75	1.58	1.86	1.50	1.80	1.60	1.94	1.35	1.20	2.72								
	7, 8	20, 21, 22, 23, 24	25.800	1.47	1.85	1.47	1.22	1.47	1.21	0.87	1.30	1.25	1.29	0.95	1.33	1.29	1.45	0.97	1.01	1.85								
	9, 10	25, 26, 27, 28, 29, 30, 31	20.400	1.13	1.43	0.84	1.17	0.81	0.92	0.41	0.83	0.48	0.90	0.40	0.87	0.49	1.01	0.84	0.93	1.43								
	11, 12	32, 33, 34, 35	12.300	0.89	1.02	0.69	0.83	0.76	0.69	0.36	0.63	0.41	0.73	0.36	0.65	0.41	0.77	0.77	0.80	1.02								
	13, 14	36, 37	4.900	0.83	0.95	0.62	0.79	0.73	0.66	0.34	0.56	0.36	0.65	0.34	0.58	0.34	0.68	0.71	0.68	0.95								
	15, 16	38, 39	-1.100	0.79	0.82	0.56	0.77	0.70	0.64	0.31	0.51	0.33	0.62	0.32	0.54	0.31	0.65	0.64	0.64	0.82								
	17	40	-5.100	0.75	0.73	0.51	0.76	0.67	0.62	0.30	0.49	0.30	0.58	0.30	0.51	0.29	0.63	0.61	0.60	0.76								
	18	41	-7.900	0.75	0.73	0.50	0.75	0.67	0.62	0.30	0.49	0.30	0.57	0.30	0.52	0.29	0.63	0.60	0.59	0.75								
19	42	18.350	2.29	2.48	2.24	1.46	1.77	1.67	1.02	0.93	0.84	1.02	0.97	1.05	0.87	1.11	1.41	1.29	2.48									
20	43	10.700	2.03	2.22	1.90	1.36	1.49	1.52	0.74	0.92	0.73	0.91	0.78	0.95	0.76	0.99	1.20	1.18	2.22									
蒸気タービンの基礎																												

表4. 3-4(2) 最大応答加速度 (S s) (タービン建屋) (2/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
タービン建屋	1	44.300	1.85	1.01	1.16	1.07	1.04	1.17	1.12	0.88	1.85
	2	38.600	1.56	0.87	0.95	0.84	0.81	0.93	0.86	0.69	1.56
	3	30.900	0.84	0.59	0.58	0.43	0.45	0.49	0.45	0.38	0.84
	4	25.800	0.83	0.58	0.57	0.42	0.44	0.47	0.44	0.37	0.83
	5	20.400	0.82	0.57	0.56	0.40	0.43	0.45	0.43	0.35	0.82
	6	12.300	0.78	0.54	0.56	0.39	0.42	0.41	0.41	0.31	0.78
	7	4.900	0.74	0.51	0.55	0.38	0.40	0.40	0.39	0.29	0.74
	8	-1.100	0.71	0.49	0.54	0.37	0.39	0.38	0.37	0.27	0.71
	9	-5.100	0.71	0.48	0.54	0.37	0.39	0.38	0.36	0.26	0.71
	10	-7.900	0.71	0.48	0.54	0.37	0.39	0.37	0.36	0.25	0.71
	15	20.400	0.87	0.58	0.64	0.49	0.54	0.49	0.50	0.40	0.87
	16	12.300	0.82	0.54	0.62	0.45	0.50	0.43	0.46	0.36	0.82
	蒸気タービンの基礎										

表4. 3-4(2) 最大応答加速度 (S s) (タービン建屋) (3/4)

構造物名	質点番号		標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																								包絡値
				Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
				NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW									
タービン建屋	1, 2	1, 2, 3, 4, 5	44.300	3.38	2.79	3.26	3.23	2.62	2.43	2.11	2.58	1.70	2.53	2.17	2.53	1.63	2.38	2.73	2.86	3.38								
	3	6, 7, 8, 9, 10	38.600	2.99	2.57	2.15	1.84	1.90	1.66	1.55	1.51	1.22	1.62	1.59	1.65	1.17	1.51	2.02	1.79	2.99								
	4, 5, 6	11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19	30.900	2.10	3.26	2.07	2.46	1.99	1.95	1.76	2.10	1.90	2.23	1.80	2.16	1.92	2.33	1.62	1.44	3.26								
	7, 8	20, 21, 22, 23, 24	25.800	1.76	2.22	1.76	1.46	1.76	1.45	1.04	1.56	1.50	1.55	1.14	1.59	1.55	1.74	1.17	1.21	2.22								
	9, 10	25, 26, 27, 28, 29, 30, 31	20.400	1.35	1.71	1.01	1.40	0.97	1.11	0.49	0.99	0.57	1.08	0.48	1.04	0.58	1.21	1.01	1.11	1.71								
	11, 12	32, 33, 34, 35	12.300	1.07	1.23	0.83	1.00	0.91	0.83	0.44	0.75	0.49	0.88	0.43	0.78	0.49	0.93	0.92	0.96	1.23								
	13, 14	36, 37	4.900	0.99	1.13	0.74	0.94	0.88	0.79	0.40	0.67	0.43	0.78	0.40	0.70	0.41	0.82	0.85	0.82	1.13								
	15, 16	38, 39	-1.100	0.94	0.98	0.67	0.92	0.84	0.76	0.37	0.61	0.39	0.75	0.38	0.64	0.37	0.78	0.77	0.77	0.98								
	17	40	-5.100	0.90	0.87	0.61	0.91	0.80	0.74	0.36	0.59	0.36	0.69	0.36	0.61	0.35	0.75	0.73	0.72	0.91								
	18	41	-7.900	0.90	0.87	0.60	0.90	0.80	0.74	0.36	0.59	0.36	0.69	0.36	0.62	0.35	0.75	0.72	0.71	0.90								
蒸気タービンの基礎	19	42	18.350	2.74	2.98	2.69	1.75	2.12	2.00	1.11	1.22	1.00	1.23	1.17	1.05	1.33	1.69	1.54	2.98									
	20	43	10.700	2.43	2.66	2.28	1.63	1.78	1.82	0.89	1.10	0.87	1.09	0.93	0.91	1.18	1.44	1.42	2.66									

表4. 3-4(2) 最大応答加速度 (S s) (タービン建屋) (4/4)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
タービン建屋	1	44.300	2.22	1.21	1.39	1.28	1.25	1.40	1.34	1.05	2.22
	2	38.600	1.87	1.04	1.13	1.00	0.98	1.11	1.04	0.83	1.87
	3	30.900	1.01	0.71	0.70	0.52	0.53	0.59	0.54	0.45	1.01
	4	25.800	1.00	0.70	0.69	0.50	0.52	0.57	0.53	0.44	1.00
	5	20.400	0.98	0.68	0.68	0.48	0.52	0.54	0.51	0.42	0.98
	6	12.300	0.94	0.64	0.67	0.47	0.50	0.49	0.49	0.38	0.94
	7	4.900	0.89	0.61	0.66	0.46	0.48	0.47	0.47	0.35	0.89
	8	-1.100	0.85	0.59	0.65	0.45	0.47	0.46	0.45	0.32	0.85
	9	-5.100	0.85	0.57	0.64	0.44	0.46	0.45	0.43	0.31	0.85
	10	-7.900	0.85	0.57	0.64	0.44	0.46	0.45	0.43	0.30	0.85
	15	20.400	1.04	0.69	0.77	0.59	0.65	0.59	0.60	0.48	1.04
	16	12.300	0.99	0.65	0.74	0.54	0.60	0.51	0.56	0.43	0.99
	蒸気タービンの基礎										

表4. 3-5(1) 設計用最大応答加速度 ( $S_s$ ) (コントロール建屋) (1/2)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			$S_s$		$S_s$	
			水平	鉛直	水平	鉛直
コントロール建屋	1	24.100	1.57	0.96	1.98	1.23
	2	17.300	1.37	0.93	1.68	1.19
	3	12.300	1.27	0.91	1.62	1.15
	4	6.500	1.22	0.87	1.55	1.11
	5	1.000	1.12	0.84	1.45	1.07
	6	-2.700	1.08	0.81	1.38	1.03
	7	-5.500	1.09	0.81	1.38	1.03

表4. 3-5(1) 設計用最大応答加速度 ( $S_s$ ) (コントロール建屋) (2/2)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			$S_s$		$S_s$	
			水平	鉛直	水平	鉛直
コントロール建屋	1	24.100	1.88	1.15	2.38	1.46
	2	17.300	1.65	1.12	2.02	1.42
	3	12.300	1.53	1.09	1.94	1.38
	4	6.500	1.46	1.05	1.86	1.33
	5	1.000	1.34	1.01	1.75	1.28
	6	-2.700	1.30	0.98	1.67	1.24
	7	-5.500	1.31	0.97	1.66	1.24



表4. 3-5(2) 最大応答加速度 (S s) (コントロール建屋) (1/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																								包絡値
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW									
コントロール建屋	1	24.100	1.52	1.37	1.45	1.13	1.05	1.02	0.66	0.78	0.61	0.95	0.72	0.80	0.58	1.01	1.01	0.94	1.52								
	2	17.300	1.29	1.23	1.27	0.95	0.96	0.95	0.60	0.70	0.52	0.81	0.64	0.72	0.50	0.94	0.92	0.87	1.29								
	3	12.300	1.24	1.14	1.06	0.85	0.88	0.89	0.54	0.64	0.46	0.77	0.58	0.67	0.45	0.88	0.87	0.83	1.24								
	4	6.500	1.19	1.08	0.86	0.83	0.79	0.81	0.48	0.57	0.41	0.73	0.51	0.60	0.40	0.80	0.81	0.78	1.19								
	5	1.000	1.11	1.03	0.64	0.81	0.71	0.75	0.43	0.53	0.37	0.68	0.44	0.56	0.36	0.74	0.74	0.73	1.11								
	6	-2.700	1.06	1.00	0.51	0.80	0.67	0.71	0.38	0.51	0.34	0.65	0.40	0.53	0.32	0.69	0.70	0.70	1.06								
	7	-5.500	1.06	1.00	0.52	0.79	0.66	0.70	0.37	0.52	0.34	0.64	0.38	0.55	0.32	0.68	0.69	0.69	1.06								

表4. 3-5(2) 最大応答加速度 (S s) (コントロール建屋) (2/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																								包絡値
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直									
コントロール建屋	1	24.100	0.94	0.66	0.63	0.47	0.46	0.46	0.47	0.46	0.47	0.46	0.47	0.47	0.46	0.46	0.42	0.42	0.94								
	2	17.300	0.91	0.65	0.61	0.44	0.45	0.45	0.44	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.44	0.44	0.40	0.40	0.91								
	3	12.300	0.88	0.63	0.60	0.42	0.43	0.43	0.42	0.43	0.43	0.43	0.43	0.43	0.43	0.43	0.37	0.37	0.88								
	4	6.500	0.85	0.61	0.59	0.39	0.42	0.42	0.39	0.43	0.42	0.43	0.43	0.43	0.41	0.41	0.34	0.34	0.85								
	5	1.000	0.82	0.58	0.58	0.38	0.40	0.40	0.38	0.42	0.40	0.42	0.42	0.42	0.39	0.39	0.32	0.32	0.82								
	6	-2.700	0.79	0.56	0.57	0.37	0.40	0.40	0.37	0.41	0.40	0.41	0.41	0.41	0.38	0.38	0.31	0.31	0.79								
	7	-5.500	0.79	0.56	0.57	0.37	0.40	0.40	0.37	0.41	0.40	0.41	0.41	0.41	0.38	0.38	0.31	0.31	0.79								

表4. 3-5(2) 最大応答加速度 (S s) (コントロール建屋) (3/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																								包絡値
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW									
コントロール建屋	1	24.100	1.83	1.64	1.74	1.36	1.26	1.23	0.80	0.93	0.73	1.14	0.86	0.96	0.70	1.22	1.21	1.12	1.83								
	2	17.300	1.55	1.47	1.52	1.14	1.15	1.14	0.71	0.84	0.63	0.97	0.77	0.87	0.60	1.12	1.10	1.05	1.55								
	3	12.300	1.49	1.36	1.27	1.02	1.05	1.07	0.65	0.77	0.55	0.93	0.70	0.80	0.54	1.05	1.04	1.00	1.49								
	4	6.500	1.43	1.29	1.03	0.99	0.95	0.98	0.58	0.69	0.49	0.87	0.61	0.72	0.47	0.96	0.97	0.93	1.43								
	5	1.000	1.34	1.23	0.76	0.98	0.85	0.90	0.51	0.64	0.44	0.82	0.53	0.67	0.43	0.89	0.89	0.88	1.34								
	6	-2.700	1.28	1.20	0.61	0.96	0.80	0.86	0.46	0.61	0.40	0.78	0.48	0.64	0.39	0.83	0.84	0.84	1.28								
	7	-5.500	1.27	1.20	0.62	0.95	0.79	0.84	0.44	0.63	0.41	0.77	0.46	0.65	0.38	0.82	0.83	0.83	1.27								

表4. 3-5(2) 最大応答加速度 (S s) (コントロール建屋) (4/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																								包絡値
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直									
コントロール建屋	1	24.100	1.12	0.79	0.75	0.56	0.53	0.56	0.55	0.55	0.56	0.56	0.56	0.56	0.55	0.55	0.50	0.50	1.12								
	2	17.300	1.09	0.77	0.73	0.53	0.53	0.53	0.53	0.53	0.54	0.54	0.54	0.54	0.53	0.53	0.47	0.47	1.09								
	3	12.300	1.06	0.76	0.72	0.50	0.50	0.50	0.50	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.51	0.51	0.45	0.45	1.06								
	4	6.500	1.02	0.73	0.71	0.47	0.47	0.47	0.47	0.50	0.51	0.51	0.51	0.51	0.49	0.49	0.41	0.41	1.02								
	5	1.000	0.98	0.69	0.70	0.46	0.46	0.46	0.46	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.47	0.47	0.38	0.38	0.98								
	6	-2.700	0.95	0.67	0.68	0.45	0.45	0.45	0.45	0.48	0.48	0.48	0.49	0.49	0.46	0.46	0.37	0.37	0.95								
	7	-5.500	0.94	0.67	0.68	0.45	0.45	0.45	0.45	0.48	0.48	0.48	0.49	0.49	0.45	0.45	0.37	0.37	0.94								

表 4. 3-6(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>s</sub>) (軽油タンク基礎) (1/2)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度(×9.80665m/s <sup>2</sup> )×1.0			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S <sub>s</sub>		S <sub>s</sub>	
			水平	鉛直	水平	鉛直
軽油タンク基礎	2125 (NS) 3155 (NS) 4302 (NS) 2904 (EW) 4038 (EW) 5130 (EW) 6158 (EW) 7291 (EW)	12.000	0.85	0.85	1.41	1.11

表 4. 3-6(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>s</sub>) (軽油タンク基礎) (2/2)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度(×9.80665m/s <sup>2</sup> )×1.2			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S <sub>s</sub>		S <sub>s</sub>	
			水平	鉛直	水平	鉛直
軽油タンク基礎	2125 (NS) 3155 (NS) 4302 (NS) 2904 (EW) 4038 (EW) 5130 (EW) 6158 (EW) 7291 (EW)	12.000	1.02	1.02	1.69	1.33

K7 -2-1-7 R0

表 4. 3-6(2) 最大応答加速度 (S s) (軽油タンク基礎) (1/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																包絡値		
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8				
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW			
軽油タンク基礎	2125 (NS)	12.000																			
	3155 (NS)		0.77	0.85	0.53	0.71	0.64	0.63	0.46	0.60	0.38	0.52	0.45	0.65	0.34	0.55	0.69	0.67			
	4302 (NS)																				
	2904 (EW)																				
	4038 (EW)																				
	5130 (EW)																				
	7291 (EW)																				

表 4. 3-6(2) 最大応答加速度 (S s) (軽油タンク基礎) (2/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																包絡値			
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8					
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直				
軽油タンク基礎	2125 (NS)	12.000																				
	3155 (NS)		0.83	0.50	0.51	0.32	0.52	0.43	0.33	0.32	0.43	0.33	0.32	0.33	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32		
	4302 (NS)																					
	2904 (EW)																					
	4038 (EW)																					
	5130 (EW)																					
	7291 (EW)																					

表 4. 3-6(2) 最大応答加速度 (S s) (軽油タンク基礎) (3/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	NS	EW
軽油タンク基礎	2125 (NS)	12.000																	
	3155 (NS)																		
	4302 (NS)																		
	2904 (EW)		0.92	1.02	0.63	0.86	0.77	0.75	0.55	0.71	0.45	0.62	0.54	0.77	0.41	0.65	0.83	0.80	1.02
	4038 (EW)																		
	5130 (EW)																		
	6158 (EW)																		
7291 (EW)																			

表 4. 3-6(2) 最大応答加速度 (S s) (軽油タンク基礎) (4/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直			鉛直		鉛直	
軽油タンク基礎	2125 (NS)	12.000																	
	3155 (NS)																		
	4302 (NS)																		
	2904 (EW)		1.00	0.60	0.61	0.39	0.63	0.51	0.39	0.39	0.51	0.38	0.39	0.51	0.38	0.38	0.38	1.00	
	4038 (EW)																		
	5130 (EW)																		
	6158 (EW)																		
7291 (EW)																			

表 4. 3-7(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>s</sub>) (燃料移送系配管ダクト) (1/2)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S <sub>s</sub>		S <sub>s</sub>	
			水平	鉛直	水平	鉛直
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS) 3289 (NS) 3596 (NS) 3611 (NS) 3298 (NS) 3003 (NS) 1451 (EW) 2719 (EW) 4040 (EW) 4045 (EW) 2724 (EW) 1456 (EW)	8.000~10.750	0.84	0.68	1.32	1.04
燃料移送系配管ダクト (軽油タンク側)	2961 (NS) 3226 (NS) 3496 (NS) 3479 (NS) 3218 (NS) 2945 (NS) 4227 (EW) 5484 (EW) 6648 (EW) 6653 (EW) 5489 (EW) 4232 (EW)	7.900~10.650	0.93	0.78	1.32	1.04

表 4. 3-7(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>s</sub>) (燃料移送系配管ダクト) (2/2)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S <sub>s</sub>		S <sub>s</sub>	
			水平	鉛直	水平	鉛直
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS) 3289 (NS) 3596 (NS) 3611 (NS) 3298 (NS) 3003 (NS) 1451 (EW) 2719 (EW) 4040 (EW) 4045 (EW) 2724 (EW) 1456 (EW)	8.000~10.750	1.00	0.81	1.59	1.25
燃料移送系配管ダクト (軽油タンク側)	2961 (NS) 3226 (NS) 3496 (NS) 3479 (NS) 3218 (NS) 2945 (NS) 4227 (EW) 5484 (EW) 6648 (EW) 6653 (EW) 5489 (EW) 4232 (EW)	7.900~10.650	1.12	0.94	1.59	1.25

-2-1-7 R0

K7



表 4. 3-7(2) 最大応答加速度 (S s) (燃料移送系配管ダクト) (2/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値		
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8			
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直			
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS)	8.000~10.750											
	3289 (NS)												
	3596 (NS)												
	3611 (NS)												
	3298 (NS)												
	3003 (NS)			0.49	0.44	0.28	0.33	0.41	0.43	0.29			
	1451 (EW)												
	2719 (EW)												
	4040 (EW)												
	4045 (EW)												
2724 (EW)													
1456 (EW)													
2961 (NS)	7.900~10.650												
3226 (NS)													
3496 (NS)													
3479 (NS)													
3218 (NS)													
2945 (NS)			0.76	0.49	0.30	0.46	0.45	0.37	0.30	0.76			
4227 (EW)													
5484 (EW)													
6648 (EW)													
6653 (EW)													
5489 (EW)													
4232 (EW)													



表 4. 3-7(2) 最大応答加速度 (S s) (燃料移送系配管ダクト) (3/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$														包絡値			
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7			Ss-8		
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS)	8.000~10.750																		
	3289 (NS)																			
	3596 (NS)																			
	3611 (NS)																			
	3298 (NS)																			
	3003 (NS)																			
	1451 (EW)		0.89	0.91	0.64	0.71	0.70	0.67	0.49	0.67	0.42	0.57	0.51	0.69	0.37	0.58	0.69	0.70	0.91	
	2719 (EW)																			
	4040 (EW)																			
	4045 (EW)																			
	2724 (EW)																			
	1456 (EW)																			
	2961 (NS)		7.900~10.650																	
	3226 (NS)																			
3496 (NS)																				
3479 (NS)																				
3218 (NS)																				
2945 (NS)	0.99	0.99		0.64	0.70	0.79	0.72	0.47	0.69	0.39	0.60	0.46	0.72	0.37	0.60	0.82	0.69	0.99		
4227 (EW)																				
5484 (EW)																				
6648 (EW)																				
6653 (EW)																				
5489 (EW)																				
4232 (EW)																				

表 4. 3-7(2) 最大応答加速度 (S s) (燃料移送系配管ダクト) (4/4)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値		
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8			
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直			
燃料移送系配管ダクト (原子炉建屋側)	2988 (NS)	8.000~10.750											
	3289 (NS)												
	3596 (NS)												
	3611 (NS)												
	3298 (NS)												
	3003 (NS)			0.77									
	1451 (EW)			0.59	0.53	0.33	0.39	0.49	0.51	0.35			
	2719 (EW)												
	4040 (EW)												
	4045 (EW)												
2724 (EW)													
1456 (EW)													
2961 (NS)	7.900~10.650												
3226 (NS)													
3496 (NS)													
3479 (NS)													
3218 (NS)													
2945 (NS)			0.91										
4227 (EW)			0.55	0.58	0.36	0.55	0.54	0.45	0.36				
5484 (EW)													
6648 (EW)													
6653 (EW)													
5489 (EW)													
4232 (EW)													

表4. 3-8(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (廃棄物処理建屋) (1/2)

構造物名	質点番号			標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
	水平		鉛直		設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
	NS	EW			S s		S s	
			水平		鉛直	水平	鉛直	
廃棄物処理建屋	10, 11	10	10, 14	44.300	4.29	1.97	5.09	3.11
	9	9	9	36.700	2.35	1.37	3.41	2.18
	7	7	7	30.900	2.07	1.05	2.31	1.19
	8	8	8	30.400	1.85	1.04	1.90	1.16
	6	6	6	20.400	1.28	0.97	1.47	1.15
	5	5	5	12.300	1.10	0.96	1.34	1.14
	4	4	4	6.500	1.03	0.94	1.29	1.12
	3	3	3	-1.100	0.95	0.90	1.20	1.08
	2	2	2	-6.100	0.89	0.87	1.15	1.05
	1	1	1	-8.600	0.88	0.87	1.15	1.05

表4. 3-8(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (廃棄物処理建屋) (2/2)

構造物名	質点番号			標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
	水平		鉛直		設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
	NS	EW			S s		S s	
			水平		鉛直	水平	鉛直	
廃棄物処理建屋	10, 11	10	10, 14	44.300	5.15	2.36	6.10	3.74
	9	9	9	36.700	2.82	1.65	4.09	2.61
	7	7	7	30.900	2.48	1.26	2.77	1.44
	8	8	8	30.400	2.22	1.25	2.28	1.40
	6	6	6	20.400	1.53	1.17	1.77	1.38
	5	5	5	12.300	1.32	1.15	1.62	1.36
	4	4	4	6.500	1.24	1.12	1.54	1.34
	3	3	3	-1.100	1.14	1.08	1.45	1.29
	2	2	2	-6.100	1.07	1.05	1.38	1.25
	1	1	1	-8.600	1.06	1.04	1.37	1.24

表4. 3-8(2) 最大応答加速度 (S s) (廃棄物処理建屋) (1/4)

構造物名	質点番号		標高 T.M. S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																								包絡値
				Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
				NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW							
廃棄物処理建屋	10, 11	10	44.300	3.12	2.63	3.87	2.07	2.54	2.20	1.70	1.66	1.58	1.81	1.75	1.91	1.58	2.06	2.79	1.56	3.87								
	9	9	36.700	2.18	1.76	1.72	1.70	1.69	1.36	0.94	1.03	0.85	1.02	1.05	1.16	0.92	1.00	1.93	1.36	2.18								
	7	7	30.900	1.76	1.21	1.28	1.52	1.47	1.06	0.55	0.73	0.64	0.90	0.59	0.94	0.57	0.94	1.69	1.01	1.76								
	8	8	30.400	1.41	0.95	1.29	1.12	0.97	0.99	0.54	0.83	0.60	0.98	0.52	1.00	0.54	0.99	1.45	1.02	1.45								
	6	6	20.400	1.14	1.09	0.86	1.02	0.74	0.80	0.37	0.62	0.49	0.71	0.40	0.70	0.45	0.88	0.80	0.85	1.14								
	5	5	12.300	0.91	1.03	0.62	0.97	0.66	0.76	0.34	0.59	0.40	0.64	0.35	0.64	0.40	0.83	0.72	0.78	1.03								
	4	4	6.500	0.80	0.99	0.55	0.95	0.63	0.72	0.31	0.58	0.36	0.62	0.33	0.59	0.35	0.79	0.67	0.71	0.99								
	3	3	-1.100	0.73	0.92	0.52	0.89	0.61	0.69	0.29	0.55	0.33	0.59	0.31	0.57	0.30	0.72	0.62	0.66	0.92								
	2	2	-6.100	0.73	0.88	0.55	0.83	0.63	0.69	0.30	0.53	0.32	0.58	0.32	0.55	0.28	0.67	0.59	0.63	0.88								
	1	1	-8.600	0.75	0.88	0.56	0.81	0.66	0.69	0.31	0.53	0.33	0.57	0.33	0.55	0.31	0.66	0.58	0.62	0.88								

表4. 3-8(2) 最大応答加速度 (S s) (廃棄物処理建屋) (2/4)

構造物名	質点 番号	標高 T.M. S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値	
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8		
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直		
廃棄物処理建屋	10, 14	44.300	1.84	1.05	1.16	1.03	0.78	0.99	0.78	0.78	1.58	1.84
	9	36.700	1.23	0.77	0.75	0.62	0.57	0.72	0.53	1.00	1.23	
	7	30.900	0.92	0.65	0.63	0.46	0.46	0.52	0.46	0.80	0.92	
	8	30.400	0.89	0.63	0.61	0.44	0.48	0.45	0.47	0.80	0.89	
	6	20.400	0.88	0.61	0.62	0.43	0.45	0.44	0.44	0.72	0.88	
	5	12.300	0.86	0.59	0.61	0.42	0.44	0.41	0.43	0.66	0.86	
	4	6.500	0.85	0.58	0.60	0.41	0.43	0.41	0.42	0.61	0.85	
	3	-1.100	0.82	0.56	0.59	0.40	0.42	0.40	0.40	0.54	0.82	
	2	-6.100	0.79	0.55	0.57	0.39	0.42	0.40	0.39	0.50	0.79	
1	-8.600	0.79	0.54	0.57	0.39	0.42	0.40	0.39	0.50	0.79		

表4. 3-8(2) 最大応答加速度 (S s) (廃棄物処理建屋) (3/4)

構造物名	質点 番号		標高 T.M. S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																								包絡値
				Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8										
				NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW							
廃棄物処理建屋	10, 11	10	44.300	3.74	3.15	4.64	2.48	3.05	2.64	2.04	1.99	1.90	2.17	2.10	2.29	1.89	2.47	3.35	1.88	4.64								
	9	9	36.700	2.61	2.11	2.07	2.03	2.03	1.63	1.12	1.23	1.02	1.22	1.26	1.40	1.10	1.19	2.31	1.63	2.61								
	7	7	30.900	2.11	1.45	1.54	1.82	1.76	1.27	0.66	0.87	0.77	1.07	0.71	1.13	0.68	1.12	2.03	1.21	2.11								
	8	8	30.400	1.69	1.14	1.54	1.34	1.16	1.18	0.64	1.00	0.72	1.17	0.63	1.19	0.65	1.18	1.74	1.23	1.74								
	6	6	20.400	1.36	1.30	1.03	1.22	0.89	0.96	0.44	0.74	0.58	0.85	0.47	0.84	0.54	1.05	0.96	1.02	1.36								
	5	5	12.300	1.09	1.24	0.75	1.16	0.80	0.91	0.40	0.70	0.48	0.76	0.42	0.76	0.48	0.99	0.86	0.93	1.24								
	4	4	6.500	0.96	1.18	0.66	1.14	0.76	0.87	0.38	0.69	0.43	0.74	0.39	0.71	0.42	0.94	0.80	0.86	1.18								
	3	3	-1.100	0.87	1.11	0.63	1.06	0.73	0.83	0.34	0.66	0.39	0.71	0.37	0.68	0.36	0.86	0.74	0.79	1.11								
	2	2	-6.100	0.88	1.06	0.65	0.99	0.76	0.83	0.36	0.64	0.38	0.69	0.38	0.66	0.34	0.80	0.71	0.76	1.06								
	1	1	-8.600	0.90	1.05	0.67	0.97	0.79	0.83	0.38	0.64	0.40	0.68	0.40	0.66	0.37	0.79	0.70	0.75	1.05								

表4. 3-8(2) 最大応答加速度 (S s) (廃棄物処理建屋) (4/4)

構造物名	質点 番号	標高 T.M. S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
廃棄物処理建屋	10, 14	44.300	2.20	1.26	1.39	1.24	0.94	1.19	0.93	1.89	2.20
	9	36.700	1.48	0.92	0.89	0.75	0.68	0.86	0.64	1.19	1.48
	7	30.900	1.10	0.78	0.75	0.55	0.55	0.63	0.55	0.95	1.10
	8	30.400	1.07	0.76	0.73	0.53	0.57	0.54	0.56	0.96	1.07
	6	20.400	1.06	0.73	0.74	0.51	0.54	0.53	0.53	0.86	1.06
	5	12.300	1.03	0.71	0.73	0.50	0.52	0.50	0.51	0.79	1.03
	4	6.500	1.02	0.70	0.72	0.49	0.51	0.49	0.50	0.73	1.02
	3	-1.100	0.98	0.67	0.71	0.48	0.51	0.48	0.48	0.65	0.98
	2	-6.100	0.95	0.66	0.69	0.46	0.50	0.48	0.47	0.60	0.95
1	-8.600	0.94	0.65	0.68	0.46	0.50	0.48	0.47	0.60	0.94	

表 4. 3-9(1) 設計用最大応答加速度 ( $S_s$ ) (緊急時対策所) (1/2)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			$S_s$		$S_s$	
			水平	鉛直	水平	鉛直
緊急時対策所	1	51.000	1.92	1.07	2.47	1.33
	2	39.500	1.53	1.01	1.87	1.27
	3	33.000	1.18	0.97	1.50	1.23
	4	27.800	1.08	0.94	1.37	1.21
	5	20.300	1.00	0.89	1.30	1.16
	6	12.300	0.91	0.85	1.19	1.10
	7	5.300	0.90	0.84	1.12	1.07
	8	-1.100	0.85	0.83	0.99	1.03
	9	-10.100	0.64	0.85	0.89	1.02
	10	-17.500	0.64	0.86	0.81	1.02
	11	-24.000	0.68	0.86	0.80	1.02

表 4. 3-9(1) 設計用最大応答加速度 ( $S_s$ ) (緊急時対策所) (2/2)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			$S_s$		$S_s$	
			水平	鉛直	水平	鉛直
緊急時対策所	1	51.000	2.30	1.29	2.96	1.59
	2	39.500	1.84	1.22	2.25	1.51
	3	33.000	1.41	1.16	1.80	1.47
	4	27.800	1.30	1.13	1.65	1.45
	5	20.300	1.20	1.07	1.56	1.38
	6	12.300	1.10	1.02	1.42	1.32
	7	5.300	1.08	1.00	1.35	1.28
	8	-1.100	1.02	1.00	1.18	1.24
	9	-10.100	0.77	1.02	1.06	1.23
	10	-17.500	0.77	1.03	0.97	1.23
	11	-24.000	0.82	1.03	0.96	1.23



表 4. 3-9(2) 最大応答加速度 (S s) (緊急時対策所) (1/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$																							
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8		包絡値							
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW								
緊急時対策所	1	51.000	1.89	1.78	1.20	1.44	1.26	1.23	0.77	1.23	0.66	1.16	0.78	1.26	0.65	1.24	1.52	1.52	1.89							
	2	39.500	1.41	1.30	0.94	1.24	0.98	0.61	0.88	0.53	0.92	0.62	0.92	0.48	0.99	1.22	1.23	1.41								
	3	33.000	1.10	1.10	0.82	1.15	0.84	0.51	0.70	0.48	0.78	0.52	0.75	0.43	0.86	1.06	1.06	1.15								
	4	27.800	1.00	1.00	0.77	1.05	0.76	0.44	0.65	0.45	0.71	0.46	0.70	0.41	0.77	0.98	0.98	1.05								
	5	20.300	0.87	0.86	0.68	1.00	0.69	0.36	0.62	0.41	0.61	0.37	0.68	0.36	0.66	0.86	0.86	1.00								
	6	12.300	0.77	0.76	0.59	0.91	0.61	0.30	0.59	0.37	0.54	0.30	0.64	0.30	0.58	0.79	0.80	0.91								
	7	5.300	0.68	0.68	0.51	0.88	0.55	0.26	0.55	0.35	0.49	0.26	0.60	0.29	0.56	0.72	0.72	0.88								
	8	-1.100	0.61	0.62	0.49	0.79	0.52	0.25	0.50	0.32	0.47	0.28	0.54	0.28	0.56	0.64	0.63	0.79								
	9	-10.100	0.57	0.57	0.43	0.62	0.58	0.25	0.41	0.27	0.46	0.28	0.45	0.24	0.56	0.53	0.54	0.62								
	10	-17.500	0.53	0.53	0.41	0.57	0.61	0.25	0.36	0.23	0.45	0.28	0.39	0.24	0.56	0.47	0.47	0.61								
	11	-24.000	0.56	0.56	0.46	0.57	0.64	0.25	0.35	0.26	0.47	0.28	0.38	0.25	0.59	0.47	0.47	0.65								

表 4. 3-9(2) 最大応答加速度 (S s) (緊急時対策所) (2/4)

構造物名	質点 番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$											包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8				
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直				
緊急時対策所	1	51.000	1.01	0.62	0.78	0.61	0.49	0.59	0.50	0.46	1.01			
	2	39.500	0.96	0.60	0.70	0.55	0.49	0.55	0.49	0.41	0.96			
	3	33.000	0.94	0.59	0.65	0.51	0.48	0.52	0.48	0.37	0.94			
	4	27.800	0.92	0.58	0.63	0.49	0.48	0.50	0.47	0.35	0.92			
	5	20.300	0.89	0.57	0.61	0.44	0.45	0.46	0.45	0.30	0.89			
	6	12.300	0.84	0.55	0.60	0.39	0.43	0.43	0.41	0.25	0.84			
	7	5.300	0.81	0.54	0.60	0.40	0.41	0.42	0.39	0.24	0.81			
	8	-1.100	0.79	0.52	0.60	0.39	0.40	0.41	0.36	0.24	0.79			
	9	-10.100	0.78	0.49	0.60	0.39	0.38	0.40	0.34	0.24	0.78			
	10	-17.500	0.79	0.46	0.60	0.38	0.36	0.38	0.34	0.25	0.79			
	11	-24.000	0.79	0.45	0.60	0.38	0.36	0.38	0.34	0.25	0.79			

表 4. 3-9(2) 最大応答加速度 (S s) (緊急時対策所) (3/4)

構造物名	質点 番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$																		包絡値
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6		Ss-7		Ss-8				
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW			
緊急時対策所	1	51.000	2.27	2.13	1.44	1.73	1.51	1.47	0.92	1.47	0.79	1.39	0.93	1.51	0.78	1.48	1.83	1.83	2.27		
	2	39.500	1.69	1.56	1.13	1.48	1.18	1.18	0.73	1.06	0.63	1.11	0.74	1.11	0.57	1.19	1.46	1.47	1.69		
	3	33.000	1.31	1.31	0.99	1.37	1.01	1.00	0.61	0.84	0.58	0.94	0.63	0.90	0.52	1.03	1.28	1.28	1.37		
	4	27.800	1.20	1.20	0.92	1.26	0.92	0.91	0.53	0.78	0.54	0.85	0.55	0.84	0.49	0.93	1.18	1.18	1.26		
	5	20.300	1.05	1.03	0.81	1.20	0.82	0.82	0.43	0.74	0.49	0.74	0.44	0.81	0.43	0.79	1.03	1.03	1.20		
	6	12.300	0.92	0.91	0.70	1.10	0.73	0.73	0.36	0.70	0.45	0.64	0.36	0.77	0.36	0.70	0.95	0.95	1.10		
	7	5.300	0.81	0.82	0.61	1.05	0.66	0.66	0.31	0.66	0.41	0.59	0.31	0.71	0.35	0.67	0.86	0.86	1.05		
	8	-1.100	0.74	0.74	0.59	0.95	0.63	0.63	0.30	0.60	0.38	0.57	0.33	0.65	0.33	0.67	0.76	0.76	0.95		
	9	-10.100	0.68	0.68	0.52	0.74	0.69	0.69	0.31	0.49	0.32	0.55	0.34	0.54	0.29	0.67	0.64	0.64	0.74		
	10	-17.500	0.63	0.63	0.49	0.69	0.73	0.73	0.30	0.43	0.28	0.54	0.33	0.46	0.29	0.68	0.56	0.57	0.73		
	11	-24.000	0.67	0.67	0.55	0.68	0.77	0.77	0.30	0.42	0.31	0.56	0.34	0.45	0.30	0.71	0.56	0.56	0.77		

表 4. 3-9(2) 最大応答加速度 (S s) (緊急時対策所) (4/4)

構造物名	質点 番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$											包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8				
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直				
緊急時対策所	1	51.000	1.22	0.75	0.93	0.73	0.59	0.70	0.60	0.55	0.60	0.49	0.55	1.22
	2	39.500	1.15	0.71	0.84	0.66	0.58	0.65	0.59	0.49	0.59	0.49	0.49	1.15
	3	33.000	1.12	0.70	0.78	0.61	0.58	0.62	0.58	0.44	0.58	0.44	0.44	1.12
	4	27.800	1.11	0.70	0.75	0.59	0.57	0.60	0.57	0.42	0.57	0.42	0.42	1.11
	5	20.300	1.06	0.68	0.73	0.53	0.54	0.55	0.53	0.36	0.53	0.36	0.36	1.06
	6	12.300	1.00	0.66	0.72	0.47	0.51	0.51	0.50	0.30	0.50	0.30	0.30	1.00
	7	5.300	0.98	0.64	0.72	0.47	0.49	0.51	0.47	0.28	0.47	0.28	0.28	0.98
	8	-1.100	0.95	0.62	0.72	0.47	0.48	0.49	0.44	0.28	0.44	0.28	0.28	0.95
	9	-10.100	0.93	0.59	0.71	0.46	0.45	0.47	0.41	0.29	0.41	0.29	0.29	0.93
	10	-17.500	0.94	0.56	0.72	0.46	0.43	0.46	0.41	0.30	0.41	0.30	0.30	0.94
	11	-24.000	0.94	0.54	0.71	0.46	0.43	0.45	0.40	0.30	0.40	0.30	0.30	0.94

表4. 3-10(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (格納容器压力逃がし装置基礎) (1/2)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S s		S s	
			水平	鉛直	水平	鉛直
格納容器压力 逃がし装置基礎	1	26.300	2.49	0.84	3.82	1.46
	2	12.000	1.80	0.82	3.12	1.42

表4. 3-10(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (格納容器压力逃がし装置基礎) (2/2)

構造物名	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S s		S s	
			水平	鉛直	水平	鉛直
格納容器压力 逃がし装置基礎	1	26.300	2.98	1.01	4.58	1.76
	2	12.000	2.16	0.99	3.75	1.70

K7 -2-1-7 R0

表4. 3-10(2) 最大心筈加速度 (S s) (格納容器压力逃がし装置基礎) (1/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大心筈加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	NS	EW
格納容器压力逃がし装置基礎	1	26.300	2.37	2.42	1.80	1.89	1.50	1.53	0.92	1.26	0.96	1.51	0.94	1.34	0.92	1.90	1.93	1.98	2.42
	2	12.000	1.63	1.58	1.18	1.69	1.25	1.29	0.73	0.95	0.75	1.00	0.75	1.00	0.63	1.20	1.59	1.60	1.69

表4. 3-10(2) 最大心筈加速度 (S s) (格納容器压力逃がし装置基礎) (2/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大心筈加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$												包絡値					
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8		
			鉛直	0.82	鉛直	0.55	鉛直	0.54	鉛直	0.42	鉛直	0.43	鉛直	0.46		鉛直	0.42	鉛直	0.32	鉛直
格納容器压力逃がし装置基礎	1	26.300	0.82	0.55	0.54	0.42	0.43	0.46	0.42	0.43	0.46	0.42	0.43	0.46	0.42	0.43	0.46	0.42	0.32	0.82
	2	12.000	0.80	0.54	0.53	0.40	0.41	0.44	0.40	0.41	0.44	0.40	0.41	0.44	0.41	0.41	0.44	0.29	0.29	0.80

表4. 3-10(2) 最大心筈加速度 (S s) (格納容器压力逃がし装置基礎) (3/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大心筈加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	NS	EW
格納容器压力逃がし装置基礎	1	26.300	2.84	2.91	2.16	2.27	1.80	1.83	1.10	1.51	1.15	1.81	1.12	1.61	1.10	2.27	2.31	2.37	2.91
	2	12.000	1.95	1.89	1.41	2.03	1.50	1.55	0.87	1.14	0.89	1.19	0.90	1.19	0.76	1.44	1.90	1.92	2.03

表4. 3-10(2) 最大心筈加速度 (S s) (格納容器压力逃がし装置基礎) (4/4)

構造物名	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大心筈加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			鉛直	0.99	鉛直	0.66	鉛直	0.65	鉛直	0.51	鉛直	0.51	鉛直	0.55		鉛直	0.50	鉛直	0.38
格納容器压力逃がし装置基礎	1	26.300	0.99	0.66	0.65	0.51	0.51	0.55	0.51	0.51	0.55	0.51	0.55	0.50	0.50	0.49	0.35	0.35	0.99
	2	12.000	0.96	0.65	0.63	0.48	0.50	0.53	0.48	0.50	0.53	0.48	0.50	0.49	0.49	0.35	0.35	0.35	0.96

表4. 3-11(1) 設計用最大応答加速度 ( $S_s$ ) (第一ガスタービン発電機基礎) (1/2)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			$S_s$		$S_s$	
			水平	鉛直	水平	鉛直
第一ガスタービン 発電機基礎	3631 (NS) 4220 (NS) 4785 (NS) 5737 (EW) 6767 (EW) 7903 (EW) 9021 (EW) 9992 (EW)	12.200	0.69	0.71	—	—

表4. 3-11(1) 設計用最大応答加速度 ( $S_s$ ) (第一ガスタービン発電機基礎) (2/2)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			$S_s$		$S_s$	
			水平	鉛直	水平	鉛直
第一ガスタービン 発電機基礎	3631 (NS) 4220 (NS) 4785 (NS) 5737 (EW) 6767 (EW) 7903 (EW) 9021 (EW) 9992 (EW)	12.200	0.82	0.85	—	—

表4. 3-11(2) 最大応答加速度 (S s) (第一ガスタービン発電機基礎) (1/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	NS	EW
第一ガスタービン 発電機基礎	3631 (NS)	12.200																	
	4220 (NS)		0.67	0.55	0.46	0.52	0.59	0.55	0.45	0.38	0.40	0.39	0.43	0.42	0.36	0.35	0.55	0.39	
	4785 (NS)																		
	5737 (EW)																		
	6767 (EW)																		
	7903 (EW)																		
	9021 (EW) 9992 (EW)																		

表4. 3-11(2) 最大応答加速度 (S s) (第一ガスタービン発電機基礎) (2/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直			鉛直		鉛直	
第一ガスタービン 発電機基礎	3631 (NS)	12.200																	
	4220 (NS)		0.68	0.57			0.45		0.32		0.39		0.34		0.32		0.31		
	4785 (NS)																		
	5737 (EW)																		
	6767 (EW)																		
	7903 (EW)																		
	9021 (EW) 9992 (EW)																		



表4. 3-11(2) 最大応答加速度 (S s) (第一ガスタービン発電機基礎) (3/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値					
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8		
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	NS	EW	
第一ガスタービン 発電機基礎	3631 (NS)	12.200																		
	4230 (NS)		0.81	0.66	0.55	0.62	0.71	0.66	0.54	0.46	0.48	0.47	0.51	0.43	0.42	0.66	0.47			
	4785 (NS)																			
	5737 (EW)																			
	6767 (EW)																			
	7903 (EW)																			
	9021 (EW) 9992 (EW)																			

表4. 3-11(2) 最大応答加速度 (S s) (第一ガスタービン発電機基礎) (4/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直			鉛直		鉛直	
第一ガスタービン 発電機基礎	3631 (NS)	12.200																	
	4230 (NS)		0.82	0.68	0.54	0.39	0.47	0.40	0.39	0.37	0.39	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	0.37	
	4785 (NS)																		
	5737 (EW)																		
	6767 (EW)																		
	7903 (EW)																		
	9021 (EW) 9992 (EW)																		

表4. 3-12(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (第一ガスタービン発電機用燃料タンク基礎) (1/2)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S s		S s	
			水平	鉛直	水平	鉛直
第一ガスタービン 発電機用燃料 タンク基礎	2780 (NS) 3640 (NS) 4553 (NS) 3693 (EW) 4252 (EW) 4861 (EW) 5152 (EW) 5400 (EW)	12.200	0.72	0.80	—	—
	3163 (NS) 3463 (NS) 3877 (NS) 4202 (NS) 3769 (EW) 4010 (EW) 4132 (EW) 4450 (EW) 4566 (EW) 4805 (EW)	6.900	0.56	0.64	—	—

表4. 3-12(1) 設計用最大応答加速度 (S s) (第一ガスタービン発電機用燃料タンク基礎) (2/2)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S s		S s	
			水平	鉛直	水平	鉛直
第一ガスタービン 発電機用燃料 タンク基礎	2780 (NS) 3640 (NS) 4553 (NS) 3693 (EW) 4252 (EW) 4861 (EW) 5152 (EW) 5400 (EW)	12.200	0.86	0.95	—	—
	3163 (NS) 3463 (NS) 3877 (NS) 4202 (NS) 3769 (EW) 4010 (EW) 4132 (EW) 4450 (EW) 4566 (EW) 4805 (EW)	6.900	0.68	0.77	—	—



表4. 3-12(2) 最大応答加速度 (S s) (第一ガスタービン発電機用燃料タンク基礎) (2/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$								包絡値										
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8											
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直											
第一ガスタービン 発電機用燃料 タンク基礎	2780 (NS)	12.200	0.78	0.54	0.56	0.35	0.37	0.48	0.39	0.40	0.78										
	3640 (NS)																				
	4553 (NS)																				
	3693 (EW)																				
	4252 (EW)																				
	4861 (EW)																				
	5152 (EW)																				
	5400 (EW)																				
	3163 (NS)											6.900	0.64	0.45	0.47	0.31	0.37	0.35	0.31	0.28	0.64
	3463 (NS)																				
	3877 (NS)																				
	4202 (NS)																				
	3769 (EW)																				
	4010 (EW)																				
4132 (EW)																					
4450 (EW)																					
4566 (EW)																					
4805 (EW)																					

表4. 3-12(2) 最大応答加速度 (S s) (第一ガスタービン発電機用燃料タンク基礎) (3/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665 \text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値						
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8			
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	NS	EW		
第一ガスタービン 発電機用燃料 タンク基礎	2780 (NS)	12.200																			
	3640 (NS)																				
	4553 (NS)																				
	3693 (EW)		0.59	0.69	0.48	0.72	0.56	0.73	0.36	0.48	0.31	0.48	0.39	0.53	0.30	0.54	0.53	0.53	0.53	0.73	
	4252 (EW)																				
	4861 (EW)																				
	5152 (EW)																				
	5400 (EW)																				
	3163 (NS)																				
	3463 (NS)																				
	3877 (NS)																				
	4202 (NS)																				
	3769 (EW)																				
	4010 (EW)		0.51	0.67	0.40	0.57	0.59	0.57	0.33	0.45	0.29	0.46	0.35	0.47	0.28	0.47	0.50	0.47	0.47	0.47	0.67
4132 (EW)																					
4450 (EW)																					
4566 (EW)																					
4805 (EW)																					

表4. 3-12(2) 最大応答加速度 (S s) (第一ガスタービン発電機用燃料タンク基礎) (4/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$								包絡値
			Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	
			鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	鉛直	
第一ガスタービン 発電機用燃料 タンク基礎	2780 (NS)	12.200	0.93	0.65	0.68	0.42	0.45	0.57	0.47	0.48	0.93
	3640 (NS)		0.93	0.65	0.68	0.42	0.45	0.57	0.47	0.48	
	4553 (NS)		0.93	0.65	0.68	0.42	0.45	0.57	0.47	0.48	
	3693 (EW)		0.93	0.65	0.68	0.42	0.45	0.57	0.47	0.48	
	4252 (EW)		0.93	0.65	0.68	0.42	0.45	0.57	0.47	0.48	
	4861 (EW)		0.93	0.65	0.68	0.42	0.45	0.57	0.47	0.48	
	5152 (EW)		0.93	0.65	0.68	0.42	0.45	0.57	0.47	0.48	
	5400 (EW)		0.93	0.65	0.68	0.42	0.45	0.57	0.47	0.48	
	3163 (NS)	6.900	0.77	0.54	0.57	0.37	0.44	0.42	0.37	0.34	0.77
	3463 (NS)		0.77	0.54	0.57	0.37	0.44	0.42	0.37	0.34	
	3877 (NS)		0.77	0.54	0.57	0.37	0.44	0.42	0.37	0.34	
	4202 (NS)		0.77	0.54	0.57	0.37	0.44	0.42	0.37	0.34	
	3769 (EW)		0.77	0.54	0.57	0.37	0.44	0.42	0.37	0.34	
	4010 (EW)		0.77	0.54	0.57	0.37	0.44	0.42	0.37	0.34	
4132 (EW)	0.77	0.54	0.57	0.37	0.44	0.42	0.37	0.34			
4450 (EW)	0.77	0.54	0.57	0.37	0.44	0.42	0.37	0.34			
4566 (EW)	0.77	0.54	0.57	0.37	0.44	0.42	0.37	0.34			
4805 (EW)	0.77	0.54	0.57	0.37	0.44	0.42	0.37	0.34			

表4. 3-13(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>s</sub>) (軽油タンク基礎 (6号機設備) ) (1/2)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度(×9.80665m/s <sup>2</sup> )×1.0			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S <sub>s</sub>		S <sub>s</sub>	
			水平	鉛直	水平	鉛直
軽油タンク基礎 (6号機設備)	2082(NS) 3102(NS) 4162(NS) 4392(EW) 5324(EW) 6202(EW) 7283(EW) 8325(EW)	12.000	1.07	0.76	1.41	1.11

表4. 3-13(1) 設計用最大応答加速度 (S<sub>s</sub>) (軽油タンク基礎 (6号機設備) ) (2/2)

構造物名	節点番号	標高 T. M. S. L. (m)	最大応答加速度(×9.80665m/s <sup>2</sup> )×1.2			
			設計用最大応答加速度 I		設計用最大応答加速度 II	
			S <sub>s</sub>		S <sub>s</sub>	
			水平	鉛直	水平	鉛直
軽油タンク基礎 (6号機設備)	2082(NS) 3102(NS) 4162(NS) 4392(EW) 5324(EW) 6202(EW) 7283(EW) 8325(EW)	12.000	1.28	0.91	1.69	1.33

表4. 3-13(2) 最大応答加速度 (S s) (軽油タンク基礎 (6号機設備) ) (1/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	NS	EW
軽油タンク基礎 (6号機設備)	2082 (NS)	12.000	1.02	0.98	0.81	0.82	0.99	0.74	0.43	0.68	0.47	0.58	0.50	0.81	0.41	0.65	0.99	0.78	1.02
	3102 (NS)																		
	4162 (NS)																		
	4392 (EW)																		
	5324 (EW)																		
	6202 (EW)																		
	7283 (EW)																		
8325 (EW)																			

表4. 3-13(2) 最大応答加速度 (S s) (軽油タンク基礎 (6号機設備) ) (2/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.0$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直			鉛直		鉛直	
軽油タンク基礎 (6号機設備)	2082 (NS)	12.000	0.75	0.60	0.49	0.38	0.49	0.49	0.38	0.49	0.49	0.49	0.44	0.44	0.45	0.45	0.31	0.75	0.75
	3102 (NS)																		
	4162 (NS)																		
	4392 (EW)																		
	5324 (EW)																		
	6202 (EW)																		
	7283 (EW)																		
8325 (EW)																			



表4. 3-13(2) 最大応答加速度 (S s) (軽油タンク基礎 (6号機設備) ) (3/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値				
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8	
			NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW	NS	EW		NS	EW	NS	EW
軽油タンク基礎 (6号機設備)	2082 (NS)	12.000	1.23	1.18	0.97	0.99	1.19	0.89	0.51	0.82	0.56	0.70	0.60	0.97	0.49	0.78	1.18	0.94	1.23
	3102 (NS)																		
	4162 (NS)																		
	4392 (EW)																		
	5324 (EW)																		
	6202 (EW)																		
	7283 (EW)																		
	8325 (EW)																		

表4. 3-13(2) 最大応答加速度 (S s) (軽油タンク基礎 (6号機設備) ) (4/4)

構造物名	節点番号	標高 T.M.S.L. (m)	最大応答加速度 ( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ ) $\times 1.2$												包絡値					
			Ss-1		Ss-2		Ss-3		Ss-4		Ss-5		Ss-6			Ss-7		Ss-8		
			鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直		鉛直			鉛直		鉛直		
軽油タンク基礎 (6号機設備)	2082 (NS)	12.000	0.89	0.72	0.58	0.46	0.59	0.52	0.54	0.37	0.89	0.89	0.89	0.89	0.89	0.89	0.89	0.89	0.89	0.89
	3102 (NS)																			
	4162 (NS)																			
	4392 (EW)																			
	5324 (EW)																			
	6202 (EW)																			
	7283 (EW)																			
	8325 (EW)																			

表 4. 4-1(1) 設計用床応答曲線 (S s) 一覧表 (原子炉建屋) (1/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S s	原子炉建屋	水平 方向	1	49.700	0.5	K07 - RB - SsH - RB 1
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 2
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 3
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 4
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 5
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 6
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 7
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 8
			2	38.200	0.5	K07 - RB - SsH - RB 9
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 10
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 11
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 12
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 13
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 14
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 15
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 16
			3	31.700	0.5	K07 - RB - SsH - RB 17
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 18
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 19
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 20
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 21
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 22
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 23
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 24
			4	23.500	0.5	K07 - RB - SsH - RB 25
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 26
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 27
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 28
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 29
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 30
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 31
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 32
			5	18.100	7.0	K07 - RB - SsH - RB 33
					0.5	K07 - RB - SsH - RB 34
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 35
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 36
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 37
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 38
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 39
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 40
			5.0	K07 - RB - SsH - RB 41		
			7.0	K07 - RB - SsH - RB 42		

K7 -2-1-7 R0

表 4. 4-1(1) 設計用床応答曲線 (S s) 一覧表 (原子炉建屋) (2/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S s	原子炉建屋	水平方向	6	12.300	0.5	K07 - RB - SsH - RB 43
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 44
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 45
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 46
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 47
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 48
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 49
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 50
			7	4.800	0.5	K07 - RB - SsH - RB 51
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 52
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 53
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 54
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 55
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 56
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 57
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 58
			8	-1.700	0.5	K07 - RB - SsH - RB 59
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 60
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 61
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 62
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 63
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 64
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 65
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 66
			9	-8.200	0.5	K07 - RB - SsH - RB 67
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 68
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 69
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 70
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 71
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 72
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 73
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 74
			10	-13.700	0.5	K07 - RB - SsH - RB 75
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 76
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 77
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 78
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 79
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 80
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 81
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 82

赤枠部 ; 今回の提出範囲

表 4. 4-1(1) 設計用床応答曲線 (S s) 一覧表 (原子炉建屋) (3/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	減衰定数(%)	図番
S s	原子炉建屋	鉛直 方向	1	49.700	0.5	K07 - RB - SsV - RB 1
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 2
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 3
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 4
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 5
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 6
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 7
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 8
			2	38.200	0.5	K07 - RB - SsV - RB 9
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 10
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 11
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 12
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 13
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 14
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 15
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 16
			3	31.700	0.5	K07 - RB - SsV - RB 17
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 18
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 19
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 20
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 21
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 22
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 23
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 24
			4	23.500	0.5	K07 - RB - SsV - RB 25
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 26
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 27
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 28
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 29
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 30
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 31
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 32
			5	18.100	0.5	K07 - RB - SsV - RB 33
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 34
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 35
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 36
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 37
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 38
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 39
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 40

K7 -2-1-7 R0

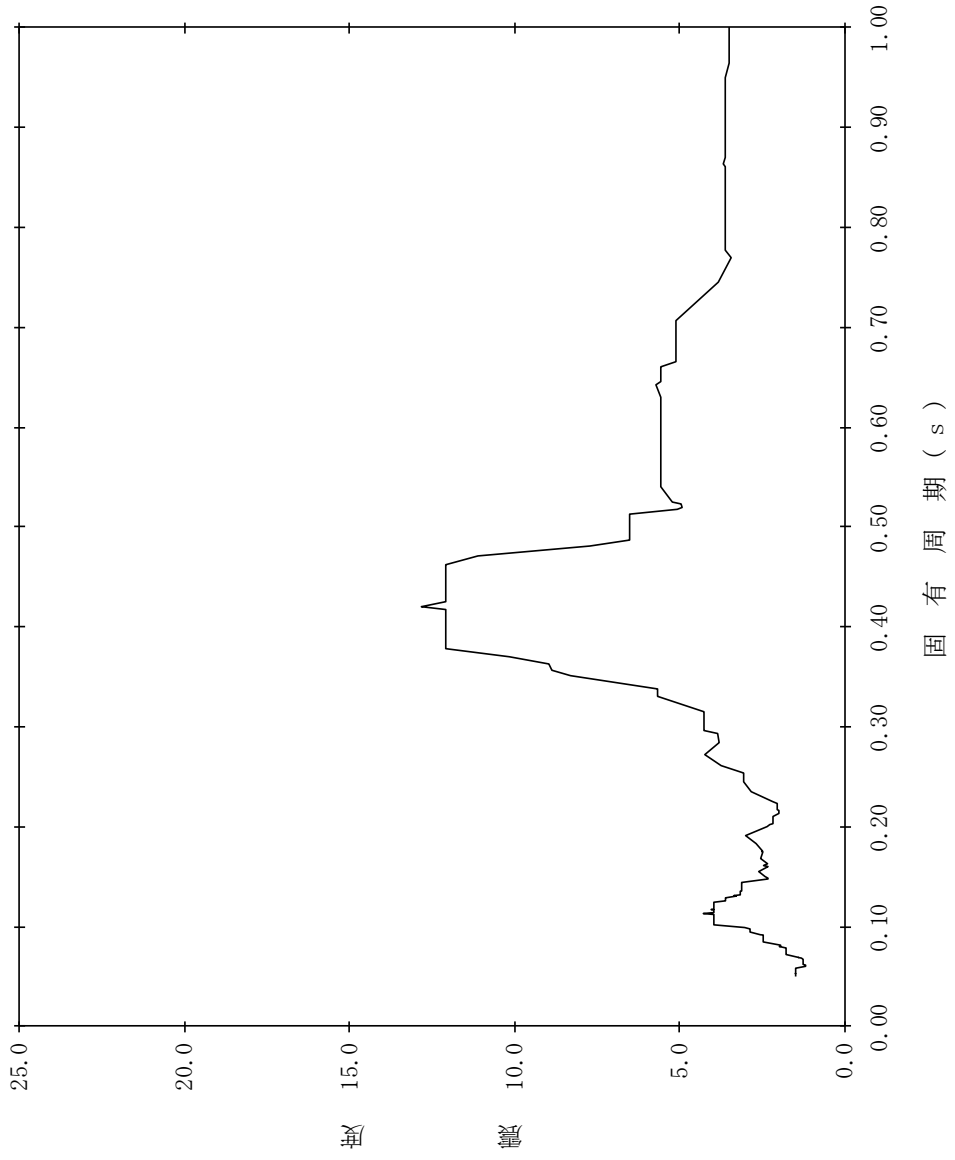
表 4. 4-1(1) 設計用床応答曲線 (S s) 一覧表 (原子炉建屋) (4/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T.M.S.L. (m)	減衰定数(%)	図番
S s	原子炉建屋	鉛直 方向	6	12.300	0.5	K07 - RB - SsV - RB 41
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 42
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 43
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 44
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 45
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 46
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 47
			5.0	K07 - RB - SsV - RB 48		
			7	4.800	0.5	K07 - RB - SsV - RB 49
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 50
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 51
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 52
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 53
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 54
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 55
			5.0	K07 - RB - SsV - RB 56		
			8	-1.700	0.5	K07 - RB - SsV - RB 57
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 58
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 59
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 60
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 61
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 62
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 63
			5.0	K07 - RB - SsV - RB 64		
			9	-8.200	0.5	K07 - RB - SsV - RB 65
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 66
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 67
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 68
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 69
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 70
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 71
			5.0	K07 - RB - SsV - RB 72		
			10	-13.700	0.5	K07 - RB - SsV - RB 73
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 74
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 75
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 76
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 77
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 78
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 79
			5.0	K07 - RB - SsV - RB 80		

赤枠部；今回の提出範囲

【K07-RB-SsH-RB43】

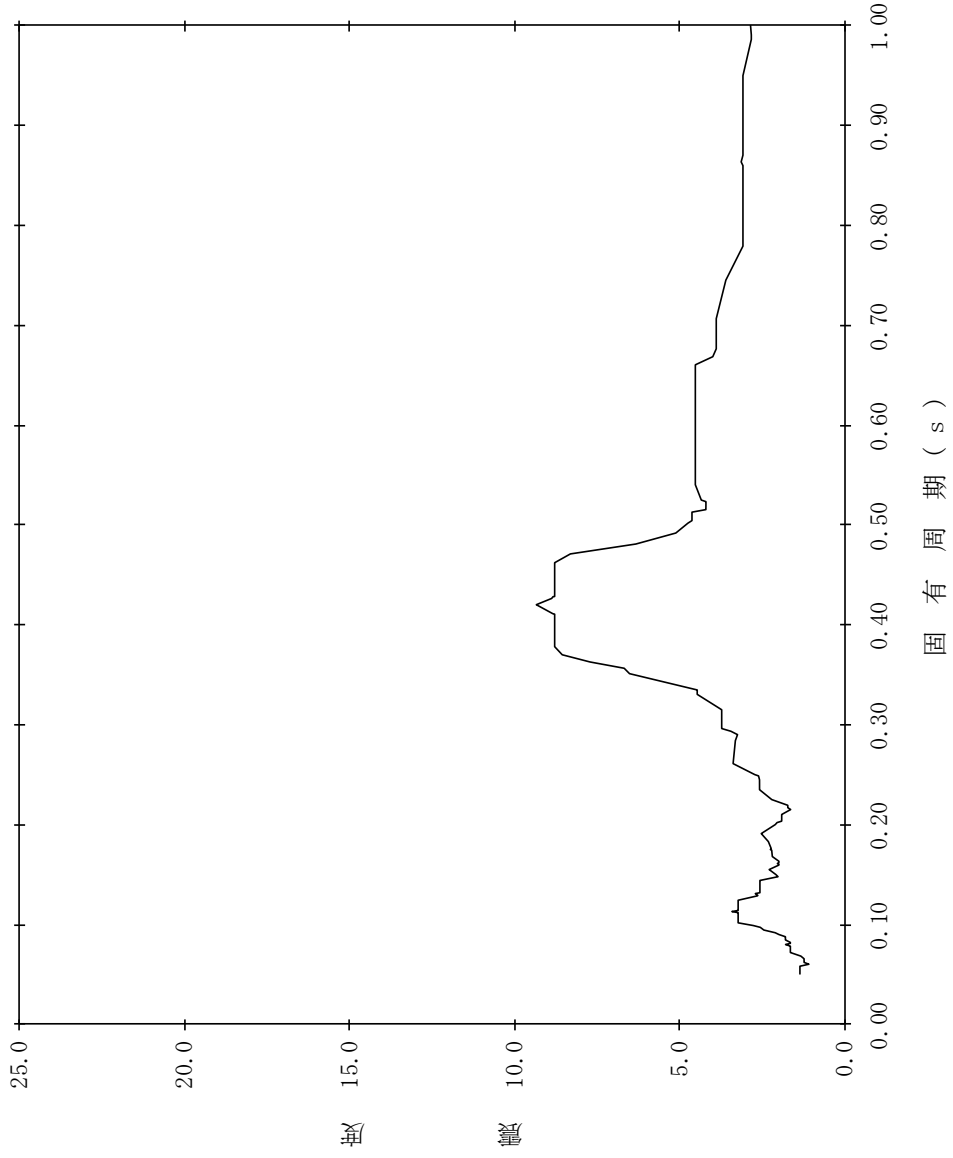
構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：0.5%  
波形名：基準地震動 S s  
—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)



【K07-RB-SsH-RB44】

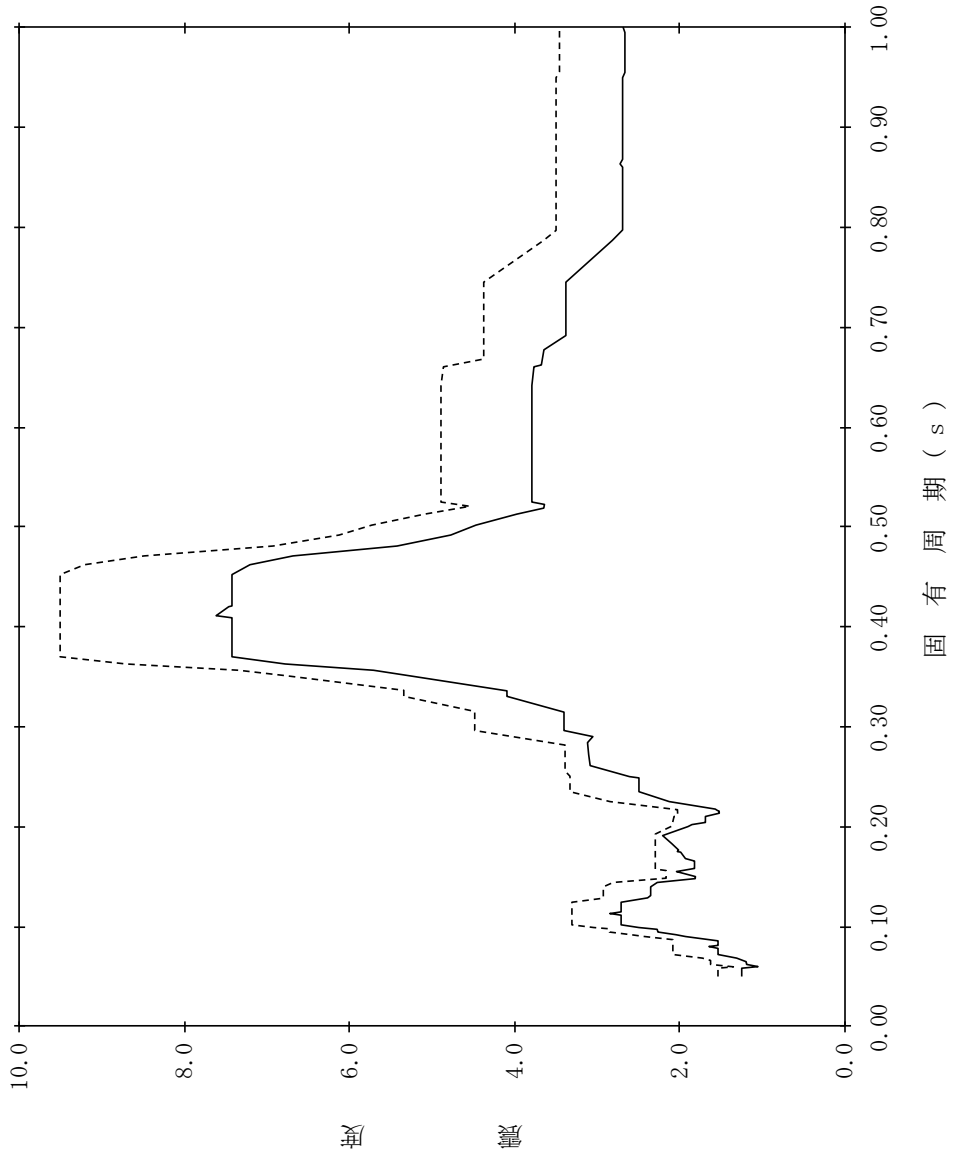
構造物名：原子炉建屋 標高：T.M.S.L. 12.300m 設計用床応答曲線 I (水平方向)

減衰定数：1.0% 波形名：基準地震動 S s



【K07-RB-SsH-RB45】

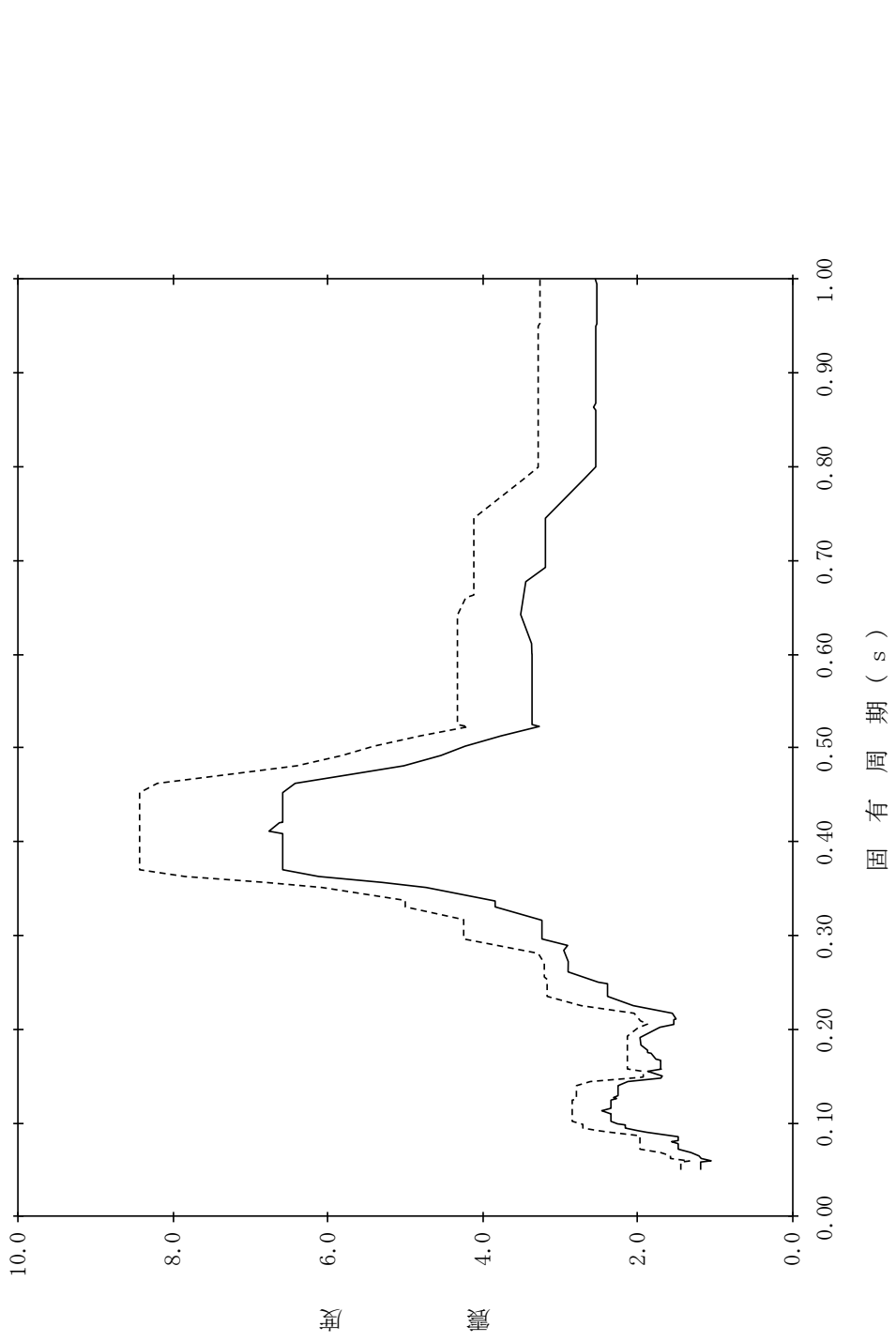
構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：1.5%  
波形名：基準地震動 S s  
—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)  
----- 設計用床応答曲線 II (水平方向)





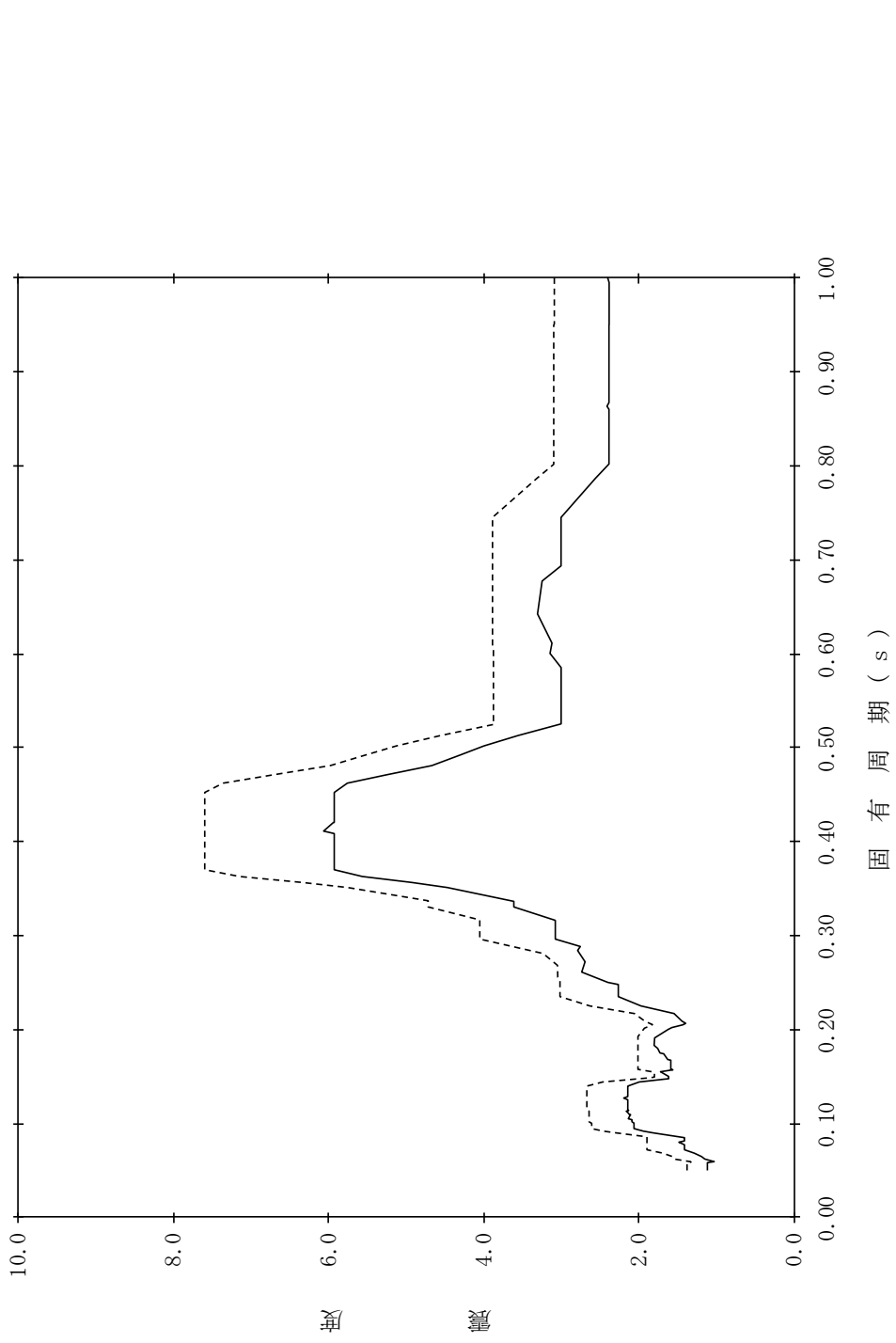
【K07-RB-SsH-RB46】

構造物名：原子炉建屋  
 標高：T.M.S.L. 12.300m  
 波形名：基準地震動 S s  
 減衰定数：2.0%



【K07-RB-SsH-RB47】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：2.5%  
波形名：基準地震動 S s

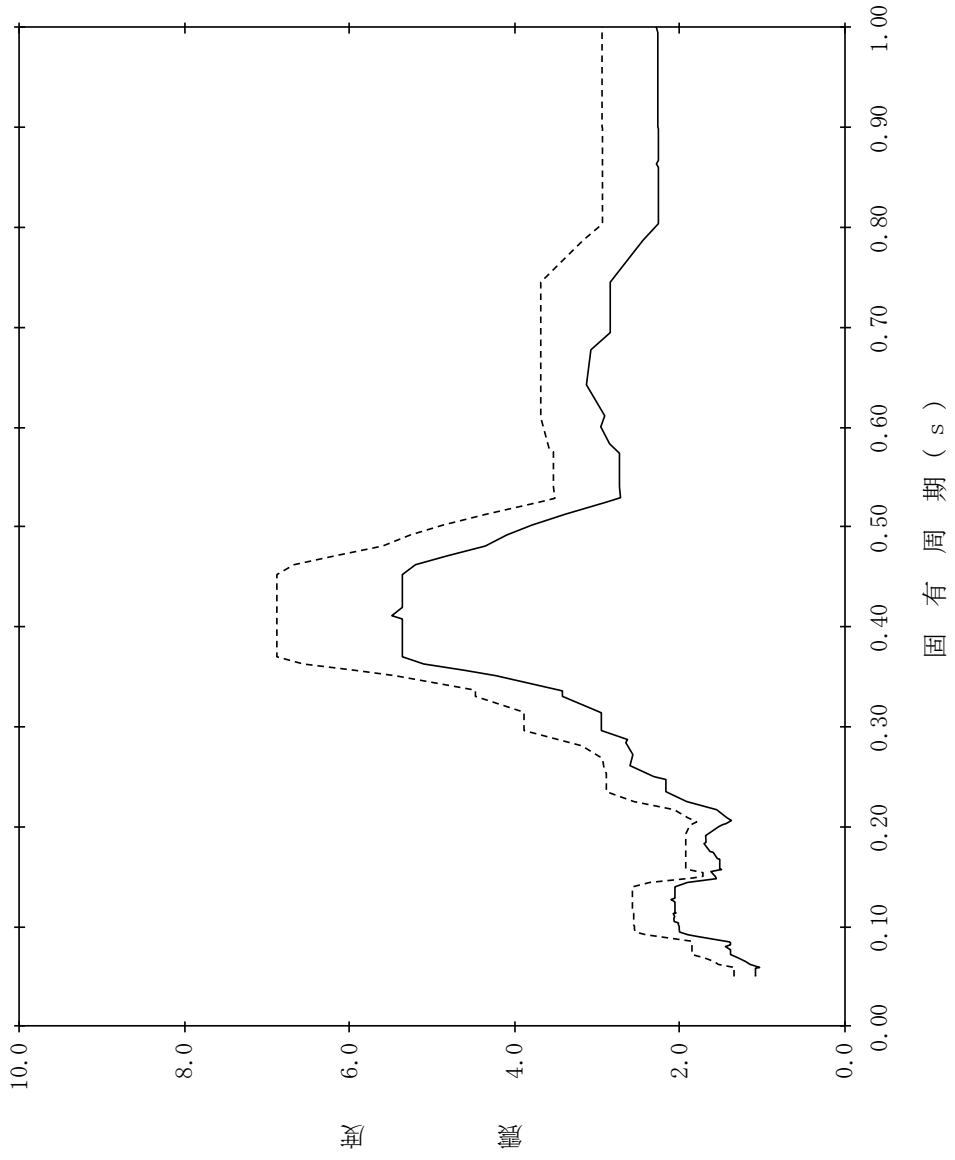


【K07-RB-SsH-RB48】

構造物名：原子炉建屋  
 標高：T.M.S.L. 12.300m  
 波形名：基準地震動 S s  
 減衰定数：3.0%

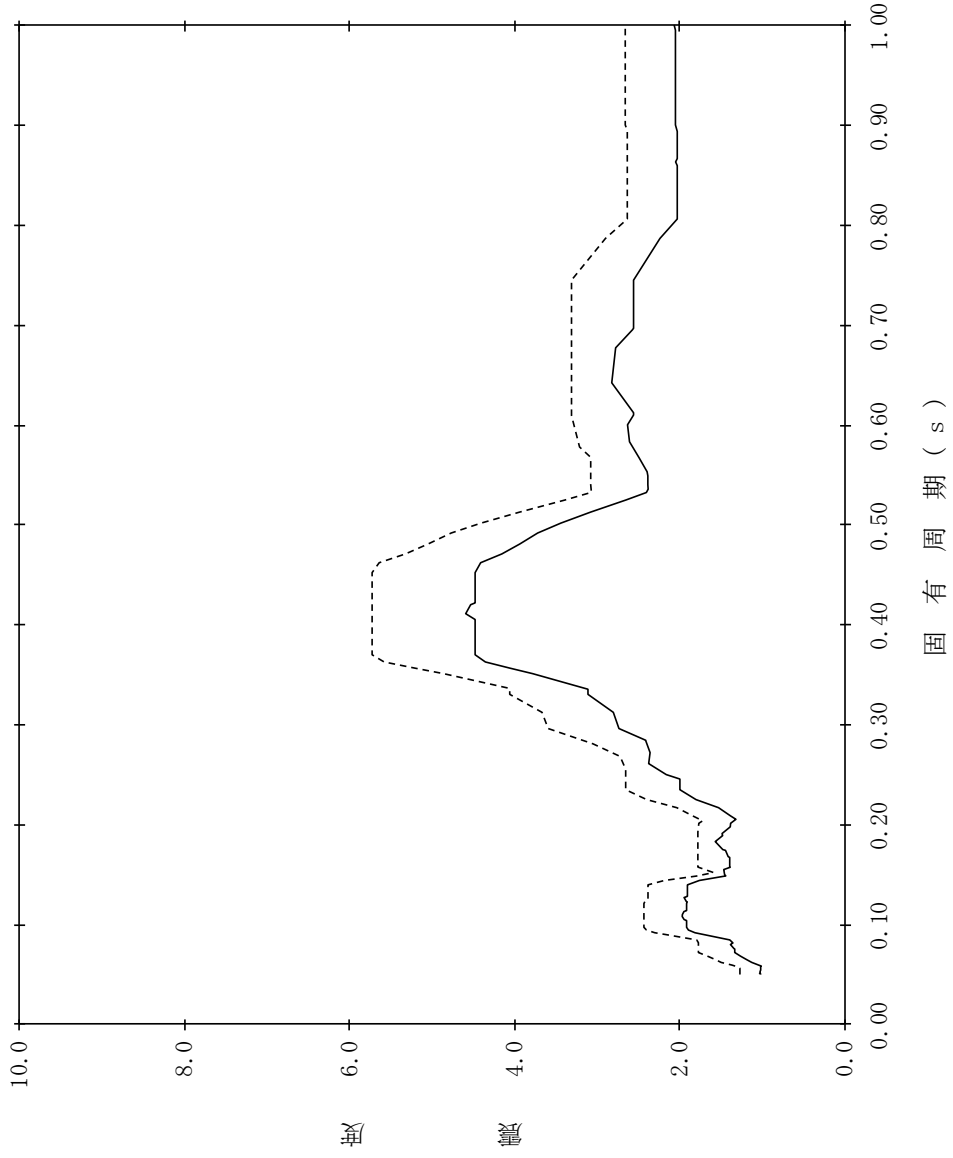
—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)

----- 設計用床応答曲線 II (水平方向)



【K07-RB-SsH-RB49】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：4.0%  
波形名：基準地震動 S s  
—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)  
----- 設計用床応答曲線 II (水平方向)

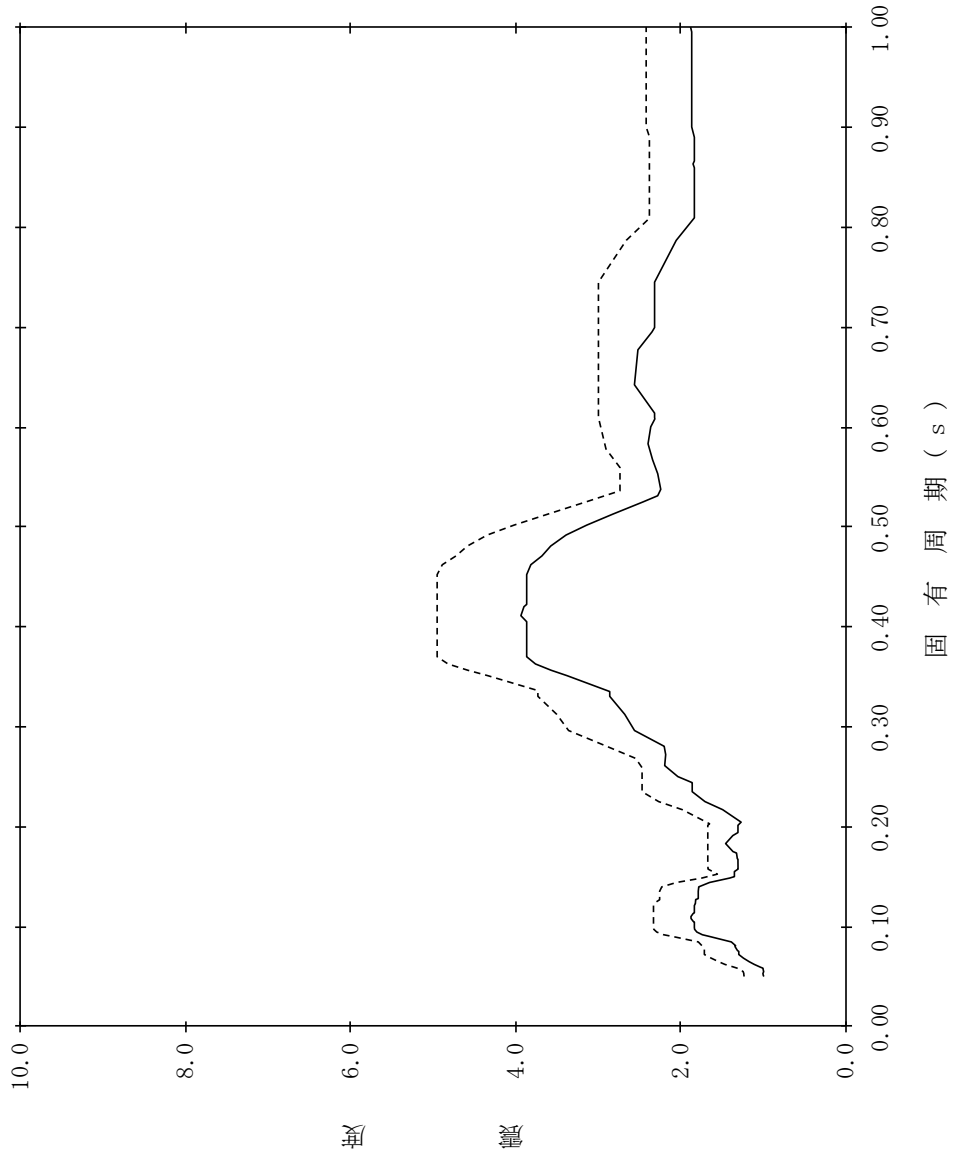


【K07-RB-SsH-RB50】

構造物名：原子炉建屋  
 標高：T.M.S.L. 12.300m  
 波形名：基準地震動 S s  
 減衰定数：5.0%

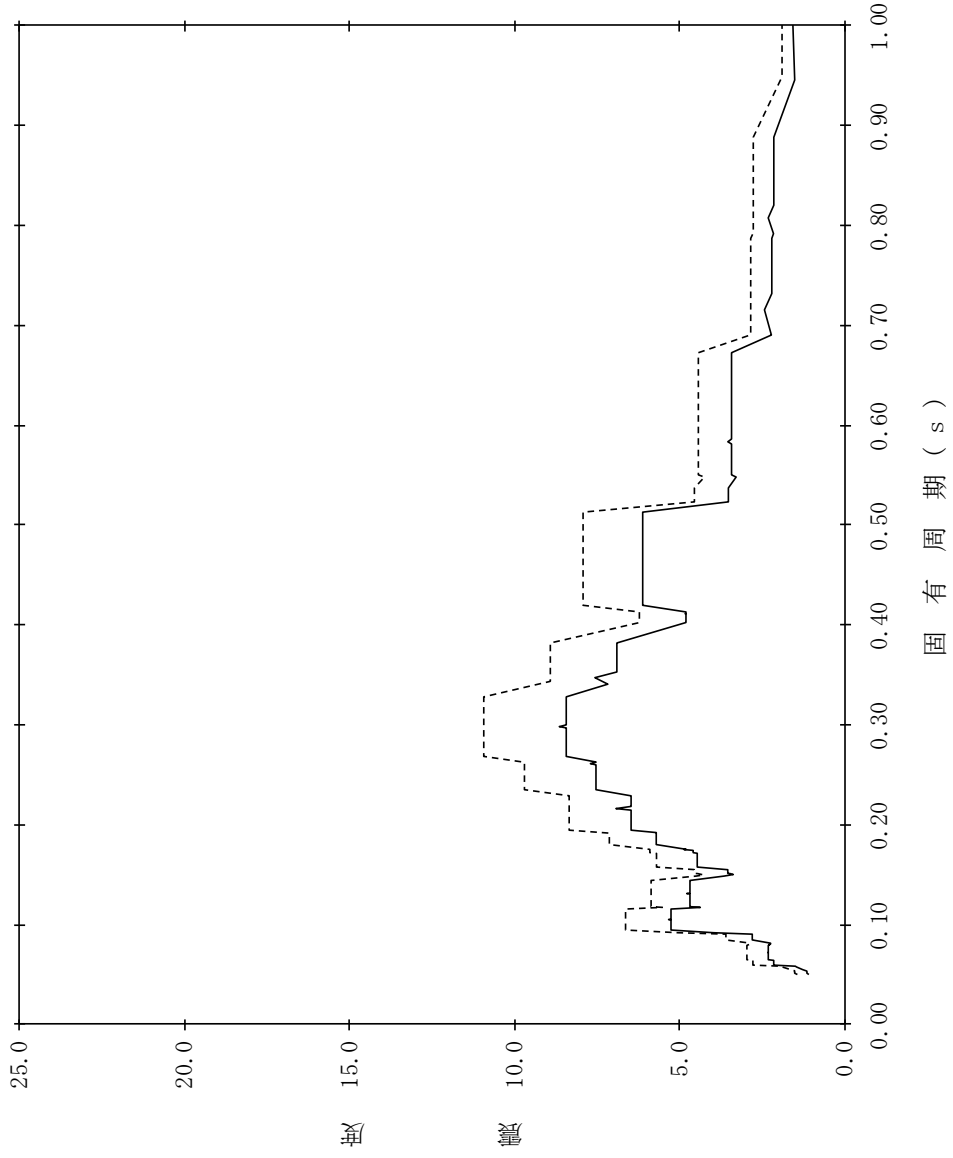
—— 設計用床応答曲線 I (水平方向)

----- 設計用床応答曲線 II (水平方向)



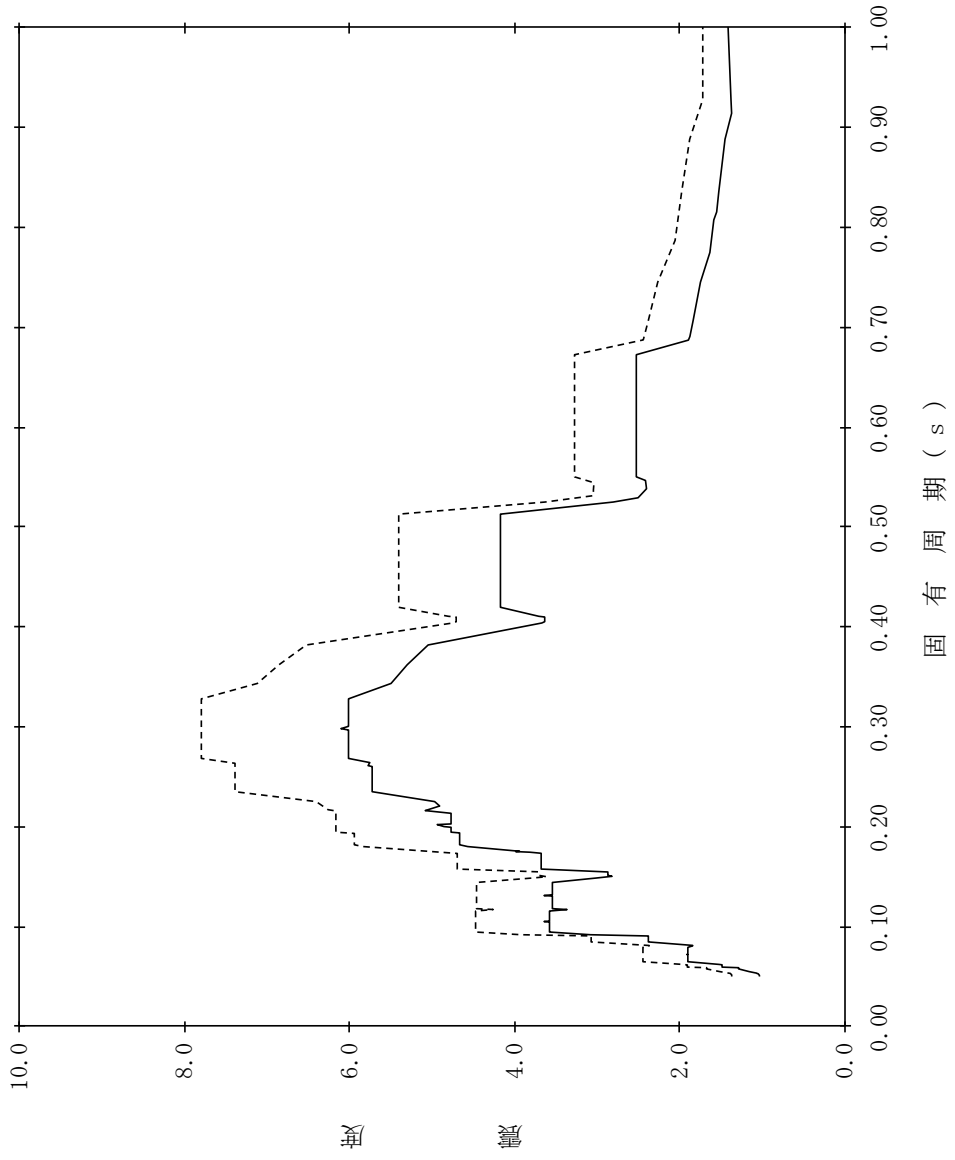
【K07-RB-SsV-RB41】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：0.5%  
波形名：基準地震動 S s  
—— 設計用床応答曲線 I (鉛直方向)  
----- 設計用床応答曲線 II (鉛直方向)



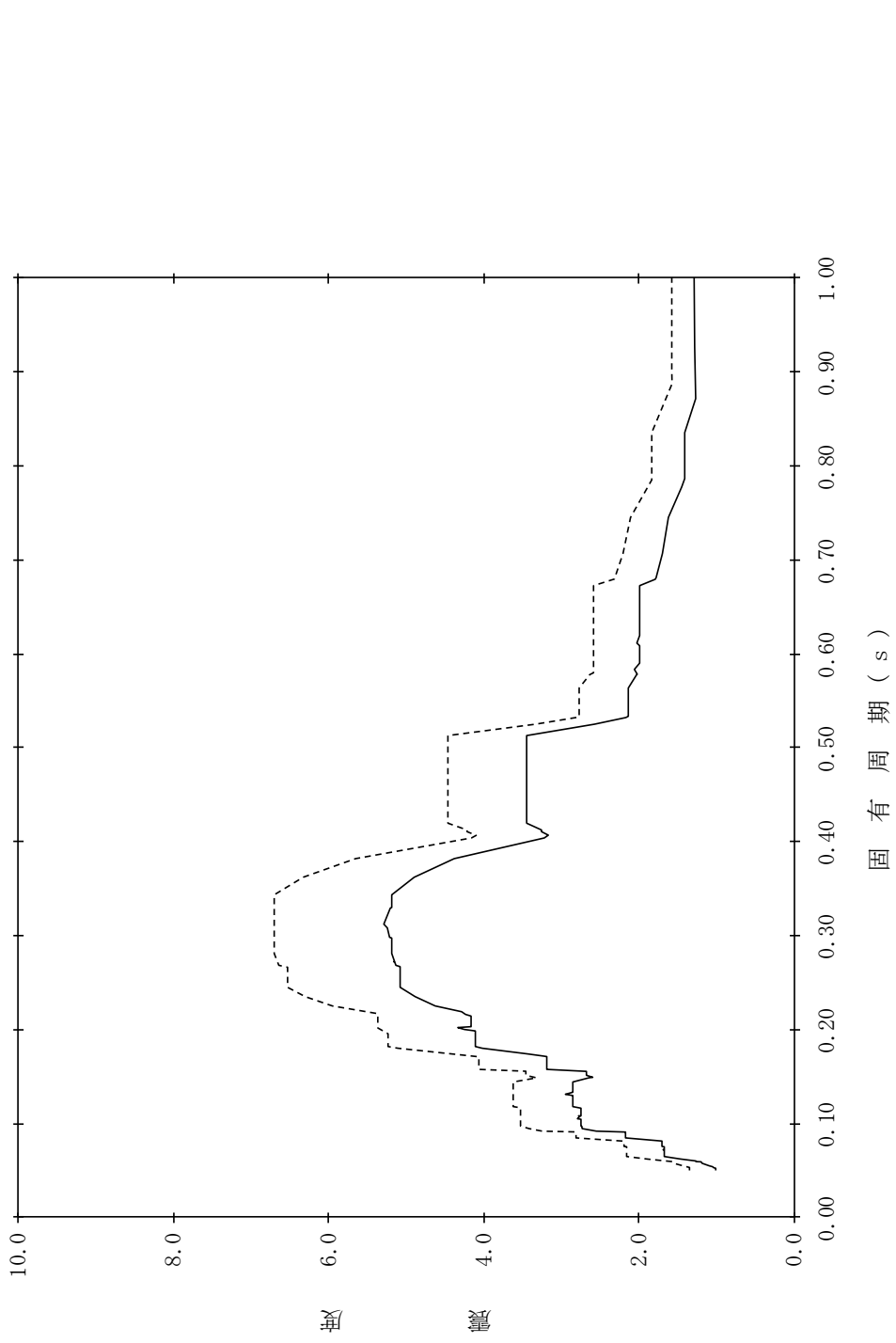
【K07-RB-SsV-RB42】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：1.0%  
波形名：基準地震動 S s  
設計用床応答曲線 I (鉛直方向)  
設計用床応答曲線 II (鉛直方向)



【K07-RB-SsV-RB43】

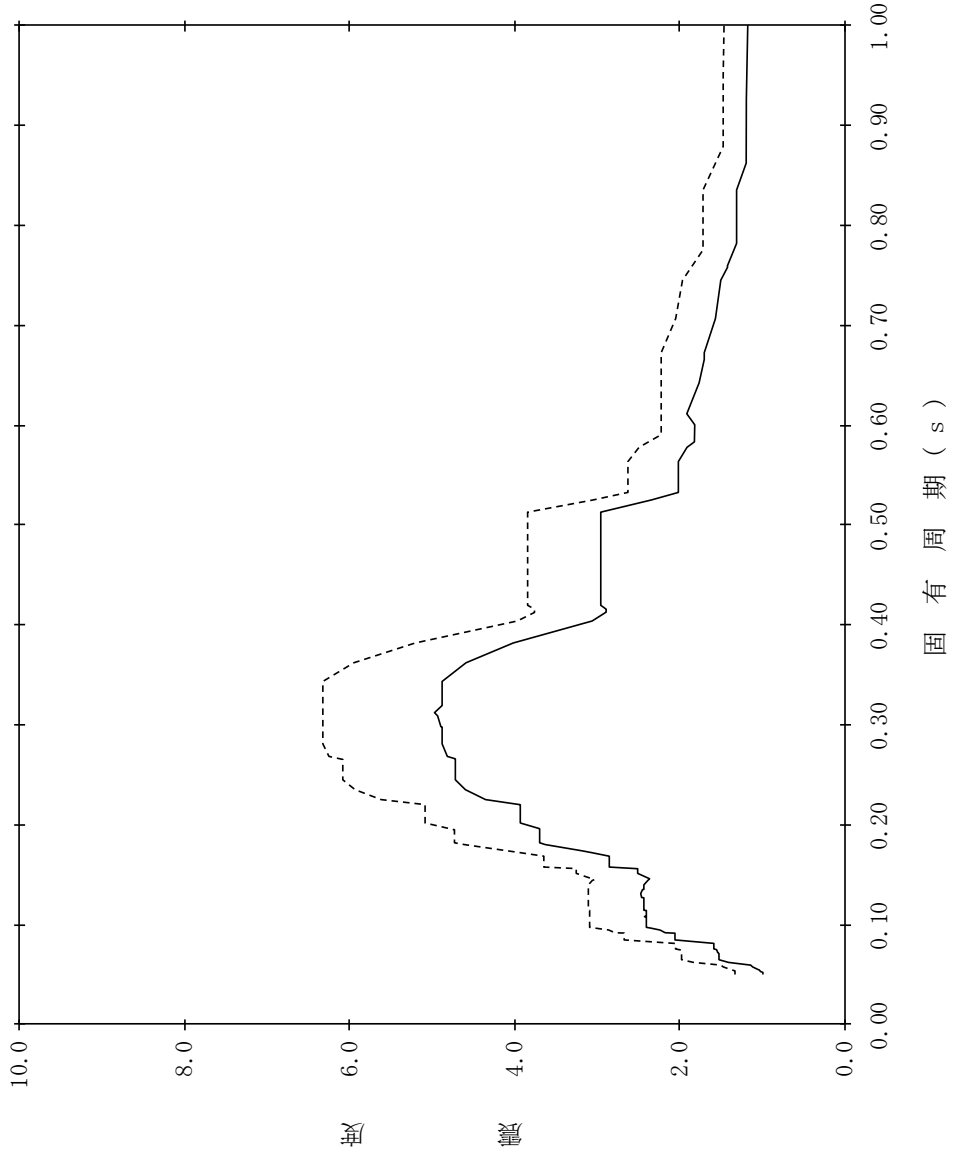
構造物名：原子炉建屋  
 標高：T.M.S.L. 12.300m  
 波形名：基準地震動 S s  
 減衰定数：1.5%





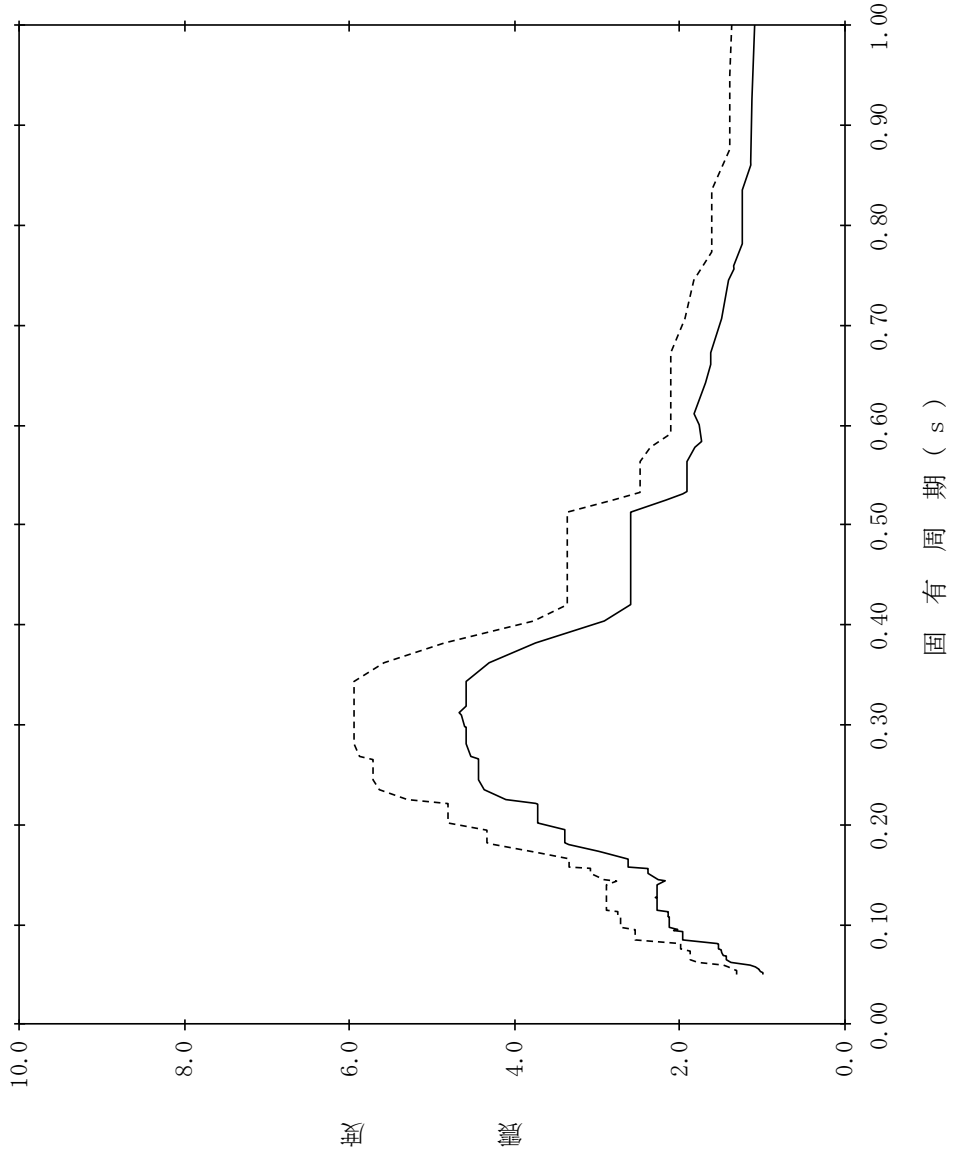
【K07-RB-SsV-RB44】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：2.0%  
波形名：基準地震動 S s  
設計用床応答曲線 I (鉛直方向)  
設計用床応答曲線 II (鉛直方向)



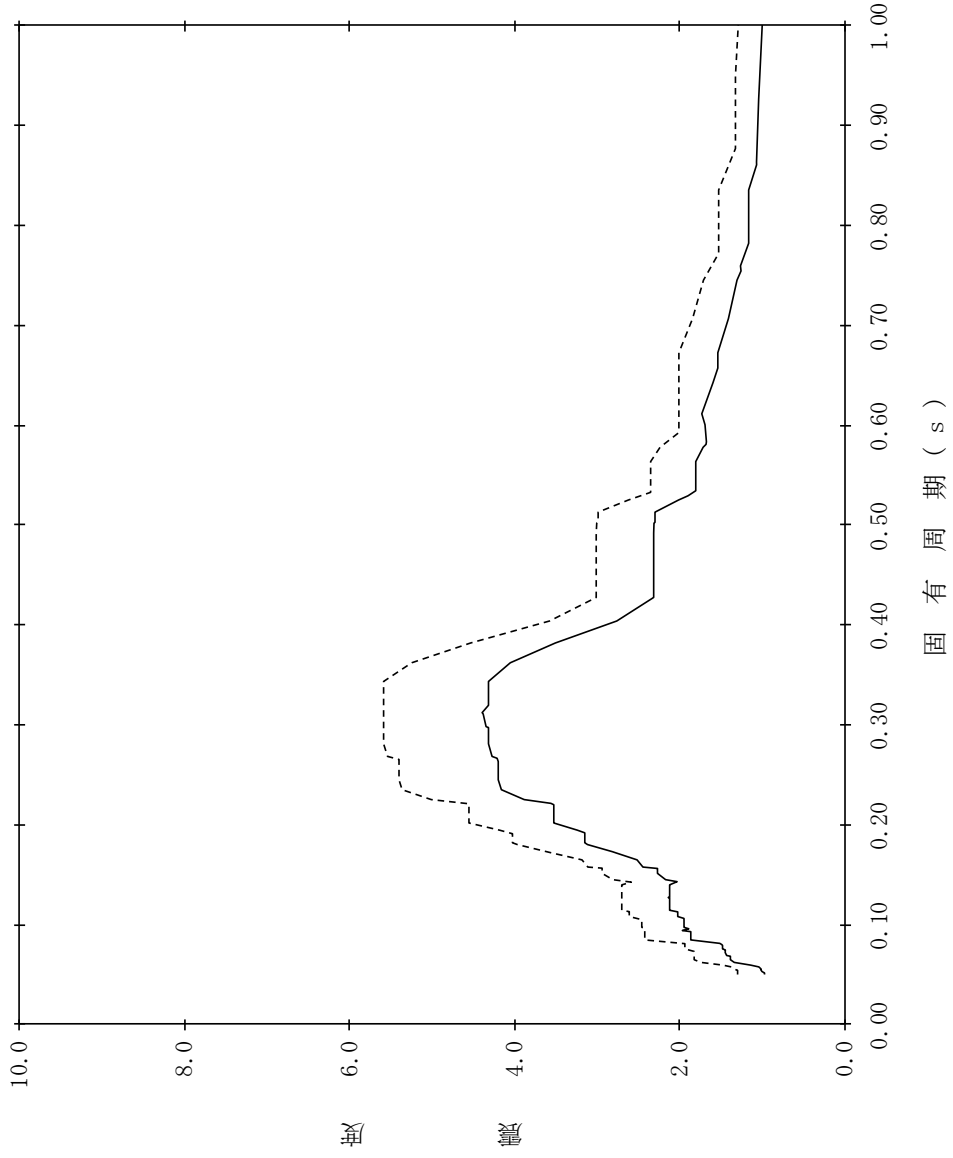
【K07-RB-SsV-RB45】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：2.5%  
波形名：基準地震動 S s  
設計用床応答曲線 I (鉛直方向)  
設計用床応答曲線 II (鉛直方向)



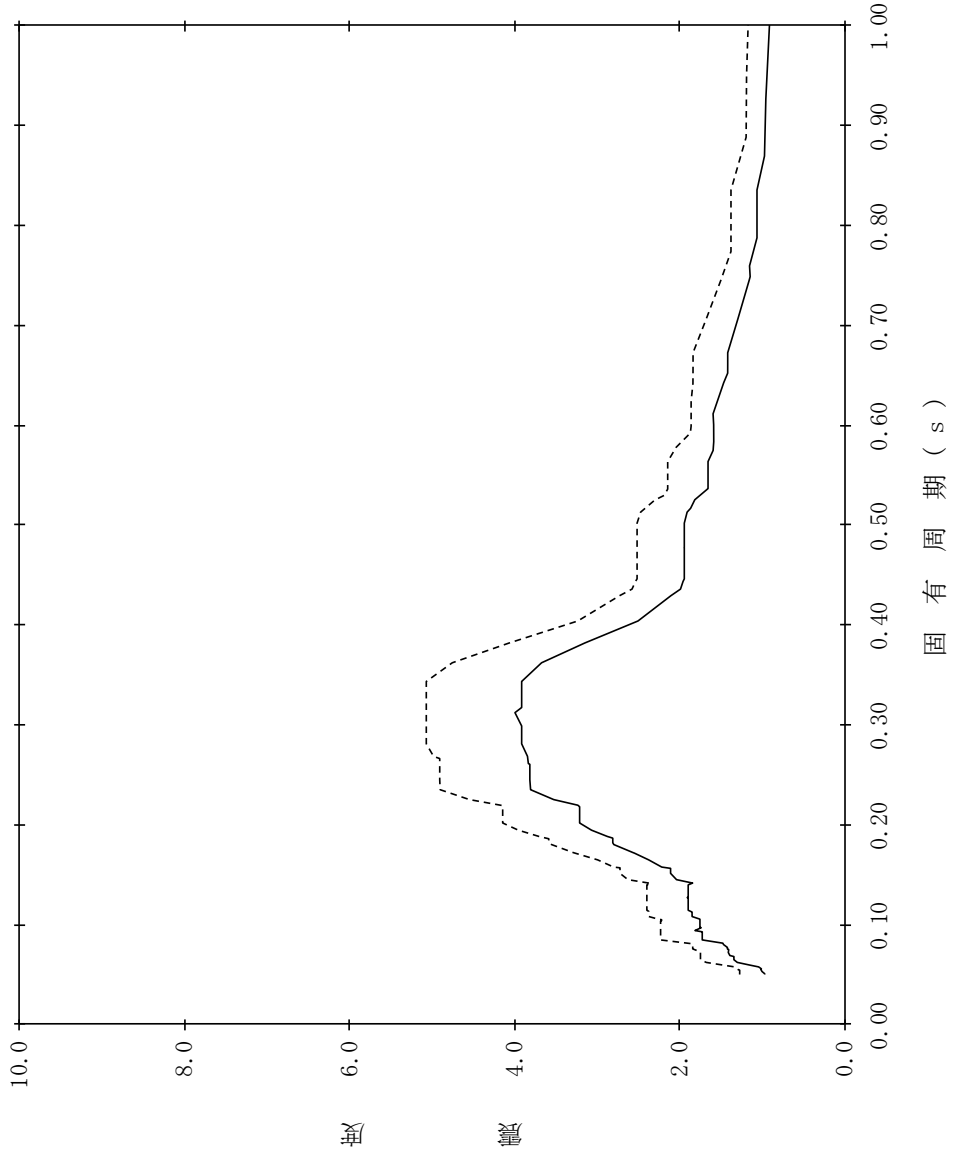
【K07-RB-SsV-RB46】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：3.0%  
波形名：基準地震動 S s  
—— 設計用床応答曲線 I (鉛直方向)  
----- 設計用床応答曲線 II (鉛直方向)



【K07-RB-SsV-RB47】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：4.0%  
波形名：基準地震動 S s  
—— 設計用床応答曲線 I (鉛直方向)  
----- 設計用床応答曲線 II (鉛直方向)



【K07-RB-SsV-RB48】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：5.0%  
波形名：基準地震動 S s  
—— 設計用床応答曲線 I (鉛直方向)  
----- 設計用床応答曲線 II (鉛直方向)

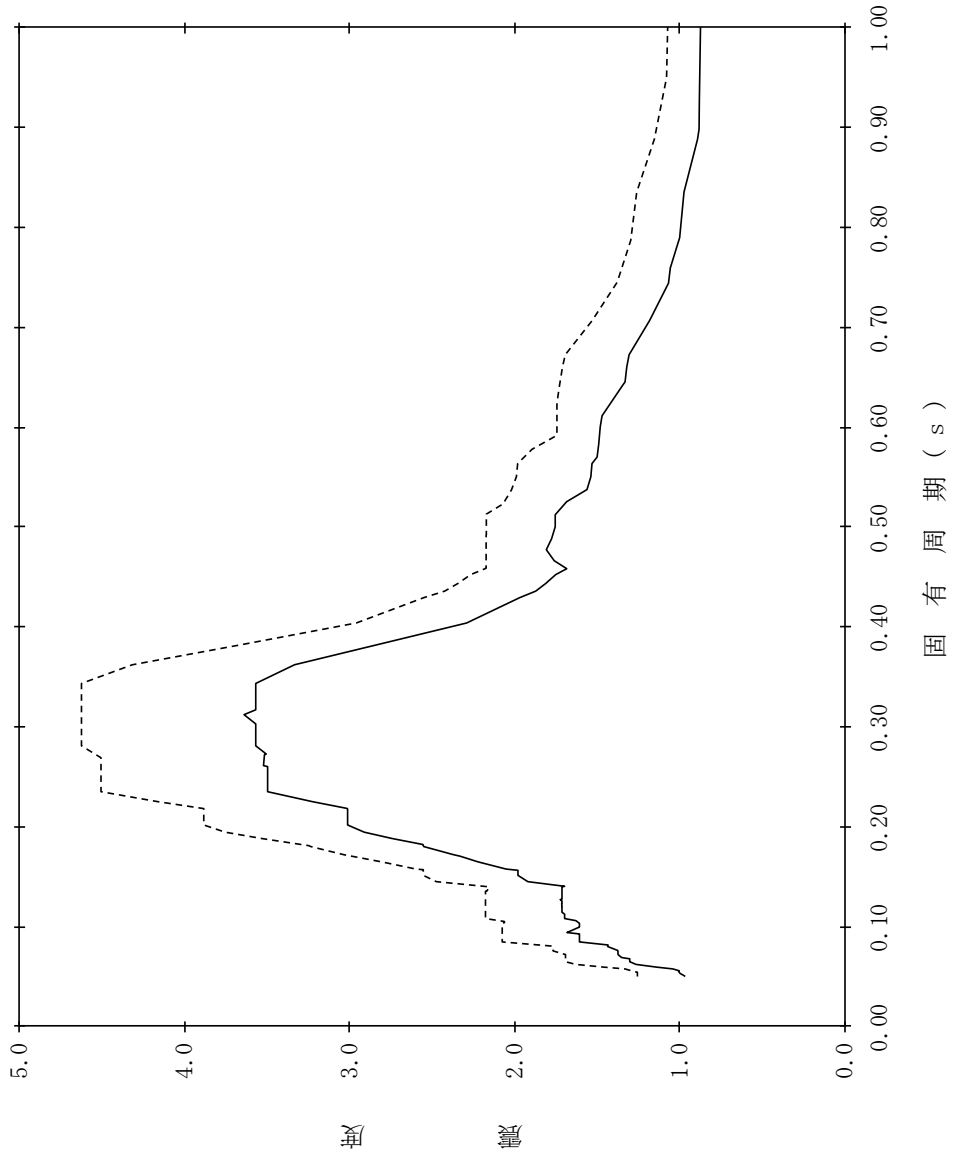


表 4. 4-1(2) 床応答曲線 (S s) 一覧表 (原子炉建屋) (1/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S s	原子炉建屋	水平 方向	1	49.700	0.5	K07 - RB - SsH - RB 83
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 84
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 85
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 86
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 87
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 88
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 89
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 90
			2	38.200	0.5	K07 - RB - SsH - RB 91
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 92
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 93
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 94
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 95
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 96
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 97
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 98
			3	31.700	0.5	K07 - RB - SsH - RB 99
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 100
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 101
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 102
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 103
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 104
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 105
5.0	K07 - RB - SsH - RB 106					
4	23.500	0.5	K07 - RB - SsH - RB 107			
		1.0	K07 - RB - SsH - RB 108			
		1.5	K07 - RB - SsH - RB 109			
		2.0	K07 - RB - SsH - RB 110			
		2.5	K07 - RB - SsH - RB 111			
		3.0	K07 - RB - SsH - RB 112			
		4.0	K07 - RB - SsH - RB 113			
		5.0	K07 - RB - SsH - RB 114			
5	18.100	7.0	K07 - RB - SsH - RB 115			
		0.5	K07 - RB - SsH - RB 116			
		1.0	K07 - RB - SsH - RB 117			
		1.5	K07 - RB - SsH - RB 118			
		2.0	K07 - RB - SsH - RB 119			
		2.5	K07 - RB - SsH - RB 120			
		3.0	K07 - RB - SsH - RB 121			
		4.0	K07 - RB - SsH - RB 122			
5.0	K07 - RB - SsH - RB 123					
7.0	K07 - RB - SsH - RB 124					

K7 -2-1-7 R0

表 4. 4-1(2) 床応答曲線 (S s) 一覧表 (原子炉建屋) (2/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S s	原子炉建屋	水平方向	6	12.300	0.5	K07 - RB - SsH - RB 125
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 126
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 127
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 128
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 129
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 130
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 131
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 132
			7	4.800	0.5	K07 - RB - SsH - RB 133
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 134
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 135
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 136
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 137
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 138
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 139
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 140
			8	-1.700	0.5	K07 - RB - SsH - RB 141
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 142
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 143
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 144
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 145
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 146
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 147
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 148
			9	-8.200	0.5	K07 - RB - SsH - RB 149
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 150
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 151
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 152
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 153
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 154
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 155
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 156
			10	-13.700	0.5	K07 - RB - SsH - RB 157
					1.0	K07 - RB - SsH - RB 158
					1.5	K07 - RB - SsH - RB 159
					2.0	K07 - RB - SsH - RB 160
					2.5	K07 - RB - SsH - RB 161
					3.0	K07 - RB - SsH - RB 162
					4.0	K07 - RB - SsH - RB 163
					5.0	K07 - RB - SsH - RB 164

赤枠部；今回の提出範囲

表 4. 4-1(2) 床応答曲線 (S s) 一覧表 (原子炉建屋) (3/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S s	原子炉建屋	鉛直方向	1	49.700	0.5	K07 - RB - SsV - RB 81
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 82
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 83
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 84
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 85
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 86
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 87
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 88
			2	38.200	0.5	K07 - RB - SsV - RB 89
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 90
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 91
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 92
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 93
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 94
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 95
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 96
			3	31.700	0.5	K07 - RB - SsV - RB 97
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 98
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 99
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 100
2.5	K07 - RB - SsV - RB 101					
3.0	K07 - RB - SsV - RB 102					
4.0	K07 - RB - SsV - RB 103					
5.0	K07 - RB - SsV - RB 104					
4	23.500	0.5	K07 - RB - SsV - RB 105			
		1.0	K07 - RB - SsV - RB 106			
		1.5	K07 - RB - SsV - RB 107			
		2.0	K07 - RB - SsV - RB 108			
		2.5	K07 - RB - SsV - RB 109			
		3.0	K07 - RB - SsV - RB 110			
		4.0	K07 - RB - SsV - RB 111			
		5.0	K07 - RB - SsV - RB 112			
5	18.100	0.5	K07 - RB - SsV - RB 113			
		1.0	K07 - RB - SsV - RB 114			
		1.5	K07 - RB - SsV - RB 115			
		2.0	K07 - RB - SsV - RB 116			
		2.5	K07 - RB - SsV - RB 117			
		3.0	K07 - RB - SsV - RB 118			
		4.0	K07 - RB - SsV - RB 119			
		5.0	K07 - RB - SsV - RB 120			

K7 -2-1-7 R0



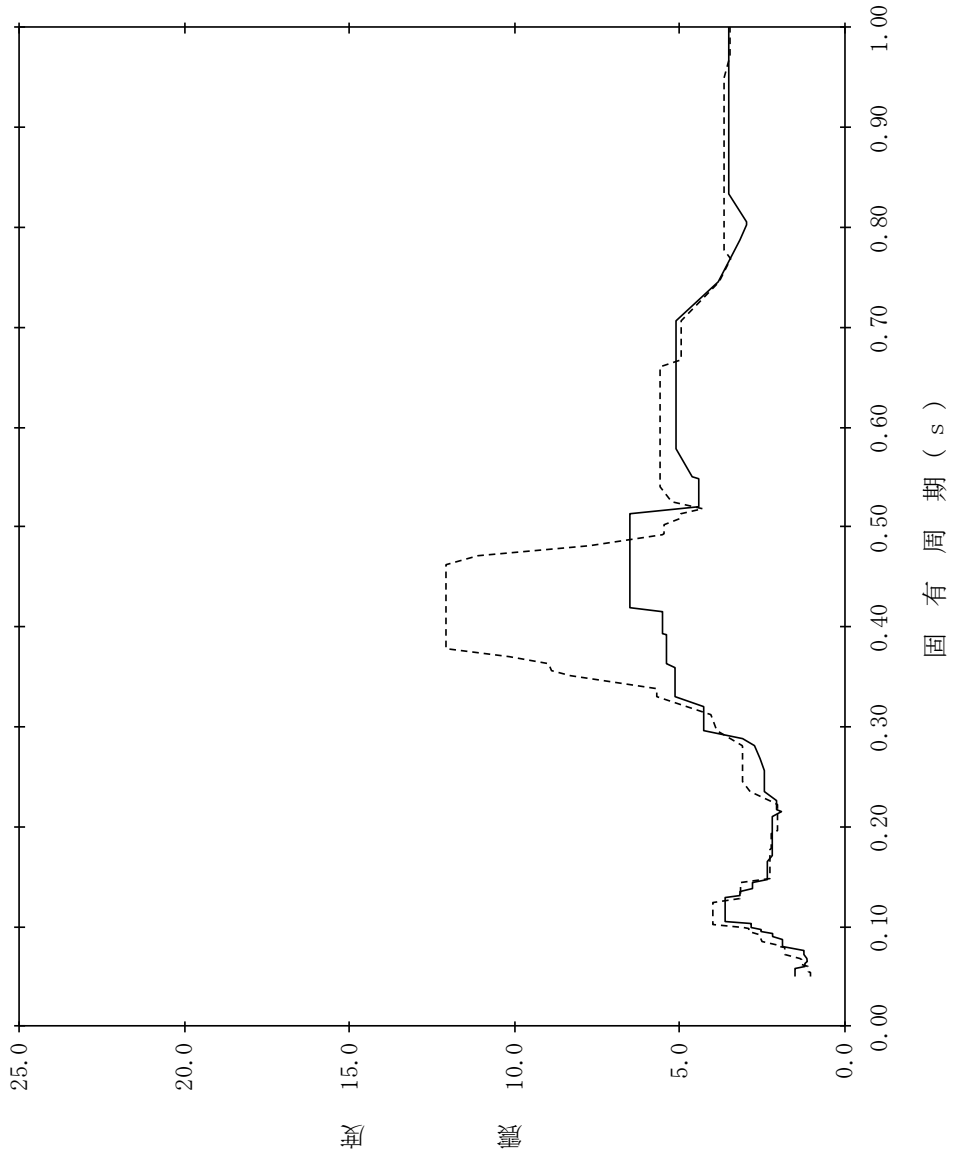
表 4. 4-1(2) 床応答曲線 (S s) 一覧表 (原子炉建屋) (4/4)

地震波	建屋機器	方向	質点番号	標高 T. M. S. L. (m)	減衰定数 (%)	図番
S s	原子炉建屋	鉛直方向	6	12.300	0.5	K07 - RB - SsV - RB 121
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 122
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 123
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 124
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 125
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 126
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 127
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 128
			7	4.800	0.5	K07 - RB - SsV - RB 129
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 130
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 131
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 132
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 133
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 134
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 135
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 136
			8	-1.700	0.5	K07 - RB - SsV - RB 137
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 138
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 139
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 140
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 141
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 142
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 143
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 144
			9	-8.200	0.5	K07 - RB - SsV - RB 145
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 146
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 147
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 148
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 149
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 150
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 151
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 152
			10	-13.700	0.5	K07 - RB - SsV - RB 153
					1.0	K07 - RB - SsV - RB 154
					1.5	K07 - RB - SsV - RB 155
					2.0	K07 - RB - SsV - RB 156
					2.5	K07 - RB - SsV - RB 157
					3.0	K07 - RB - SsV - RB 158
					4.0	K07 - RB - SsV - RB 159
					5.0	K07 - RB - SsV - RB 160

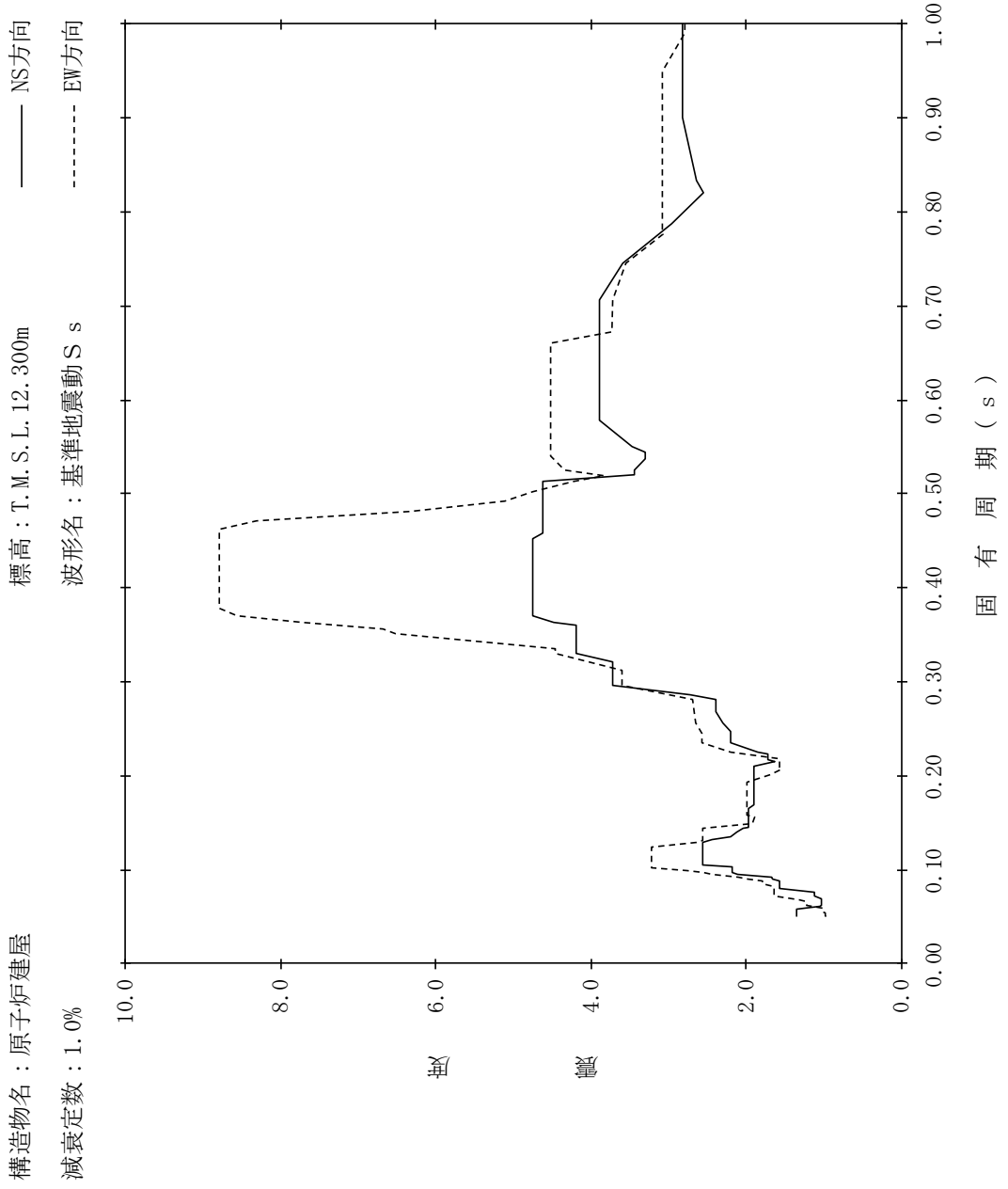
赤枠部；今回の提出範囲

【K07-RB-SsH-RB125】

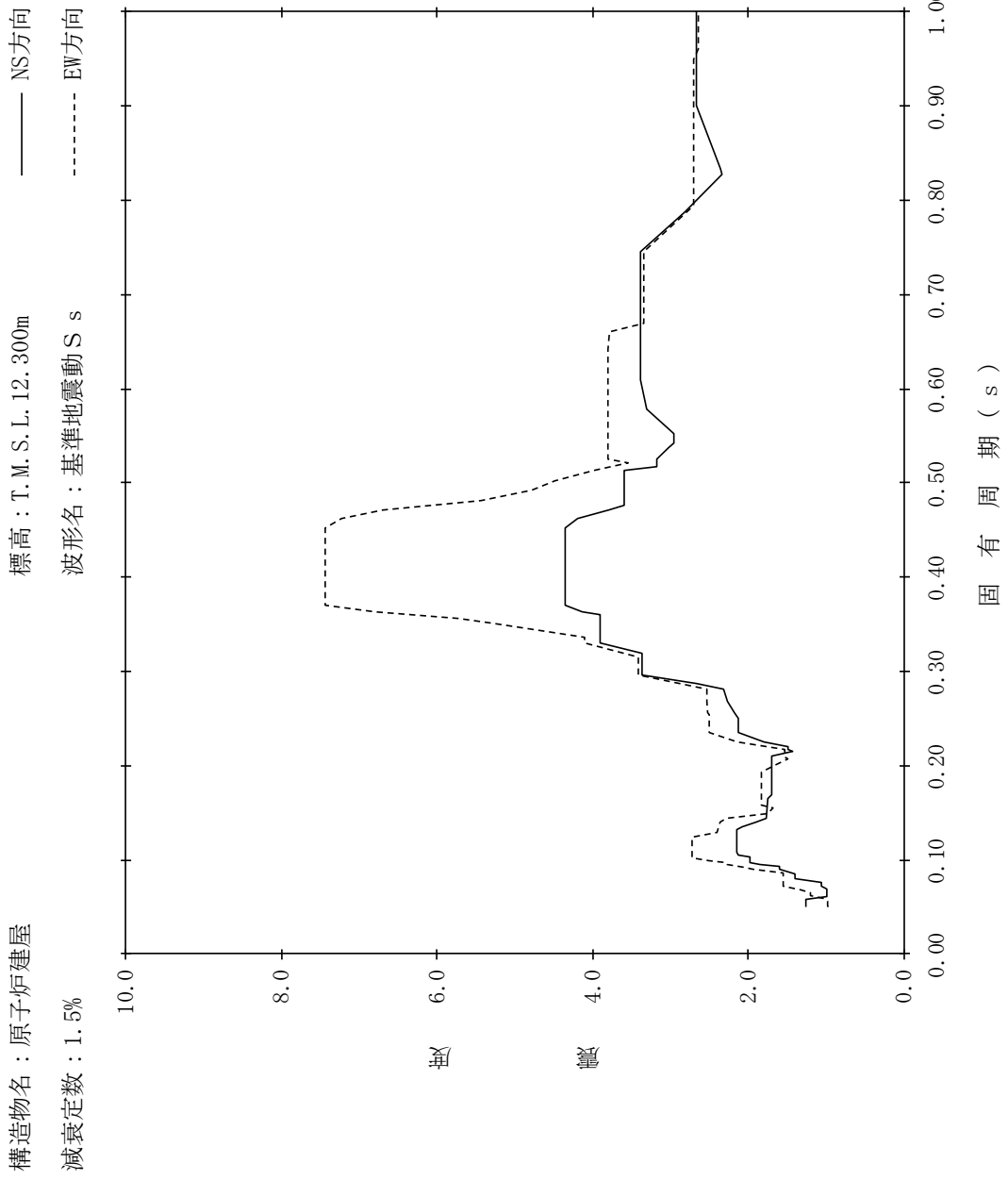
構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：0.5%  
波形名：基準地震動 S s  
—— NS方向  
----- EW方向



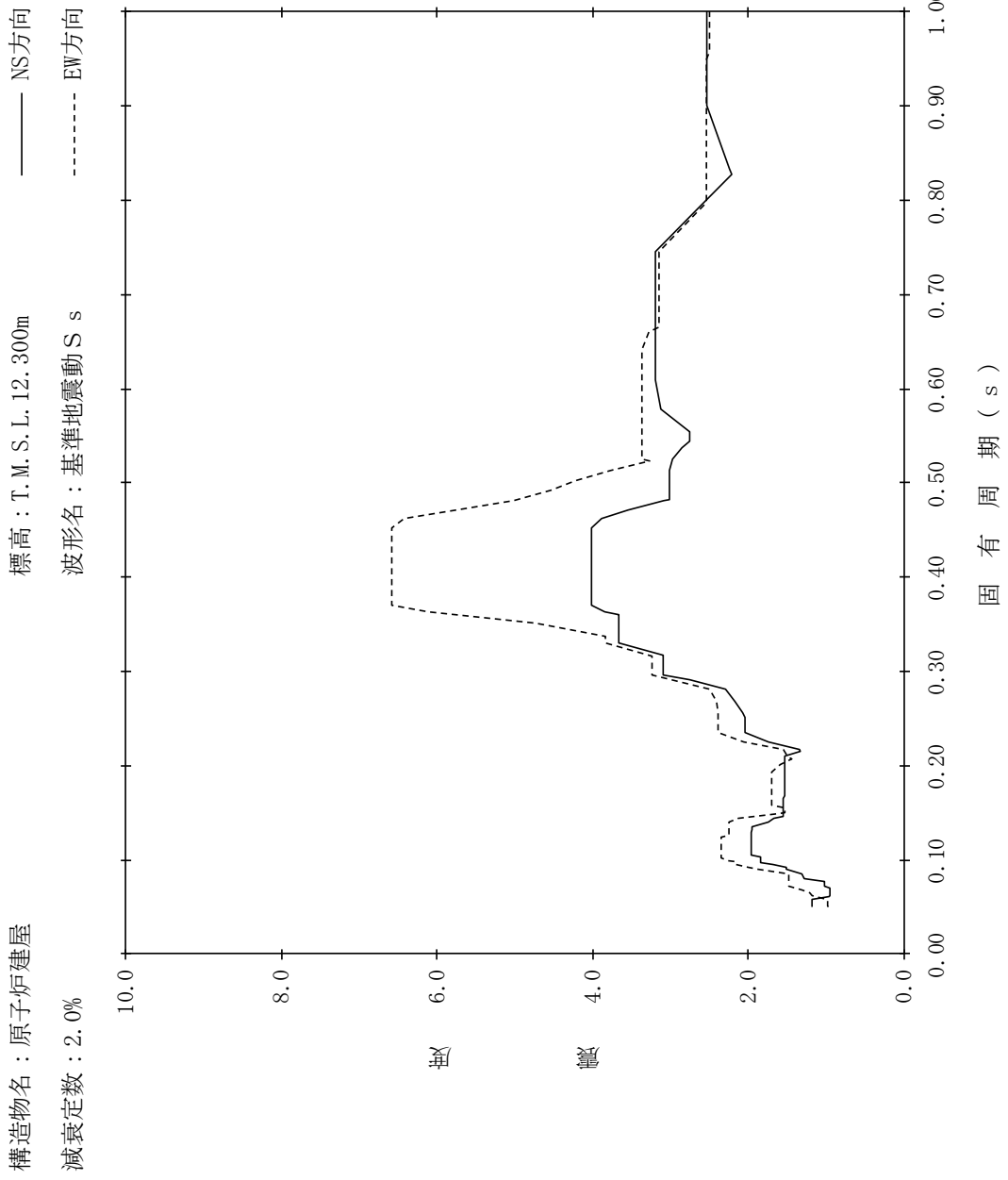
【K07-RB-SsH-RB126】



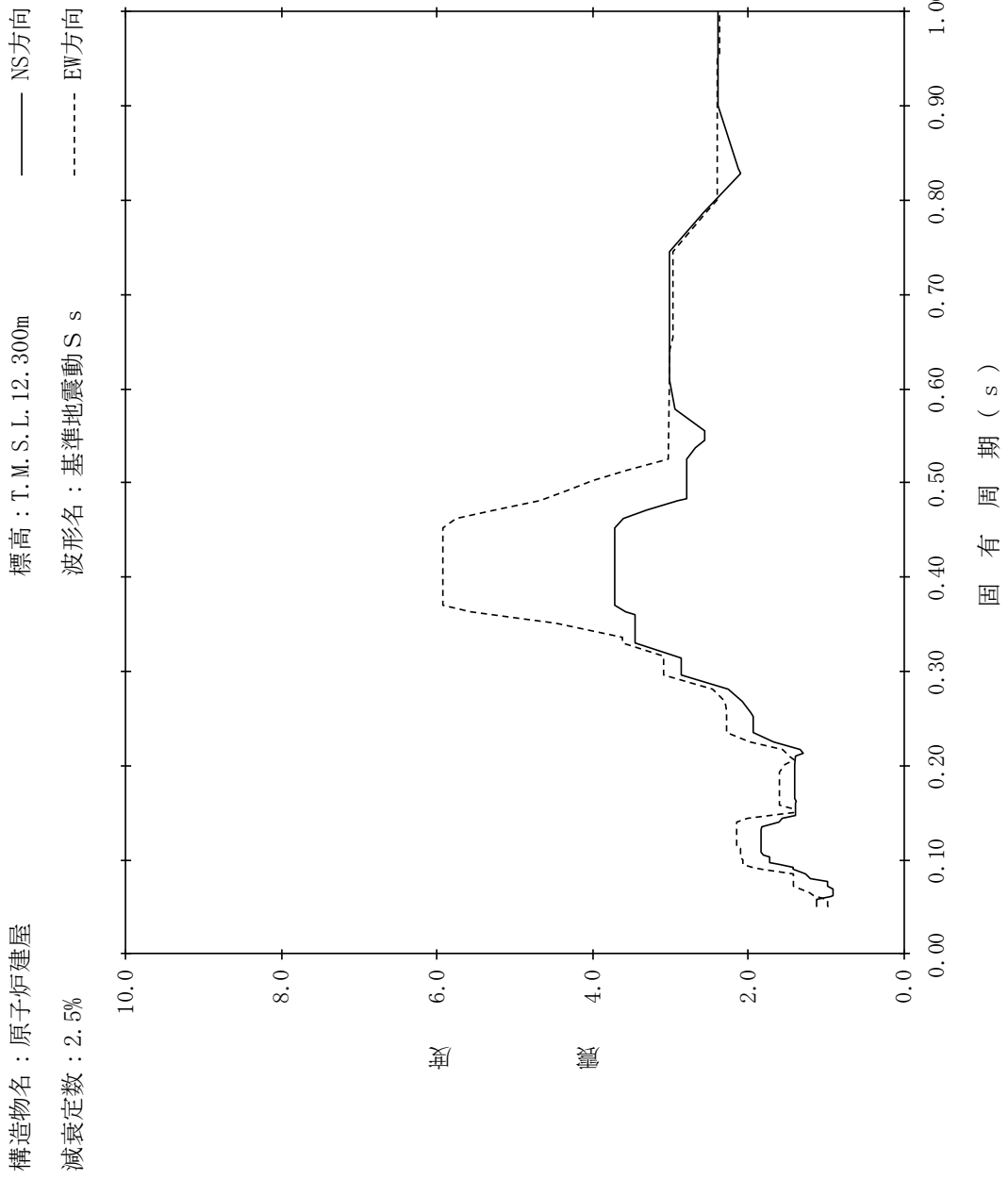
【K07-RB-SsH-RB127】



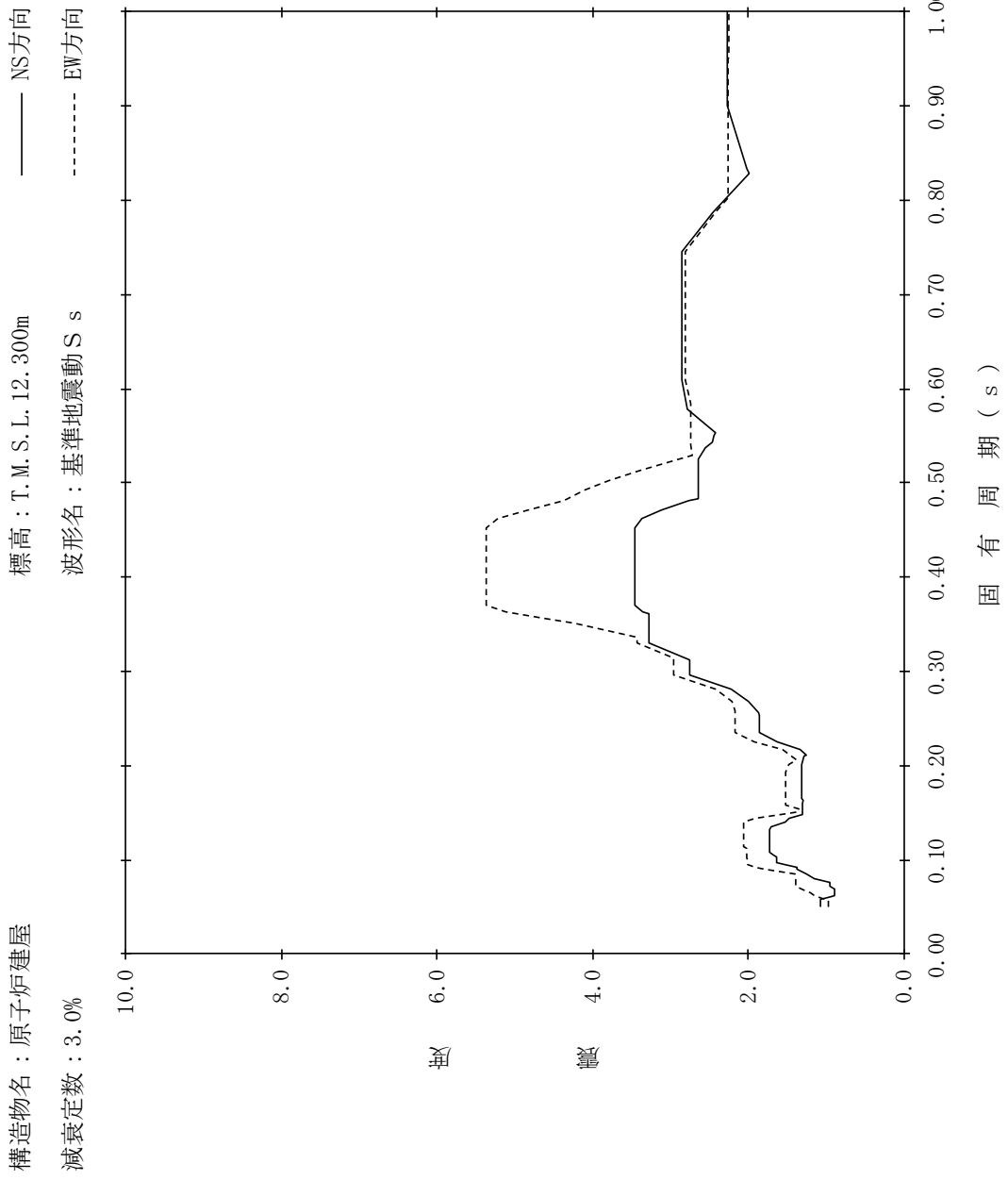
【K07-RB-SsH-RB128】



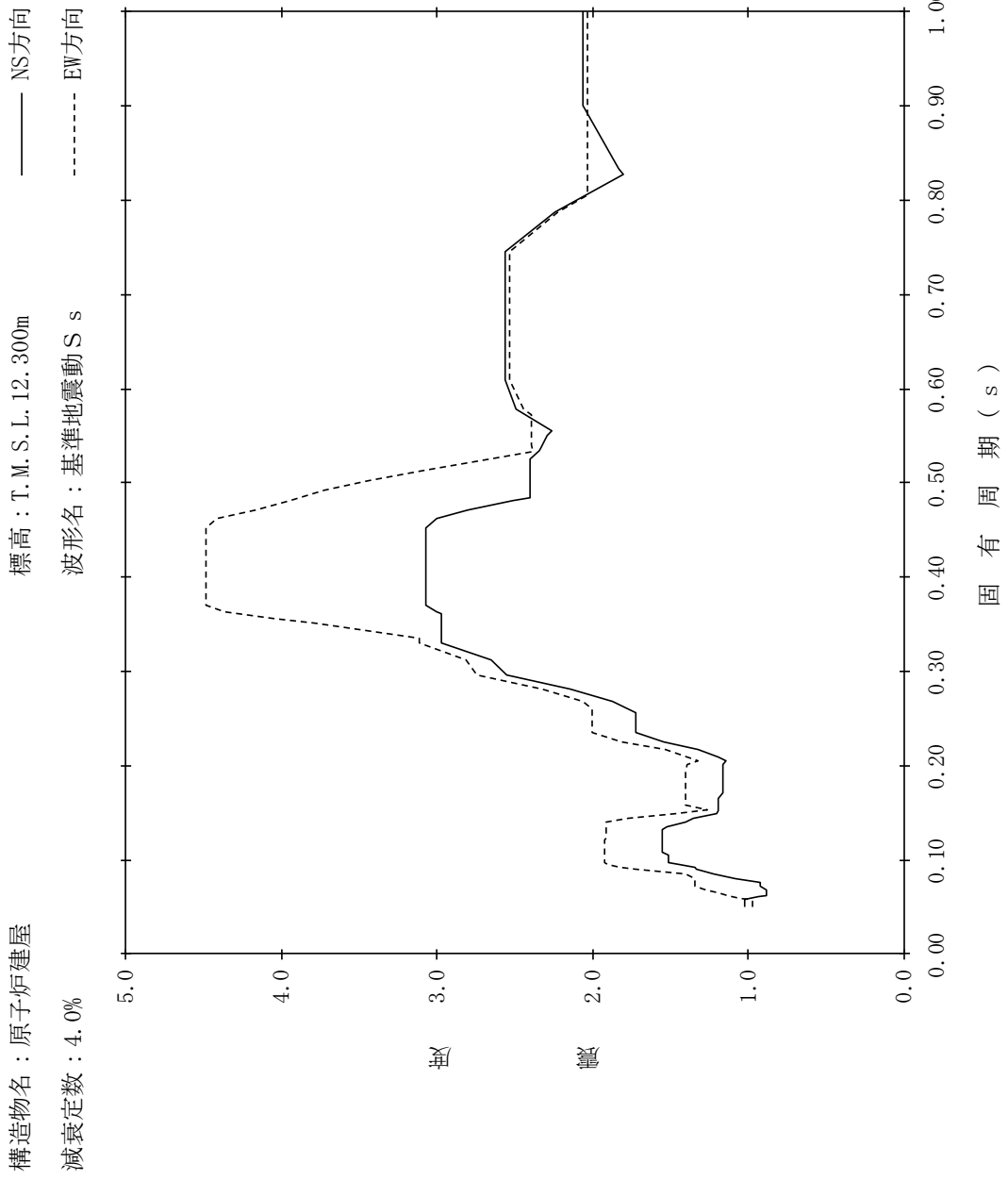
【K07-RB-SsH-RB129】



【K07-RB-SsH-RB130】



【K07-RB-SsH-RBI31】





【K07-RB-SsH-RB132】

構造物名：原子炉建屋

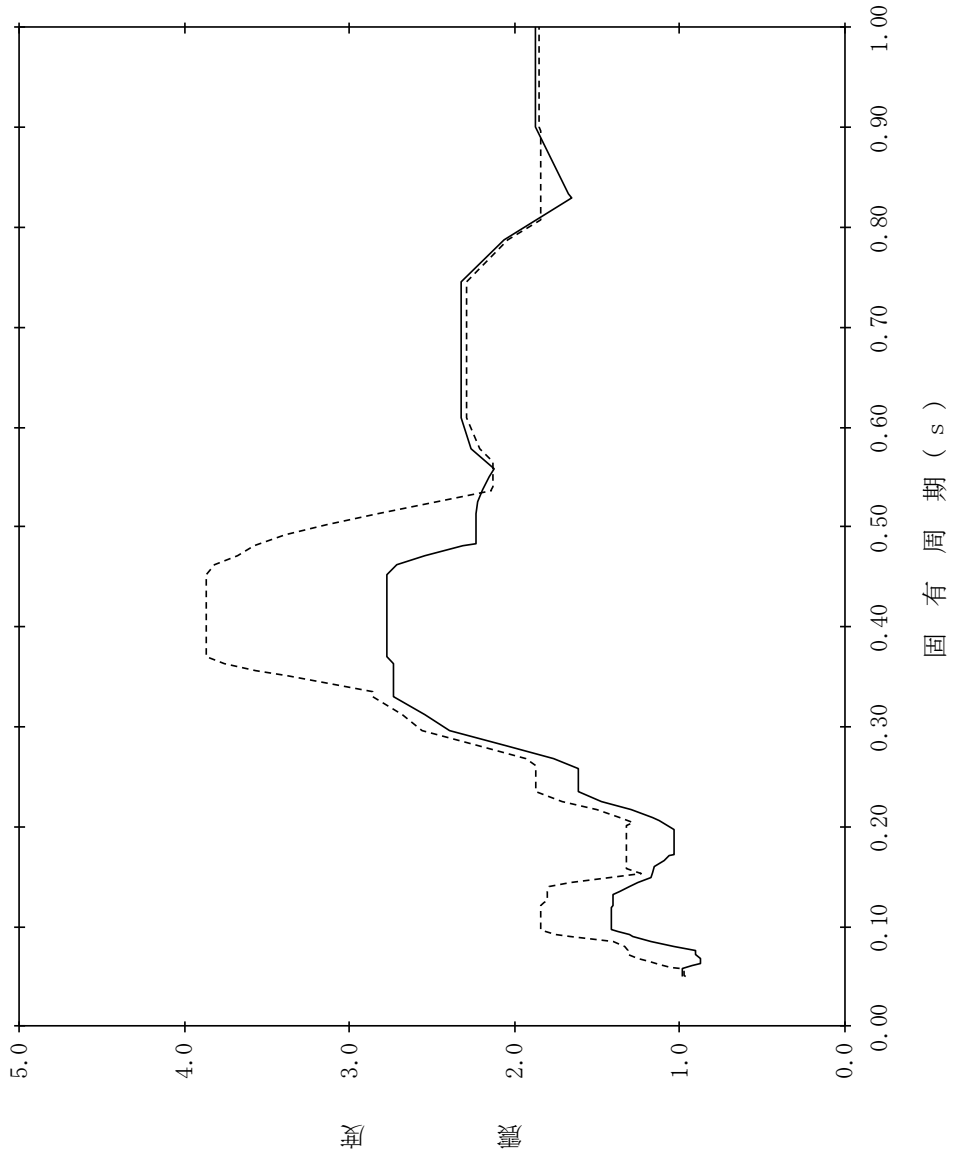
標高：T.M.S.L. 12.300m

—— NS方向

減衰定数：5.0%

波形名：基準地震動 S s

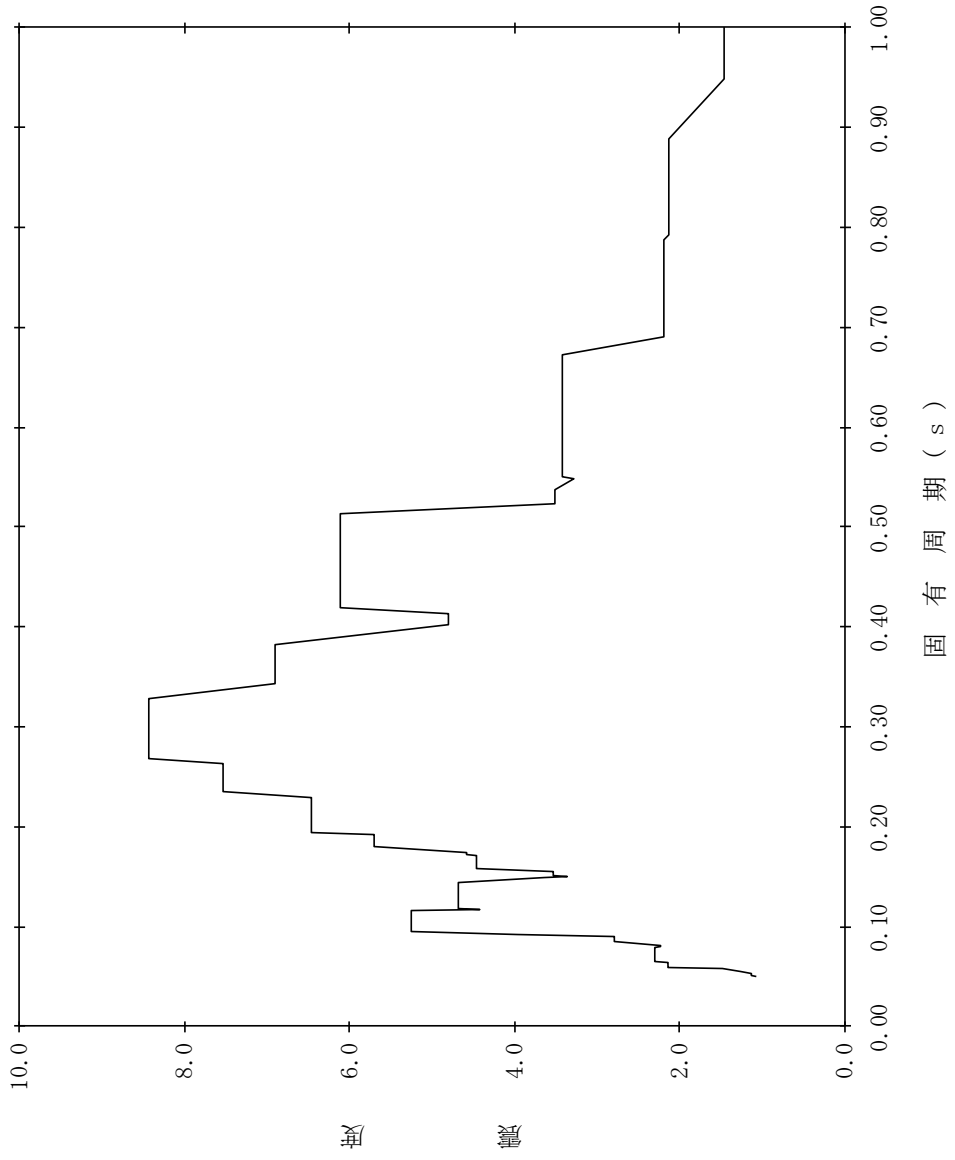
----- EW方向



【K07-RB-SsV-RB121】

構造物名：原子炉建屋 標高：T.M.S.L. 12.300m 鉛直方向

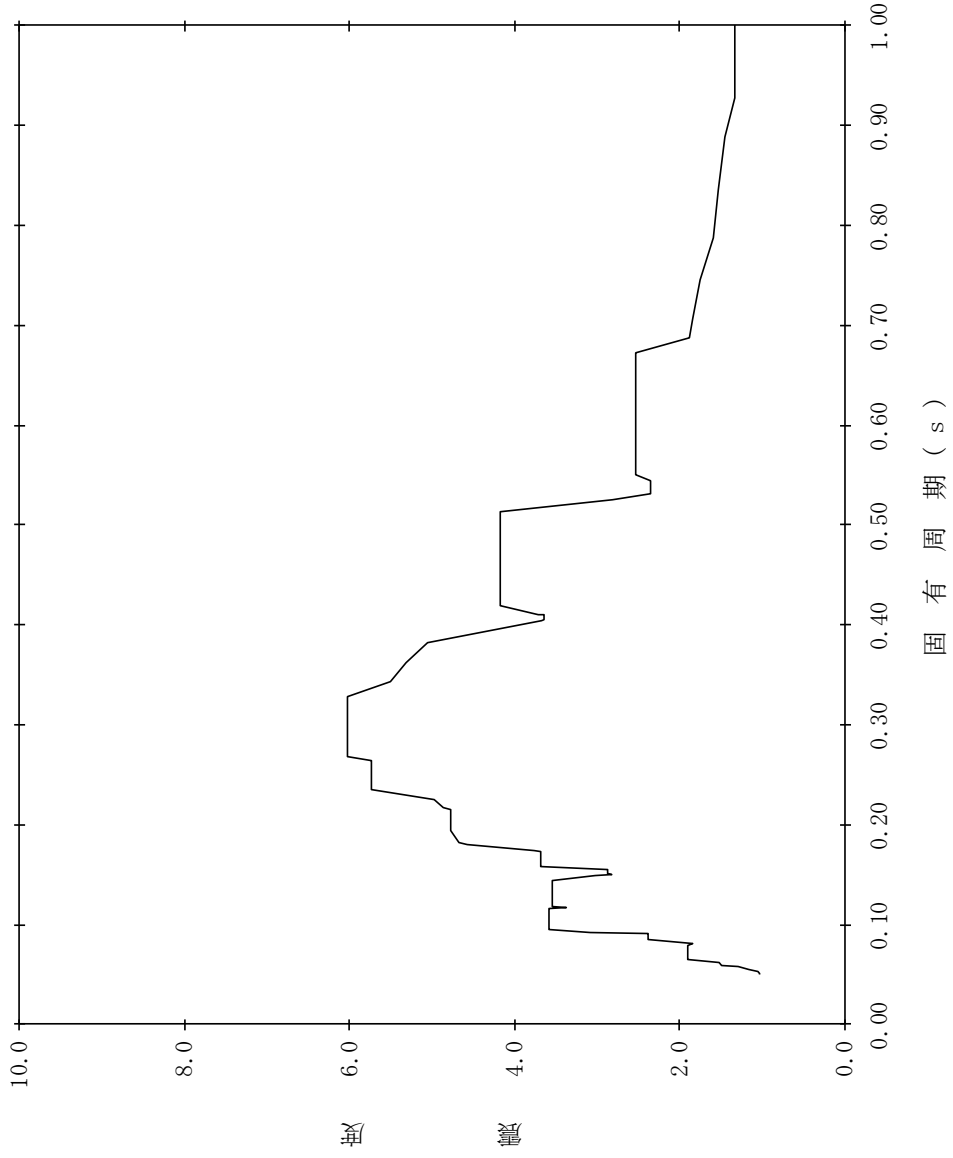
減衰定数：0.5% 波形名：基準地震動 S s



【K07-RB-SsV-RB122】

構造物名：原子炉建屋 標高：T.M.S.L. 12.300m 鉛直方向

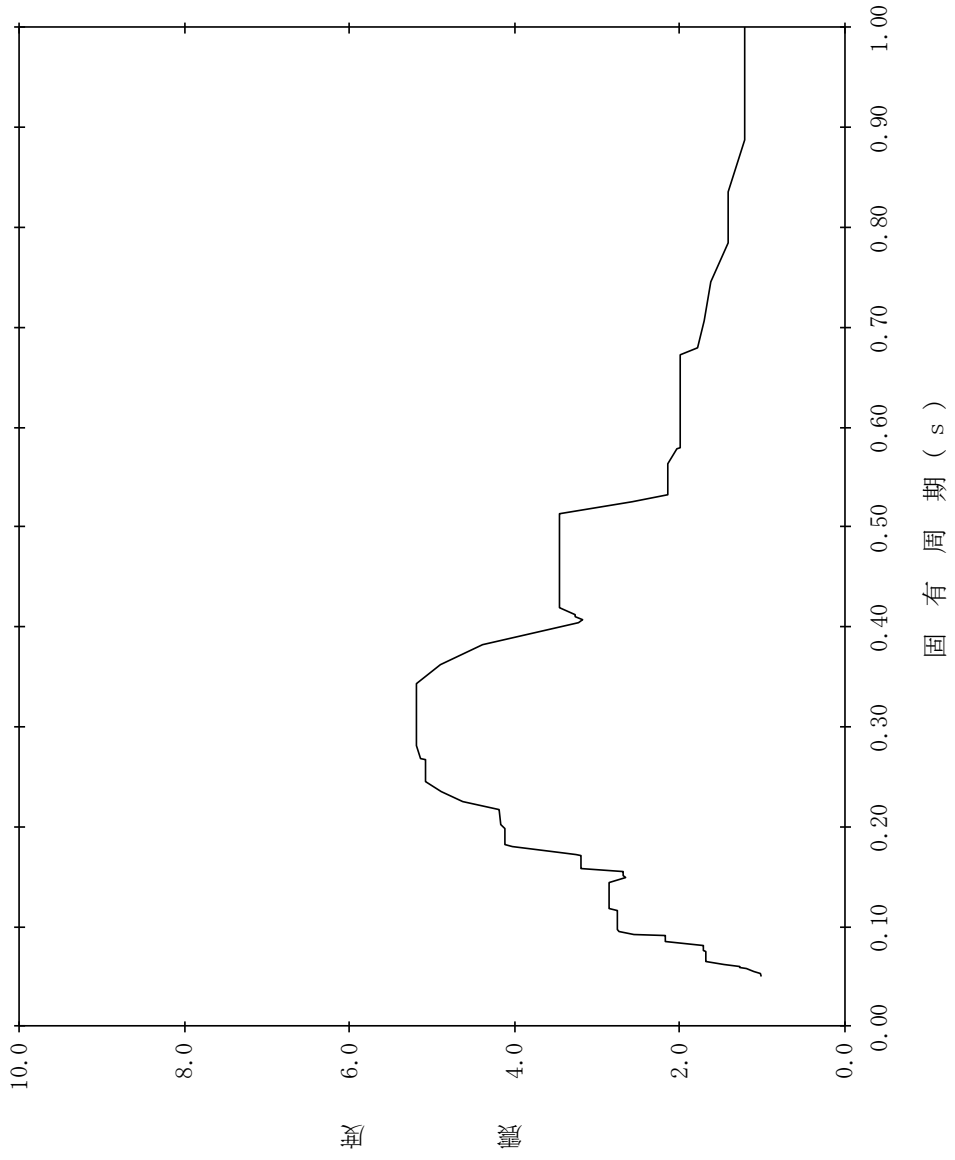
減衰定数：1.0% 波形名：基準地震動 S s



【K07-RB-SsV-RB123】

構造物名：原子炉建屋 標高：T.M.S.L. 12.300m 鉛直方向

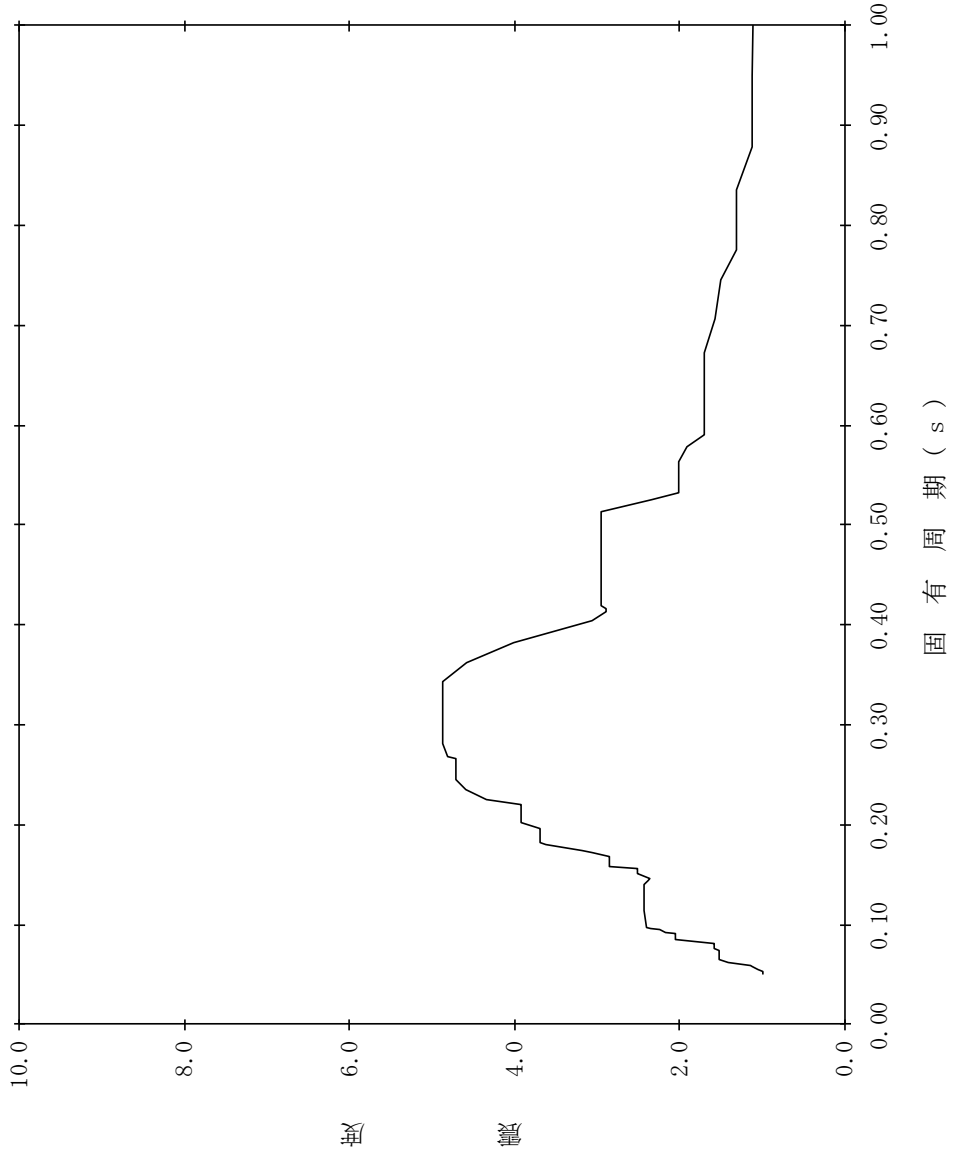
減衰定数：1.5% 波形名：基準地震動 S s



【K07-RB-SsV-RB124】

構造物名：原子炉建屋 標高：T.M.S.L. 12.300m 鉛直方向

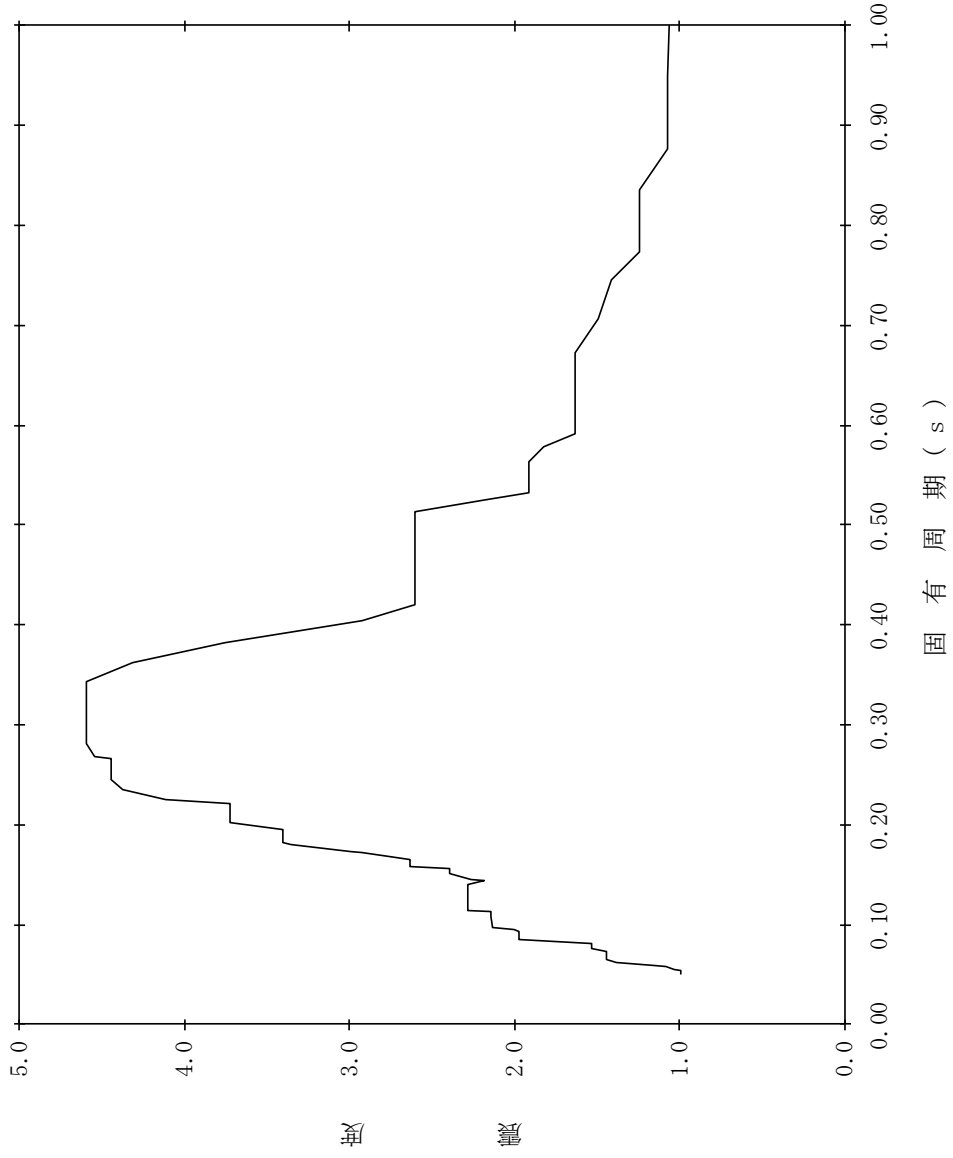
減衰定数：2.0% 波形名：基準地震動 S s



【K07-RB-SsV-RB125】

構造物名：原子炉建屋 標高：T.M.S.L. 12.300m 鉛直方向

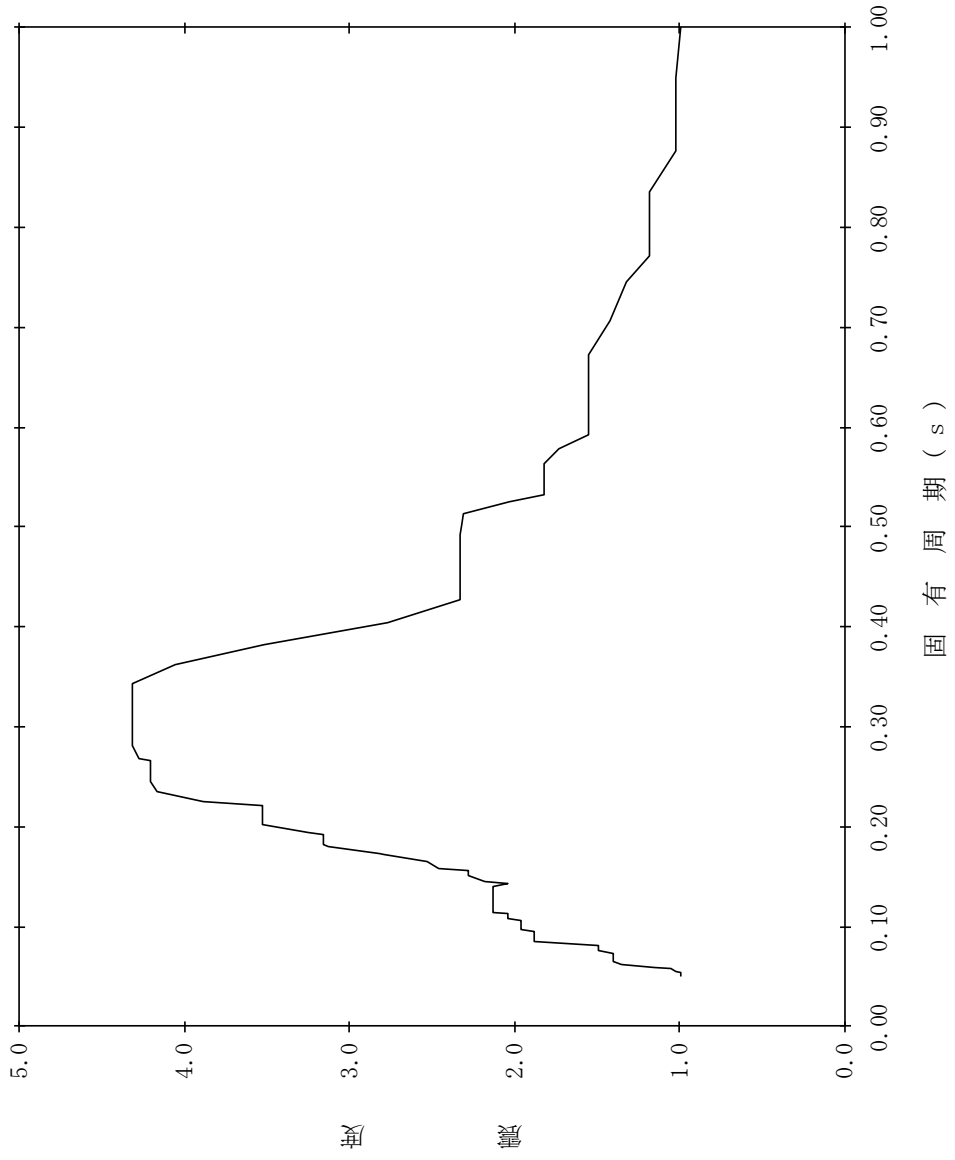
減衰定数：2.5% 波形名：基準地震動 S s



【K07-RB-SsV-RB126】

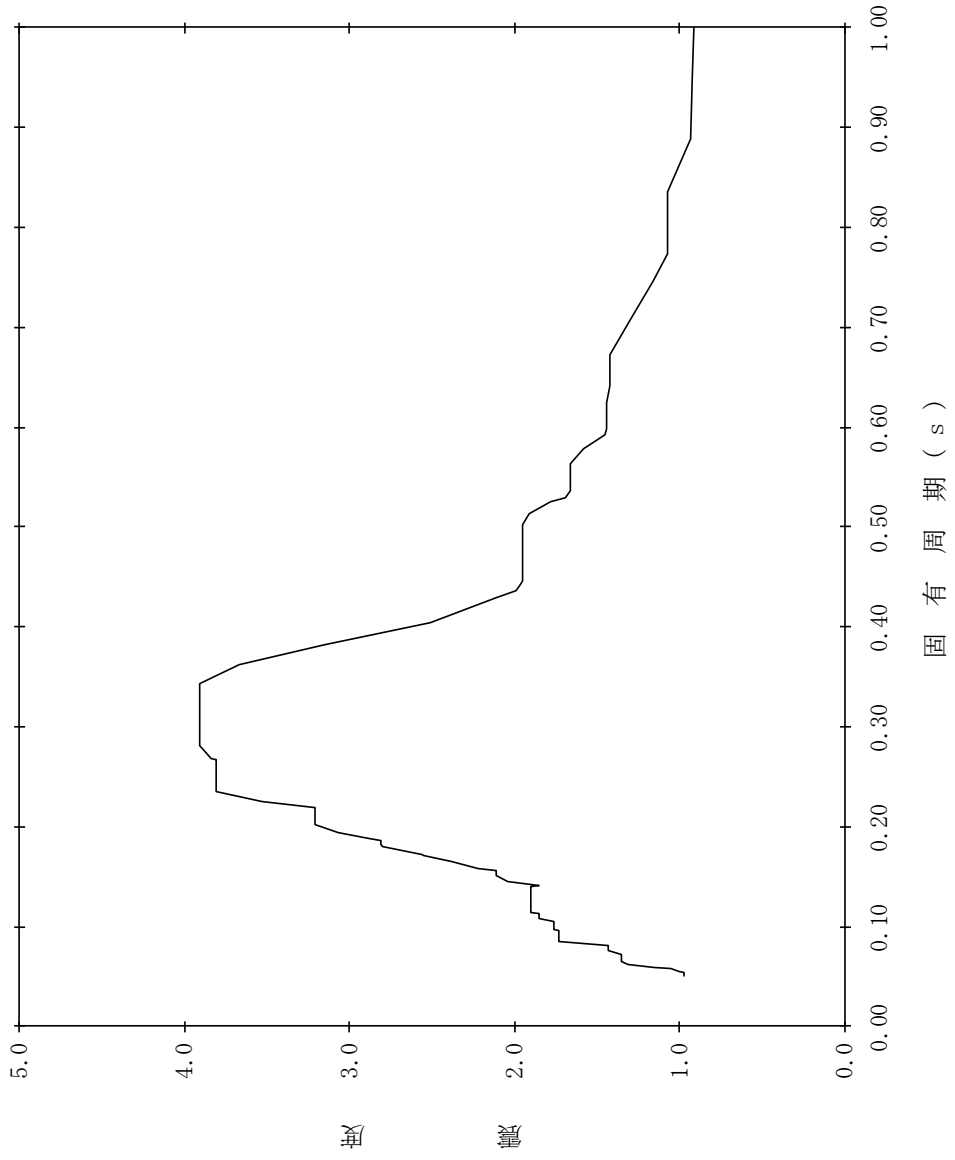
構造物名：原子炉建屋 標高：T.M.S.L. 12.300m 鉛直方向

減衰定数：3.0% 波形名：基準地震動 S s



【K07-RB-SsV-RB127】

構造物名：原子炉建屋  
標高：T.M.S.L. 12.300m  
減衰定数：4.0%  
波形名：基準地震動 S s  
鉛直方向





【K07-RB-SsV-RB128】

構造物名：原子炉建屋 標高：T.M.S.L. 12.300m 鉛直方向

減衰定数：5.0% 波形名：基準地震動 S s

